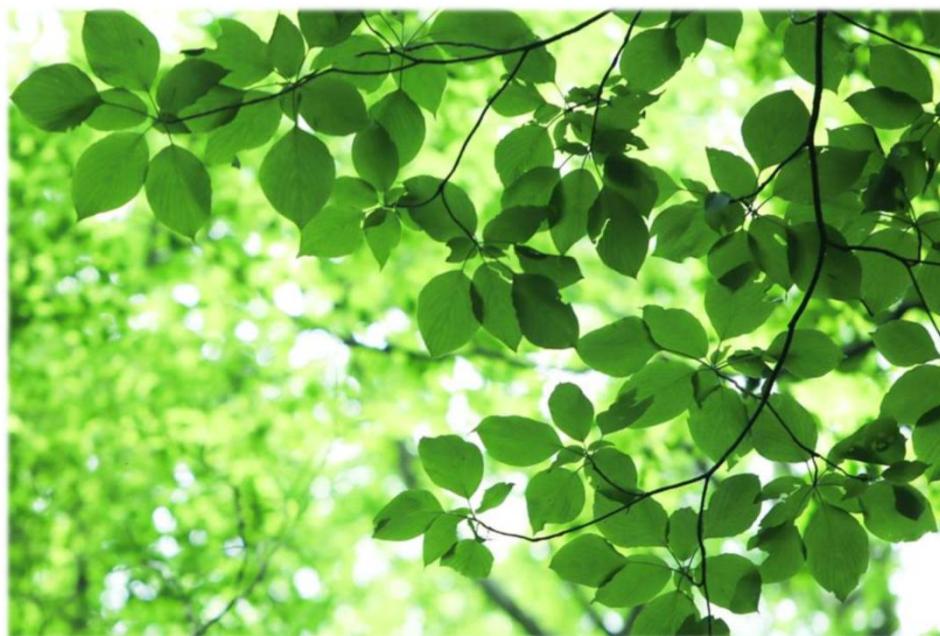


令和5年度

# 事業年報

Activity Report 2023



## けんこうりそく

公益財団法人 茨城県総合健診協会

Ibaraki Health Service Association



## ま え が き

平素より、当協会の事業運営に格別のご支援とご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、令和5年度に実施いたしました各種健診・検査の実績を事業年報として編纂する運びとなりました。本年報では、地域・職域・学校・母子保健などの分野ごとの実績を、実施主体及び性・年齢階級別に整理して掲載しております。併せて、当協会が実施した普及啓発活動の概要や、研究委員会の開催状況についても報告しております。

さて、令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へと移行し、社会経済活動もコロナ禍前の状態に戻ることが大いに期待された1年となり、当協会におきましても、県民の疾病予防・健康の保持増進を図る目的から、各種事業を積極的に展開してまいりました。

まず、当協会事業の柱である地域保健分野では、各市町村との連携強化を図り受診率向上対策を提案するなど積極的に受診者確保に努めるとともに、受診者サービスの一環としてコールセンターやWebによる予約健診を推進した結果、前年度実績を上回ることができました。職域保健分野におきましても、事業所や受診者のニーズを的確に捉えサービス向上に努めた結果、地域保健同様前年度実績以上の数を確保することができました。しかしながら、学校保健分野では、少子化が大きく影響し年々実績は減少傾向にあります。

一方、普及啓発事業においては、関係機関と協力し、結核、がん、循環器の疾病予防に対する正しい知識の普及啓発やイベント啓発などを実施しました。さらに、各ライフステージに応じた情報発信を行い、県民の健康リテラシー向上に努めてまいりました。調査研究事業では、検査データ等から得られた有益な情報を学会で発表するとともに、公的な各種研究にも参画し、公衆衛生向上に注力いたしました。

また、健康プラザ指定管理事業では、シルバーリハビリ体操指導士の養成やフォローアップ研修を県内各地で実施し、地域における実践活動を支援することで、健康寿命延伸に寄与してまいりました。

当協会では、今後も県民の皆様の健康づくりを総合的に支援し、豊かで活力ある生活の実現に貢献できるよう、引き続き真摯に事業運営に取り組んでまいります。

最後となりましたが、各方面の皆様には本年報をご高覧いただき、当協会の事業活動へのご理解を深めていただくとともに、県民の皆様の公衆衛生向上を目的とした活動などにご活用いただく一助となれば幸いに存じます。

公益財団法人 茨城県総合健診協会  
会 長 永 田 博 司

# 目 次

## 1 はじめに

1-1	協会概要	1
1-2	令和5年度事業概要	2
1-3	品質方針・個人情報保護方針	3
1-4	協会の沿革と法令等の移り変わり	5
1-5	役員名簿	10
1-6	トピックス	11
表 1-1-1	年度別健診検査実績	13

## 2 結核健診

2-1	結核定期健康診断等	16
2-1-1	概要	16
2-1-2	実施状況	16
図 2-1-1	胸部X線検査実績の年度推移	16
図 2-1-2	IGRA 検査実績の年度推移	16
2-1-3	検査方法	17
表 2-1-1	クオンティフェロン TB ゴールドプラス検査の判定区分	17
表 2-1-2	年度別健診実績(胸部X線検査)	18
表 2-1-3	住民健診(市町村別)実績	19
表 2-1-4	事業所実績	20
表 2-1-5	学校(区分別)実績	20
表 2-1-6	市町村教職員結核・肺がん検診(市町村別)実績	21
表 2-1-7	年度別IGRA検査実績(結核患者接触者及び医療従事者)	23
表 2-1-8	保健所別IGRA検査実績(県受託分)	23

## 3 地域保健

3-1	特定健康診査等	24
3-1-1	概要	24
3-1-2	実施状況	24
図 3-1-1	特定健康診査等区分別実績の年度推移	24
表 3-1-1	実施項目	24
表 3-1-2	年度別健診実績	25
表 3-1-3	特定健康診査等実績(総計)	26
表 3-1-4	市町村別総合判定内訳	27
表 3-1-5	市町村別メタボリックシンドローム判定・保健指導レベル内訳〔特定健康診査〕	31
表 3-1-6	健診区分別実績〔特定健康診査(国保)〕	35
表 3-1-7	健診区分別実績〔特定健康診査(被用者保険)〕	36
表 3-1-8	健診区分別実績(高齢者健康診査)	37
表 3-1-9	健診区分別実績(生活習慣病予防健診)	38
3-2	肝炎ウイルス検診	39
3-2-1	概要	39
3-2-2	実施状況	39
図 3-2-1	肝炎ウイルス検診実績の年度推移	39
3-2-3	検査方法	39
表 3-2-1	検査の判定基準	39
表 3-2-2	年度別検診実績	40
表 3-2-3	検診実績	40
表 3-2-4	性・年齢階級別実績	41
表 3-2-5	市町村別実績	42
3-3	肺がん検診	43
3-3-1	概要	43

3-3-2	実施状況	43
図 3-3-1	肺がん(X線検査) 検診実績と発見がん数の年度推移	43
3-3-3	各検査方法	43
表 3-3-1	胸部X線検査の判定区分と指導区分	44
表 3-3-2	喀痰細胞診検査の判定区分と指導区分	44
表 3-3-3	胸部CT検査の判定区分と指導区分	44
表 3-3-4	年度別検診実績(胸部X線検査)	45
表 3-3-5	年度別検診実績(喀痰細胞診検査)	45
表 3-3-6	年度別検診実績(胸部CT検査)	46
表 3-3-7	検診実績	46
表 3-3-8	胸部X線検査(性・年齢階級別) 実績	47
表 3-3-9	喀痰細胞診検査(性・年齢階級別) 実績	48
表 3-3-10	胸部X線検査・喀痰細胞診検査(市町村別) 実績	49
表 3-3-11	胸部CT検査(性・年齢階級別) 実績	52
<b>3-4</b>	<b>胃がん検診</b>	<b>53</b>
3-4-1	概要	53
3-4-2	実施状況	53
図 3-4-1	胃がん検診実績と発見がん数の年度推移	53
3-4-3	各検査方法	53
表 3-4-1	X線検査判定区分等	54
表 3-4-2	胃がんリスク検診(層別化検査) 判定基準	54
表 3-4-3	年度別検診実績(X線検査)	55
表 3-4-4	年度別検診実績(胃がんリスク検診)	55
表 3-4-5	検診実績	55
表 3-4-6	X線検査(性・年齢階級別) 実績	56
表 3-4-7	X線検査(市町村別) 実績	57
表 3-4-8	胃がんリスク検診(層別化検査)(性・年齢階級別) 実績	59
<b>3-5</b>	<b>大腸がん検診</b>	<b>60</b>
3-5-1	概要	60
3-5-2	実施状況	60
図 3-5-1	大腸がん検診実績と発見がん数の年度推移	60
3-5-3	検査方法	60
表 3-5-1	年度別検診実績	61
表 3-5-2	検診実績	61
表 3-5-3	要精密検査者の状況	61
表 3-5-4	性・年齢階級別実績	62
表 3-5-5	市町村別実績	63
<b>3-6</b>	<b>乳がん検診</b>	<b>65</b>
3-6-1	概要	65
3-6-2	実施状況	65
図 3-6-1	乳房X線 年齢別受診者数と発見がん数	65
図 3-6-2	乳房超音波 年齢別受診者数と発見がん数	65
3-6-3	各検査方法	66
表 3-6-1	マンモグラフィ読影判定区分	66
表 3-6-2	検診超音波検査カテゴリー	66
表 3-6-3	年度別検診実績(乳房X線)	67
表 3-6-4	年度別検診実績(乳房超音波)	67
表 3-6-5	検診実績	68
表 3-6-6	検診方法別実績	68
表 3-6-7	年齢階級別・検診方法別実績	69
表 3-6-8	市町村別・検診方法別実績	70
<b>3-7</b>	<b>子宮がん検診</b>	<b>75</b>
3-7-1	概要	75
3-7-2	実施状況	75
図 3-7-1	子宮頸がん検診年齢別受診者数と発見がん数	75

3-7-3	検査方法	76
表 3-7-1	年度別検診実績(巡回)	77
表 3-7-2	年度別検診実績(医療機関)	77
表 3-7-3	検診実績	78
表 3-7-4	発見 CIN3 と AIS	78
表 3-7-5	発見子宮がんの内訳	78
表 3-7-6	受託検査実績	78
表 3-7-7	年齢階級別・検診方法別実績	79
表 3-7-8	市町村別・検診方法別実績	81
表 3-7-9	HPV検査実績	95
<b>3-8</b>	<b>腹部超音波検診</b>	<b>96</b>
3-8-1	概要	96
3-8-2	実施状況	96
図 3-8-1	腹部超音波検診実績と発見がん数の年度推移	96
3-8-3	検査方法	96
表 3-8-1	判定区分等	96
表 3-8-2	年度別検診実績	96
表 3-8-3	性・年齢階級別実績	97
表 3-8-4	市町村別実績	99
表 3-8-5	検診実績	101
<b>3-9</b>	<b>前立腺がん検診</b>	<b>102</b>
3-9-1	概要	102
3-9-2	実施状況	102
図 3-9-1	前立腺がん検診実績と発見がん数の年度推移	102
3-9-3	検査方法	102
表 3-9-1	判定基準	102
表 3-9-2	年度別検診実績	103
表 3-9-3	検診実績	103
表 3-9-4	年齢階級別実績	104
表 3-9-5	市町村別実績	105
<b>3-10</b>	<b>骨粗鬆症検診</b>	<b>107</b>
3-10-1	概要	107
3-10-2	実施状況	107
図 3-10-1	骨粗鬆症検診要精密検査率と骨量平均値	107
3-10-3	検査方法	107
表 3-10-1	判定区分等	107
表 3-10-2	年度別検診実績	108
表 3-10-3	検診実績	108
表 3-10-4	年齢階級別実績	109
表 3-10-5	市町村別実績	110
<b>3-11</b>	<b>風しん抗体検査</b>	<b>112</b>
3-11-1	概要	112
3-11-2	実施状況	112
図 3-11-1	風しん抗体検査受検者の割合	112
3-11-3	検査方法	112
表 3-11-1	判定区分等	112
表 3-11-2	年度別検査実績	112
<b>3-12</b>	<b>新型コロナウイルス感染症検査</b>	<b>113</b>
3-12-1	概要	113
3-12-2	実施状況	113
図 3-12-1	新型コロナウイルス感染症検査 受託割合	113
3-12-3	検査方法	113
表 3-12-1	判定区分等	113
表 3-12-2	年度別検査実績	113

表 3-12-3 受託区分別実績	113
------------------	-----

## 4 職域保健（その他の健診含む）

4-1 定期健康診断等	114
4-1-1 概要	114
4-1-2 実施状況	114
図 4-1-1 定期健康診断項目別実施内訳	114
図 4-1-2 定期健康診断実績の年度推移	114
表 4-1-1 年度別実績	114
表 4-1-2 健診実績（定期健康診断等）	114
表 4-1-3 検査項目別実績	115
4-2 特殊健康診断	116
4-2-1 概要	116
図 4-2-1 特殊健康診断受診者数に対する有所見者の割合	116
4-2-2 実施根拠と検査項目	116
表 4-2-1 健診実績	118
4-3 各種がん検診等	120
4-3-1 概要	120
4-3-2 実施状況	120
図 4-3-1 各種がん検診等実績数	120
4-3-3 胃がんリスク検診（層別化検査）	120
表 4-3-1 胃がんリスク検診（層別化検査）判定基準	120
表 4-3-2 各種がん検診等実績数	121
表 4-3-3 年度別実績	122
表 4-3-4 肺がん検診 胸部X線検査（性・年齢階級別）実績	123
表 4-3-5 肺がん検診 喀痰細胞診検査（性・年齢階級別）実績	124
表 4-3-6 肺がん検診 胸部CT検査（性・年齢階級別）実績	125
表 4-3-7 胃がん検診 X線検査（性・年齢階級別）実績	126
表 4-3-8 胃がんリスク検診（層別化検査）（性・年齢階級別）実績	127
表 4-3-9 大腸がん検診（性・年齢階級別）実績	128
表 4-3-10 乳がん検診（検診方法別・年齢階級別）実績	129
表 4-3-11 子宮頸がん検診（年齢階級別）実績	130
表 4-3-12 腹部超音波検診（性・年齢階級別）実績	131
表 4-3-13 前立腺がん検診（年齢階級別）実績	133
表 4-3-14 骨粗鬆症検診（年齢階級別）実績	134
4-4 総合健康診断（人間ドック）	135
4-4-1 概要	135
4-4-2 実施状況	135
図 4-4-1 総合健康診断受診者に対する判定結果の割合	135
図 4-4-2 総合健康診断実績の年度推移	135
表 4-4-1 年度別実績	135
表 4-4-2 検査項目	136
表 4-4-3 健診実績	137
表 4-4-4 各種がん検診実績数	137
表 4-4-5 検査項目別実績	138
4-5 特定保健指導	139
4-5-1 概要	139
4-5-2 実施状況	139
図 4-5-1 特定保健指導支援別男女比（全体）	139
図 4-5-2 特定保健指導実績の年度推移	139
4-5-3 支援の方法	139
表 4-5-1 特定保健指導プログラム	140
表 4-5-2 特定保健指導の実績	140
表 4-5-3 初回面接時と3か月以降の体重の変化	141
表 4-5-4 初回面接時と3か月以降の腹囲の変化	141

4-6	腸内病原細菌検査	142
4-6-1	概要	142
4-6-2	実施状況	142
	図 4-6-1 腸内病原細菌検査実績の年度推移	142
4-6-3	検査方法	142
	表 4-6-1 年度別実績(赤痢・サルモネラ菌)	143
	表 4-6-2 年度別実績(腸管出血性大腸菌)	143

## 5 学校保健

5-1	尿検査	144
5-1-1	概要	144
5-1-2	実施状況	144
	図 5-1-1 尿二次検査陽性者の結果内訳	144
5-1-3	検査方法(腎臓病・糖尿病スクリーニング)	144
	表 5-1-1 年度別検査実績	145
	表 5-1-2 検査実績(学校区分別)	147
	表 5-1-3 市町村別実績	149
	表 5-1-4 幼児・児童・生徒実績(市町村教育委員会を除く)	153
	表 5-1-5 教職員実績	153
	表 5-1-6 尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体定性検査	153
5-2	心臓病検診	154
5-2-1	概要	154
5-2-2	実施状況	154
	図 5-2-1 心臓病検診検査方法別実績	154
5-2-3	検査方法等	155
	表 5-2-1 年度別一次検診実績	156
	表 5-2-2 心臓病一次スクリーニング検診	157
	表 5-2-3 心臓病二次スクリーニング検診	157
	表 5-2-4 心電図検査	158
	表 5-2-5 市町村別実績(一次・二次スクリーニング検診)(小学校)	159
	表 5-2-6 市町村別実績(一次・二次スクリーニング検診)(中学校)	161
	表 5-2-7 国・私立学校実績(心電図検査)	163
	表 5-2-8 心臓病検診所見内訳(一次スクリーニング検診)	164
	表 5-2-9 心臓病検診所見内訳(心電図検査)	165
5-3	貧血検査	166
5-3-1	概要	166
5-3-2	実施状況	166
	図 5-3-1 貧血検査結果の割合	166
5-3-3	検査方法	166
	表 5-3-1 判定基準	166
	表 5-3-2 年度別検査実績	167
	表 5-3-3 検査実績(学校区分別)	168
5-4	小児生活習慣病予防健診	169
5-4-1	概要	169
5-4-2	実施状況	169
	図 5-4-1 小児生活習慣病予防健診区分別総合判定有所見者の割合	169
5-4-3	検査方法	170
	表 5-4-1 総合判定と指導区分等	170
	表 5-4-2 項目別判定基準	171
	表 5-4-3 判定評価内容	171
	表 5-4-4 年度別健診実績	172
	表 5-4-5 健診実績(総合判定別)	173
	表 5-4-6 健診実績(検査項目別)	173
	表 5-4-7 市町村別実績(総合判定内訳)(小学校)	174
	表 5-4-8 市町村別実績(総合判定内訳)(中学校)	176
	表 5-4-9 市町村別実績(項目別有所見者内訳)(小学校)	178

表 5-4-10	市町村別実績(項目別有所見者内訳)(中学校).....	180
表 5-4-11	市町村別実績(項目別平均値)(小学校).....	182
表 5-4-12	市町村別実績(項目別平均値)(中学校).....	183
表 5-3-13	ヘリコバクター・ピロリ菌検査実績.....	183
<b>5-5</b>	<b>寄生虫卵検査</b> .....	<b>185</b>
5-5-1	概要.....	185
5-5-2	実施状況.....	185
5-5-3	検査方法.....	185
表 5-5-1	年度別検査実績.....	185
表 5-5-2	検査実績(学校区分別).....	186
表 5-5-3	市町村別実績.....	186
<b>6</b>	<b>母子保健</b>	
6-1	先天性代謝異常等検査.....	188
6-1-1	概要.....	188
6-1-2	実施状況.....	188
図 6-1-1	先天性代謝異常等検査初回受付実績の年度推移.....	188
6-1-3	検査方法.....	188
6-1-4	新生児マススクリーニング検査追加検査.....	189
表 6-1-1	先天性代謝異常等検査項目一覧.....	190
表 6-1-2	年度別検査実績.....	191
表 6-1-3	検査実績(検査項目別).....	192
表 6-1-4	精密検査結果.....	194
<b>7</b>	<b>研究会・学会への発表</b>	
7-1	研究会・学会への発表.....	195
<b>8</b>	<b>普及啓発事業</b>	
8-1	普及啓発活動.....	205
<b>9</b>	<b>協会案内</b>	
9-1	各種研究委員会.....	209
9-1-1	令和5年度研究委員会開催事項.....	209
9-1-2	研究委員会委員名簿.....	210
9-2	令和5年度 各種研修会・講習会・学会参加状況.....	216
9-3	組織図.....	219
9-4	案内図.....	220

#### 数表について

- ・ 百分率(%)は、原則として小数点第二位で四捨五入している。ただし、第二位で差異が読み取れない個所については、小数点第三位で四捨五入している。
- ・ がん検診追跡調査結果については、令和7年5月末現在集計値。



# 1 はじめに



# 1-1 協会概要

## ■ 設立趣旨

(公財)茨城県総合健診協会は、県民を対象に、疾病予防及び健康の保持増進に関する正しい知識の普及啓発と調査研究、並びに結核・がん・循環器疾患等の疾病予防を目的とする健康診断を、より効果的に行うため、(公財)結核予防会、(公財)日本対がん協会、(公財)予防医学事業中央会の各茨城県支部を統合し、昭和56年に設立した団体である。

## ■ 経営理念

県民の健康づくりを総合的に支援することで、県民の豊かで活力ある生活に貢献します。

## ■ スローガン

Do our best with smile 「受診者の立場に立って健診を、先ずは明るい笑顔から」

## ■ ネーミング 「けんこうリンク」

安心できる健康診断をとおして、健康で充実した日常生活へ“つながる”。また、お客様と当協会が健康に関する課題の共有によって日常的に“つながっている”という意味を込めて、同意の英語である「リンク」を用い、**けんこうリンク**と名付けた。

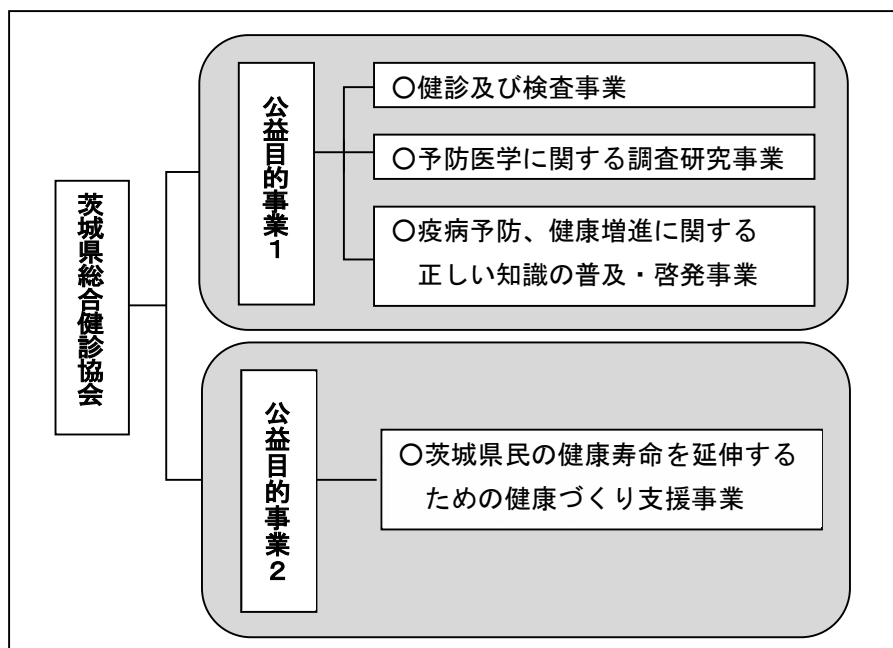
# けんこうリンク

## ■ シンボルマーク 「ハートの聴診器」

「聴診器」を図形化している。聴診器は、お客様と当協会をつなげるアイコンでもある。さらにハートで優しさを添え、心と体を軽くする安心感を表現している。



## ■ 事業内容



## 1-2 令和5年度事業概要

当協会の事業目的である、茨城県民に対する疾病の予防・健康の保持増進、並びに健康寿命を延伸するための健康づくり支援を推進するため、各種事業を展開した。

当期の主な事業の概要は、以下のとおりである。

### ◇ 公益目的事業 1

#### 1 健診・検査事業

##### ① 地域保健

各市町村において受診勧奨が積極的に実施されたことから、前年度実績を上回る結果となった。しかしながら、社会保険適用拡大等の影響で、国保加入者の減少に歯止めがかからず、依然としてコロナ禍前の水準までは回復していない状況である。

##### ② 職域保健

一般事業所を新規に若干獲得することができたが、一方で官公庁等健診は社会保険適用拡大により対象者が増え、受診者数の増加が期待されたものの、巡回健診利用者の一部が人間ドックに移行したため、定期健康診断は前年度を下回る結果となった。

##### ③ 学校保健

一部の大学において、新型コロナにより滞っていた留学生の受入れが進んだことで実績が増加した一方、市町村教育委員会においては、少子化の影響や任意の検査項目で希望者が減少したこと等から、全体の実績は前年度を下回る結果となった。

#### 2 疾病予防、健康増進に関する正しい知識の普及・啓発事業

##### ① 普及啓発活動

健康教材の無料貸し出しのほか、結核予防週間、がん征圧月間、世界禁煙デーにおいて、県内全域にポスター配付、ホームページによる告知、横断幕掲示、茨城県公式ツイッター（現エックス）による周知等を実施した。

##### ② 健康教育活動

児童・生徒を対象とした小児生活習慣病予防健診の要精密検査者及び希望者に対し、保護者を交えて、結果の見方並びに生活習慣病改善に向けた動画を上映するとともに、オンラインによる小児科専門医師の個別相談を行った。

### ◇ 公益目的事業 2

県立健康プラザの管理運営を行い、健康づくりの情報発信基地として幅広い事業を展開した。

- シルバーリハビリ体操指導士の養成事業を推進し累計養成数は10,369人を突破した。
- 地域における健康づくりの実践を促進するため、保健所や市町村の健康づくり指導者等を対象とした専門的な研修を開催した。

## 1-3 品質方針・個人情報保護方針

### 品質方針

けんこうリンク（公益財団法人茨城県総合健診協会）は、皆様に安心と信頼していただける健診機関を目指して以下の方針を定め、取り組んでまいります。

- 1 私たちは、疾病予防のための健診を通じて、県民の健康の保持増進に貢献します。
- 2 私たちは、常に明るく、誠実に、思いやりのある優しい心を持って、安心・安全かつ信頼される健診サービスの提供に努めます。
- 3 私たちは、健診サービスに関係する皆様の要望を的確に把握し、一人ひとりが創意工夫と改善に取り組むことにより、満足度の向上に努めます。
- 4 私たちは、健診サービスに関係する各種法令や指針、規格等を順守するとともに、顧客要求事項を満たします。

公益財団法人茨城県総合健診協会  
会長 永田 博司  
制定日 平成16年9月1日  
改定日 令和2年6月19日

### 個人情報保護方針

公益財団法人茨城県総合健診協会は、皆様に安心して各種健診・検査をお受けいただくため、社会的責務である個人情報の保護を事業運営上の最重要事項と位置づけ、全職員が個人情報保護の重要性を認識し適切に管理するため以下の方針を定め、個人情報の保護を推進いたします。

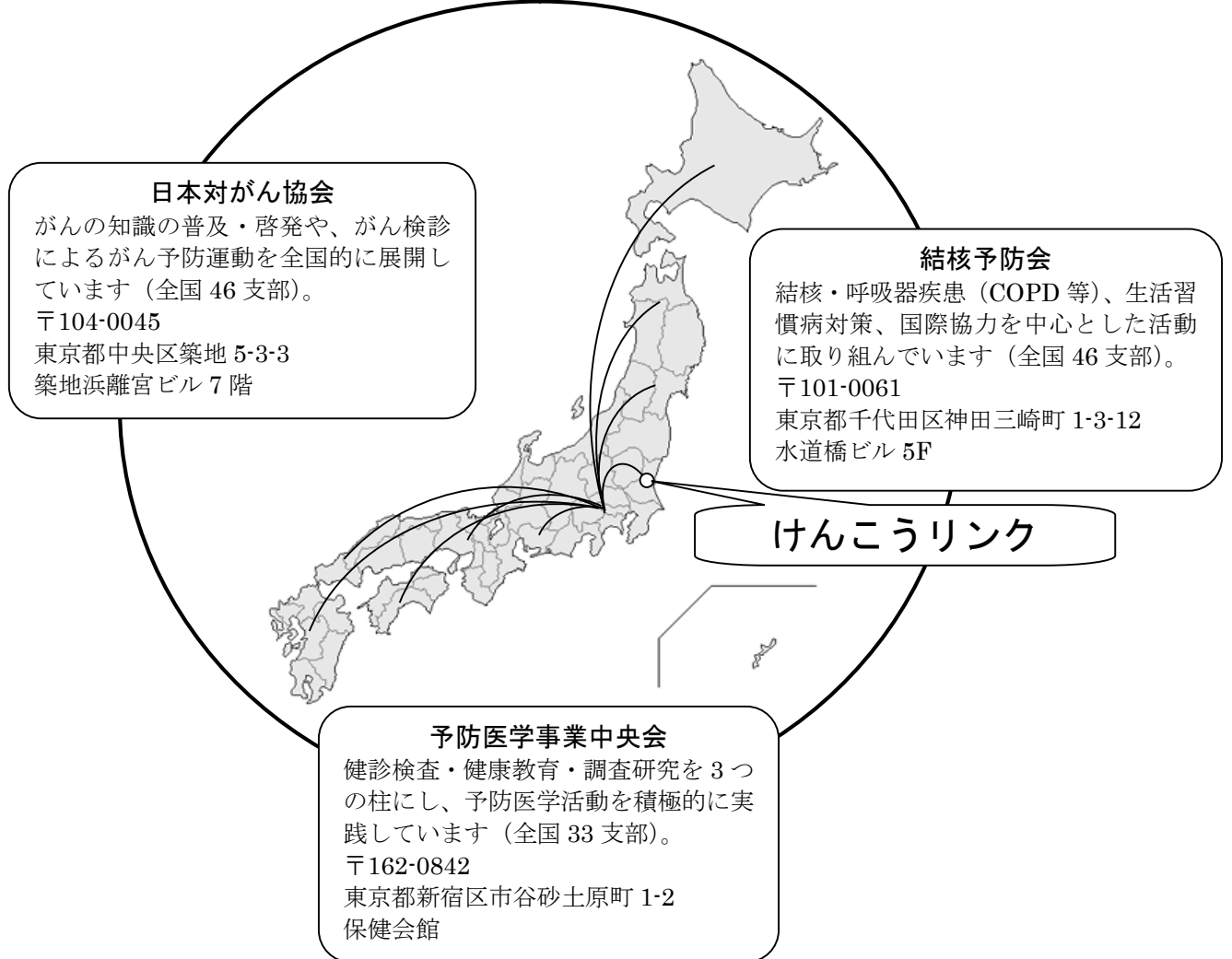
- 1 個人情報の取得・利用・提供  
当協会では、各種健診・検査事業、普及啓発事業を行うにあたり、個人情報の取得、利用及び提供に関し、あらかじめ取得・利用の目的を明らかにし、目的達成のための必要な範囲を超える利用や不正な情報取得をいたしません。  
また、法令に基づく場合などの正当な理由がある場合を除き、ご本人の同意なしに第三者への提供をいたしません。
- 2 個人情報に関する法令・国が定める指針等の遵守  
当協会は、事業運営で取り扱う全ての個人情報について、個人情報に関する法令、国が定める指針及び関連するその他の規範を遵守いたします。
- 3 個人情報の安全対策及び教育の徹底  
個人情報の漏洩、滅失又は毀損などのリスクに対処するため、物理的安全措置を講じるとともに、職員に対する教育の徹底を行い、厳正な個人情報保護の管理体制を整備し、安全性・正確性の確保を図ります。  
また、定期的に安全措置に関する見直しを行い、不具合な点が発覚した場合やお客様からの要望等により改善が必要とされた時には、速やかな是正対策を講じてまいります。
- 4 個人情報に関する苦情及び相談への対応  
個人情報の取り扱いに関しての苦情・相談につきましては、所定の窓口においてお客様の視点に立ち、迅速かつ誠意をもって対応いたします。  
また、お客様ご本人から情報の開示・訂正・削除等の要請があった際には、事業の適正な実施に支障をきたすなどの特別な理由のない限り、合理的な範囲でこれに対応いたします。
- 5 個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善  
個人情報の取り扱いにつきましては、内部規定に基づくマネジメントシステムを策定し、お取り扱いいたします。また、定期的に内部監査を実施し、個人情報の管理体制について検証及び見直しを行うとともに、法令の改正や社会情勢の変化等に適合した継続的な業務改善への取り組みを実施いたします。

公益財団法人茨城県総合健診協会  
会長 永田 博司  
制定日 平成17年6月1日  
改定日 令和2年6月19日

## ■ 全国的組織（広域ネットワーク）

当協会は、結核予防会・日本対がん協会・予防医学事業中央会の三つの団体の支部です。各都道府県の支部が連携をとって全国的に活動を行っています。

# 本部



## ■ 個人情報管理

皆様に安心して各種健診・検査をお受けいただくため、社会的責務である個人情報の保護を事業運営上の最重要事項と位置づけ、全職員が個人情報保護の重要性を認識し適切に管理するための方針を定め、個人情報の保護を推進いたします。

### プライバシーマーク【(一財)日本情報経済社会推進協会】

個人情報を適正に扱っている団体を認定し、プライバシーマークの使用を許諾する制度です。

当協会は、平成17年に県内の保健医療分野で初めてプライバシーマークを取得しました。



## 1-4 協会の沿革と法令等の移り変わり

### (1) 統合前

年	結核予防会	日本対がん協会	予防医学事業中央会	法令等の移り変わり
S15	結核予防会茨城県支部設立			
S26				結核予防法改正 大正8年に制定された旧法から、感染・発病・進展を阻止する手段が体系的に組み立てられる状態となったことから全面改正された。
S30				結核予防法改正 胸部X線間接撮影の対象が30歳以上から学童以上に拡大された。
S33			茨城県寄生虫予防協会設立	学校保健法施行 戦前の省令等は多くが失効し、学校における保健管理の推進が伸び悩んでいた。それらを打破し学校教育の法体系・制度上に確立した画期的な法律となった。
S34	けいりんA24号にて結核健診事業開始			電離放射線障害防止規則施行
S35			日本寄生虫予防会茨城県支部となる	有機溶剤中毒予防規則施行
S36				高圧作業安全衛生規則施行
S37		茨城県対ガン協会設立同年胃がん検診開始		
S39			蟻虫検査開始	
S41			腸内細菌検査開始	
S42			尿検査開始 貧血検査開始	鉛中毒予防規則施行
S43		子宮がん検診開始		四アルキル鉛中毒予防規則施行
S45			予防医学事業中央会茨城県支部となる	
S46				特定化学物質等障害予防規則施行
S47			循環器健診開始	労働安全衛生法施行 労働基準法の一部から独自の法として制定された。 定期健康診断・特殊健康診断について規定 学校保健法施行令・施行規則改正 健診の内容等について大幅に改正された。

年	結核予防会	日本対がん協会	予防医学事業中央会	法令等の移り変わり
S49				結核予防法改正 胸部X線間接撮影の対象を小中学生全員から小1、中2とした。小4及び中1・3年はツ反強陽性者かハイリスク者を対象とした。
S50			寄生虫から疾病予防全般へ業務が移行（予防医学の基礎確立） 官公庁の職員に成人病健診開始	
S51			（財）茨城県予防医学協会として法人格を取得	通達で循環器健診が国の補助事業となる（特定項目のみ）
S52		子宮がん施設健診開始	先天性代謝異常等検査開始	学校保健法改正 結核健診の実施主体を都道府県から市町村へ移行した。これに伴い費用も一般財源化された。

## (2) 統合後

年	事業	沿革	その他	法令等の移り変わり
S55	（財）結核予防会茨城県支部、（財）茨城県対がん協会、（財）茨城県予防医学協会及び（財）茨城県寄生虫予防協会解散。 全ての事業を（財）茨城県総合健診協会が継承する。			
S56	（財）茨城県総合健診協会として事業開始			
S58	老人保健法による一般健康診査、胃、子宮がん検診事業開始			老人保健法施行 一般健康診査、がん検診（胃・子宮）が法に基づく事業となった。
S60	県単独補助事業により全国に先駆け全県下を対象とした肺がん検診開始			VDT作業のための労働衛生上の指針施行
S61		本部にもれ者受入のためクリニック設備完成		結核予防法改正 健診が一般財源化される。 老人保健法改正 検診項目の一部が改正される。
S63	県実施要領に基づく、胃、肺、乳がん検診開始 大腸がん検診開始			老人保健法改正 基本健康診査が導入される。

年	事業	沿革	その他	法令等の移り変わり
H元	県の実施要領に基づく、子宮がん検診開始			労働安全衛生規則改正 貧血・肝機能・血中脂質・心電図検査が追加 有機溶剤中毒予防規則改正 鉛中毒予防規則改正
H2				学校保健法施行規則改正 貧血・肝機能・血中脂質・心電図検査が追加
H4	老人保健法に基づく一般健康診査が、基本健康診査に全面移行		ガン征圧全国大会を主催	厚生省保健医療局通知 小中学生の胸部X線間接撮影が原則廃止となる。
H5	県から「がん精密検査追跡調査事業」受託	会長に橋本昌氏就任 県西地区事務所を八千代町に開所 健康科学センター開設		
H6	骨粗鬆症検診開始	県南地区事務所（石岡市）、 鹿行地区事務所（現潮来市） 開所		学校保健法施行規則改正 小4～6年生の寄生虫卵検査を省略することが可能となる。
H7	マンモグラフィ検診開始			
H8	0157検査開始			
H9	健康管理オンラインシステム導入 前立腺検診開始 ヘモグロビンA1c検査を追加実施			
H10	精神病院入院患者の結核検診、結核精密検査を受託			老人保健法改正 がん検診が一般財源化される。
H11	東海村臨界事故に伴う緊急健康診断を実施		「結核緊急事態宣言」発せられる	労働安全衛生規則改正 検査項目にHDL-C、血糖が追加 学校保健法施行規則改正 検査項目にHDL-Cが追加
H12	腹部超音波検診を開始			茨城県がん検診実施指針策定（胃・子宮・肺・大腸）
H13	乳房超音波検診開始 肝炎ウイルス検査開始	県南及び鹿行地区事務所を統合し、土浦市に県南センター開所 県西地区事務所を県西センターと改称		茨城県乳がん検診実施指針策定

年	事業	沿革	その他	法令等の移り変わり
H14	ペプシノゲン検診開始 健康度評価事業開始			「VDT作業のための労働衛生上の指針」から「VDT作業における労働衛生管理のためのガイドライン」に改正（通達） 健康増進法施行
H15				結核予防法改正 小中学生の結核健診方法が変更となる。 健康増進法改正
H16	胸部らせんCTによる肺がん検診開始			厚労省がん検診実施指針改正 健康増進事業実施者に対する健康診査の実施等に関する指針策定
H17		県西センターを筑西市に新築移転		結核予防法改正：結核健診対象者が変更となる。
H18	介護予防スクリーニング健診開始			労働安全衛生法改正 特殊健康診断の労働者本人への通知が義務化 介護保険法改正 要介護状態の軽減・悪化防止の為の地域支援事業を創設
H19		・会長に山口巖氏就任 ・名誉会長に橋本昌氏就任		結核予防法が感染症法と統合
H20	特定健康診査・特定保健指導開始 QFT検査を受託	特例民法法人となる	日本対がん協会創立50周年	従来の「老人保健法」に代わる「高齢者の医療の確保に関する法律」施行 後期高齢者制度の開始 公益法人制度改革関連三法施行 民法改正
H21			茨城よろこびの会創立25周年	学校保健法が学校保健安全法へ改題 労働安全衛生法改正 胸部X線検査対象者の見直し
H22			日本対がん協会、結核予防会が公益財団法人へ移行	地域支援事業実施要綱改正 改正じん肺法施行規則改正
H23	二次予防事業対象者把握事業開始	創立30周年		肝炎対策の推進に関する基本的な指針策定 従来の「女性特有のがん検診推進事業」が「がん検診推進事業」へ改題し、大腸がん検診が新たに対象として加わる
H24	胃がんリスク(ABC)判定開始	・公益財団法人に移行 ・ネーミングの制定及びシンボルマーク刷新	予防医学事業中央会が公益財団法人へ移行	茨城県肺がん検診実施指針改正 茨城県乳がん検診実施指針改正 茨城県子宮がん検診実施指針改正
H25	「HPV（ヒトパピローマウイルス）検査」及び「婦人科病理組織診断」業務開始	本部施設内健診利用施設の改装	日本対がん協会関東甲信越グループ連絡協議会を開催	茨城県胃がん検診実施指針改正 茨城県大腸がん検診実施指針改正 茨城県乳がん検診実施指針改正 茨城県子宮がん検診実施指針改正 がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正（子宮がん検診関係）

年	事業	沿革	その他	法令等の移り変わり
H26		・会長に金子道夫氏就任 ・会議棟を新設	第59回予防医学事業推進全国大会を開催	茨城県肺がん検診実施指針改正 がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正（肺がん検診関係） 労働安全衛生法施行令、労働安全衛生規則、特定化学物質障害予防規則の改正（クロロホルム等の追加）
H27	NT-proBNP検査開始 茨城県がん検診受診率向上モデル事業受託	会議棟を増設（読影室設置）	結核予防会関東甲信越支部ブロック会議を開催	茨城県がん検診実施指針改正（胃・大腸・乳・子宮頸がん） がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正（胃がん検診関係） 労働安全衛生法改正（ストレスチェック新設） 学校保健安全法改正（H28年度から寄生虫検査廃止）
H28	健診予約センター開設 ストレッチャー付き胸部X線検診開始 ストレスチェック開始	本部施設内健診利用施設の改装		茨城県乳がん検診実施指針改正（視触診検査の廃止） がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正（胃がん検診関係）
H29	中学生を対象としたヘリコバクター・ピロリ菌検査開始		・予防医学事業推進関東甲信越地区会議を開催 ・休憩時間を含めた勤務時間内禁煙の規則化	茨城県がん検診実施指針改正 （胃：対象年齢及び受診間隔の改正、内視鏡検査の導入、5がん共通：事業評価の改正（国の「事業評価のためのチェックリスト」の改正に伴う））
H30			・第53回全国予防医学技術研究会を開催	茨城県乳がん検診実施指針改正（対象年齢の改正）
H31 (R元)	健診Web予約サービス開始			茨城県がん検診実施指針改正（胃・肺・大腸） 「情報機器作業における労働衛生管理のためのガイドライン」の制定（平成14年4月5日付け基発第0405001号「VDT作業における労働衛生管理のためのガイドラインについて」は廃止）
R2	新型コロナウイルス感染症検査開始	会長に永田博司氏就任		茨城県がん検診実施指針改正（各「がん検診精密検査結果通知書」に「偶発症の把握」を追加）
R3	学校心臓病検診を標準12誘導心電図に全面移行			診療放射線技師法改正（乳房X線検査の巡回検診において医師の立会いを不要とする見直し） 労働安全衛生法電離放射線障害防止規則改正（電離放射線健康診断結果報告書の様式の一部改正）
R4	新生児マススクリーニング検査追加検査開始			改正個人情報保護法の施行（保有個人データの開示方法として電磁的記録での対応の追加等） 茨城県乳がん検診実施指針改正（X線検査の巡回検診において医師の立会いを不要とする見直し）
R5			日本対がん協会関東甲信越支部連絡協議会を開催	騒音障害防止のためのガイドライン改正（騒音健康診断の検査項目の見直し） 茨城県がん検診実施指針改正（各「要精密検査者通知書」にフリガナ欄を追加ほか）
R6	シルバーリハビリ体操指導士等養成事業（県委託事業）を開始			がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正（子宮頸がん検診にHPV検査単独法を追加ほか） 茨城県がん検診実施指針改正（事業評価報告書の改正）

## 1-5 役員名簿

令和7年10月1日現在

評 議 員	丸 山 慧	茨城県保健医療部部長
	森 田 達 也	茨城県国民健康保険団体連合会常務理事
	大 谷 幹 伸	水戸市保健所長
	野 田 秀 平	茨城県筑西保健所長
	瀧ヶ崎 孝 子	茨城県地域女性団体連絡会副会長
	大和田 一 雄	弁護士
	真 家 栄 子	茨城県食生活改善推進員協議会会長
	山 崎 剛	茨城県市長会・町村会常務理事
	太 田 博 紀	茨城県市町村職員共済組合事務局長
理 事	永 田 博 司	茨城県総合健診協会会長(代表理事)
	北 村 孔 敬	茨城県総合健診協会副会長(業務執行理事)
	加 藤 勝 義	茨城県総合健診協会専務理事(業務執行理事)
	富 沢 巧 治	茨城県総合健診協会常務理事(業務執行理事)
	金 澤 秀 房	茨城県総合健診協会常務理事(業務執行理事)
	松 崎 信 夫	茨城県医師会会長
	櫻 井 よう 子	茨城県女性団体連絡会長
	石 渡 勇	日本産婦人科医会会長
	戸 田 一 男	茨城県総合健診協会理事
監 事	大 川 雅 弘	税理士
	椎 名 操	元茨城県生活環境部部長

## 1-6 トピックス

### ■ 令和5年度の精度管理調査事業結果

精度管理調査事業名称	実施機関	分野	評価
胸部画像精度管理研究会	結核予防会	胸部X線	A
総合精度管理事業	全国労働衛生団体連合会	胸部X線	A(優)
		胃部X線	A(優)
		臨床検査	A(優)
臨床検査精度管理評価事業	日本医師会	臨床検査	100/100点
	日本臨床衛生検査技師会		A
			細胞検査
先天性代謝異常等スクリーニング検査精度管理事業	日本マススクリーニング学会	臨床検査	適正 問題なし
精度管理認証事業	予防医学事業中央会	臨床検査	A

## ■ 第三者機関による認定等の取得状況

令和7年10月1日現在

名 称	認定・認証機関	認定条件
胃がん検診実施機関	茨城県生活習慣病検診 管理指導協議会	検査の精度管理及び検診能力等について調査検討し、その内容が一定水準に達していること
肺がん検診実施機関		
子宮頸がん検査実施機関		
乳がん検診実施機関		検査の精度管理及び検診能力等について調査検討し、その内容が一定水準に達していること
マンモグラフィ検診施設 画像認定	日本乳がん検診 精度管理中央機構	良いマンモグラフィ検診を確保するために、撮影設備・施設・画像・線量等が一定基準を満たしていること
CDC 脂質標準化プログラム認証	米疾病予防センター 国立循環器病研究センター	脂質検査の検査値が、国際標準に合致していること
日本消化器がん検診学会 認定指導施設	日本消化器がん検診学会	指導医1名、認定医1名が勤務し、指導医のもとに十分な指導体制がとれていること
プライバシーマーク (JISQ15001)	日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC)	個人情報管理体制及び運用が適正であること
全国健康保険協会 生活習慣病予防健診実施機関	全国健康保険協会	施設・設備・データ管理・精度管理等について一定の基準を満たしていること
日本臨床細胞学会認定施設	日本臨床細胞学会	施設、スタッフ（細胞診専門医、検査士）並びに学会等の参加状況等が一定の基準を満たしていること
労働衛生サービス機能評価 認定施設	全国労働衛生団体連合会 労働衛生サービス機能評価委員会	施設、スタッフ（医師・技師・看護師等）、データ管理、精度管理等が一定基準を満たしていること

表1-1-1 年度別健診検査実績

項目 年度	結核 健診	地域保健			職域保健			学校保健					がん検診		
		健康 診査	健康度 評価	生活機 能評価	定期健 康診断	特殊健 康診断	総合健 康診断	尿検査	寄生虫 卵検査	心臓病 検診	貧血 検査	小児生 活習慣 病健診	肺がん		
													X線	喀痰	C T
昭和 56	458,825	141,373	—	—	26,233	683	—	359,701	241,032	24,804	26,828	—	—	—	—
57	462,608	147,929	—	—	26,733	781	—	358,495	233,691	25,130	30,542	—	—	—	—
58	447,279	196,464	—	—	30,204	1,435	—	337,226	221,895	28,964	31,519	—	—	—	—
59	448,409	209,821	—	—	33,421	1,561	—	357,947	222,196	30,545	31,363	—	—	—	—
60	464,943	241,719	—	—	31,444	2,504	—	362,533	218,628	30,305	34,717	—	230,462	4,233	—
61	501,616	250,475	—	—	35,097	2,796	—	368,739	213,934	30,360	38,581	—	290,128	5,621	—
62	498,668	278,579	—	—	36,821	2,299	—	364,882	208,948	30,181	40,337	—	299,050	6,614	—
63	485,643	264,318	—	—	40,236	3,922	—	363,557	213,439	30,778	43,635	—	276,422	9,220	—
平成 元	486,413	343,657	—	—	43,688	4,743	—	377,823	226,111	36,070	50,182	—	269,592	11,154	—
2	478,199	265,531	—	—	58,058	4,495	321	366,651	229,035	38,290	47,974	—	284,615	12,534	—
3	471,626	264,907	—	—	61,912	5,144	299	366,837	242,246	37,120	55,728	8,032	276,221	11,240	—
4	430,587	253,600	—	—	61,931	5,222	253	351,212	232,893	35,704	49,828	8,807	260,979	11,291	—
5	397,825	259,442	—	—	62,097	5,548	398	342,439	227,665	35,735	50,170	12,155	271,978	13,454	—
6	436,639	248,993	—	—	66,780	5,341	393	335,899	220,480	35,340	44,920	13,083	252,916	11,913	—
7	429,731	227,568	—	—	95,073	5,593	586	333,083	192,546	35,755	43,903	12,916	249,897	11,900	—
8	391,825	226,278	—	—	76,168	5,816	694	325,216	152,053	34,850	43,303	13,411	235,636	11,815	—
9	422,775	233,071	—	—	77,951	6,144	587	315,753	141,977	32,946	38,201	20,117	244,704	9,193	—
10	426,024	234,748	—	—	75,789	8,542	508	308,011	138,377	32,345	32,535	15,140	246,176	13,958	—
11	422,329	238,883	—	—	73,287	9,184	761	301,146	133,064	32,475	29,010	14,195	246,678	14,941	—
12	420,282	242,320	—	—	66,733	8,025	835	295,708	131,180	31,982	28,343	14,161	250,441	14,728	—
13	413,831	245,751	—	—	66,686	7,832	786	254,753	128,508	46,552	27,153	13,717	252,092	14,436	—
14	394,548	252,654	1,253	—	63,502	9,974	753	209,479	123,539	30,816	25,648	13,901	260,314	13,791	—
15	393,220	256,383	13,456	—	40,750	11,299	707	207,048	122,874	31,037	24,450	12,599	262,788	10,409	—
16	386,559	256,184	18,722	—	39,443	14,155	618	204,603	119,100	30,717	25,638	14,549	260,743	9,551	960
17	370,606	255,650	13,807	—	38,012	15,996	1,259	201,622	112,299	29,716	21,040	15,851	255,039	8,865	943
18	355,181	257,027	17,081	109,619	40,767	17,663	663	206,917	107,279	29,886	19,622	12,453	246,978	8,878	1,608
19	347,567	254,041	13,622	111,373	40,677	19,381	687	212,633	103,942	31,327	3,215	14,793	244,355	8,818	1,608
20	299,732	201,936	—	100,648	45,123	22,636	685	191,567	88,393	30,284	3,195	14,334	211,714	7,767	1,608
21	306,059	206,345	—	99,811	49,275	24,025	703	218,600	92,669	30,090	2,752	14,467	215,104	7,051	1,326
22	310,274	208,049	—	101,911	49,164	23,915	746	197,139	80,626	29,566	2,875	14,510	216,127	7,002	963
23	302,134	203,595	—	7,377	45,938	24,899	691	189,038	78,168	29,202	3,024	14,305	210,527	6,252	887
24	298,423	205,148	—	—	42,018	22,731	699	186,084	76,630	28,560	2,945	13,936	211,171	6,085	939
25	304,423	211,897	—	—	45,814	25,780	605	184,282	75,846	29,728	2,940	12,949	214,223	5,978	750
26	305,897	213,005	—	—	46,015	26,149	602	181,355	77,169	29,385	2,875	12,764	214,626	6,009	651
27	306,062	215,398	—	—	46,764	27,617	614	180,192	74,873	28,711	2,779	11,941	223,522	6,002	731
28	304,901	214,647	—	—	47,550	27,773	630	178,213	6,230	29,989	2,828	11,690	221,774	4,681	537
29	294,739	210,459	—	—	48,496	27,952	544	176,473	—	29,113	2,645	11,228	217,574	4,273	337
30	295,299	211,691	—	—	48,990	27,251	557	173,983	—	28,564	2,701	9,531	227,944	4,100	337
令和 元	290,976	209,572	—	—	47,502	25,504	529	170,919	—	28,899	2,495	9,659	226,193	3,814	328
2	196,311	114,835	—	—	50,871	19,369	534	163,890	—	28,832	2,522	8,845	141,271	3,320	262
3	241,256	156,484	—	—	51,240	21,130	521	203,427	628	30,877	2,233	7,372	182,042	3,351	299
4	249,960	165,328	—	—	49,849	20,892	515	199,426	561	31,104	2,345	6,034	190,597	3,530	293
5	251,078	167,421	—	—	47,187	20,923	522	198,938	559	29,988	2,281	6,023	195,410	3,690	303

項目 年度	がん検診										母子 保健	その他の健診				
	胃がん			大腸がん	乳がん			子宮頸がん	腹 部 超音波	前立腺 が ん		先天性代 謝異常等 査	IGRA 検査	肝炎 ウイルス 検診	骨粗鬆 症検診	腸内病 原細菌 査 査
	X線	リスク (層別化)	ヘプシノゲン		視触診	X線	超音波									
昭和 56	76,718	-	-	-	-	-	-	68,563	-	-	32,052					
57	79,268	-	-	-	-	-	-	73,251	-	-	33,434	-	-	-	56,614	
58	80,263	-	-	-	-	-	-	79,166	-	-	33,300	-	-	-	74,321	
59	88,565	-	-	-	-	-	-	86,256	-	-	33,700	-	-	-	82,757	
60	92,863	-	-	-	-	-	-	92,515	-	-	32,821	-	-	-	105,833	
61	101,993	-	-	-	-	-	-	94,038	-	-	30,178	-	-	-	97,067	
62	102,775	-	-	-	-	-	-	93,566	-	-	30,775	-	-	-	99,636	
63	96,346	-	-	5,250	4,846	-	-	92,609	-	-	29,735	-	-	-	124,962	
平成 元	96,258	-	-	18,886	18,930	-	-	88,723	-	-	28,772	-	-	-	130,115	
2	100,755	-	-	35,743	26,756	-	-	92,178	-	-	28,277	-	-	-	137,463	
3	100,523	-	-	53,396	31,187	-	-	96,961	-	-	28,446	-	-	-	153,396	
4	99,842	-	-	66,378	34,380	-	-	93,644	-	-	28,745	-	-	-	171,506	
5	102,910	-	-	79,149	40,484	-	-	97,576	-	-	28,715	-	-	-	179,851	
6	103,582	-	-	88,997	30,473	415	-	96,560	-	-	29,493	-	-	2,799	208,238	
7	102,741	-	-	97,479	31,813	3,990	-	92,759	-	-	27,517	-	-	21,957	206,046	
8	99,436	-	-	101,155	32,541	5,659	-	92,135	-	-	28,519	-	-	22,771	241,772	
9	101,629	-	-	106,689	31,118	7,544	-	89,374	-	542	28,527	-	-	20,000	221,799	
10	105,757	-	-	117,306	33,819	8,195	-	80,183	-	5,047	28,798	-	-	23,322	223,962	
11	103,328	-	-	116,506	30,337	13,630	-	79,356	251	10,783	28,897	-	-	20,586	216,719	
12	103,823	-	-	120,062	30,211	13,880	-	78,866	6,165	16,890	28,799	-	-	20,290	212,252	
13	104,256	-	-	124,886	31,594	16,415	1,433	84,868	11,512	21,114	28,637	-	6,582	20,762	208,457	
14	102,952	-	2,358	126,744	24,077	17,632	8,637	79,649	13,135	22,498	27,924	-	37,521	22,258	203,514	
15	107,623	-	3,582	131,111	22,581	20,454	14,499	80,434	15,344	33,403	27,649	-	38,213	23,236	196,271	
16	104,924	-	4,443	129,103	13,729	22,649	19,162	76,616	16,592	37,843	26,743	-	31,781	39,184	184,207	
17	105,705	-	2,919	132,180	11,249	22,766	20,001	78,918	18,282	34,652	25,618	-	25,774	18,979	167,679	
18	105,566	-	2,965	136,515	10,140	25,528	21,652	82,370	19,089	43,403	25,931	-	28,135	17,956	152,330	
19	103,941	-	2,140	140,701	10,191	27,692	24,345	83,846	18,253	43,171	25,786	-	11,620	14,976	140,752	
20	94,609	-	2,161	128,790	7,258	28,599	27,523	83,406	17,399	39,057	25,794	907	8,767	13,685	134,820	
21	97,626	-	1,138	135,110	8,406	35,535	29,972	91,160	19,106	42,213	25,292	1,117	12,530	14,144	127,442	
22	96,026	-	1,535	138,032	8,568	34,211	30,935	94,906	17,174	46,227	24,995	1,751	11,523	11,965	123,945	
23	93,029	-	848	148,709	7,737	35,030	32,259	96,936	17,061	47,973	23,685	1,756	18,963	13,819	118,687	
24	92,110	1,335	1,104	152,983	6,312	34,686	31,413	95,190	15,698	48,612	23,703	1,395	22,010	13,807	121,726	
25	93,628	1,834	343	160,620	4,412	35,960	31,807	92,158	15,233	49,791	23,345	1,233	21,041	13,540	118,756	
26	91,469	2,760	773	163,141	2,668	33,754	32,135	99,877	16,024	52,244	23,239	1,434	24,201	14,889	115,915	
27	91,542	2,397	372	174,561	126	33,844	33,212	95,595	15,506	53,658	22,878	2,205	23,399	15,222	103,995	
28	84,568	3,112	806	170,778	-	33,636	34,268	95,902	15,990	54,177	21,937	2,530	22,136	14,649	103,462	
29	76,103	4,202	327	168,045	-	33,264	34,909	95,794	15,257	53,171	21,202	2,642	16,581	14,838	104,727	
30	73,841	8,305	143	170,079	-	33,282	34,672	94,183	14,911	54,062	20,041	2,892	16,225	14,250	104,202	
令和 元	68,632	6,489	124	168,437	-	33,374	31,977	94,274	14,458	55,142	19,023	3,379	14,922	13,005	102,048	
2	39,999	3,730	77	118,873	-	16,377	14,844	69,529	8,312	33,145	17,904	2,928	7,813	8,922	38,657	
3	54,469	3,848	120	146,344	-	28,758	25,782	88,213	12,449	44,154	17,318	2,246	10,930	11,326	34,931	
4	54,041	4,010	129	153,494	-	27,934	28,031	90,501	13,570	47,584	16,160	2,656	10,460	13,139	35,101	
5	52,337	4,372	8	155,820	-	29,903	28,321	93,454	13,459	47,942	15,492	3,201	10,663	12,860	36,880	



## 2 結核健診





## 2-1 結核定期健康診断等

### 2-1-1 概要

結核とは結核菌 (*Mycobacterium tuberculosis*) に感染することで引き起こされる感染症である。特に肺が冒される肺結核が全体の8割を占めることから、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年10月2日法律第114号）に基づき、早期発見のために胸部X線検査による結核定期健康診断が行われている。

もはや過去の病気とみられる向きもあるが、2023年に新たに結核患者として登録された者の数は10,096人、結核による死亡数は1,587人という状況にある。

茨城県内においても、しばしば医療機関や老人保健施設を中心に集団感染が発生しており、高齢化の進展、高まん延国からの外国人渡航者の増加など、結核感染及び発病のリスクが高まってきているため、集団感染防止のための結核健診は以前にも増して重要である。

当協会は結核予防会茨城県支部として、結核罹患者の早期発見及び集団感染を未然に防止することと、発見患者の治療成績の向上に寄与することを目的に、老人保健施設等で寝たきりの方などのハイリスクグループもX線検査が受診できるよう、平成28年度からストレッチャー対応型胸部検診車を整備した。

「結核に関する特定感染症予防指針」において、2020年までに、日本を低まん延状態（結核罹患率を人口10万人対10以下）にする目標が設定されたが、2023年の結核罹患率は8.1であった。

### 2-1-2 実施状況

#### 胸部X線検査

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、65歳以上の一般住民（市町村が必要と認めた場合は65歳未満の住民も実施）、事業所の業務従事者並びに施設の業務従事者及び入居者、学校の教職員・生徒・学生に対し結核定期健康診断を実施した。健診実績は251,078人（一般住民154,343人、事業所72,762人、学校23,973人）であった。

受診者（人）

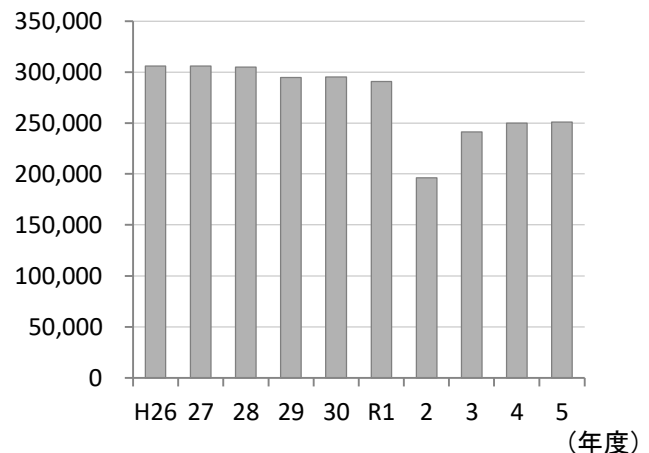


図2-1-1 胸部X線検査実績の年度推移

#### 結核菌特異的インターフェロン- $\gamma$ 産生能検査（IGRA）

結核患者接触者と医療従事者に対して、令和5年度は3,201人実施した。そのうち県委託分（結核にかかっていると疑うに足りる正当な理由があり、保健所から依頼があった者）は1,714人、一般扱い分は1,487人であった。判定の内訳は、陰性（94.4%）、陽性173人（5.4%）、判定不可5人（0.2%）であった。

受診者（人）

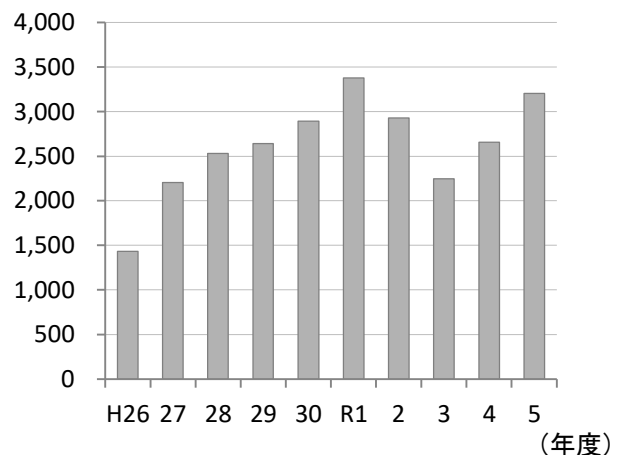


図2-1-2 IGRA検査実績の年度推移

### 2-1-3 検査方法

#### 胸部X線検査

胸部X線検査とは、体に直接X線を透過させて写し出す検査で、肺や筋肉、脂肪などX線が通りやすいところは黒く、骨のように通りにくいところは白く写し出されるため、濃淡をもった画像となる。腫瘍や炎症があると、病変部が白い影として写し出される。

なお、撮影された画像には肺のほか、心臓や縦隔なども一緒に写し出されるため、様々な情報を得ることができる。

#### 結核菌特異的インターフェロン- $\gamma$ 産生能検査（IGRA）

検査は、インターフェロン- $\gamma$ 産生能検査の一種で、血液中のTリンパ球と特異蛋白（ESAT-6、CFP-10の2種類のTB抗原）を反応させ、インターフェロン- $\gamma$ の有無をクオンティフェロンTBゴールドプラスの試薬キットを用いて測定する。結核菌に感染したことがない人では、Tリンパ球が反応しないため陰性となる。一方、感染のある人ではインターフェロン- $\gamma$ を産生するため陽性と判定される。

表2-1-1 クオンティフェロンTBゴールドプラス検査の判定区分

Ni1値 (IU/mL)	TB1値 (IU/mL)	TB2値 (IU/mL)	Mitogen値 (IU/mL)	結果	解釈
8.0以下	0.35以上かつ Ni1値の25%以上	不問	不問	陽性	結核感染を疑う
	不問	0.35以上かつ Ni1値の25%以上			
	0.35未満、あるいは0.35以上 かつNi1値の25%未満		0.5以上	陰性	結核感染していない
			0.5未満	判定 不可	結核感染の有無につ いて判定できない
8.0を超える	不問				

Ni1値 (IU/mL) = IFN- $\gamma$  N

TB1値 (IU/mL) = IFN- $\gamma$  TB1 - IFN- $\gamma$  N

TB2値 (IU/mL) = IFN- $\gamma$  TB2 - IFN- $\gamma$  N

Mitogen値 (IU/mL) = IFN- $\gamma$  M - IFN- $\gamma$  N

※ TB1値、TB2値、Mitogen値は、それぞれNi1値を減じて求める。

表2-1-2 年度別健診実績(胸部X線検査)

単位:人(%)

年度	総数			一般住民		事業所		学校				
	受診者	要精密検査	(%)	受診者	要精密検査	受診者	要精密検査	受診者	要精密検査			
平成 25	304,423	10,980	(3.6)	194,920	6,631	(3.4)	78,324	4,013	(5.1)	31,179	336	(1.1)
26	305,897	10,759	(3.5)	195,348	7,052	(3.6)	78,846	3,415	(4.3)	31,703	292	(0.9)
27	306,062	8,842	(2.9)	198,278	6,204	(3.1)	79,215	2,429	(3.1)	28,569	209	(0.7)
28	304,901	7,368	(2.4)	196,021	4,795	(2.4)	79,694	2,445	(3.1)	29,186	128	(0.4)
29	294,739	8,247	(2.8)	191,600	5,335	(2.8)	77,165	2,798	(3.6)	25,974	114	(0.4)
30	295,299	10,558	(3.6)	192,853	6,028	(3.1)	77,357	4,435	(5.7)	25,089	95	(0.4)
令和 元	290,978	10,911	(3.7)	190,355	6,347	(3.3)	76,324	4,327	(5.7)	24,299	237	(1.0)
2	196,311	7,486	(3.8)	105,690	2,734	(2.6)	69,960	4,431	(6.3)	20,661	321	(1.6)
3	241,256	7,354	(3.0)	144,644	3,060	(2.1)	72,704	4,060	(5.6)	23,908	234	(1.0)
4	249,960	8,745	(3.5)	153,022	4,117	(2.7)	73,121	4,462	(6.1)	23,817	166	(0.7)
5	251,078	8,088	(3.2)	154,343	3,893	(2.5)	72,762	3,979	(5.5)	23,973	216	(0.9)

表2-1-3 住民健診（市町村別）実績

単位:人(%)

	総 計			39 歳 以 下			40 歳 以 上		
	受 診 者	要 精 密 検 査	(%)	受 診 者	要 精 密 検 査	(%)	受 診 者	要 精 密 検 査	(%)
合 計	154,343	3,893	(2.5)	3,743	22	(0.6)	150,600	3,871	(2.6)
水 戸 市	7,706	99	(1.3)	-	-	-	7,706	99	(1.3)
笠 間 市	6,816	124	(1.8)	-	-	-	6,816	124	(1.8)
茨 城 町	3,193	59	(1.8)	17	-	(0.0)	3,176	59	(1.9)
小 美 玉 市	4,054	77	(1.9)	15	-	(0.0)	4,039	77	(1.9)
城 里 町	2,604	44	(1.7)	-	-	-	2,604	44	(1.7)
大 洗 町	1,743	29	(1.7)	-	-	-	1,743	29	(1.7)
ひ たち な か 市	7,102	100	(1.4)	-	-	-	7,102	100	(1.4)
東 海 村	3,910	72	(1.8)	-	-	-	3,910	72	(1.8)
那 珂 市	3,964	77	(1.9)	-	-	-	3,964	77	(1.9)
常 陸 大 宮 市	4,230	86	(2.0)	-	-	-	4,230	86	(2.0)
大 子 町	2,248	36	(1.6)	40	-	(0.0)	2,208	36	(1.6)
鉾 田 市	7,796	137	(1.8)	881	3	(0.3)	6,915	134	(1.9)
行 方 市	4,122	154	(3.7)	382	1	(0.3)	3,740	153	(4.1)
鹿 嶋 市	4,702	221	(4.7)	-	-	-	4,702	221	(4.7)
神 栖 市	7,764	323	(4.2)	668	6	(0.9)	7,096	317	(4.5)
潮 来 市	2,688	136	(5.1)	266	2	(0.8)	2,422	134	(5.5)
龍 ケ 崎 市	4,227	178	(4.2)	-	-	-	4,227	178	(4.2)
牛 久 市	5,027	240	(4.8)	112	1	(0.9)	4,915	239	(4.9)
稲 敷 市	2,566	113	(4.4)	-	-	-	2,566	113	(4.4)
河 内 町	565	23	(4.1)	-	-	-	565	23	(4.1)
土 浦 市	3,209	108	(3.4)	-	-	-	3,209	108	(3.4)
石 岡 市	4,459	217	(4.9)	-	-	-	4,459	217	(4.9)
美 浦 村	1,424	66	(4.6)	115	2	(1.7)	1,309	64	(4.9)
阿 見 町	2,603	140	(5.4)	-	-	-	2,603	140	(5.4)
か す み が う ら 市	2,697	131	(4.9)	-	-	-	2,697	131	(4.9)
つ く ば 市	7,700	290	(3.8)	-	-	-	7,700	290	(3.8)
つ く ば み ら い 市	3,487	42	(1.2)	270	2	(0.7)	3,217	40	(1.2)
筑 西 市	7,687	95	(1.2)	90	-	(0.0)	7,597	95	(1.3)
結 城 市	3,334	40	(1.2)	152	-	(0.0)	3,182	40	(1.3)
桜 川 市	3,361	43	(1.3)	29	-	(0.0)	3,332	43	(1.3)
下 妻 市	3,474	46	(1.3)	254	1	(0.4)	3,220	45	(1.4)
常 総 市	4,255	65	(1.5)	171	2	(1.2)	4,084	63	(1.5)
坂 東 市	5,141	75	(1.5)	278	2	(0.7)	4,863	73	(1.5)
八 千 代 町	2,038	17	(0.8)	-	-	-	2,038	17	(0.8)
古 河 市	8,271	119	(1.4)	-	-	-	8,271	119	(1.4)
五 霞 町	869	11	(1.3)	3	-	(0.0)	866	11	(1.3)
境 町	3,307	60	(1.8)	-	-	-	3,307	60	(1.8)
特 定 健 診 施 設	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 要精密検査には、判定結果が「D1・E1・E2」の者を集計

**表2-1-4 事業所実績**

単位:人(%)

	総 数			結核健診			結核・肺がん検診		
	受診者	要精密検査	(%)	受診者	要精密検査	(%)	受診者	要精密検査	(%)
合 計	72,762	3,979	(5.5)	31,105	2,762	(8.9)	41,657	1,217	(2.9)

※ 人間ドック及び県外事業所含む

**表2-1-5 学校（区分別）実績**

単位:人(%)

	総 数	生徒・学生			教職員		
		受診者	要精密検査	(%)	受診者	要精密検査	(%)
合 計	23,973	19,691	125	(0.6)	4,282	91	(2.1)
私立保育・幼稚園	-	-	-	-	-	-	-
私立小・中学校	16	16	1	(6.3)	-	-	-
私立高等学校	3,170	3,170	14	(0.4)	-	-	-
高等専門学校	195	195	2	(1.0)	-	-	-
短大・大学・他	16,304	16,304	108	(0.7)	-	-	-
特別支援学校	6	6	-	(0.0)	-	-	-
市町村立学校	4,282	-	-	-	4,282	91	(2.1)

※ 市町村立学校のうち、市町村職員健診として実施している公立幼稚園職員は受診者数に含まない。

表2-1-6 市町村教職員結核・肺がん検診（市町村別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	
合	計	4,282	91	(2.1)
水	戸市	414	8	(1.9)
笠	間市	126	1	(0.8)
茨	城町	54	1	(1.9)
小	美玉市	56	2	(3.6)
城	里町	19	-	(0.0)
大	洗町	94	6	(6.4)
ひ	たちなか市	199	1	(0.5)
東	海村	60	-	(0.0)
那	珂市	65	1	(1.5)
常	陸大宮市	77	-	(0.0)
大	子町	59	1	(1.7)
鉾	田市	67	-	(0.0)
行	方市	44	2	(4.5)
潮	来市	47	1	(2.1)
鹿	嶋市	300	13	(4.3)
神	栖市	192	6	(3.1)
牛	久市	128	3	(2.3)
土	浦市	377	15	(4.0)
石	岡市	143	3	(2.1)
美	浦村	33	3	(9.1)
阿	見町	94	9	(9.6)
か	すみがうら市	74	1	(1.4)
つ	くば市	497	10	(2.0)

単位：人（％）

			受診者	要精密検査		
筑	西	市	165	1	(0.6)	
結	城	市	104	-	(0.0)	
桜	川	市	80	-	(0.0)	
下	妻	市	68	-	(0.0)	
常	総	市	114	-	(0.0)	
坂	東	市	120	1	(0.8)	
八	千	代	町	29	-	(0.0)
古	河	市	246	2	(0.8)	
境		町	118	-	(0.0)	
五	霞	町	19	-	(0.0)	

※ 市町村立学校のうち、市町村職員健診として実施している公立幼稚園職員は受診者数に含まない。

表2-1-7 年度別 I G R A 検査実績（結核患者接触者及び医療従事者）

単位:人(%)

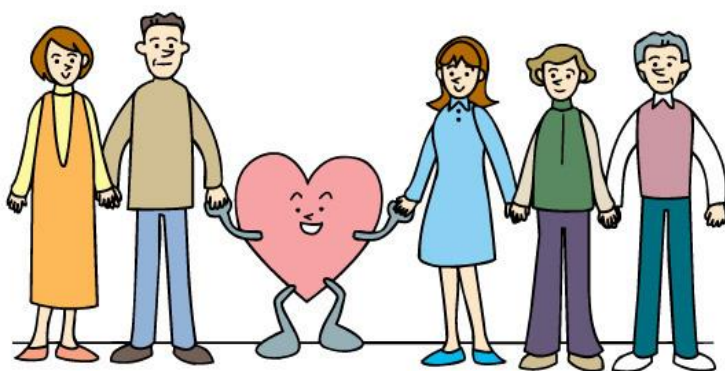
年度	受検者	陰性	陽性	判定不可	判定保留
平成 26	1,434	1,249 (87.1)	88 (6.1)	6 (0.4)	91 (6.3)
27	2,205	2,014 (91.3)	99 (4.5)	1 (0.05)	91 (4.1)
28	2,530	2,275 (89.9)	138 (5.5)	5 (0.2)	112 (4.4)
29	2,642	2,412 (91.3)	124 (4.7)	1 (0.04)	105 (4.0)
30	2,892	2,580 (89.2)	149 (5.2)	3 (0.1)	160 (5.5)
令和 元	3,379	3,193 (94.5)	180 (5.3)	6 (0.2)	- (0.0)
2	2,928	2,768 (94.5)	152 (5.2)	8 (0.3)	- (0.0)
3	2,246	2,120 (94.4)	124 (5.5)	2 (0.1)	- (0.0)
4	2,656	2,535 (95.4)	117 (4.4)	4 (0.2)	- (0.0)
5	3,201	3,023 (94.4)	173 (5.4)	5 (0.2)	- (0.0)

表2-1-8 保健所別 I G R A 検査実績（県受託分）

単位:人(%)

	受検者	陰性	陽性	判定不可
合 計	1,714	1,559 (91.0)	152 (8.9)	3 (0.2)
水 戸 市	73	66 (90.4)	6 (8.2)	1 (1.4)
中 央	19	15 (78.9)	4 (21.1)	- (0.0)
ひたちなか	211	202 (95.7)	9 (4.3)	- (0.0)
日 立	47	46 (97.9)	1 (2.1)	- (0.0)
潮 来	141	122 (86.5)	19 (13.5)	- (0.0)
竜 ケ 崎	422	379 (89.8)	42 (10.0)	1 (0.2)
土 浦	253	224 (88.5)	29 (11.5)	- (0.0)
つ く ば	305	282 (92.5)	23 (7.5)	- (0.0)
筑 西	179	166 (92.7)	12 (6.7)	1 (0.6)
古 河	64	57 (89.1)	7 (10.9)	- (0.0)

# 3 地域保健





### 3-1 特定健康診査等

#### 3-1-1 概要

当協会では、特定健康診査等を、特定健康診査（対象：市町村国保被保険者及び被用者保険被扶養者等の40～74歳）、高齢者健康診査（対象：後期高齢者医療広域連合被保険者）、生活習慣病予防健診（対象：健康保険未加入者及び市町村が任意で対象とする者）に区分して実施している。

なお、平成30年度から「第3期特定健康診査・特定保健指導」が始まり、詳細な健診の項目に、血清クレアチニン検査が追加されている。

#### 3-1-2 実施状況

令和5年度の特定健康診査等は、県内37市町村で167,421人に実施した。

健診区分別では、特定健康診査110,533人(66.0%)〔うち市町村国保91,630人(82.9%)、被用者保険等18,903人(17.1%)〕、高齢者健康診査46,263人(27.6%)、生活習慣病予防健診10,625人(6.3%)である。

有所見率(受診項目に基準以上の値又は所見がある者の割合)は特定健康診査で97.1%、高齢者健康診査では99.2%、若年層が多い生活習慣病予防健診でも80.7%であった。

特定健康診査に付加されるメタボリックシンドローム判定で、「予備群該当」又は「該当」のいずれかになった者の割合は27.3%、保健指導レベルで「動機付け支援」又は「積極的支援」のいずれかに該当した者の割合は13.6%であった。

実績年度推移では、新型コロナウイルス感染症の影響から回復傾向にあるが、コロナ禍前の水準には達していない。

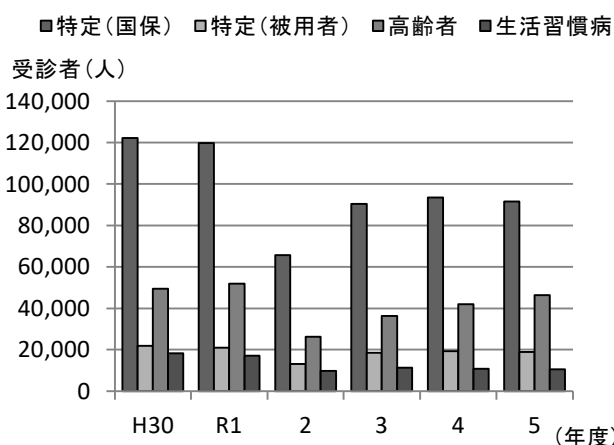


図3-1-1 特定健康診査等区分別実績の年度推移

表3-1-1 実施項目

項目		特定健康診査	高齢者健康診査	生活習慣病予防健診	
基本項目	問診	●	●	●	
	身体計測	身長・体重・BMI	●	●	●
		腹囲	●		○ (40-74歳)
	血圧	●	●	●	
	血液	血中脂質	●	●	●
		肝機能	●	●	●
		ヘモグロビンA1c	■	■	■
		空腹時血糖	■	■	■
		随時血糖 <sup>注1)</sup>	■	■	■
	尿(蛋白・糖)	●	●	●	
詳細項目	心電図	○		○ (40-74歳)	
	眼底	○		○ (40-74歳)	
	貧血	○		○ (40-74歳)	
	血清クレアチニン	○		○ (40-74歳)	

※ ●=全員実施 ■=いずれかの項目を実施 ○=該当者のみ実施

※注

3.5時間未満)を除き随時血糖により血糖検査を行うことを可とする。

表3-1-2 年度別健診実績

単位:人

年度	総人数	特定健康診査（国保）	特定健康診査（被用者）	高齢者健康診査	生活習慣病予防健診
平成 26	213,005	135,538	19,804	38,225	19,438
27	215,398	133,647	21,588	40,637	19,526
28	214,647	130,056	21,968	43,134	19,489
29	210,459	124,215	21,704	45,839	18,701
30	211,691	122,091	21,957	49,356	18,287
令和 元	209,572	119,680	20,928	51,870	17,094
2	114,835	65,641	13,071	26,248	9,875
3	156,484	90,398	18,492	36,246	11,348
4	165,328	93,398	19,299	41,918	10,713
5	167,421	91,630	18,903	46,263	10,625

表3-1-3 特定健康診査等実績（総計）

単位:人(%)

判定内訳	実施数	健診区分						
		特定健康診査		高齢者健康診査		生活習慣病予防健診		
<b>総計</b>	<b>167,421</b>	<b>110,533</b>	<b>(66.0)</b>	<b>46,263</b>	<b>(27.6)</b>	<b>10,625</b>	<b>(6.3)</b>	
総合判定	異常認めず	5,623	3,207	(2.9)	365	(0.8)	2,051	(19.3)
	要指導	52,816	35,683	(32.3)	12,077	(26.1)	5,056	(47.6)
	要精密検査	108,982	71,643	(64.8)	33,821	(73.1)	3,518	(33.1)
メタボリックシンドローム	非該当	80,394	80,394	(72.7)	-	-	-	-
	予備群該当	9,834	9,834	(8.9)	-	-	-	-
	該当	20,305	20,305	(18.4)	-	-	-	-
	判定不能	-	-	-	-	-	-	-
保健指導レベル	なし(情報提供)	95,472	95,472	(86.4)	-	-	-	-
	動機付け支援	10,507	10,507	(9.5)	-	-	-	-
	積極的支援	4,554	4,554	(4.1)	-	-	-	-
	判定不能	-	-	-	-	-	-	-

## (男性)

単位:人(%)

判定内訳	実施数	健診区分						
		特定健康診査		高齢者健康診査		生活習慣病予防健診		
<b>総計</b>	<b>68,966</b>	<b>42,033</b>	<b>(60.9)</b>	<b>22,924</b>	<b>(33.2)</b>	<b>4,009</b>	<b>(5.8)</b>	
総合判定	異常認めず	1,447	677	(1.6)	214	(0.9)	556	(13.9)
	要指導	18,941	11,581	(27.6)	5,623	(24.5)	1,737	(43.3)
	要精密検査	48,578	29,775	(70.8)	17,087	(74.5)	1,716	(42.8)
メタボリックシンドローム	非該当	22,067	22,067	(52.5)	-	(0.0)	-	(0.0)
	予備群該当	6,643	6,643	(15.8)	-	(0.0)	-	(0.0)
	該当	13,323	13,323	(31.7)	-	(0.0)	-	(0.0)
	判定不能	-	-	-	-	(0.0)	-	(0.0)
保健指導レベル	なし(情報提供)	33,341	33,341	(79.3)	-	(0.0)	-	(0.0)
	動機付け支援	5,679	5,679	(13.5)	-	(0.0)	-	(0.0)
	積極的支援	3,013	3,013	(7.2)	-	(0.0)	-	(0.0)
	判定不能	-	-	-	-	(0.0)	-	(0.0)

## (女性)

単位:人(%)

判定内訳	実施数	健診区分						
		特定健康診査		高齢者健康診査		生活習慣病予防健診		
<b>総計</b>	<b>98,455</b>	<b>68,500</b>	<b>(69.6)</b>	<b>23,339</b>	<b>(23.7)</b>	<b>6,616</b>	<b>(6.7)</b>	
総合判定	異常認めず	4,176	2,530	(3.7)	151	(0.6)	1,495	(22.6)
	要指導	33,875	24,102	(35.2)	6,454	(27.7)	3,319	(50.2)
	要精密検査	60,404	41,868	(61.1)	16,734	(71.7)	1,802	(27.2)
メタボリックシンドローム	非該当	58,327	58,327	(85.1)	-	(0.0)	-	(0.0)
	予備群該当	3,191	3,191	(4.7)	-	(0.0)	-	(0.0)
	該当	6,982	6,982	(10.2)	-	(0.0)	-	(0.0)
	判定不能	-	-	-	-	(0.0)	-	(0.0)
保健指導レベル	なし(情報提供)	62,131	62,131	(90.7)	-	(0.0)	-	(0.0)
	動機付け支援	4,828	4,828	(7.0)	-	(0.0)	-	(0.0)
	積極的支援	1,541	1,541	(2.2)	-	(0.0)	-	(0.0)
	判定不能	-	-	-	-	(0.0)	-	(0.0)

※ 特定健康診査には、国民健康保険・被用者保険のほか、国民健康保険組合・全額自己負担実施者(特定健診扱い)を含む。

表3-1-4 市町村別総合判定内訳

	総実施数	特 定 健 康 診 査			
		計	異 常 認 め ず	要 指 導	要 精 密 検 査
総 計	167,421	110,533	3,207 (2.9)	35,683 (32.3)	71,643 (64.8)
水 戸 市	7,858	5,242	148 (2.8)	1,600 (30.5)	3,494 (66.7)
笠 間 市	6,856	4,210	71 (1.7)	1,185 (28.1)	2,954 (70.2)
茨 城 町	3,285	1,996	31 (1.6)	543 (27.2)	1,422 (71.2)
小 美 玉 市	3,963	2,571	43 (1.7)	788 (30.6)	1,740 (67.7)
城 里 町	2,473	1,668	32 (1.9)	488 (29.3)	1,148 (68.8)
大 洗 町	1,739	1,076	28 (2.6)	348 (32.3)	700 (65.1)
ひ たち な か 市	7,008	4,016	101 (2.5)	1,176 (29.3)	2,739 (68.2)
東 海 村	3,732	1,617	23 (1.4)	469 (29.0)	1,125 (69.6)
那 珂 市	3,832	2,551	93 (3.6)	1,038 (40.7)	1,420 (55.7)
常 陸 大 宮 市	3,978	2,809	62 (2.2)	885 (31.5)	1,862 (66.3)
大 子 町	2,324	1,589	18 (1.1)	524 (33.0)	1,047 (65.9)
鉾 田 市	7,640	4,700	102 (2.2)	1,398 (29.7)	3,200 (68.1)
行 方 市	3,998	2,795	79 (2.8)	845 (30.2)	1,871 (66.9)
鹿 嶋 市	5,386	3,089	62 (2.0)	903 (29.2)	2,124 (68.8)
神 栖 市	7,202	4,539	142 (3.1)	1,367 (30.1)	3,030 (66.8)
潮 来 市	2,715	1,556	39 (2.5)	491 (31.6)	1,026 (65.9)
龍 ケ 崎 市	4,046	2,630	50 (1.9)	847 (32.2)	1,733 (65.9)
牛 久 市	5,024	2,894	55 (1.9)	921 (31.8)	1,918 (66.3)
稲 敷 市	2,576	1,585	17 (1.1)	508 (32.1)	1,060 (66.9)
河 内 町	543	406	6 (1.5)	125 (30.8)	275 (67.7)

単位:人(%)

高 齢 者 健 康 診 査				生 活 習 慣 病 予 防 健 診			
計	異常認めず	要 指 導	要精密検査	計	異常認めず	要 指 導	要精密検査
46,263	365 (0.8)	12,077 (26.1)	33,821 (73.1)	10,625	2,051 (19.3)	5,056 (47.6)	3,518 (33.1)
1,784	16 (0.9)	351 (19.7)	1,417 (79.4)	832	162 (19.5)	428 (51.4)	242 (29.1)
2,159	38 (1.8)	743 (34.4)	1,378 (63.8)	487	81 (16.6)	219 (45.0)	187 (38.4)
989	10 (1.0)	294 (29.7)	685 (69.3)	300	55 (18.3)	144 (48.0)	101 (33.7)
1,183	12 (1.0)	364 (30.8)	807 (68.2)	209	38 (18.2)	102 (48.8)	69 (33.0)
719	5 (0.7)	228 (31.7)	486 (67.6)	86	10 (11.6)	44 (51.2)	32 (37.2)
507	1 (0.2)	101 (19.9)	405 (79.9)	156	24 (15.4)	70 (44.9)	62 (39.7)
2,471	9 (0.4)	478 (19.3)	1,984 (80.3)	521	102 (19.6)	244 (46.8)	175 (33.6)
1,610	5 (0.3)	341 (21.2)	1,264 (78.5)	505	95 (18.8)	261 (51.7)	149 (29.5)
1,124	14 (1.2)	443 (39.4)	667 (59.3)	157	34 (21.7)	81 (51.6)	42 (26.8)
1,020	13 (1.3)	365 (35.8)	642 (62.9)	149	37 (24.8)	55 (36.9)	57 (38.3)
673	2 (0.3)	157 (23.3)	514 (76.4)	62	6 (9.7)	30 (48.4)	26 (41.9)
1,661	12 (0.7)	333 (20.0)	1,316 (79.2)	1,279	237 (18.5)	614 (48.0)	428 (33.5)
796	15 (1.9)	274 (34.4)	507 (63.7)	407	80 (19.7)	189 (46.4)	138 (33.9)
1,990	9 (0.5)	462 (23.2)	1,519 (76.3)	307	63 (20.5)	137 (44.6)	107 (34.9)
1,915	21 (1.1)	674 (35.2)	1,220 (63.7)	748	176 (23.5)	360 (48.1)	212 (28.3)
856	17 (2.0)	284 (33.2)	555 (64.8)	303	72 (23.8)	131 (43.2)	100 (33.0)
1,251	9 (0.7)	280 (22.4)	962 (76.9)	165	25 (15.2)	66 (40.0)	74 (44.8)
1,930	14 (0.7)	464 (24.0)	1,452 (75.2)	200	39 (19.5)	90 (45.0)	71 (35.5)
885	4 (0.5)	174 (19.7)	707 (79.9)	106	24 (22.6)	49 (46.2)	33 (31.1)
113	- (0.0)	23 (20.4)	90 (79.6)	24	5 (20.8)	14 (58.3)	5 (20.8)

	総実施数	特 定 健 康 診 査			
		計	異 常 認 め ず	要 指 導	要 精 密 検 査
土 浦 市	2,913	1,402	42 (3.0)	441 (31.5)	919 (65.5)
石 岡 市	4,608	2,758	68 (2.5)	852 (30.9)	1,838 (66.6)
美 浦 村	1,287	735	16 (2.2)	242 (32.9)	477 (64.9)
阿 見 町	2,614	1,420	24 (1.7)	406 (28.6)	990 (69.7)
か す み が う ら 市	2,596	1,601	27 (1.7)	458 (28.6)	1,116 (69.7)
つ く ば 市	7,448	4,315	112 (2.6)	1,336 (31.0)	2,867 (66.4)
つ く ば み ら い 市	3,209	1,857	48 (2.6)	527 (28.4)	1,282 (69.0)
筑 西 市	6,877	4,646	97 (2.1)	1,526 (32.8)	3,023 (65.1)
結 城 市	2,918	1,874	50 (2.7)	611 (32.6)	1,213 (64.7)
桜 川 市	2,909	2,080	41 (2.0)	702 (33.8)	1,337 (64.3)
下 妻 市	3,297	2,078	31 (1.5)	657 (31.6)	1,390 (66.9)
常 総 市	3,729	2,402	36 (1.5)	678 (28.2)	1,688 (70.3)
坂 東 市	4,451	2,912	47 (1.6)	877 (30.1)	1,988 (68.3)
八 千 代 町	1,817	1,360	37 (2.7)	400 (29.4)	923 (67.9)
古 河 市	7,915	4,537	91 (2.0)	1,391 (30.7)	3,055 (67.3)
五 霞 町	708	422	7 (1.7)	122 (28.9)	293 (69.4)
境 町	3,041	1,692	41 (2.4)	469 (27.7)	1,182 (69.9)
被 用 者 保 険	18,906	18,903	1,190 (6.3)	7,539 (39.9)	10,174 (53.8)

※ 各市町村の特定健康診査実施数は、国民健康保険加入者のみを対象としている。

※ 被用者保険には、被用者保険被扶養者のほか、国民健康保険組合、全額自己負担実施者、県外後期高齢者医療広域連合加入者及びその他の特例者を含む。

高 齢 者 健 康 診 査				生 活 習 慣 病 予 防 健 診			
計	異常認めず	要 指 導	要精密検査	計	異常認めず	要 指 導	要精密検査
1,369	6 (0.4)	327 (23.9)	1,036 (75.7)	142	22 (15.5)	69 (48.6)	51 (35.9)
1,609	6 (0.4)	355 (22.1)	1,248 (77.6)	241	41 (17.0)	127 (52.7)	73 (30.3)
425	5 (1.2)	77 (18.1)	343 (80.7)	127	20 (15.7)	63 (49.6)	44 (34.6)
1,088	8 (0.7)	287 (26.4)	793 (72.9)	106	22 (20.8)	52 (49.1)	32 (30.2)
878	3 (0.3)	255 (29.0)	620 (70.6)	117	17 (14.5)	56 (47.9)	44 (37.6)
2,676	14 (0.5)	550 (20.6)	2,112 (78.9)	457	108 (23.6)	226 (49.5)	123 (26.9)
1,065	8 (0.8)	228 (21.4)	829 (77.8)	287	60 (20.9)	143 (49.8)	84 (29.3)
1,905	15 (0.8)	516 (27.1)	1,374 (72.1)	326	81 (24.8)	129 (39.6)	116 (35.6)
859	14 (1.6)	290 (33.8)	555 (64.6)	185	34 (18.4)	90 (48.6)	61 (33.0)
692	5 (0.7)	203 (29.3)	484 (69.9)	137	29 (21.2)	64 (46.7)	44 (32.1)
920	8 (0.9)	293 (31.8)	619 (67.3)	299	48 (16.1)	140 (46.8)	111 (37.1)
1,119	11 (1.0)	372 (33.2)	736 (65.8)	208	31 (14.9)	95 (45.7)	82 (39.4)
1,235	16 (1.3)	374 (30.3)	845 (68.4)	304	49 (16.1)	157 (51.6)	98 (32.2)
359	3 (0.8)	124 (34.5)	232 (64.6)	98	15 (15.3)	36 (36.7)	47 (48.0)
3,004	11 (0.4)	684 (22.8)	2,309 (76.9)	374	74 (19.8)	172 (46.0)	128 (34.2)
259	3 (1.2)	59 (22.8)	197 (76.1)	27	2 (7.4)	12 (44.4)	13 (48.1)
1,162	3 (0.3)	249 (21.4)	910 (78.3)	187	33 (17.6)	97 (51.9)	57 (30.5)
3	- (0.0)	1 (33.3)	2 (66.7)	-	- -	- -	- -

表3-1-5 市町村別メタボリックシンドローム判定・保健指導レベル内訳  
〔特定健康診査〕

	実施数	メタボリックシンドローム判定内訳			
		非該当	予備群該当	該当	判定不能
総計	110,533	80,394 (72.7)	9,834 (8.9)	20,305 (18.4)	- (0.0)
水戸市	5,242	3,843 (73.3)	499 (9.5)	900 (17.2)	- (0.0)
笠間市	4,210	3,023 (71.8)	366 (8.7)	821 (19.5)	- (0.0)
茨城町	1,996	1,348 (67.5)	195 (9.8)	453 (22.7)	- (0.0)
小美玉市	2,571	1,758 (68.4)	236 (9.2)	577 (22.4)	- (0.0)
城里町	1,668	1,108 (66.4)	146 (8.8)	414 (24.8)	- (0.0)
大洗町	1,076	716 (66.5)	112 (10.4)	248 (23.0)	- (0.0)
ひたちなか市	4,016	2,979 (74.2)	367 (9.1)	670 (16.7)	- (0.0)
東海村	1,617	1,180 (73.0)	135 (8.3)	302 (18.7)	- (0.0)
那珂市	2,551	1,890 (74.1)	231 (9.1)	430 (16.9)	- (0.0)
常陸大宮市	2,809	2,042 (72.7)	311 (11.1)	456 (16.2)	- (0.0)
大子町	1,589	1,118 (70.4)	118 (7.4)	353 (22.2)	- (0.0)
鉾田市	4,700	3,100 (66.0)	488 (10.4)	1,112 (23.7)	- (0.0)
行方市	2,795	1,860 (66.5)	294 (10.5)	641 (22.9)	- (0.0)
鹿嶋市	3,089	2,165 (70.1)	302 (9.8)	622 (20.1)	- (0.0)
神栖市	4,539	3,036 (66.9)	494 (10.9)	1,009 (22.2)	- (0.0)
潮来市	1,556	1,092 (70.2)	173 (11.1)	291 (18.7)	- (0.0)
龍ヶ崎市	2,630	1,929 (73.3)	245 (9.3)	456 (17.3)	- (0.0)
牛久市	2,894	2,158 (74.6)	255 (8.8)	481 (16.6)	- (0.0)
稲敷市	1,585	1,110 (70.0)	130 (8.2)	345 (21.8)	- (0.0)
河内町	406	264 (65.0)	55 (13.5)	87 (21.4)	- (0.0)

単位:人(%)

保 健 指 導 レ ベ ル 内 訳			
なし(情報提供)	動機付け支援	積極的支援	判定不能
95,472 (86.4)	10,507 (9.5)	4,554 (4.1)	- (0.0)
4,425 (84.4)	507 (9.7)	310 (5.9)	- (0.0)
3,621 (86.0)	447 (10.6)	142 (3.4)	- (0.0)
1,684 (84.4)	218 (10.9)	94 (4.7)	- (0.0)
2,176 (84.6)	292 (11.4)	103 (4.0)	- (0.0)
1,443 (86.5)	175 (10.5)	50 (3.0)	- (0.0)
915 (85.0)	114 (10.6)	47 (4.4)	- (0.0)
3,454 (86.0)	417 (10.4)	145 (3.6)	- (0.0)
1,424 (88.1)	146 (9.0)	47 (2.9)	- (0.0)
2,313 (90.7)	173 (6.8)	65 (2.5)	- (0.0)
2,519 (89.7)	233 (8.3)	57 (2.0)	- (0.0)
1,402 (88.2)	130 (8.2)	57 (3.6)	- (0.0)
3,940 (83.8)	457 (9.7)	303 (6.4)	- (0.0)
2,379 (85.1)	279 (10.0)	137 (4.9)	- (0.0)
2,619 (84.8)	359 (11.6)	111 (3.6)	- (0.0)
3,921 (86.4)	422 (9.3)	196 (4.3)	- (0.0)
1,347 (86.6)	147 (9.4)	62 (4.0)	- (0.0)
2,285 (86.9)	241 (9.2)	104 (4.0)	- (0.0)
2,500 (86.4)	298 (10.3)	96 (3.3)	- (0.0)
1,389 (87.6)	142 (9.0)	54 (3.4)	- (0.0)
347 (85.5)	38 (9.4)	21 (5.2)	- (0.0)

	実施数	メタボリックシンドローム判定内訳			
		非該当	予備群該当	該当	判定不能
土 浦 市	1,402	1,035 (73.8)	127 (9.1)	240 (17.1)	- (0.0)
石 岡 市	2,758	2,015 (73.1)	225 (8.2)	518 (18.8)	- (0.0)
美 浦 村	735	522 (71.0)	54 (7.3)	159 (21.6)	- (0.0)
阿 見 町	1,420	1,007 (70.9)	128 (9.0)	285 (20.1)	- (0.0)
かすみがうら市	1,601	1,083 (67.6)	156 (9.7)	362 (22.6)	- (0.0)
つ く ば 市	4,315	3,171 (73.5)	372 (8.6)	772 (17.9)	- (0.0)
つくばみらい市	1,857	1,287 (69.3)	193 (10.4)	377 (20.3)	- (0.0)
筑 西 市	4,646	3,231 (69.5)	485 (10.4)	930 (20.0)	- (0.0)
結 城 市	1,874	1,292 (68.9)	195 (10.4)	387 (20.7)	- (0.0)
桜 川 市	2,080	1,448 (69.6)	224 (10.8)	408 (19.6)	- (0.0)
下 妻 市	2,078	1,433 (69.0)	199 (9.6)	446 (21.5)	- (0.0)
常 総 市	2,402	1,634 (68.0)	223 (9.3)	545 (22.7)	- (0.0)
坂 東 市	2,912	2,021 (69.4)	264 (9.1)	627 (21.5)	- (0.0)
八 千 代 町	1,360	907 (66.7)	128 (9.4)	325 (23.9)	- (0.0)
古 河 市	4,537	3,141 (69.2)	472 (10.4)	924 (20.4)	- (0.0)
五 霞 町	422	299 (70.9)	36 (8.5)	87 (20.6)	- (0.0)
境 町	1,692	1,125 (66.5)	183 (10.8)	384 (22.7)	- (0.0)
被 用 者 保 険	18,903	16,024 (84.8)	1,018 (5.4)	1,861 (9.8)	- (0.0)

※ ( ) 内の%は、各市町村の健診区分の計を100%として計算している。

※ 市町村の特定健康診査実施数は、国民健康保険加入者のみを対象にしている。

※ 被用者保険には、被用者保険被扶養者のほか、国民健康保険組合、全額自己負担実施者及びその他の特例者を含む。

保 健 指 導 レ ベ ル 内 訳			
なし(情報提供)	動機付け支援	積極的支援	判定不能
1,238 (88.3)	126 (9.0)	38 (2.7)	- (0.0)
2,429 (88.1)	241 (8.7)	88 (3.2)	- (0.0)
651 (88.6)	62 (8.4)	22 (3.0)	- (0.0)
1,234 (86.9)	130 (9.2)	56 (3.9)	- (0.0)
1,377 (86.0)	157 (9.8)	67 (4.2)	- (0.0)
3,701 (85.8)	441 (10.2)	173 (4.0)	- (0.0)
1,573 (84.7)	193 (10.4)	91 (4.9)	- (0.0)
4,041 (87.0)	461 (9.9)	144 (3.1)	- (0.0)
1,632 (87.1)	181 (9.7)	61 (3.3)	- (0.0)
1,813 (87.2)	181 (8.7)	86 (4.1)	- (0.0)
1,825 (87.8)	187 (9.0)	66 (3.2)	- (0.0)
2,052 (85.4)	256 (10.7)	94 (3.9)	- (0.0)
2,480 (85.2)	290 (10.0)	142 (4.9)	- (0.0)
1,132 (83.2)	138 (10.1)	90 (6.6)	- (0.0)
3,800 (83.8)	521 (11.5)	216 (4.8)	- (0.0)
373 (88.4)	42 (10.0)	7 (1.7)	- (0.0)
1,409 (83.3)	187 (11.1)	96 (5.7)	- (0.0)
16,609 (87.9)	1,478 (7.8)	816 (4.3)	- (0.0)

表3-1-6 健診区分別実績〔特定健康診査（国保）〕

単位:人(%)

	合 計	対 象 年 齢 階 級					
		40～49	50～59	60～64	65～69	70～74	
総 計	91,630	8,933	11,143	9,344	21,984	40,226	
総合判定	異常認めず	2,017 (2.2)	873 (9.8)	409 (3.7)	150 (1.6)	254 (1.2)	331 (0.8)
	要 指 導	28,144 (30.7)	3,591 (40.2)	3,985 (35.8)	3,002 (32.1)	6,603 (30.0)	10,963 (27.3)
	要精密検査	61,469 (67.1)	4,469 (50.0)	6,749 (60.6)	6,192 (66.3)	15,127 (68.8)	28,932 (71.9)
メタボ判定	非 該 当	64,370 (70.2)	6,787 (76.0)	7,921 (71.1)	6,650 (71.2)	15,238 (69.3)	27,774 (69.0)
	予備群該当	8,816 (9.6)	1,096 (12.3)	1,352 (12.1)	896 (9.6)	2,079 (9.5)	3,393 (8.4)
	該 当	18,444 (20.1)	1,050 (11.8)	1,870 (16.8)	1,798 (19.2)	4,667 (21.2)	9,059 (22.5)
	判 定 不 能	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)
保健指導レベル	なし(情報提供)	78,863 (86.1)	6,721 (75.2)	8,796 (78.9)	7,953 (85.1)	19,221 (87.4)	36,172 (89.9)
	動機付け支援	9,029 (9.9)	834 (9.3)	846 (7.6)	532 (5.7)	2,763 (12.6)	4,054 (10.1)
	積極的支援	3,738 (4.1)	1,378 (15.4)	1,501 (13.5)	859 (9.2)	- (0.0)	- (0.0)
	判 定 不 能	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)
腹 囲	実 施 数	91,630	8,933	11,143	9,344	21,984	40,226
	(再掲)省略	-	-	-	-	-	-
	異 常 者 数	30,150 (32.9)	2,903 (32.5)	3,852 (34.6)	2,990 (32.0)	7,250 (33.0)	13,155 (32.7)
血 圧	実 施 数	91,630	8,933	11,143	9,344	21,984	40,226
	異 常 者 数	39,086 (42.7)	1,993 (22.3)	3,738 (33.5)	3,716 (39.8)	9,942 (45.2)	19,697 (49.0)
	服 薬 中	30,090 (32.8)	515 (5.8)	1,892 (17.0)	2,574 (27.5)	7,732 (35.2)	17,377 (43.2)
脂 質	実 施 数	91,630	8,933	11,143	9,344	21,984	40,226
	異 常 者 数	56,824 (62.0)	5,148 (57.6)	7,406 (66.5)	6,211 (66.5)	14,086 (64.1)	23,973 (59.6)
	服 薬 中	21,416 (23.4)	333 (3.7)	1,339 (12.0)	1,940 (20.8)	5,729 (26.1)	12,075 (30.0)
糖 尿 病	実 施 数	91,630	8,933	11,143	9,344	21,984	40,226
	異 常 者 数	69,654 (76.0)	4,168 (46.7)	7,210 (64.7)	7,033 (75.3)	17,582 (80.0)	33,661 (83.7)
	服 薬 中	7,684 (8.4)	161 (1.8)	533 (4.8)	674 (7.2)	1,980 (9.0)	4,336 (10.8)
肝機能	実 施 数	91,630	8,933	11,143	9,344	21,984	40,226
	異 常 者 数	21,430 (23.4)	2,665 (29.8)	3,360 (30.2)	2,387 (25.5)	5,030 (22.9)	7,988 (19.9)
心電図	実 施 数	90,699	8,814	11,023	9,240	21,711	39,911
	(再掲)詳細該当	26,301 (29.0)	1,844 (20.9)	2,806 (25.5)	2,518 (27.3)	6,505 (30.0)	12,628 (31.6)
眼 底	実 施 数	88,643	8,697	10,828	9,088	21,245	38,785
	(再掲)詳細該当	25,867 (29.2)	1,153 (13.3)	2,307 (21.3)	2,377 (26.2)	6,486 (30.5)	13,544 (34.9)
貧 血	実 施 数	86,719	8,450	10,548	8,823	20,691	38,207
	(再掲)詳細該当	7,821 (9.0)	818 (9.7)	1,232 (11.7)	1,105 (12.5)	1,944 (9.4)	2,722 (7.1)
<sup>ア</sup> 血清クレアチニン	実 施 数	91,630	8,933	11,143	9,344	21,984	40,226
	(再掲)詳細該当	77,791 (84.9)	5,019 (56.2)	8,410 (75.5)	7,940 (85.0)	19,558 (89.0)	36,864 (91.6)

- ※ ( )内の%は、各対象の年齢階級の総計を100%として計算している。  
 ※ 「異常者数」とは、その項目の判定が“異常”又は“軽度異常”に該当した者の数。  
 ※ 「服薬中」とは、問診で該当既往歴が“服薬治療中”の者の数。  
 ※ 脂質は、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪が対象。  
 ※ 糖尿病は、ヘモグロビンA1c、血糖、尿糖が対象。  
 ※ 肝機能は、AST、ALT、γ-GTが対象。  
 ※ 心電図・眼底・貧血・血清クレアチニンの実施数には、自己負担で実施した数を含む。

表3-1-7 健診区分別実績〔特定健康診査（被用者保険）〕

単位:人(%)

		合 計	対 象 年 齢 階 級				
			40～49	50～59	60～64	65～69	70～74
総 計		18,903	5,355	5,612	3,018	2,708	2,210
総合判定	異常認めず	1,190 (6.3)	782 (14.6)	280 (5.0)	65 (2.2)	43 (1.6)	20 (0.9)
	要 指 導	7,539 (39.9)	2,580 (48.2)	2,288 (40.8)	1,130 (37.4)	870 (32.1)	671 (30.4)
	要精密検査	10,174 (53.8)	1,993 (37.2)	3,044 (54.2)	1,823 (60.4)	1,795 (66.3)	1,519 (68.7)
メ タ ボ 判 定	非 該 当	16,024 (84.8)	4,879 (91.1)	4,823 (85.9)	2,467 (81.7)	2,178 (80.4)	1,677 (75.9)
	予備群該当	1,018 (5.4)	253 (4.7)	326 (5.8)	156 (5.2)	145 (5.4)	138 (6.2)
	該 当	1,861 (9.8)	223 (4.2)	463 (8.3)	395 (13.1)	385 (14.2)	395 (17.9)
	判 定 不 能	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)
保 健 指 導 レ ベ ル	なし(情報提供)	16,609 (87.9)	4,614 (86.2)	4,842 (86.3)	2,695 (89.3)	2,449 (90.4)	2,009 (90.9)
	動機付け支援	1,478 (7.8)	466 (8.7)	416 (7.4)	136 (4.5)	259 (9.6)	201 (9.1)
	積極的支援	816 (4.3)	275 (5.1)	354 (6.3)	187 (6.2)	- (0.0)	- (0.0)
	判 定 不 能	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)
腹 囲	実 施 数	18,903	5,355	5,612	3,018	2,708	2,210
	(再掲)省略	-	-	-	-	-	-
	異 常 者 数	3,402 (18.0)	728 (13.6)	957 (17.1)	605 (20.0)	556 (20.5)	556 (25.2)
血 圧	実 施 数	18,903	5,355	5,612	3,018	2,708	2,210
	異 常 者 数	6,063 (32.1)	826 (15.4)	1,643 (29.3)	1,143 (37.9)	1,259 (46.5)	1,192 (53.9)
	服 薬 中	3,359 (17.8)	184 (3.4)	701 (12.5)	684 (22.7)	866 (32.0)	924 (41.8)
脂 質	実 施 数	18,903	5,355	5,612	3,018	2,708	2,210
	異 常 者 数	11,213 (59.3)	2,450 (45.8)	3,575 (63.7)	2,015 (66.8)	1,808 (66.8)	1,365 (61.8)
	服 薬 中	2,949 (15.6)	128 (2.4)	616 (11.0)	711 (23.6)	764 (28.2)	730 (33.0)
糖 尿 病	実 施 数	18,903	5,355	5,612	3,018	2,708	2,210
	異 常 者 数	12,711 (67.2)	2,485 (46.4)	3,746 (66.7)	2,365 (78.4)	2,255 (83.3)	1,860 (84.2)
	服 薬 中	696 (3.7)	48 (0.9)	138 (2.5)	130 (4.3)	184 (6.8)	196 (8.9)
肝 機 能	実 施 数	18,903	5,355	5,612	3,018	2,708	2,210
	異 常 者 数	3,165 (16.7)	603 (11.3)	1,099 (19.6)	606 (20.1)	503 (18.6)	354 (16.0)
心 電 図	実 施 数	14,645	3,702	4,403	2,460	2,246	1,834
	(再掲)詳細該当	4,423 (30.2)	885 (23.9)	1,301 (29.5)	734 (29.8)	809 (36.0)	694 (37.8)
眼 底	実 施 数	14,118	3,525	4,306	2,396	2,151	1,740
	(再掲)詳細該当	3,272 (23.2)	368 (10.4)	891 (20.7)	597 (24.9)	723 (33.6)	693 (39.8)
貧 血	実 施 数	14,607	3,944	4,452	2,397	2,090	1,724
	(再掲)詳細該当	3,730 (25.5)	1,184 (30.0)	1,362 (30.6)	555 (23.2)	384 (18.4)	245 (14.2)
ア 血 清 ク レ ア チ ニ ン	実 施 数	15,767	3,752	4,701	2,710	2,510	2,094
	(再掲)詳細該当	13,506 (85.7)	2,708 (72.2)	4,064 (86.4)	2,457 (90.7)	2,335 (93.0)	1,942 (92.7)

※ ( ) 内の%は、各対象の年齢階級の総計を100%として計算している。

※ 被用者保険には、被用者保険被扶養者のほか、国民健康保険組合、全額自己負担実施者及びその他の特例者を含む。

※ 「異常者数」とは、その項目の判定が“異常”又は“軽度異常”に該当した者の数。

※ 「服薬中」とは、問診で該当既往歴が“服薬治療中”の者の数。

※ 脂質は、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪が対象。

※ 糖尿病は、ヘモグロビンA1c、血糖、尿糖が対象。

※ 肝機能は、AST、ALT、γ-GTが対象。

※ 心電図・眼底・貧血・血清クレアチニンの実施数には、自己負担で実施した数を含む。

表3-1-8 健診区分別実績（高齢者健康診査）

単位:人(%)

	合 計	対 象 年 齢 階 級			
		65～69	70～74	75～	
総 計	46,263	243	362	45,658	
総合判定	異常認めず	365 (0.8)	4 (1.6)	6 (1.7)	355 (0.8)
	要 指 導	12,077 (26.1)	72 (29.6)	101 (27.9)	11,904 (26.1)
	要精密検査	33,821 (73.1)	167 (68.7)	255 (70.4)	33,399 (73.2)
腹 囲	実 施 数	-	-	-	-
	(再掲)省略	-	-	-	-
	異常者数	-	-	-	-
血 圧	実 施 数	46,263	243	362	45,658
	異常者数	24,174 (52.3)	97 (39.9)	152 (42.0)	23,925 (52.4)
	服 薬 中	24,591 (53.2)	125 (51.4)	186 (51.4)	24,280 (53.2)
脂 質	実 施 数	46,215	243	361	45,611
	異常者数	24,362 (52.7)	132 (54.3)	196 (54.3)	24,034 (52.7)
	服 薬 中	14,787 (32.0)	77 (31.7)	107 (29.6)	14,603 (32.0)
糖 尿 病	実 施 数	46,259	243	362	45,654
	異常者数	40,158 (86.8)	194 (79.8)	295 (81.5)	39,669 (86.9)
	服 薬 中	5,484 (11.9)	48 (19.8)	61 (16.9)	5,375 (11.8)
肝機能	実 施 数	46,215	243	361	45,611
	異常者数	7,860 (17.0)	55 (22.6)	82 (22.7)	7,723 (16.9)
心電図	実 施 数	38,148	194	253	37,701
眼 底	実 施 数	36,607	180	234	36,193
貧 血	実 施 数	37,725	196	261	37,268

- ※ ( ) 内の%は、各対象の年齢階級の総計を100%として計算している。
- ※ 高齢者健康診査には、県外後期高齢者医療広域連合加入者を含む。
- ※ 「異常者数」とは、その項目の判定が“異常”又は“軽度異常”に該当した者の数。
- ※ 「服薬中」とは、問診で該当既往歴が“服薬治療中”の者の数。
- ※ 脂質は、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪が対象。
- ※ 糖尿病は、ヘモグロビンA1c、血糖、尿糖が対象。
- ※ 肝機能は、AST、ALT、γ-GTが対象。
- ※ 心電図・眼底・貧血の実施数には、自己負担で実施した数を含む。

表3-1-9 健診区分別実績（生活習慣病予防健診）

単位:人(%)

	合計	対 象 年 齢 階 級							
		～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～74	75～	
総 計	10,625	9,631	162	228	150	157	189	108	
総合判定	異常認めず	2,051 (19.3)	1,989 (20.7)	21 (13.0)	16 (7.0)	15 (10.0)	4 (2.5)	5 (2.6)	1 (0.9)
	要 指 導	5,056 (47.6)	4,733 (49.1)	68 (42.0)	76 (33.3)	50 (33.3)	48 (30.6)	55 (29.1)	26 (24.1)
	要精密検査	3,518 (33.1)	2,909 (30.2)	73 (45.1)	136 (59.6)	85 (56.7)	105 (66.9)	129 (68.3)	81 (75.0)
腹 囲	実施数	6,137	5,257	160	225	143	157	185	10
	(再掲)省略	-	-	-	-	-	-	-	-
	異常者数	1,505 (24.5)	1,134 (21.6)	56 (35.0)	115 (51.1)	57 (39.9)	62 (39.5)	75 (40.5)	6 (60.0)
血 圧	実施数	10,612	9,631	160	226	144	157	187	107
	異常者数	1,282 (12.1)	902 (9.4)	33 (20.6)	77 (34.1)	49 (34.0)	70 (44.6)	86 (46.0)	65 (60.7)
	服薬中	394 (3.7)	79 (0.8)	21 (13.1)	56 (24.8)	42 (29.2)	64 (40.8)	76 (40.6)	56 (52.3)
脂 質	実施数	10,493	9,622	152	205	127	140	152	95
	異常者数	4,799 (45.7)	4,255 (44.2)	83 (54.6)	146 (71.2)	83 (65.4)	89 (63.6)	88 (57.9)	55 (57.9)
	服薬中	265 (2.5)	80 (0.8)	14 (9.2)	38 (18.5)	24 (18.9)	36 (25.7)	38 (25.0)	35 (36.8)
糖 尿 病	実施数	10,613	9,630	161	226	144	157	187	108
	異常者数	3,513 (33.1)	2,913 (30.2)	69 (42.9)	130 (57.5)	91 (63.2)	112 (71.3)	119 (63.6)	79 (73.1)
	服薬中	147 (1.4)	42 (0.4)	5 (3.1)	21 (9.3)	11 (7.6)	26 (16.6)	28 (15.0)	14 (13.0)
肝機能	実施数	10,493	9,622	152	205	127	140	152	95
	異常者数	1,998 (19.0)	1,767 (18.4)	46 (30.3)	72 (35.1)	27 (21.3)	28 (20.0)	39 (25.7)	19 (20.0)
心電図	実施数	7,227	6,413	145	190	115	137	159	68
眼底	実施数	7,006	6,155	144	198	128	142	166	73
貧血	実施数	8,899	8,140	134	180	113	129	137	66

- ※ ( ) 内の%は、各対象の年齢階級の総計を100%として計算している。
- ※ 「異常者数」とは、その項目の判定が“異常”又は“軽度異常”に該当した者の数。
- ※ 「服薬中」とは、問診で該当既往歴が“服薬治療中”の者の数。
- ※ 脂質は、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪が対象。
- ※ 糖尿病は、ヘモグロビンA1c、血糖、尿糖が対象。
- ※ 肝機能は、AST、ALT、 $\gamma$ -GTが対象。
- ※ 心電図・眼底・貧血の実施数には、自己負担で実施した数を含む。

## 3-2 肝炎ウイルス検診

### 3-2-1 概要

健康増進法の健康増進事業に位置づけられる肝炎ウイルス検診は、肝炎対策の一環として、肝炎ウイルスに関する正しい知識の普及と自身の感染状況の確認、必要に応じ医療機関を受診することによる健康障害の回避・症状軽減・進行遅延を目的に実施される。実施対象者は、満40歳以上で当該検診を過去に受けたことがない者となっている。

### 3-2-2 実施状況

地域住民を対象に、県内37市町村で10,663人に実施した。

C型肝炎ウイルス検査では、受診者10,663人のうち、判定結果が「感染している可能性が高い」は、24人(0.2%)であった。

B型肝炎ウイルス検査では、受診者10,663人のうち、判定結果が「陽性」は28人(0.3%)であった。

令和4年度と比較して、受診者数は203名増加した。

なお、厚生労働省による令和5年度における全国実績では、C型肝炎ウイルス感染率が0.2%、B型肝炎ウイルス感染率が0.5%であった。

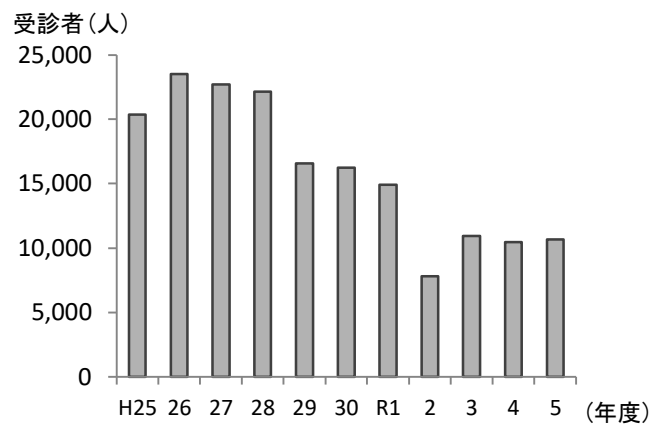


図3-2-1 肝炎ウイルス検診実績の年度推移

### 3-2-3 検査方法

血液検査により、C型肝炎ウイルス検査ではHCV抗体検査を行い、中力価又は低力価陽性に対してHCV核酸増幅検査を行う。B型肝炎ウイルス検査では、HBs抗原検査を行う。

表3-2-1 検査の判定基準

検査項目	検査結果	判定結果
C型肝炎ウイルス検査	① HCV抗体検査「高力価」	現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い
	② HCV抗体検査「中力価」または「低力価」 かつHCV核酸増幅検査「陽性」	
	③ HCV抗体検査「中力価」または「低力価」 かつHCV核酸増幅検査「陰性」	現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い
	④ HCV抗体検査「陰性」	
B型肝炎ウイルス検査	C. O. I(カットオフインデックス) 1.0以上	陽 性
	C. O. I(カットオフインデックス) 1.0未満	陰 性

表3-2-2 年度別検診実績

単位:人(%)

年度	総受診者	C型肝炎ウイルス検査		B型肝炎ウイルス検査	
		受診者	感染の可能性が高い者	受診者	陽性者
平成 25	20,366	20,365	81 (0.4)	20,363	108 (0.5)
26	23,517	23,516	96 (0.4)	23,513	97 (0.4)
27	22,689	22,687	87 (0.4)	22,687	91 (0.4)
28	22,136	22,135	77 (0.3)	22,133	99 (0.4)
29	16,581	16,579	50 (0.3)	16,579	70 (0.4)
30	16,225	16,222	45 (0.3)	16,224	73 (0.4)
令和 元	14,922	14,920	41 (0.3)	14,922	50 (0.3)
2	7,813	7,811	23 (0.3)	7,812	14 (0.2)
3	10,930	10,930	28 (0.3)	10,928	25 (0.2)
4	10,460	10,460	21 (0.2)	10,460	45 (0.4)
5	10,663	10,663	24 (0.2)	10,663	28 (0.3)

表3-2-3 検診実績

単位:人(%)

年度	総受診者	C型肝炎ウイルス検査		B型肝炎ウイルス検査	
		受診者	感染の可能性が高い者	受診者	陽性者
計	10,663	10,663	24 (0.2)	10,663	28 (0.3)
男	5,033	5,033	18 (0.4)	5,033	19 (0.4)
女	5,630	5,630	6 (0.1)	5,630	9 (0.2)

表3-2-4 性・年齢階級別実績

単位:人(%)

		総受診者	C 型 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査						B 型 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査		
			受診者	判 定 内 訳				受診者	判 定 内 訳		
				①	②	①+②	③+④		陽 性	陰 性	
合計	男	5,033	5,033	15	3	18	(0.4)	5,015	5,033	19 (0.4)	5,014
	女	5,630	5,630	5	1	6	(0.1)	5,624	5,630	9 (0.2)	5,621
	計	10,663	10,663	20	4	24	(0.2)	10,639	10,663	28 (0.3)	10,635
満40歳	男	595	595	-	-	-	(0.0)	595	595	- (0.0)	595
	女	998	998	-	-	-	(0.0)	998	998	- (0.0)	998
	計	1,593	1,593	-	-	-	(0.0)	1,593	1,593	- (0.0)	1,593
満40歳以外	男	4,438	4,438	15	3	18	(0.4)	4,420	4,438	19 (0.4)	4,419
	女	4,632	4,632	5	1	6	(0.1)	4,626	4,632	9 (0.2)	4,623
	計	9,070	9,070	20	4	24	(0.3)	9,046	9,070	28 (0.3)	9,042
～39	男	47	47	-	-	-	(0.0)	47	47	- (0.0)	47
	女	96	96	-	-	-	(0.0)	96	96	- (0.0)	96
	計	143	143	-	-	-	(0.0)	143	143	- (0.0)	143
40～44	男	1,023	1,023	-	-	-	(0.0)	1,023	1,023	3 (0.3)	1,020
	女	1,700	1,700	-	-	-	(0.0)	1,700	1,700	- (0.0)	1,700
	計	2,723	2,723	-	-	-	(0.0)	2,723	2,723	3 (0.1)	2,720
45～49	男	430	430	2	-	2	(0.5)	428	430	2 (0.5)	428
	女	560	560	-	-	-	(0.0)	560	560	- (0.0)	560
	計	990	990	2	-	2	(0.2)	988	990	2 (0.2)	988
50～54	男	430	430	2	-	2	(0.5)	428	430	- (0.0)	430
	女	512	512	-	-	-	(0.0)	512	512	- (0.0)	512
	計	942	942	2	-	2	(0.2)	940	942	- (0.0)	942
55～59	男	394	394	1	-	1	(0.3)	393	394	- (0.0)	394
	女	517	517	-	-	-	(0.0)	517	517	2 (0.4)	515
	計	911	911	1	-	1	(0.1)	910	911	2 (0.2)	909
60～64	男	472	472	-	-	-	(0.0)	472	472	3 (0.6)	469
	女	588	588	2	-	2	(0.3)	586	588	1 (0.2)	587
	計	1,060	1,060	2	-	2	(0.2)	1,058	1,060	4 (0.4)	1,056
65～69	男	986	986	6	2	8	(0.8)	978	986	1 (0.1)	985
	女	732	732	1	-	1	(0.1)	731	732	1 (0.1)	731
	計	1,718	1,718	7	2	9	(0.5)	1,709	1,718	2 (0.1)	1,716
70～	男	1,251	1,251	4	1	5	(0.4)	1,246	1,251	10 (0.8)	1,241
	女	925	925	2	1	3	(0.3)	922	925	5 (0.5)	920
	計	2,176	2,176	6	2	8	(0.4)	2,168	2,176	15 (0.7)	2,161

※ C型肝炎ウイルス検査の判定(①～④)の内訳については、表3-2-1検査の判定基準を参照

表3-2-5 市町村別実績

単位:人(%)

	総受診者	C型肝炎ウイルス検査						B型肝炎ウイルス検査			
		受診者	判定内訳				受診者	判定内訳			
			①	②	①+②	③+④		陽性	陰性		
合計	10,663	10,663	20	4	24	(0.2)	10,639	10,663	28	(0.3)	10,635
水戸市	600	600	1	1	2	(0.3)	598	600	1	(0.2)	599
笠間市	240	240	-	-	-	(0.0)	240	240	-	(0.0)	240
茨城町	310	310	1	-	1	(0.3)	309	310	1	(0.3)	309
小美玉市	230	230	1	-	1	(0.4)	229	230	-	(0.0)	230
城里町	107	107	1	-	1	(0.9)	106	107	-	(0.0)	107
大洗町	135	135	-	-	-	(0.0)	135	135	-	(0.0)	135
ひたちなか市	628	628	1	-	1	(0.2)	627	628	3	(0.5)	625
東海村	393	393	-	-	-	(0.0)	393	393	-	(0.0)	393
那珂市	228	228	-	1	1	(0.4)	227	228	1	(0.4)	227
常陸大宮市	239	239	1	-	1	(0.4)	238	239	-	(0.0)	239
大子町	191	191	-	-	-	(0.0)	191	191	1	(0.5)	190
鉾田市	313	313	1	1	2	(0.6)	311	313	3	(1.0)	310
行方市	164	164	-	-	-	(0.0)	164	164	-	(0.0)	164
鹿嶋市	244	244	-	-	-	(0.0)	244	244	1	(0.4)	243
神栖市	998	998	5	-	5	(0.5)	993	998	4	(0.4)	994
潮来市	66	66	-	-	-	(0.0)	66	66	-	(0.0)	66
龍ヶ崎市	716	716	2	-	2	(0.3)	714	716	-	(0.0)	716
牛久市	253	253	1	-	1	(0.4)	252	253	3	(1.2)	250
稲敷市	63	63	-	-	-	(0.0)	63	63	1	(1.6)	62
河内町	26	26	-	-	-	(0.0)	26	26	-	(0.0)	26
土浦市	90	90	-	-	-	(0.0)	90	90	1	(1.1)	89
石岡市	477	477	1	-	1	(0.2)	476	477	-	(0.0)	477
美浦村	78	78	-	-	-	(0.0)	78	78	-	(0.0)	78
阿見町	118	118	-	-	-	(0.0)	118	118	-	(0.0)	118
かすみがうら市	133	133	-	-	-	(0.0)	133	133	-	(0.0)	133
つくば市	895	895	-	-	-	(0.0)	895	895	1	(0.1)	894
つくばみらい市	267	267	-	-	-	(0.0)	267	267	-	(0.0)	267
筑西市	207	207	-	-	-	(0.0)	207	207	-	(0.0)	207
結城市	150	150	-	-	-	(0.0)	150	150	2	(1.3)	148
桜川市	207	207	-	-	-	(0.0)	207	207	1	(0.5)	206
下妻市	106	106	1	-	1	(0.9)	105	106	-	(0.0)	106
常総市	362	362	-	1	1	(0.3)	361	362	-	(0.0)	362
坂東市	343	343	-	-	-	(0.0)	343	343	1	(0.3)	342
八千代町	71	71	-	-	-	(0.0)	71	71	-	(0.0)	71
古河市	932	932	3	-	3	(0.3)	929	932	3	(0.3)	929
五霞町	37	37	-	-	-	(0.0)	37	37	-	(0.0)	37
境町	46	46	-	-	-	(0.0)	46	46	-	(0.0)	46

※ C型肝炎ウイルス検査の判定(①~④)の内訳については、表3-2-1検査の判定基準を参照

## 3-3 肺がん検診

### 3-3-1 概要

現在、肺がんは部位別死亡率第一位であり、肺がんと新たに診断される人数は、「茨城県がん登録事業報告(2020年)」によると1年間に10万人あたり91.9人となっている。年齢別にみた罹患率は、50歳代から増加し始め、男性では、60歳代から著しく高くなる傾向にある。また、男女別の罹患率では、男性は女性の2倍以上となっている。

肺がんは他の臓器に比べて自覚症状が現れにくく、症状が出る頃には既に進行してしまった状態であることが多い疾患であり、死亡率の高いがんである。しかし、早い段階で発見し適切に治療すれば負担も小さく治療後のQOL(生活の質)を維持しながら元の生活に戻ることができるとされている。

当協会では、胸部X線検査と喀痰細胞診検査、胸部CT検査を実施している。

### 3-3-2 実施状況

胸部X線検査は、受診者数150,600人、要精密検査者3,861人(2.6%)、精密検査受診者3,298人(85.4%)、発見がん数は105人(0.07%)であった。

喀痰細胞診検査は、受診者数1,029人、要精密検査者4人(0.4%)、精密検査受診者4人(100.0%)、発見がん数は2人(0.19%)であった。

胸部CT検査は、受診者数137人、要精密検査者4人(2.9%)、精密検査受診者4人(100.0%)、発見がん数は0人(0.00%)であった。

令和4年度における日本対がん協会の全国実績では、要精密検査率1.91%、精密検査受診率77.8%、がん発見率は0.05%であった。

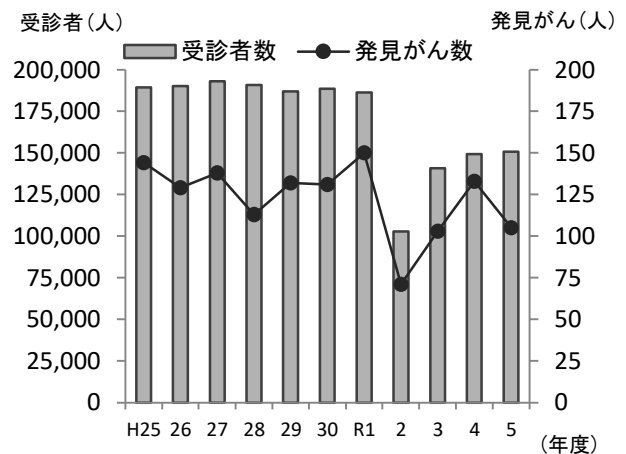


図3-3-1 肺がん(X線検査)検診実績と発見がん数の年度推移

### 3-3-3 各検査方法

#### 胸部X線検査

X線を用いて胸部の前面を装置(受光面)に付け、背中側から撮影する検査である。主に肺の異常を発見することができる。その他に、心臓・大動脈・肺動脈の異常やリンパ節腫大などが発見できる。

#### 喀痰細胞診検査

採取された3日分の痰(蓄痰法)を、顕微鏡で調べる検査である。なお、気管支などの肺門部にできるがん(主に扁平上皮がん)は、喀痰細胞診で見つけやすいといわれている。

#### 胸部CT検査

X線を用いて胸部の断層写真を撮影する(コンピューター断層撮影)検査である。肺・気管・気管支の病変(肺がん、肺炎、肺結核、肺気腫)などの発見に役立つ。また、胸部X線検査では、血管や心臓と重なった腫瘍や小さな腫瘍は見つけることが難しいため、1cm以下のがん発見も可能な胸部CT検査は有効である。

**表3-3-1 胸部X線検査の判定区分と指導区分**

判定区分	X線所見	指導区分
B	「異常所見を認めない」	定期検診
C	「異常所見等を認めるが、精査を必要としない」明らかな石灰陰影、陳旧性病変などで精査や治療を必要としないと判定できる陰影	
D1	「活動性肺結核」治療を要する肺結核を強く疑う	肺癌以外の該当疾患に対する精査
D2	「活動性非結核性病変」肺炎、気胸など治療を要する状態	
D3	「循環器疾患」冠状動脈石灰化、大動脈瘤など心大血管異常	
D4	「その他」縦隔腫瘍、胸壁腫瘍など精査を要する状態	
E1	「肺癌の疑いを否定しえない」	肺癌に対する精査
E2	「肺癌を強く疑う」孤立性陰影、陳旧性病変に新しい陰影が出現、腫瘤影など、気管支狭窄・閉塞による二次変化、その他肺癌を疑う所見	

**表3-3-2 喀痰細胞診検査の判定区分と指導区分**

判定区分	細胞診所見	指導区分
A	口腔や上気道の上皮細胞のみ	可能ならば再検
B	正常細胞または軽度核異型細胞	検診受診継続を勧奨
C	軽度と高度の中間の核異型細胞	次年度喀痰検査
D1	高度核異型細胞	ただちに胸部CT検査及び気管支鏡検査
D2	早期がん細胞または悪性の可能性のある少数細胞	
D3	悪性細胞	
E	悪性細胞	

**表3-3-3 胸部CT検査の判定区分と指導区分**

判定区分	CT所見	指導区分
B	「異常所見を認めない」	定期検診
C	「異常所見等を認めるが、精査を必要としない」明らかな石灰陰影、陳旧性病変などで精査や治療を必要としないと判定できる陰影	
D1	「活動性肺結核」治療を要する肺結核を強く疑う	肺癌以外の該当疾患に対する精査
D2	「活動性非結核性病変」肺炎、気胸など治療を要する状態	
D3	「循環器疾患」冠状動脈石灰化、大動脈瘤など心大血管異常	
D4	「その他」縦隔腫瘍、胸壁腫瘍など精査を要する状態	
E1	「肺癌の疑いを否定しえない」	肺癌に対する精査
E2	「肺癌を強く疑う」孤立性陰影、陳旧性病変に新しい陰影が出現、腫瘤影など、気管支狭窄・閉塞による二次変化、その他肺癌を疑う所見	
F	「乳房、甲状腺、胃、その他の疾患」	肺癌以外の該当疾患に対する精査

表3-3-4 年度別検診実績(胸部X線検査)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 25	189,229	6,381 (3.4)	5,584 (87.5)	148 (0.08)	(2.32)
26	190,016	6,911 (3.6)	5,969 (86.4)	134 (0.07)	(1.94)
27	192,965	6,108 (3.2)	5,143 (84.2)	138 (0.07)	(2.26)
28	190,839	4,729 (2.5)	3,956 (83.7)	113 (0.06)	(2.39)
29	186,978	5,297 (2.8)	4,552 (85.9)	132 (0.07)	(2.49)
30	188,443	5,944 (3.2)	5,149 (86.6)	131 (0.07)	(2.20)
令和 元	186,232	6,278 (3.4)	5,391 (85.9)	150 (0.08)	(2.39)
2	102,709	2,707 (2.6)	2,325 (85.9)	71 (0.07)	(2.62)
3	140,829	3,007 (2.1)	2,625 (87.3)	103 (0.07)	(3.43)
4	149,325	4,062 (2.7)	3,490 (85.9)	133 (0.09)	(3.27)
5	150,600	3,861 (2.6)	3,298 (85.4)	105 (0.07)	(2.72)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-3-5 年度別検診実績(喀痰細胞診検査)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 25	3,104	8 (0.3)	7 (87.5)	6 (0.19)	(75.00)
26	3,115	4 (0.1)	4 (100.0)	1 (0.03)	(25.00)
27	2,811	12 (0.4)	11 (91.7)	3 (0.11)	(25.00)
28	2,451	7 (0.3)	7 (100.0)	2 (0.08)	(28.57)
29	2,195	9 (0.4)	9 (100.0)	1 (0.05)	(11.11)
30	2,002	7 (0.3)	6 (85.7)	3 (0.15)	(42.86)
令和 元	2,019	4 (0.2)	2 (50.0)	1 (0.05)	(25.00)
2	1,309	1 (0.1)	1 (100.0)	- (0.00)	(0.00)
3	1,364	4 (0.3)	1 (25.0)	- (0.00)	(0.00)
4	1,151	3 (0.3)	3 (100.0)	3 (0.26)	(100.00)
5	1,029	4 (0.4)	4 (100.0)	2 (0.19)	(50.00)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-3-6 年度別検診実績(胸部CT検査)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精検受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 25	181	19 (10.5)	17 (89.5)	1 (0.55)	(5.26)
26	198	26 (13.1)	24 (92.3)	1 (0.51)	(3.85)
27	202	22 (10.9)	18 (81.8)	- (0.00)	(0.00)
28	176	21 (11.9)	18 (85.7)	2 (1.14)	(9.52)
29	166	11 (6.6)	9 (81.8)	- (0.00)	(0.00)
30	192	7 (3.6)	7 (100.0)	- (0.00)	(0.00)
令和 元	178	17 (9.6)	16 (94.1)	- (0.00)	(0.00)
2	115	5 (4.3)	5 (100.0)	- (0.00)	(0.00)
3	146	14 (9.6)	14 (100.0)	- (0.00)	(0.00)
4	138	18 (13.0)	17 (94.4)	- (0.00)	(0.00)
5	137	4 (2.9)	4 (100.0)	- (0.00)	(0.00)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-3-7 検診実績

単位:人(%)

	検査法	受診者	要精密検査	精検受診者	発見がん	陽性反応適中度
計	X線	150,600	3,861 (2.6)	3,298 (85.4)	105 (0.07)	(2.72)
	喀痰	1,029	4 (0.4)	4 (100.0)	2 (0.19)	(50.00)
	CT	137	4 (2.9)	4 (100.0)	- (0.00)	(0.00)
男	X線	63,758	1,887 (3.0)	1,544 (81.8)	63 (0.10)	(3.34)
	喀痰	886	4 (0.5)	4 (100.0)	2 (0.23)	(50.00)
	CT	62	2 (3.2)	2 (100.0)	- (0.00)	(0.00)
女	X線	86,842	1,974 (2.3)	1,754 (88.9)	42 (0.05)	(2.13)
	喀痰	143	- (0.0)	-	- (0.00)	-
	CT	75	2 (2.7)	2 (100.0)	- (0.00)	(0.00)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-3-8 胸部X線検査（性・年齢階級別）実績

単位：人（％）

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, IA期
					報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし				
合計	男	63,758	1,887 (3.0)	1,544 (81.8)	67	11	15	691	625	135	63 (0.10)	22	
	女	86,842	1,974 (2.3)	1,754 (88.9)	45	13	17	659	827	193	42 (0.05)	21	
	計	150,600	3,861 (2.6)	3,298 (85.4)	112	24	32	1,350	1,452	328	105 (0.07)	43	
40～44	男	2,642	34 (1.3)	25 (73.5)	-	-	-	8	16	1	- (0.00)	-	
	女	4,635	26 (0.6)	23 (88.5)	-	-	-	4	18	1	- (0.00)	-	
	計	7,277	60 (0.8)	48 (80.0)	-	-	-	12	34	2	- (0.00)	-	
45～49	男	2,769	35 (1.3)	25 (71.4)	-	-	-	5	15	5	- (0.00)	-	
	女	4,741	31 (0.7)	27 (87.1)	-	-	-	8	17	2	- (0.00)	-	
	計	7,510	66 (0.9)	52 (78.8)	-	-	-	13	32	7	- (0.00)	-	
50～54	男	3,064	41 (1.3)	27 (65.9)	-	-	1	7	18	1	- (0.00)	-	
	女	5,300	53 (1.0)	48 (90.6)	1	1	1	12	26	7	1 (0.02)	-	
	計	8,364	94 (1.1)	75 (79.8)	1	1	2	19	44	8	1 (0.01)	-	
55～59	男	2,907	56 (1.9)	43 (76.8)	1	-	1	17	21	3	1 (0.03)	-	
	女	5,448	75 (1.4)	62 (82.7)	1	-	-	20	36	5	1 (0.02)	-	
	計	8,355	131 (1.6)	105 (80.2)	2	-	1	37	57	8	2 (0.02)	-	
60～64	男	4,039	92 (2.3)	73 (79.3)	4	2	3	28	31	5	4 (0.10)	2	
	女	7,903	125 (1.6)	112 (89.6)	2	2	1	43	57	7	2 (0.03)	2	
	計	11,942	217 (1.8)	185 (85.3)	6	4	4	71	88	12	6 (0.05)	4	
65～69	男	9,588	234 (2.4)	193 (82.5)	9	1	1	83	81	18	9 (0.09)	5	
	女	14,332	338 (2.4)	303 (89.6)	8	-	5	109	145	36	8 (0.06)	6	
	計	23,920	572 (2.4)	496 (86.7)	17	1	6	192	226	54	17 (0.07)	11	
70～74	男	15,735	477 (3.0)	400 (83.9)	13	3	2	178	169	35	13 (0.08)	5	
	女	20,638	515 (2.5)	461 (89.5)	12	2	4	172	213	58	12 (0.06)	5	
	計	36,373	992 (2.7)	861 (86.8)	25	5	6	350	382	93	25 (0.07)	10	
75～79	男	12,939	478 (3.7)	399 (83.5)	25	1	6	179	153	35	22 (0.17)	6	
	女	14,556	416 (2.9)	373 (89.7)	13	5	-	150	159	46	12 (0.08)	6	
	計	27,495	894 (3.3)	772 (86.4)	38	6	6	329	312	81	34 (0.12)	12	
80～	男	10,075	440 (4.4)	359 (81.6)	15	4	1	186	121	32	14 (0.14)	4	
	女	9,289	395 (4.3)	345 (87.3)	8	3	6	141	156	31	6 (0.06)	2	
	計	19,364	835 (4.3)	704 (84.3)	23	7	7	327	277	63	20 (0.10)	6	

表3-3-9 喀痰細胞診検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, IA期
					報告が ん	その他の 悪性新 生物	その 他の 新 生物	新 生物 以 外 の 疾 患	異 常 な し				
合 計	男	886	4 (0.5)	4 (100.0)	2	-	-	-	1	1	2 (0.23)	-	
	女	143	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	1,029	4 (0.4)	4 (100.0)	2	-	-	-	1	1	2 (0.19)	-	
40~44	男	6	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	1	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	7	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
45~49	男	3	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	4	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	7	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
50~54	男	29	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	8	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	37	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
55~59	男	43	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	10	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	53	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
60~64	男	50	1 (2.0)	1 (100.0)	1	-	-	-	-	-	1 (2.00)	-	
	女	14	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	64	1 (1.6)	1 (100.0)	1	-	-	-	-	-	1 (1.56)	-	
65~69	男	155	1 (0.6)	1 (100.0)	1	-	-	-	-	-	1 (0.65)	-	
	女	24	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	179	1 (0.6)	1 (100.0)	1	-	-	-	-	-	1 (0.56)	-	
70~74	男	246	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	39	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	285	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
75~79	男	207	2 (1.0)	2 (100.0)	-	-	-	-	1	1	- (0.00)	-	
	女	30	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	237	2 (0.8)	2 (100.0)	-	-	-	-	1	1	- (0.00)	-	
80~	男	147	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	13	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	160	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	

表3-3-10 胸部X線検査・喀痰細胞診検査（市町村別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						確定原発性肺がん	0期, I A期
					報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし	検査中		
合計	X線	150,600	3,861 (2.6)	3,298 (85.4)	112	24	32	1,350	1,452	328	105 (0.07)	43
	喀痰	1,029	4 (0.4)	4 (100.0)	2	-	-	-	1	1	2 (0.19)	-
水戸市	X線	7,706	97 (1.3)	76 (78.4)	4	-	-	36	27	9	2 (0.03)	2
	喀痰	37	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
笠間市	X線	6,816	121 (1.8)	104 (86.0)	8	-	1	45	44	6	8 (0.12)	6
	喀痰	31	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
茨城町	X線	3,176	57 (1.8)	46 (80.7)	4	-	-	25	11	6	4 (0.13)	-
	喀痰	6	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
小美玉市	X線	4,039	77 (1.9)	64 (83.1)	4	-	3	27	16	14	4 (0.10)	4
	喀痰	12	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
城里町	X線	2,604	44 (1.7)	37 (84.1)	-	-	-	18	14	5	- (0.00)	-
	喀痰	13	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
大洗町	X線	1,743	29 (1.7)	28 (96.6)	2	1	-	15	7	3	2 (0.11)	2
	喀痰	2	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
ひたちなか市	X線	7,102	99 (1.4)	82 (82.8)	5	1	-	24	46	6	5 (0.07)	1
	喀痰	43	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
東海村	X線	3,910	72 (1.8)	62 (86.1)	2	-	-	28	32	-	2 (0.05)	2
	喀痰	12	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
那珂市	X線	3,964	76 (1.9)	62 (81.6)	2	-	-	26	29	5	1 (0.03)	-
	喀痰	6	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
常陸大宮市	X線	4,230	86 (2.0)	73 (84.9)	2	-	-	35	25	11	2 (0.05)	-
	喀痰	14	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
大子町	X線	2,208	36 (1.6)	32 (88.9)	2	-	-	19	9	2	2 (0.09)	1
	喀痰	90	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
鉾田市	X線	6,915	134 (1.9)	115 (85.8)	5	1	-	52	47	10	5 (0.07)	-
	喀痰	18	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
行方市	X線	3,740	153 (4.1)	133 (86.9)	3	3	5	46	61	15	3 (0.08)	1
	喀痰	15	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
鹿嶋市	X線	4,702	221 (4.7)	188 (85.1)	6	2	4	72	97	7	4 (0.09)	3
	喀痰	16	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, IA期
					報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし				
潮来市	X線	2,422	134 (5.5)	111 (82.8)	4	1	3	30	66	7	4 (0.17)	1	
	喀痰	19	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
神栖市	X線	7,096	317 (4.5)	254 (80.1)	6	2	4	70	154	18	6 (0.08)	1	
	喀痰	68	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
龍ヶ崎市	X線	4,227	178 (4.2)	153 (86.0)	1	2	-	57	75	18	1 (0.02)	-	
	喀痰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
牛久市	X線	4,915	239 (4.9)	216 (90.4)	3	-	-	110	89	14	3 (0.06)	1	
	喀痰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
稲敷市	X線	2,566	113 (4.4)	98 (86.7)	3	-	-	37	54	4	3 (0.12)	-	
	喀痰	9	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
河内町	X線	565	23 (4.1)	18 (78.3)	-	-	-	4	13	1	- (0.00)	-	
	喀痰	3	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
土浦市	X線	3,209	108 (3.4)	91 (84.3)	2	-	-	43	36	10	2 (0.06)	1	
	喀痰	16	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
石岡市	X線	4,459	217 (4.9)	191 (88.0)	3	2	4	67	88	27	3 (0.07)	1	
	喀痰	12	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
美浦村	X線	1,309	64 (4.9)	55 (85.9)	1	-	-	25	23	6	1 (0.08)	1	
	喀痰	4	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
阿見町	X線	2,603	140 (5.4)	119 (85.0)	3	-	2	62	48	4	2 (0.08)	1	
	喀痰	59	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
かすみがうら市	X線	2,697	131 (4.9)	107 (81.7)	2	-	-	39	58	8	2 (0.07)	1	
	喀痰	21	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
つくば市	X線	7,700	290 (3.8)	248 (85.5)	4	1	2	109	103	29	4 (0.05)	1	
	喀痰	15	1 (6.7)	1 (100.0)	-	-	-	-	-	1	- (0.00)	-	
つくばみらい市	X線	3,217	40 (1.2)	35 (87.5)	4	-	-	13	12	6	3 (0.09)	3	
	喀痰	34	1 (2.9)	1 (100.0)	1	-	-	-	-	-	1 (2.94)	-	
筑西市	X線	7,597	95 (1.3)	84 (88.4)	1	-	1	44	28	10	1 (0.01)	1	
	喀痰	30	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
結城市	X線	3,182	40 (1.3)	35 (87.5)	-	-	-	20	12	3	- (0.00)	-	
	喀痰	9	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, I A期
					報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし				
桜川市	X線	3,332	43 (1.3)	39 (90.7)	5	1	-	18	10	5	5 (0.15)	1	
	喀痰	13	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
下妻市	X線	3,220	45 (1.4)	43 (95.6)	5	-	2	16	16	4	5 (0.16)	1	
	喀痰	147	1 (0.7)	1 (100.0)	1	-	-	-	-	-	1 (0.68)	-	
常総市	X線	4,084	63 (1.5)	55 (87.3)	1	1	-	28	16	9	1 (0.02)	-	
	喀痰	37	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
坂東市	X線	4,863	73 (1.5)	65 (89.0)	3	2	-	29	17	14	3 (0.06)	2	
	喀痰	30	1 (3.3)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	- (0.00)	-	
八千代町	X線	2,038	17 (0.8)	14 (82.4)	2	-	-	3	6	3	2 (0.10)	-	
	喀痰	17	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
古河市	X線	8,271	118 (1.4)	105 (89.0)	4	3	1	38	42	17	4 (0.05)	-	
	喀痰	136	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
五霞町	X線	866	11 (1.3)	9 (81.8)	1	-	-	1	5	2	1 (0.12)	1	
	喀痰	9	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
境町	X線	3,307	60 (1.8)	51 (85.0)	5	1	-	19	16	10	5 (0.15)	3	
	喀痰	26	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
特定健診施設	X線	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	喀痰	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表3-3-11 胸部CT検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, IA期
					報告が ん	その他の 悪性新 生物	その 他の 新 生物	新 生 物 以 外 の 疾 患	異 常 な し				
合 計	男	62	2 (3.2)	2 (100.0)	-	-	-	-	2	-	- (0.00)	-	
	女	75	2 (2.7)	2 (100.0)	-	-	-	1	-	1	- (0.00)	-	
	計	137	4 (2.9)	4 (100.0)	-	-	-	1	2	1	- (0.00)	-	
40~44	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
45~49	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
50~54	男	2	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	2	1 (50.0)	1 (100.0)	-	-	-	1	-	-	- (0.00)	-	
	計	4	1 (25.0)	1 (100.0)	-	-	-	1	-	-	- (0.00)	-	
55~59	男	1	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	3	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	4	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
60~64	男	5	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	3	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	8	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
65~69	男	11	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	14	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	25	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
70~74	男	10	1 (10.0)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	- (0.00)	-	
	女	19	1 (5.3)	1 (100.0)	-	-	-	-	-	1	- (0.00)	-	
	計	29	2 (6.9)	2 (100.0)	-	-	-	-	1	1	- (0.00)	-	
75~79	男	14	1 (7.1)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	- (0.00)	-	
	女	20	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	34	1 (2.9)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-	- (0.00)	-	
80~	男	19	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	14	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	33	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	

## 3-4 胃がん検診

### 3-4-1 概要

胃がんは特に日本人に多いがんで、1998年に肺がんに追い抜かれるまでは部位別死因の第一位であった。現在は第四位となっており、男性では第三位のがんである。

胃がんは早期の段階で発見されれば良好な経過が期待できるがんといわれている。

当協会では、バリウムによる胃部X線検査を対策型の巡回検診として実施しているが、平成28年度から国や県の指針が改正となり、胃内視鏡検査も対策型検診として自治体での実施が可能となった。

そのほか、胃粘膜の萎縮度を測るペプシノゲン検査と、ピロリ菌の有無を調べる検査を組み合わせ実施する胃がんリスク検診（層別化検査）を実施している。

### 3-4-2 実施状況

X線検査の実績は、受診者43,462人に対し、要精密検査者が2,317人(5.3%)、精密検査受診者1,854人(80.0%)、発見がんは43人(0.10%)で、うち26人(60.5%)が早期がんであった。

令和5年度より、ペプシノゲンのみの実施はなく、胃がんリスク検査の実績は、受診者2,698人に対し、胃疾患対象者は472人(17.5%)であった。

なお、令和4年度における日本対がん協会の全国実績（X線検査）では、要精密検査率5.0%、精密検査受診率は77.7%、がん発見率0.10%となっている。

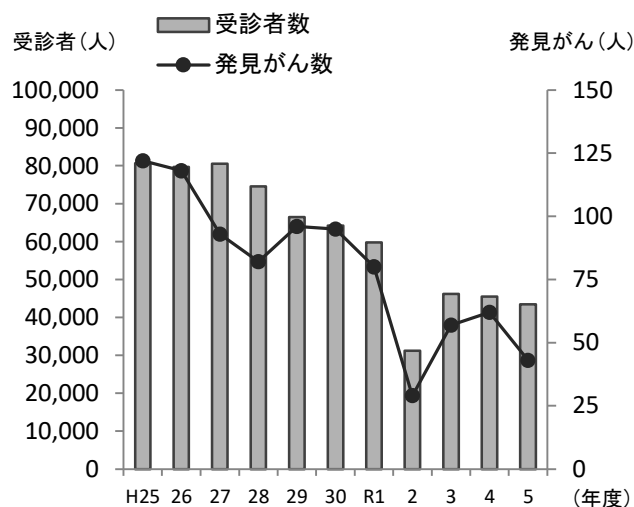


図3-4-1 胃がん検診実績と発見がん数の年度推移

### 3-4-3 各検査方法

#### X線検査

造影剤のバリウムと、胃を膨らませる発泡剤を飲んで、胃の形態や内部の粘膜面を撮影する検査方法である。発泡剤で胃を膨らませ、身体を回転させて、仰向けやうつ伏せなど体位変換をして撮影する。

#### 胃がんリスク検診（層別化検査）

「ペプシノゲン検査」と「ヘリコバクター・ピロリ菌検査」の二つの検査結果を組み合わせ、将来胃がんになりやすいかどうか調べる検査である。ヘリコバクター・ピロリ菌は、胃粘膜にすむ菌で幼少期の経口感染などが原因と考えられており、慢性的に持続することで、萎縮性胃炎、胃潰瘍などの病気が起こりやすいとされている。

**表3-4-1 X線検査判定区分等**

区分	所見	指示
0	読影不能	再撮影又は精密検査
1	異常なし	精密検査不要
2	軽度の異常	精密検査不要(経過観察)
3	病変の存在を疑い、かつ悪性疑い	精密検査
4	病変確実、かつ悪性疑い	必ず精密検査
5	病変確実、かつ悪性確実	至急精密検査

※精検指示の中で悪性を疑う判定は、3<4<5の順で強くなる。

**表3-4-2 胃がんリスク検診(層別化検査)判定基準**

		ヘリコバクター・ピロリ菌検査*2	
		(-)	(+)
ペプシノゲン検査 *1	(-)	A (胃粘膜は健康的)	B (胃疾患の軽度危険群)
	(+)	D (胃疾患の高危険群)	C (胃疾患の中等度危険群)
	(2+)		
	(3+)		

(胃疾患…がん、潰瘍など)

\*1 ペプシノゲン検査判定基準

判定	判定基準
(-)	異常認めず PG I >70ng/mLまたは I / II 比 >3.0
(+)	胃粘膜軽度萎縮 PG I 70ng/mL以下かつ I / II 比 3.0以下
(2+)	胃粘膜中等度萎縮 PG I 50ng/mL以下かつ I / II 比 3.0以下
(3+)	胃粘膜高度萎縮 PG I 30ng/mL以下かつ I / II 比 2.0以下

\*2 ヘリコバクター・ピロリ菌検査判定基準

判定	判定基準
(-)	陰性 4.0単位/mL未満
(+)	陽性 4.0単位/mL以上

表3-4-3 年度別検診実績(X線検査)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 25	80,746	7,763 (9.6)	6,606 (85.1)	122 (0.15)	(1.57)
26	79,681	7,273 (9.1)	6,157 (84.7)	118 (0.15)	(1.62)
27	80,580	7,065 (8.8)	5,892 (83.4)	93 (0.12)	(1.32)
28	74,543	5,891 (7.9)	4,877 (82.8)	82 (0.11)	(1.39)
29	66,395	5,311 (8.0)	4,457 (83.9)	96 (0.14)	(1.81)
30	64,215	4,768 (7.4)	3,952 (82.9)	95 (0.15)	(1.99)
令和 元	59,722	3,851 (6.4)	3,227 (83.8)	80 (0.13)	(2.08)
2	31,219	1,928 (6.2)	1,588 (82.4)	29 (0.09)	(1.50)
3	46,188	2,557 (5.5)	2,119 (82.9)	57 (0.12)	(2.23)
4	45,450	2,424 (5.3)	1,983 (81.8)	62 (0.14)	(2.56)
5	43,462	2,317 (5.3)	1,854 (80.0)	43 (0.10)	(1.86)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-4-4 年度別検診実績(胃がんリスク検診)

単位:人(%)

年度	受診者	判定内訳			
		A群	B群	C群	D群
		胃粘膜は健康的	胃疾患の軽度危険群	胃疾患の中等度危険群	胃疾患の高危険群
令和 元	4,929	3,296 (66.9)	717 (14.5)	794 (16.1)	122 (2.5)
2	2,171	1,521 (70.1)	363 (16.7)	238 (11.0)	49 (2.3)
3	2,273	1,632 (71.8)	384 (16.9)	229 (10.1)	28 (1.2)
4	2,348	1,895 (80.7)	285 (12.1)	149 (6.3)	19 (0.8)
5	2,698	2,226 (82.5)	269 (10.0)	167 (6.2)	36 (1.3)

表3-4-5 検診実績

単位:人(%)

	検査法	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
計	X線	43,462	2,317 (5.3)	1,854 (80.0)	43 (0.10)	(1.86)
	リスク検診	2,698	2,226 (82.5)	追跡調査未実施		
男	X線	21,543	1,430 (6.6)	1,100 (76.9)	35 (0.16)	(2.45)
	リスク検診	1,099	886 (80.6)	追跡調査未実施		
女	X線	21,919	887 (4.0)	754 (85.0)	8 (0.04)	(0.90)
	リスク検診	1,599	1,340 (83.8)	追跡調査未実施		

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ 胃がんリスク検診の要精密検査は、判定が(B・C・D群)該当者

表3-4-6 X線検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定胃がん	早期（再掲）
					報告胃がん	胃潰瘍	胃ポリープ	胃炎	十二指腸潰瘍	その他	異常なし			
合計	男	21,543	1,430 (6.6)	1,100 (76.9)	38	92	136	696	4	90	44	35 (0.16)	19	
	女	21,919	887 (4.0)	754 (85.0)	12	44	115	486	-	57	40	8 (0.04)	7	
	計	43,462	2,317 (5.3)	1,854 (80.0)	50	136	251	1,182	4	147	84	43 (0.10)	26	
～39	男	273	2 (0.7)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	369	8 (2.2)	7 (87.5)	-	-	1	4	-	1	1	- (0.00)	-	
	計	642	10 (1.6)	7 (70.0)	-	-	1	4	-	1	1	- (0.00)	-	
40～44	男	1,253	33 (2.6)	20 (60.6)	-	1	1	10	-	5	3	- (0.00)	-	
	女	1,823	13 (0.7)	11 (84.6)	1	1	0	7	-	0	2	1 (0.05)	1	
	計	3,076	46 (1.5)	31 (67.4)	1	2	1	17	-	5	5	1 (0.03)	1	
45～49	男	1,299	36 (2.8)	28 (77.8)	-	5	2	16	1	2	2	- (0.00)	-	
	女	1,840	29 (1.6)	21 (72.4)	-	1	7	11	-	1	1	- (0.00)	-	
	計	3,139	65 (2.1)	49 (75.4)	-	6	9	27	1	3	3	- (0.00)	-	
50～54	男	1,452	45 (3.1)	31 (68.9)	-	6	4	17	-	4	-	- (0.00)	-	
	女	2,072	43 (2.1)	35 (81.4)	-	3	9	19	-	2	2	0 (0.00)	0	
	計	3,524	88 (2.5)	66 (75.0)	-	9	13	36	-	6	2	- (0.00)	-	
55～59	男	1,367	54 (4.0)	37 (68.5)	1	2	6	24	-	3	1	1 (0.07)	1	
	女	1,919	38 (2.0)	33 (86.8)	-	2	7	16	-	3	5	- (0.00)	-	
	計	3,286	92 (2.8)	70 (76.1)	1	4	13	40	-	6	6	1 (0.03)	1	
60～64	男	1,688	87 (5.2)	59 (67.8)	3	4	8	37	-	4	3	2 (0.12)	-	
	女	2,388	96 (4.0)	83 (86.5)	-	9	15	48	-	7	4	0 (0.00)	0	
	計	4,076	183 (4.5)	142 (77.6)	3	13	23	85	-	11	7	2 (0.05)	-	
65～69	男	3,554	260 (7.3)	201 (77.3)	9	24	23	118	1	19	7	9 (0.25)	7	
	女	3,631	200 (5.5)	169 (84.5)	4	8	24	111	-	14	8	2 (0.06)	1	
	計	7,185	460 (6.4)	370 (80.4)	13	32	47	229	1	33	15	11 (0.15)	8	
70～74	男	4,987	399 (8.0)	303 (75.9)	10	23	36	204	-	20	10	9 (0.18)	3	
	女	4,285	232 (5.4)	196 (84.5)	4	9	34	129	-	14	6	3 (0.07)	3	
	計	9,272	631 (6.8)	499 (79.1)	14	32	70	333	-	34	16	12 (0.13)	6	
75～79	男	3,520	326 (9.3)	265 (81.3)	9	14	35	172	2	23	10	9 (0.26)	5	
	女	2,492	143 (5.7)	125 (87.4)	1	7	14	90	-	7	6	1 (0.04)	1	
	計	6,012	469 (7.8)	390 (83.2)	10	21	49	262	2	30	16	10 (0.17)	6	
80～	男	2,150	188 (8.7)	156 (83.0)	6	13	21	98	-	10	8	5 (0.23)	3	
	女	1,100	85 (7.7)	74 (87.1)	2	4	4	51	-	8	5	1 (0.09)	1	
	計	3,250	273 (8.4)	230 (84.2)	8	17	25	149	-	18	13	6 (0.18)	4	

表3-4-7 X線検査(市町村別)実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査 受診者	精密検査結果内訳							確定胃がん	早期(再掲)
				報告が ん	胃潰瘍	胃ポリープ	胃炎	十二指腸潰瘍	その他	異常なし		
合計	43,462	2,317 (5.3)	1,854 (80.0)	50	136	251	1,182	4	147	84	43 (0.10)	26
水戸市	995	59 (5.9)	47 (79.7)	-	3	15	26	-	3	-	- (0.00)	-
笠間市	1,580	96 (6.1)	79 (82.3)	2	5	8	57	1	5	1	2 (0.13)	-
茨城町	582	36 (6.2)	27 (75.0)	1	2	4	16	-	2	2	- (0.00)	-
小美玉市	1,291	62 (4.8)	45 (72.6)	-	-	6	33	-	5	1	- (0.00)	-
城里町	591	22 (3.7)	19 (86.4)	-	1	3	11	-	2	2	- (0.00)	-
大洗町	383	22 (5.7)	19 (86.4)	-	-	1	13	-	3	2	- (0.00)	-
ひたちなか市	1,978	93 (4.7)	76 (81.7)	3	5	17	42	-	8	1	2 (0.10)	2
東海村	2,194	105 (4.8)	81 (77.1)	3	1	9	45	-	14	9	2 (0.09)	1
那珂市	1,192	49 (4.1)	37 (75.5)	-	5	6	20	-	4	2	- (0.00)	-
常陸大宮市	1,296	73 (5.6)	50 (68.5)	1	1	7	30	-	6	5	1 (0.08)	1
大子町	428	26 (6.1)	23 (88.5)	-	4	4	9	-	2	4	- (0.00)	-
鉾田市	2,499	156 (6.2)	126 (80.8)	5	9	20	78	-	10	4	5 (0.20)	3
行方市	887	38 (4.3)	32 (84.2)	-	4	4	18	-	5	1	- (0.00)	-
鹿嶋市	814	56 (6.9)	46 (82.1)	1	8	9	23	-	1	4	1 (0.12)	-
潮来市	733	33 (4.5)	26 (78.8)	1	1	3	18	-	2	1	1 (0.14)	1
神栖市	2,077	132 (6.4)	103 (78.0)	2	3	16	68	-	5	9	2 (0.10)	1
龍ヶ崎市	1,196	69 (5.8)	58 (84.1)	4	2	8	37	-	5	2	4 (0.33)	2
牛久市	1,419	79 (5.6)	64 (81.0)	2	7	13	39	-	2	1	2 (0.14)	1
稲敷市	407	30 (7.4)	24 (80.0)	1	-	4	15	-	2	2	1 (0.25)	1
河内町	126	9 (7.1)	8 (88.9)	-	1	1	2	-	3	1	- (0.00)	-
土浦市	1,433	65 (4.5)	53 (81.5)	2	2	4	41	1	1	2	1 (0.07)	1
石岡市	899	52 (5.8)	42 (80.8)	-	7	6	25	-	4	-	- (0.00)	-
美浦村	439	18 (4.1)	13 (72.2)	-	2	2	8	-	1	-	- (0.00)	-
阿見町	932	49 (5.3)	39 (79.6)	3	3	6	21	-	2	4	3 (0.32)	2
かすみがうら市	539	34 (6.3)	28 (82.4)	1	-	3	22	-	2	-	1 (0.19)	1

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査 受診者	精密検査結果内訳							確定胃がん	早期(再掲)
				報告 が ん	胃 潰 瘍	胃 ポ リ ー プ	胃 炎	十 二 指 腸 潰 瘍	そ の 他	異 常 な し		
つくば市	2,783	122 (4.4)	100 (82.0)	2	6	13	67	-	9	3	2 (0.07)	2
つくばみらい市	882	48 (5.4)	38 (79.2)	1	2	2	26	-	6	1	1 (0.11)	1
筑西市	2,331	144 (6.2)	124 (86.1)	4	12	16	79	1	8	4	3 (0.13)	1
結城市	1,237	58 (4.7)	51 (87.9)	2	6	4	32	-	4	3	2 (0.16)	1
桜川市	1,210	66 (5.5)	53 (80.3)	-	3	5	40	-	2	3	- (0.00)	-
下妻市	827	35 (4.2)	28 (80.0)	-	8	2	16	-	1	1	- (0.00)	-
常総市	1,184	60 (5.1)	51 (85.0)	1	5	6	34	-	3	2	1 (0.08)	-
坂東市	1,342	75 (5.6)	45 (60.0)	2	2	4	34	-	2	1	1 (0.07)	-
八千代町	422	21 (5.0)	21 (100.0)	-	3	1	13	1	2	1	- (0.00)	-
古河市	3,133	160 (5.1)	126 (78.8)	5	9	12	89	-	9	2	4 (0.13)	3
五霞町	422	20 (4.7)	14 (70.0)	-	2	2	8	-	-	2	- (0.00)	-
境町	779	45 (5.8)	38 (84.4)	1	2	5	27	-	2	1	1 (0.13)	1
特定健診施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表3-4-8 胃がんリスク検診（層別化検査）（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	判定内訳			
			A群 胃粘膜は 健康的	B群 胃疾患の 軽度危険群	C群 胃疾患の 中等度危険群	D群 胃疾患の 高危険群
合計	男	1,099	886 (80.6)	129 (11.7)	73 (6.6)	11 (1.0)
	女	1,599	1,340 (83.8)	140 (8.8)	94 (5.9)	25 (1.6)
	計	2,698	2,226 (82.5)	269 (10.0)	167 (6.2)	36 (1.3)
～39	男	31	27 (87.1)	4 (12.9)	- (0.0)	- (0.0)
	女	37	34 (91.9)	2 (5.4)	- (0.0)	1 (2.7)
	計	68	61 (89.7)	6 (8.8)	- (0.0)	1 (1.5)
40～44	男	314	271 (86.3)	34 (10.8)	9 (2.9)	- (0.0)
	女	517	470 (90.9)	33 (6.4)	12 (2.3)	2 (0.4)
	計	831	741 (89.2)	67 (8.1)	21 (2.5)	2 (0.2)
45～49	男	113	96 (85.0)	14 (12.4)	3 (2.7)	- (0.0)
	女	197	178 (90.4)	13 (6.6)	4 (2.0)	2 (1.0)
	計	310	274 (88.4)	27 (8.7)	7 (2.3)	2 (0.6)
50～54	男	78	69 (88.5)	5 (6.4)	4 (5.1)	- (0.0)
	女	162	139 (85.8)	15 (9.3)	7 (4.3)	1 (0.6)
	計	240	208 (86.7)	20 (8.3)	11 (4.6)	1 (0.4)
55～59	男	75	69 (92.0)	6 (8.0)	- (0.0)	- (0.0)
	女	120	103 (85.8)	11 (9.2)	5 (4.2)	1 (0.8)
	計	195	172 (88.2)	17 (8.7)	5 (2.6)	1 (0.5)
60～64	男	97	75 (77.3)	14 (14.4)	7 (7.2)	1 (1.0)
	女	158	125 (79.1)	20 (12.7)	11 (7.0)	2 (1.3)
	計	255	200 (78.4)	34 (13.3)	18 (7.1)	3 (1.2)
65～69	男	140	110 (78.6)	15 (10.7)	12 (8.6)	3 (2.1)
	女	178	131 (73.6)	20 (11.2)	20 (11.2)	7 (3.9)
	計	318	241 (75.8)	35 (11.0)	32 (10.1)	10 (3.1)
70～74	男	163	106 (65.0)	27 (16.6)	27 (16.6)	3 (1.8)
	女	159	115 (72.3)	19 (11.9)	21 (13.2)	4 (2.5)
	計	322	221 (68.6)	46 (14.3)	48 (14.9)	7 (2.2)
75～79	男	59	44 (74.6)	6 (10.2)	8 (13.6)	1 (1.7)
	女	47	30 (63.8)	6 (12.8)	8 (17.0)	3 (6.4)
	計	106	74 (69.8)	12 (11.3)	16 (15.1)	4 (3.8)
80～	男	29	19 (65.5)	4 (13.8)	3 (10.3)	3 (10.3)
	女	24	15 (62.5)	1 (4.2)	6 (25.0)	2 (8.3)
	計	53	34 (64.2)	5 (9.4)	9 (17.0)	5 (9.4)

## 3-5 大腸がん検診

### 3-5-1 概要

高齢化や食生活の変化などにより、大腸がんを発症する人数が増え、がん罹患数の第一位、がん死亡数の第二位となっている。

大腸がんは早期発見、早期治療で95%以上が完治するが、放置すると進行してしまう。

大腸がんは進行するまでほとんど自覚症状がないが、進行度によっては5年生存率は下がるため、定期的に検診を受けることが重要となる。

当協会では、40歳以上の地域住民に対して、年1回の便潜血反応検査を実施している。

### 3-5-2 実施状況

検診実績は、受診者131,297人に対し、要精密検査者が8,978人(6.8%)、精密検査受診者が6,756人(75.3%)、発見がんが265人(0.20%)で、うち166人(62.6%)が早期がんであった。

陽性反応適中度において2本提出のうち1本(+)が1.63%、1本のみ提出で(+)が2.83%に対し、2本とも(+)が7.80%と高くなっている。

令和4年度における日本対がん協会の全国実績では、要精密検査率は5.4%、精密検査受診率は65.5%、がん発見率は0.16%であった。

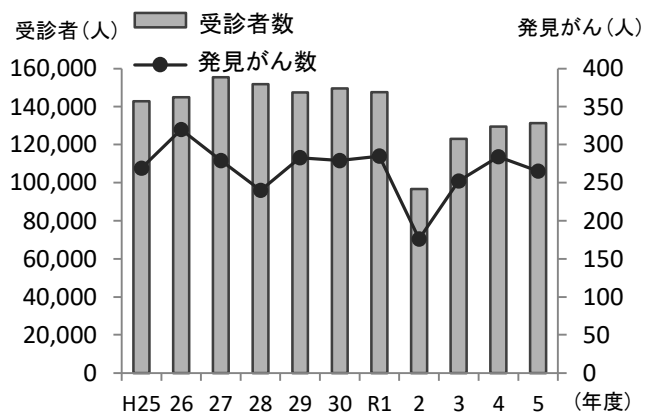


図3-5-1 大腸がん検診実績と発見がん数の年度推移

### 3-5-3 検査方法

糞便中のヘモグロビンの量を以下の方法で測定する。ヘモグロビン量は、消化管中、特に下部消化管の出血性病変を伴う疾患があると増大する。

- ・ 免疫学的便潜血反応（ラテックス凝集反応）を応用し、便潜血全自動免疫化学分析装置を用いた光学的測定法。
- ・ 2日法（原則として2日連続採便）

表3-5-1 年度別検診実績

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 25	142,703	10,308 (7.2)	7,815 (75.8)	275 (0.19)	(2.67)
26	144,966	11,014 (7.6)	8,431 (76.5)	320 (0.22)	(2.91)
27	155,380	11,053 (7.1)	8,381 (75.8)	279 (0.18)	(2.52)
28	151,827	10,516 (6.9)	7,802 (74.2)	240 (0.16)	(2.28)
29	147,452	10,405 (7.1)	7,867 (75.6)	283 (0.19)	(2.72)
30	149,542	10,232 (6.8)	7,816 (76.4)	279 (0.19)	(2.73)
令和 元	147,662	10,065 (6.8)	7,838 (77.9)	285 (0.19)	(2.83)
2	96,633	7,223 (7.5)	5,647 (78.2)	176 (0.18)	(2.44)
3	123,001	8,359 (6.8)	6,323 (75.6)	252 (0.20)	(3.01)
4	129,495	8,404 (6.5)	6,414 (76.3)	284 (0.22)	(3.38)
5	131,297	8,978 (6.8)	6,756 (75.3)	265 (0.20)	(2.95)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-5-2 検診実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
計	131,297	8,978 (6.8)	6,756 (75.3)	265 (0.20)	(2.95)
男	54,308	4,655 (8.6)	3,418 (73.4)	164 (0.30)	(3.52)
女	76,989	4,323 (5.6)	3,338 (77.2)	101 (0.13)	(2.34)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-5-3 要精密検査者の状況

単位:人(%)

結果内訳		要精密検査	精密検査受診者	発見がん	早期がん	陽性反応適中度
1日目	2日目					
計		8,978 (100.0)	6,756 (75.3)	265 (0.20)	166 (62.6)	(2.95)
(+)	(+)	1,871 (20.8)	1,371 (73.3)	146 (0.11)	72 (49.3)	(7.80)
(+)	(-)	3,597 (40.1)	2,760 (76.7)	51 (0.04)	42 (82.4)	(1.42)
(-)	(+)	3,227 (35.9)	2,443 (75.7)	60 (0.05)	47 (78.3)	(1.86)
(+)	なし	283 (3.2)	182 (64.3)	8 (0.006)	5 (62.5)	(2.83)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-5-4 性・年齢階級別実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定大腸がん	早期(再掲)
					報告が ん	ポ リ プ	ポ リ ポ シ ス	潰 瘍 性 大 腸 炎	大 腸 憩 室	痔 疾	そ の 他	異 常 な し		
合 計	男	54,308	4,655 (8.6)	3,418 (73.4)	184	2,269	1	21	323	227	65	328	164 (0.30)	107
	女	76,989	4,323 (5.6)	3,338 (77.2)	120	1,690	-	16	336	387	97	692	101 (0.13)	59
	計	131,297	8,978 (6.8)	6,756 (75.3)	304	3,959	1	37	659	614	162	1,020	265 (0.20)	166
～39	男	528	22 (4.2)	16 (72.7)	-	7	-	2	1	2	-	4	- (0.00)	-
	女	978	57 (5.8)	34 (59.6)	1	9	-	-	1	4	5	14	1 (0.10)	1
	計	1,506	79 (5.2)	50 (63.3)	1	16	-	2	2	6	5	18	1 (0.07)	1
40～44	男	2,325	123 (5.3)	82 (66.7)	1	33	-	3	4	6	3	32	1 (0.04)	1
	女	4,607	228 (4.9)	154 (67.5)	-	45	-	6	9	28	4	62	- (0.00)	-
	計	6,932	351 (5.1)	236 (67.2)	1	78	-	9	13	34	7	94	1 (0.01)	1
45～49	男	2,503	110 (4.4)	74 (67.3)	3	37	-	-	8	9	3	14	2 (0.08)	1
	女	4,666	230 (4.9)	161 (70.0)	1	56	-	3	12	25	4	60	1 (0.02)	1
	計	7,169	340 (4.7)	235 (69.1)	4	93	-	3	20	34	7	74	3 (0.04)	2
50～54	男	2,844	171 (6.0)	119 (69.6)	8	74	-	2	8	11	7	9	8 (0.28)	6
	女	5,297	238 (4.5)	188 (79.0)	5	74	-	-	16	27	7	59	3 (0.06)	2
	計	8,141	409 (5.0)	307 (75.1)	13	148	-	2	24	38	14	68	11 (0.14)	8
55～59	男	2,656	179 (6.7)	113 (63.1)	4	76	-	2	12	6	1	12	4 (0.15)	3
	女	5,367	247 (4.6)	180 (72.9)	7	89	-	-	14	25	6	39	6 (0.11)	3
	計	8,023	426 (5.3)	293 (68.8)	11	165	-	2	26	31	7	51	10 (0.12)	6
60～64	男	3,607	259 (7.2)	173 (66.8)	11	121	-	1	10	10	4	16	8 (0.22)	5
	女	7,370	374 (5.1)	287 (76.7)	8	135	-	-	32	37	9	66	8 (0.11)	4
	計	10,977	633 (5.8)	460 (72.7)	19	256	-	1	42	47	13	82	16 (0.15)	9
65～69	男	8,125	643 (7.9)	487 (75.7)	48	318	1	4	37	26	11	42	42 (0.52)	29
	女	12,252	618 (5.0)	503 (81.4)	17	262	-	2	47	63	13	99	15 (0.12)	10
	計	20,377	1,261 (6.2)	990 (78.5)	65	580	1	6	84	89	24	141	57 (0.28)	39
70～74	男	12,887	1,116 (8.7)	827 (74.1)	39	582	-	4	65	55	15	67	35 (0.27)	19
	女	17,093	950 (5.6)	776 (81.7)	35	419	-	3	83	83	25	128	32 (0.19)	15
	計	29,980	2,066 (6.9)	1,603 (77.6)	74	1,001	-	7	148	138	40	195	67 (0.22)	34
75～79	男	10,654	1,087 (10.2)	843 (77.6)	40	568	-	2	94	59	15	65	37 (0.35)	27
	女	12,071	777 (6.4)	642 (82.6)	28	363	-	1	73	68	13	96	25 (0.21)	15
	計	22,725	1,864 (8.2)	1,485 (79.7)	68	931	-	3	167	127	28	161	62 (0.27)	42
80～	男	8,179	945 (11.6)	684 (72.4)	30	453	-	1	84	43	6	67	27 (0.33)	16
	女	7,288	604 (8.3)	413 (68.4)	18	238	-	1	49	27	11	69	10 (0.14)	8
	計	15,467	1,549 (10.0)	1,097 (70.8)	48	691	-	2	133	70	17	136	37 (0.24)	24

表3-5-5 市町村別実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定大腸がん	早期(再掲)
				報告が ん	ポ リ プ	ポ リ ポ ー シ ス	潰 瘍 性 大 腸 炎	大 腸 憩 室	痔 疾	そ の 他	異 常 な し		
合 計	131,297	8,978 (6.8)	6,756 (75.3)	304	3,959	1	37	659	614	162	1,020	265 (0.20)	166
水 戸 市	6,864	447 (6.5)	320 (71.6)	20	187	-	3	29	19	5	57	17 (0.25)	12
笠 間 市	4,862	321 (6.6)	256 (79.8)	18	153	-	1	19	23	7	35	14 (0.29)	9
茨 城 町	2,436	178 (7.3)	139 (78.1)	5	97	-	1	7	7	3	19	4 (0.16)	3
小 美 玉 市	2,909	194 (6.7)	152 (78.4)	4	84	-	1	18	12	1	32	4 (0.14)	1
城 里 町	1,801	118 (6.6)	92 (78.0)	8	50	-	-	9	4	4	17	8 (0.44)	5
大 洗 町	1,493	132 (8.8)	103 (78.0)	5	64	-	-	7	8	3	16	5 (0.33)	2
ひたちなか市	6,146	476 (7.7)	346 (72.7)	13	197	-	1	24	37	7	67	12 (0.20)	6
東 海 村	4,281	290 (6.8)	218 (75.2)	9	140	-	1	11	18	4	35	6 (0.14)	4
那 珂 市	3,724	240 (6.4)	181 (75.4)	4	108	-	1	17	16	5	30	3 (0.08)	2
常陸大宮市	3,895	233 (6.0)	183 (78.5)	14	101	-	1	21	15	6	25	7 (0.18)	5
大 子 町	1,762	129 (7.3)	103 (79.8)	3	66	-	-	5	7	2	20	3 (0.17)	3
鉾 田 市	6,263	397 (6.3)	278 (70.0)	8	160	-	3	34	23	5	45	5 (0.08)	2
行 方 市	2,992	207 (6.9)	147 (71.0)	6	82	-	1	14	16	5	23	5 (0.17)	3
鹿 嶋 市	2,753	194 (7.0)	155 (79.9)	8	85	-	1	24	19	6	12	6 (0.22)	2
潮 来 市	2,164	151 (7.0)	109 (72.2)	4	67	-	3	13	9	3	10	4 (0.18)	3
神 栖 市	5,627	391 (6.9)	284 (72.6)	10	172	-	1	29	31	8	33	10 (0.18)	7
龍ヶ崎 市	3,248	218 (6.7)	178 (81.7)	9	101	-	-	21	13	5	29	7 (0.22)	6
牛 久 市	4,161	292 (7.0)	236 (80.8)	13	131	-	1	25	24	6	36	12 (0.29)	8
稲 敷 市	1,703	124 (7.3)	105 (84.7)	3	66	1	-	7	9	5	14	2 (0.12)	2
河 内 町	441	30 (6.8)	20 (66.7)	2	11	-	1	1	2	-	3	2 (0.45)	1

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳									確定大腸がん	早期(再掲)
				報告が ん	ポ リ プ	ポ リ プ ス	潰 瘍 性 大 腸 炎	大 腸 憩 室	痔 疾	そ の 他	異 常 な し			
土 浦 市	4,115	274 (6.7)	207 (75.5)	11	124	-	-	21	18	4	29	10 (0.24)	6	
石 岡 市	3,545	221 (6.2)	171 (77.4)	10	95	-	1	15	23	5	22	9 (0.25)	6	
美 浦 村	1,078	80 (7.4)	60 (75.0)	2	34	-	-	5	5	-	14	2 (0.19)	2	
阿 見 町	2,721	186 (6.8)	133 (71.5)	6	80	-	1	12	6	5	23	4 (0.15)	3	
かすみがうら市	2,037	149 (7.3)	99 (66.4)	9	48	-	1	19	9	1	12	9 (0.44)	6	
つ く ば 市	6,206	429 (6.9)	329 (76.7)	15	209	-	2	27	20	4	52	15 (0.24)	11	
つくばみらい市	3,084	205 (6.6)	148 (72.2)	6	69	-	-	17	35	4	17	6 (0.19)	4	
筑 西 市	7,084	518 (7.3)	392 (75.7)	16	227	-	1	40	42	12	54	15 (0.21)	9	
結 城 市	3,017	197 (6.5)	160 (81.2)	3	90	-	1	14	31	2	19	3 (0.10)	3	
桜 川 市	3,074	183 (6.0)	139 (76.0)	7	76	-	1	17	9	7	22	5 (0.16)	3	
下 妻 市	3,273	196 (6.0)	154 (78.6)	8	107	-	1	10	4	2	22	8 (0.24)	6	
常 総 市	3,867	253 (6.5)	188 (74.3)	7	118	-	3	18	13	2	27	7 (0.18)	4	
坂 東 市	4,422	313 (7.1)	223 (71.2)	12	123	-	1	23	18	7	39	12 (0.27)	5	
八 千 代 町	1,611	106 (6.6)	86 (81.1)	2	60	-	1	5	4	1	13	1 (0.06)	1	
古 河 市	8,754	630 (7.2)	471 (74.8)	18	271	-	2	51	42	11	76	17 (0.19)	7	
五 霞 町	894	57 (6.4)	45 (78.9)	1	28	-	-	8	3	2	3	1 (0.11)	-	
境 町	2,988	219 (7.3)	146 (66.7)	5	78	-	-	22	20	3	18	5 (0.17)	4	
特定健診施設	2	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	

## 3-6 乳がん検診

### 3-6-1 概要

乳がんは、女性の罹患率第一位のがんである。最近では乳がんの発生率は増加の一途をたどっており、それに比例する形で乳がんによる死亡数も増加している。令和5年度の乳がんによる死亡数は、大腸がん、肺がん、膵臓がん続く第四位となっている。

40歳以上の女性を対象としたマンモグラフィによる乳がん検診は、乳がんによる死亡率減少効果があることが科学的に証明されているが、40歳代で乳腺が発達している場合は、マンモグラフィでは乳房全体が白く写ってしまい、異常を見つけにくくなることがある。

当協会では、平成13年度から検診車による乳房超音波検査を導入し、年代によってマンモグラフィと併用することで精度の向上を図っている。

### 3-6-2 実施状況

検診実績は、46,813人の受診者に対し、要精密検査者1,282人(2.7%)、精密検査受診者1,214人(94.7%)で、発見がんは126人(0.27%)、うち早期がんは91人(72.2%)であった。

検査項目別にみると、X線検査は28,277人の受診者に対し、要精密検査者828人(2.9%)、精密検査受診者791人(95.5%)で、発見がんは70人(0.25%)、うち早期がんは46人(65.7%)であった。

超音波検査は25,699人の受診者に対し、要精密検査者487人(1.9%)、精密検査受診者453人(93.0%)で、発見がんは65人(0.25%)、うち早期がんは52人(80.0%)であった。

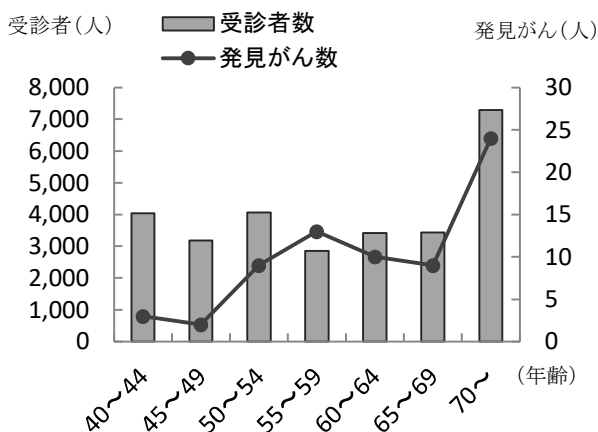


図3-6-1 乳房X線 年齢別受診者数と発見がん数

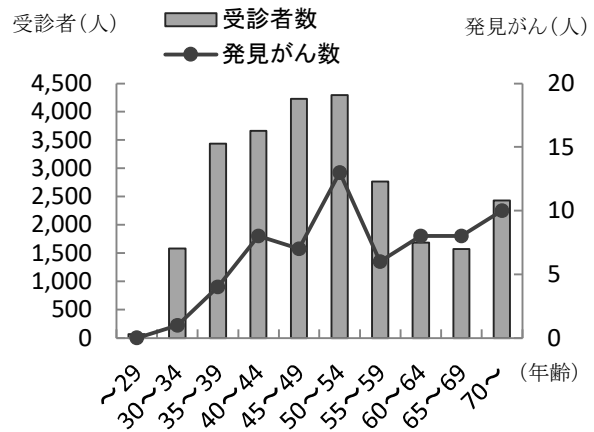


図3-6-2 乳房超音波 年齢別受診者数と発見がん数

### 3-6-3 各検査方法

#### 乳房X線撮影（マンモグラフィ）

マンモグラフィ認定技師による両側の内外斜位1方向（MLO）を撮影する。40歳以上50歳未満の者については、頭尾方向撮影（CC）を追加する。

読影は専門医師2名による二重読影と可及的に比較読影を行い、マンモグラフィガイドライン第4版「マンモグラフィ読影判定基準」により判定している。

なお、当協会は、特定非営利活動法人日本乳がん検診精度管理中央機構より、「マンモグラフィ検診施設画像認定」を受けている。

#### 乳房超音波

走査撮影法を用い、少しずつオーバーラップするようにして隙間をつくらないように検査し、異常所見がある場合は、その異常部位の最大断面とそれに直行する断面の2方向は最低限撮影する（異常の評価に必要と思われる画像は追加記録する）。発達した乳腺を観察するのに適しており、また、乳がん及びしこりの有無、その形状（形、大きさ、種類等）の観察も容易である。

読影は専門医師が静止画像によって行い、「超音波による乳がん検診の手引き ～精度管理マニュアル～ 改訂第2版」の「検診超音波検査カテゴリー」により判定している。

表3-6-1 マンモグラフィ読影判定基準

判定区分	所見
カテゴリー N	判定不能
カテゴリー 1	異常なし
カテゴリー 2	良性又は精密検査不要
カテゴリー 3	良性しかし悪性否定できず(要精密検査)
カテゴリー 4	悪性疑い(要精密検査)
カテゴリー 5	悪性(要精密検査)

表3-6-2 検診超音波検査カテゴリー

判定区分	所見
カテゴリー 1	異常所見なし
カテゴリー 2	所見はあるが精検不要
カテゴリー 3	良性、しかし悪性を否定できない(要精密検査)
カテゴリー 4	悪性の疑い(要精密検査)
カテゴリー 5	悪性(要精密検査)

表3-6-3 年度別検診実績(乳房X線)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 25	34,867	1,898 (5.4)	1,763 (92.9)	83 (0.24)	(4.37)
26	32,722	1,682 (5.1)	1,564 (93.0)	98 (0.30)	(5.83)
27	32,776	1,367 (4.2)	1,281 (93.7)	80 (0.24)	(5.85)
28	32,560	1,140 (3.5)	1,063 (93.2)	80 (0.25)	(7.02)
29	32,061	1,089 (3.4)	1,045 (96.0)	83 (0.26)	(7.62)
30	32,336	1,133 (3.5)	1,078 (95.1)	82 (0.25)	(7.24)
令和 元	32,283	933 (2.9)	886 (95.0)	100 (0.31)	(10.72)
2	15,051	420 (2.8)	405 (96.4)	34 (0.23)	(8.10)
3	27,707	751 (2.7)	735 (97.9)	67 (0.24)	(8.92)
4	26,591	919 (3.5)	891 (97.0)	87 (0.33)	(9.47)
5	28,277	828 (2.9)	791 (95.5)	70 (0.25)	(8.45)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-6-4 年度別検診実績(乳房超音波)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 25	30,235	815 (2.7)	754 (92.5)	59 (0.20)	(7.24)
26	30,601	700 (2.3)	646 (92.3)	53 (0.17)	(7.57)
27	31,849	740 (2.3)	688 (93.0)	68 (0.21)	(9.19)
28	32,749	822 (2.5)	770 (93.7)	54 (0.16)	(6.57)
29	33,362	804 (2.4)	751 (93.4)	77 (0.23)	(9.58)
30	33,162	684 (2.1)	654 (95.6)	73 (0.22)	(10.67)
令和 元	30,500	664 (2.2)	625 (94.1)	72 (0.24)	(10.84)
2	13,161	348 (2.6)	328 (94.3)	38 (0.29)	(10.92)
3	24,225	506 (2.1)	483 (95.5)	63 (0.26)	(12.45)
4	26,105	518 (2.0)	489 (94.4)	68 (0.26)	(13.13)
5	25,699	487 (1.9)	453 (93.0)	65 (0.25)	(13.35)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

**表3-6-5 検診実績**

単位:人(%)

検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	早期がん	陽性反応適中度
実人数	46,813	1,282 (2.7)	1,214 (94.7)	126 (0.27)	91 (72.2)	(9.83)
乳房X線	28,277	828 (2.9)	791 (95.5)	70 (0.25)	46 (65.7)	(8.45)
乳房超音波	25,699	487 (1.9)	453 (93.0)	65 (0.25)	52 (80.0)	(13.35)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ それぞれの検診方法による発見がん数には重複あり

**表3-6-6 検診方法別実績**

単位:人(%)

検診区分	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	早期がん	陽性反応適中度
計	46,813	1,282 (2.7)	1,214 (94.7)	126 (0.27)	91 (72.2)	(9.83)
X線・超音波併用	7,163	280 (3.9)	261 (93.2)	21 (0.29)	16 (76.2)	(7.50)
X線単独	21,114	644 (3.1)	618 (96.0)	59 (0.28)	37 (62.7)	(9.16)
超音波単独	18,536	358 (1.9)	335 (93.6)	46 (0.25)	38 (82.6)	(12.85)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ X線・超音波併用で要精密検査と判定される場合には、以下の3パターンがある。

※ X線のみ要精密検査／超音波のみ要精密検査／X線、超音波ともに要精密検査

表3-6-7 年齢階級別・検診方法別実績

単位:人(%)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定乳がん	早期(再掲)
					報告が ん	線 維 腺 腫	乳 腺 症	乳 頭 腫	そ の 他	未 確 定	異 常 な し			
合 計	実人数	46,813	1,282 (2.7)	1,214 (94.7)	133	163	438	25	60	53	342	126 (0.27)	91	
	乳房X線	28,277	828 (2.9)	791 (95.5)	73	74	279	10	42	30	283	70 (0.25)	46	
	超音波	25,699	487 (1.9)	453 (93.0)	69	100	163	15	21	26	59	65 (0.25)	52	
～29	実人数	63	1 (1.6)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	乳房X線 超音波	- 63	- 1 (1.6)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
30～34	実人数	1,580	15 (0.9)	13 (86.7)	1	8	2	-	-	-	2	1 (0.06)	1	
	乳房X線 超音波	- 1,580	- 15 (0.9)	- 13 (86.7)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
35～39	実人数	3,430	70 (2.0)	63 (90.0)	4	14	28	6	5	4	2	4 (0.12)	4	
	乳房X線 超音波	- 3,430	- 70 (2.0)	- 63 (90.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
40～44	実人数	5,839	243 (4.2)	220 (90.5)	10	49	89	3	12	9	48	10 (0.17)	7	
	乳房X線 超音波	4,040 3,657	167 (4.1) 89 (2.4)	151 (90.4) 81 (91.0)	3 8	26 29	68 23	2 1	11 3	6 4	35 13	3 (0.07) 8 (0.22)	2 6	
45～49	実人数	5,730	204 (3.6)	190 (93.1)	10	29	86	6	10	6	43	8 (0.14)	6	
	乳房X線 超音波	3,187 4,227	108 (3.4) 103 (2.4)	103 (95.4) 93 (90.3)	2 9	13 20	45 41	3 3	6 4	2 5	32 11	2 (0.06) 7 (0.17)	2 5	
50～54	実人数	6,360	177 (2.8)	172 (97.2)	20	16	73	2	4	8	49	18 (0.28)	11	
	乳房X線 超音波	4,063 4,292	112 (2.8) 71 (1.7)	110 (98.2) 68 (95.8)	10 14	5 12	49 25	- 2	2 2	6 2	38 11	9 (0.22) 13 (0.30)	5 8	
55～59	実人数	4,668	121 (2.6)	113 (93.4)	18	12	35	-	6	5	37	18 (0.39)	13	
	乳房X線 超音波	2,848 2,766	88 (3.1) 36 (1.3)	81 (92.0) 34 (94.4)	13 6	7 5	23 13	- -	4 2	2 3	32 5	13 (0.46) 6 (0.22)	8 6	
60～64	実人数	4,707	128 (2.7)	125 (97.7)	17	8	40	1	11	7	41	17 (0.36)	14	
	乳房X線 超音波	3,414 1,684	101 (3.0) 29 (1.7)	99 (98.0) 28 (96.6)	10 8	6 2	33 7	- 1	9 2	5 3	36 5	10 (0.29) 8 (0.48)	8 7	
65～69	実人数	4,922	123 (2.5)	123 (100.0)	16	12	44	3	5	3	40	16 (0.33)	11	
	乳房X線 超音波	3,436 1,568	91 (2.6) 33 (2.1)	91 (100.0) 33 (100.0)	9 8	8 4	31 13	1 2	4 1	2 1	36 4	9 (0.26) 8 (0.51)	6 6	
70～74	実人数	5,603	122 (2.2)	119 (97.5)	25	11	23	3	4	9	44	23 (0.41)	17	
	乳房X線 超音波	4,350 1,383	96 (2.2) 26 (1.9)	93 (96.9) 26 (100.0)	18 7	7 4	16 7	3 -	3 1	6 3	40 4	17 (0.39) 6 (0.43)	11 6	
75～79	実人数	2,849	52 (1.8)	52 (100.0)	8	3	10	1	3	2	25	7 (0.25)	4	
	乳房X線 超音波	2,110 785	42 (2.0) 11 (1.4)	42 (100.0) 11 (100.0)	5 3	1 2	8 2	1 -	3 1	1 1	23 2	4 (0.19) 3 (0.38)	2 2	
80～	実人数	1,062	26 (2.4)	24 (92.3)	4	1	8	-	-	-	11	4 (0.38)	3	
	乳房X線 超音波	829 264	23 (2.8) 3 (1.1)	21 (91.3) 3 (100.0)	3 1	1 -	6 2	- -	- -	- -	11 -	3 (0.36) 1 (0.38)	2 1	

表3-6-8 市町村別・検診方法別実績

単位:人(%)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定乳がん	早期(再掲)
					報告が ん	線 維 腺 腫	乳 腺 症	乳 頭 腫	そ の 他	未 確 定	異 常 な し			
合 計	実人数	46,813	1,282 (2.7)	1,214 (94.7)	133	163	438	25	60	53	342	126 (0.27)	91	
	乳房X線	28,277	828 (2.9)	791 (95.5)	73	74	279	10	42	30	283	70 (0.25)	46	
	超音波	25,699	487 (1.9)	453 (93.0)	69	100	163	15	21	26	59	65 (0.25)	52	
水 戸 市	実人数	3,451	108 (3.1)	98 (90.7)	7	10	44	-	7	2	28	7 (0.20)	2	
	乳房X線	1,770	76 (4.3)	69 (90.8)	4	7	31	-	5	-	22	4 (0.23)	1	
	超音波	1,681	32 (1.9)	29 (90.6)	3	3	13	-	2	2	6	3 (0.18)	1	
笠 間 市	実人数	1,734	57 (3.3)	55 (96.5)	4	11	14	2	1	1	22	4 (0.23)	2	
	乳房X線	1,181	37 (3.1)	37 (100.0)	2	4	10	2	-	-	19	2 (0.17)	-	
	超音波	1,015	22 (2.2)	20 (90.9)	2	9	4	-	1	1	3	2 (0.20)	2	
茨 城 町	実人数	758	18 (2.4)	17 (94.4)	2	-	4	-	2	2	7	2 (0.26)	2	
	乳房X線	468	12 (2.6)	12 (100.0)	2	-	1	-	2	1	6	2 (0.43)	2	
	超音波	504	8 (1.6)	7 (87.5)	2	-	3	-	-	1	1	2 (0.40)	2	
小 美 玉 市	実人数	1,650	50 (3.0)	48 (96.0)	5	9	17	2	3	-	12	5 (0.30)	5	
	乳房X線	1,117	29 (2.6)	28 (96.6)	4	4	9	1	2	-	8	4 (0.36)	4	
	超音波	1,069	23 (2.2)	22 (95.7)	1	7	8	1	1	-	4	1 (0.09)	1	
城 里 町	実人数	693	16 (2.3)	16 (100.0)	1	-	7	-	-	1	7	1 (0.14)	1	
	乳房X線	390	13 (3.3)	13 (100.0)	1	-	4	-	-	1	7	1 (0.26)	1	
	超音波	438	3 (0.7)	3 (100.0)	-	-	3	-	-	-	-	- (0.00)	-	
大 洗 町	実人数	561	11 (2.0)	11 (100.0)	-	-	7	-	1	-	3	- (0.00)	-	
	乳房X線	334	5 (1.5)	5 (100.0)	-	-	2	-	-	-	3	- (0.00)	-	
	超音波	386	6 (1.6)	6 (100.0)	-	-	5	-	1	-	-	- (0.00)	-	
ひたちなか市	実人数	2,270	84 (3.7)	82 (97.6)	10	10	27	1	3	2	29	9 (0.40)	7	
	乳房X線	2,270	84 (3.7)	82 (97.6)	10	10	27	1	3	2	29	9 (0.40)	7	
	超音波	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東 海 村	実人数	1,608	46 (2.9)	45 (97.8)	6	7	17	3	3	2	7	4 (0.25)	3	
	乳房X線	747	23 (3.1)	22 (95.7)	3	2	10	1	2	-	4	3 (0.40)	2	
	超音波	861	23 (2.7)	23 (100.0)	3	5	7	2	1	2	3	1 (0.12)	1	
那 珂 市	実人数	1,711	45 (2.6)	43 (95.6)	7	10	13	-	3	1	9	6 (0.35)	6	
	乳房X線	1,139	30 (2.6)	29 (96.7)	5	3	10	-	2	-	9	4 (0.35)	4	
	超音波	958	18 (1.9)	17 (94.4)	2	9	4	-	1	1	-	2 (0.21)	2	
常陸大宮市	実人数	2,295	64 (2.8)	63 (98.4)	12	6	23	-	-	5	17	12 (0.52)	7	
	乳房X線	1,119	35 (3.1)	34 (97.1)	3	3	13	-	-	2	13	3 (0.27)	1	
	超音波	1,207	29 (2.4)	29 (100.0)	9	3	10	-	-	3	4	9 (0.75)	6	

単位:人(%)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定乳がん	早期(再掲)
					報告が ん	線 維 腺 腫	乳 腺 症	乳 頭 腫	そ の 他	未 確 定	異 常 なし			
大 子 町	実人数	501	10 (2.0)	9 (90.0)	1	2	3	-	1	-	2	1 (0.20)	1	
	乳房X線	343	8 (2.3)	7 (87.5)	1	1	2	-	1	-	2	1 (0.29)	1	
	超音波	313	3 (1.0)	2 (66.7)	-	1	1	-	-	-	-	- (0.00)	-	
銚 田 市	実人数	2,055	42 (2.0)	37 (88.1)	4	5	13	1	1	1	12	4 (0.19)	2	
	乳房X線	1,347	31 (2.3)	30 (96.8)	2	4	11	-	1	1	11	2 (0.15)	1	
	超音波	1,192	11 (0.9)	7 (63.6)	2	1	2	1	-	-	1	2 (0.17)	1	
行 方 市	実人数	1,252	38 (3.0)	36 (94.7)	4	5	15	-	1	2	9	4 (0.32)	3	
	乳房X線	895	29 (3.2)	28 (96.6)	3	3	11	-	1	2	8	3 (0.34)	2	
	超音波	725	9 (1.2)	8 (88.9)	1	2	4	-	-	-	1	1 (0.14)	1	
鹿 嶋 市	実人数	1,198	29 (2.4)	26 (89.7)	5	1	11	-	-	1	8	4 (0.33)	2	
	乳房X線	829	23 (2.8)	21 (91.3)	4	-	8	-	-	1	8	3 (0.36)	1	
	超音波	601	7 (1.2)	6 (85.7)	1	1	3	-	-	1	-	1 (0.17)	1	
潮 来 市	実人数	1,067	32 (3.0)	30 (93.8)	7	-	8	-	1	1	13	7 (0.66)	4	
	乳房X線	714	21 (2.9)	19 (90.5)	4	-	3	-	-	-	12	4 (0.56)	3	
	超音波	546	12 (2.2)	12 (100.0)	4	-	5	-	1	1	1	4 (0.73)	2	
神 栖 市	実人数	2,083	52 (2.5)	52 (100.0)	5	10	24	1	1	3	8	5 (0.24)	4	
	乳房X線	1,237	27 (2.2)	27 (100.0)	4	4	10	-	1	3	5	4 (0.32)	3	
	超音波	1,434	29 (2.0)	29 (100.0)	3	8	14	1	-	-	3	3 (0.21)	2	
龍 ヶ 崎 市	実人数	642	22 (3.4)	22 (100.0)	1	4	5	-	2	5	5	1 (0.16)	-	
	乳房X線	416	12 (2.9)	12 (100.0)	1	2	2	-	2	2	3	1 (0.24)	-	
	超音波	409	10 (2.4)	10 (100.0)	-	2	3	-	-	3	2	- (0.00)	-	
牛 久 市	実人数	426	13 (3.1)	13 (100.0)	1	3	4	-	2	-	3	1 (0.23)	1	
	乳房X線	226	6 (2.7)	6 (100.0)	1	-	2	-	-	-	3	1 (0.44)	1	
	超音波	280	8 (2.9)	8 (100.0)	1	3	2	-	2	-	-	1 (0.36)	1	
稲 敷 市	実人数	495	12 (2.4)	12 (100.0)	-	1	5	-	-	-	6	- (0.00)	-	
	乳房X線	331	9 (2.7)	9 (100.0)	-	1	2	-	-	-	6	- (0.00)	-	
	超音波	265	3 (1.1)	3 (100.0)	-	-	3	-	-	-	-	- (0.00)	-	
河 内 町	実人数	90	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	乳房X線	58	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	超音波	53	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
土 浦 市	実人数	1,160	44 (3.8)	42 (95.5)	5	4	17	-	3	2	11	5 (0.43)	4	
	乳房X線	1,002	26 (2.6)	24 (92.3)	-	2	11	-	3	1	7	- (0.00)	-	
	超音波	937	24 (2.6)	23 (95.8)	5	3	7	-	2	2	4	5 (0.53)	4	

単位:人(%)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定乳がん	早期(再掲)
					報告が ん	線 維 腺 腫	乳 腺 症	乳 頭 腫	そ の 他	未 確 定	異 常 なし			
石 岡 市	実人数	1,105	27 (2.4)	27 (100.0)	1	4	7	-	4	1	10	1 (0.09)	1	
	乳房X線	683	21 (3.1)	21 (100.0)	1	1	4	-	4	1	10	1 (0.15)	1	
	超音波	751	7 (0.9)	7 (100.0)	-	3	3	-	1	-	-	- (0.00)	-	
美 浦 村	実人数	607	22 (3.6)	21 (95.5)	2	2	6	1	-	-	10	2 (0.33)	1	
	乳房X線	425	16 (3.8)	15 (93.8)	1	-	5	-	-	-	9	1 (0.24)	-	
	超音波	301	7 (2.3)	7 (100.0)	2	2	1	1	-	-	1	2 (0.66)	1	
阿 見 町	実人数	579	17 (2.9)	15 (88.2)	2	2	7	-	1	-	3	2 (0.35)	-	
	乳房X線	480	11 (2.3)	9 (81.8)	2	-	6	-	-	-	1	2 (0.42)	-	
	超音波	306	6 (2.0)	6 (100.0)	-	2	1	-	1	-	2	- (0.00)	-	
かすみがうら市	実人数	328	9 (2.7)	9 (100.0)	-	3	3	-	-	-	3	- (0.00)	-	
	乳房X線	221	5 (2.3)	5 (100.0)	-	2	1	-	-	-	2	- (0.00)	-	
	超音波	198	4 (2.0)	4 (100.0)	-	1	2	-	-	-	1	- (0.00)	-	
つ く ば 市	実人数	1,396	56 (4.0)	51 (91.1)	8	6	24	1	4	1	7	8 (0.57)	6	
	乳房X線	1,208	34 (2.8)	32 (94.1)	4	3	17	1	3	1	3	4 (0.33)	3	
	超音波	972	28 (2.9)	24 (85.7)	5	5	8	-	1	1	4	5 (0.51)	4	
つくばみらい市	実人数	754	19 (2.5)	14 (73.7)	-	3	3	1	-	2	5	- (0.00)	-	
	乳房X線	496	11 (2.2)	9 (81.8)	-	-	3	1	-	2	3	- (0.00)	-	
	超音波	539	8 (1.5)	5 (62.5)	-	3	-	-	-	-	2	- (0.00)	-	
筑 西 市	実人数	2,722	56 (2.1)	56 (100.0)	3	9	23	3	2	1	15	3 (0.11)	2	
	乳房X線	1,256	33 (2.6)	33 (100.0)	2	3	12	1	2	-	13	2 (0.16)	1	
	超音波	1,466	23 (1.6)	23 (100.0)	1	6	11	2	-	1	2	1 (0.07)	1	
結 城 市	実人数	965	24 (2.5)	23 (95.8)	1	6	12	-	1	1	2	1 (0.10)	1	
	乳房X線	404	12 (3.0)	11 (91.7)	-	2	6	-	-	1	2	- (0.00)	-	
	超音波	561	12 (2.1)	12 (100.0)	1	4	6	-	1	-	-	1 (0.18)	1	
桜 川 市	実人数	2,046	34 (1.7)	34 (100.0)	9	3	10	2	2	1	7	9 (0.44)	8	
	乳房X線	981	18 (1.8)	18 (100.0)	2	2	7	1	1	1	4	2 (0.20)	2	
	超音波	1,065	16 (1.5)	16 (100.0)	7	1	3	1	1	-	3	7 (0.66)	6	
下 妻 市	実人数	733	20 (2.7)	17 (85.0)	1	1	8	-	1	-	6	1 (0.14)	1	
	乳房X線	440	11 (2.5)	10 (90.9)	1	-	4	-	1	-	4	1 (0.23)	1	
	超音波	538	11 (2.0)	9 (81.8)	1	1	5	-	-	-	2	1 (0.19)	1	
常 総 市	実人数	1,513	45 (3.0)	41 (91.1)	4	3	11	2	3	1	17	4 (0.26)	4	
	乳房X線	711	23 (3.2)	23 (100.0)	1	2	5	1	2	1	11	1 (0.14)	1	
	超音波	802	22 (2.7)	18 (81.8)	3	1	6	1	1	-	6	3 (0.37)	3	

単位:人(%)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定乳がん	早期(再掲)
					報告が ん	線 維 腺 腫	乳 腺 症	乳 頭 腫	そ の 他	未 確 定	異 常 なし			
坂 東 市	実人数	2,194	56 (2.6)	50 (89.3)	2	4	20	3	2	5	14	1 (0.05)	1	
	乳房X線	1,037	31 (3.0)	28 (90.3)	1	-	12	-	-	3	12	1 (0.10)	1	
	超音波	1,157	25 (2.2)	22 (88.0)	1	4	8	3	2	2	2	- (0.00)	-	
八 千 代 町	実人数	788	16 (2.0)	16 (100.0)	1	3	6	-	1	1	4	1 (0.13)	1	
	乳房X線	430	10 (2.3)	10 (100.0)	-	1	4	-	1	1	3	- (0.00)	-	
	超音波	358	6 (1.7)	6 (100.0)	1	2	2	-	-	-	1	1 (0.28)	1	
古 河 市	実人数	1,874	46 (2.5)	42 (91.3)	7	10	10	2	1	4	8	6 (0.32)	5	
	乳房X線	871	21 (2.4)	19 (90.5)	2	3	5	-	-	1	8	2 (0.23)	1	
	超音波	1,003	25 (2.5)	23 (92.0)	5	7	5	2	1	3	-	4 (0.40)	4	
五 霞 町	実人数	563	18 (3.2)	17 (94.4)	2	2	5	-	-	1	7	2 (0.36)	1	
	乳房X線	254	16 (6.3)	15 (93.8)	1	1	5	-	-	1	7	1 (0.39)	-	
	超音波	309	2 (0.6)	2 (100.0)	1	1	-	-	-	-	-	1 (0.32)	1	
境 町	実人数	946	24 (2.5)	24 (100.0)	3	4	5	-	3	3	6	3 (0.32)	3	
	乳房X線	447	19 (4.3)	19 (100.0)	1	4	4	-	3	1	6	1 (0.22)	1	
	超音波	499	5 (1.0)	5 (100.0)	2	-	1	-	-	2	-	2 (0.40)	2	
特定健診施設	実人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	乳房X線	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	超音波	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	



## 3-7 子宮がん検診

### 3-7-1 概要

子宮頸がんは、早期に発見し適切な治療を行えば完全治癒の可能ながんである。国においても、子宮頸がん死亡率減少効果を示す相応な根拠があるので、細胞診による子宮頸がん検診を推奨している。子宮体がん検診は、早期より不正出血がみられることが多いという点や、更年期以降に多い点などを考慮し、主にハイリスク者に対して行われている。

若年者に増加傾向が見られる子宮頸がんでは、子宮を温存し妊娠の可能性を維持するうえでも、前がん病変である子宮頸部上皮内腫瘍（CIN3）の時期に発見し、速やかに治療を行うことが大変重要となる。

子宮頸がんの多くは、ヒトパピローマウイルス（HPV）というウイルスの持続感染が原因であることが明らかになっており、子宮頸部の細胞にハイリスクHPVが感染しているかを調べるHPV検査も普及しつつある。検診においても従来の細胞診検査に加え、HPV検査を併用することで、前がん病変の発見精度の向上や将来的な子宮頸がんのリスクの予測が期待できる。

平成29年度から水戸市において、細胞診検査と同時にHPV検査を実施するHPV併用検診が開始された。細胞診およびHPV検査の両方が陰性判定の場合は、2～3年以内に子宮頸がんになる可能性は低いと考えられているため、次回の受診は2年後としている。

### 3-7-2 実施状況

子宮頸がん検診の受診者は、令和4年度に比べて2,021人増の90,122人であり、その内訳は巡回検診で37,550人、医療機関検診で52,572人であった。要精密検査者数は巡回検診で416人（1.1%）、医療機関検診で952人（1.8%）であり、その合計は1,368人（1.5%）であった。

精密検査受診率は、巡回検診89.9%、医療機関検診89.9%、全体で89.9%であった。

発見されたCIN3及びAISは、巡回検診22人（0.06%）で、医療機関検診では64人（0.12%）であった。また、発見されたがんの数は、巡回検診で8人（0.02%）、医療機関検診で12人（0.02%）であった。

なお、令和4年度における日本対がん協会の全国実績では、要精密検査率は1.4%、精密検査受診率は83.1%、がん発見率は0.01%となっている。

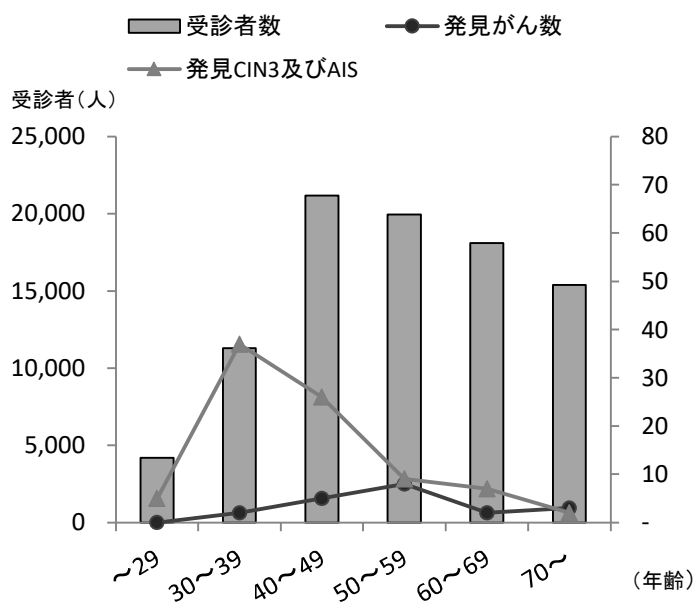


図3-7-1 子宮頸がん検診年齢別受診者数と発見がん数

### 3-7-3 検査方法

子宮頸がん検診は、子宮頸部擦過細胞診を主体とし、液状検体法（LBC）で実施している。

- ① 子宮の入り口付近から専用のブラシで擦り細胞を採取する。
- ② ブラシ先端をはずし、バイアル固定液に入れる（細胞全てがバイアルに回収される）。
- ③ 分離剤を用いて検鏡時の障害となる不純物を取り除き、目的とする上皮細胞をスライドガラスに接着させる。この工程は全て自動化され、検体の取り違いのないようバーコードで管理している。
- ④ 染色液で細胞に色を付ける。
- ⑤ 細胞診断の専門的なトレーニングを受けた細胞検査士がスクリーニングする。

なお、スクリーニングとは、顕微鏡下での目視により異型細胞の有無をチェックすることである。

- ⑥ チェックされた細胞を、細胞診専門医が判定する。判定は、ベセスダシステムによる分類としている。

子宮体がん検診は、従来と同様に細胞採取後スライドガラスに直接塗布し、染色検鏡している。

表3-7-1 年度別検診実績(巡回)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見CIN3 及びAIS	発見がん	陽性反応適中度
平成 25	51,787	893 (1.7)	814 (91.2)	66 (0.13)	4 (0.01)	(0.45)
26	50,955	849 (1.7)	735 (86.6)	54 (0.11)	5 (0.01)	(0.59)
27	50,049	732 (1.5)	646 (88.3)	56 (0.11)	6 (0.01)	(0.82)
28	48,595	708 (1.5)	585 (82.6)	42 (0.09)	11 (0.02)	(1.55)
29	48,184	697 (1.4)	639 (91.7)	61 (0.13)	9 (0.02)	(1.29)
30	47,420	588 (1.2)	530 (90.1)	43 (0.09)	8 (0.02)	(1.36)
令和 元	45,957	624 (1.4)	585 (93.8)	33 (0.07)	9 (0.02)	(1.44)
2	22,439	221 (1.0)	193 (87.3)	16 (0.07)	3 (0.01)	(1.36)
3	37,044	403 (1.1)	371 (92.1)	33 (0.09)	3 (0.01)	(0.74)
4	38,644	400 (1.0)	367 (91.8)	39 (0.10)	9 (0.02)	(2.25)
5	37,550	416 (1.1)	374 (89.9)	22 (0.06)	8 (0.02)	(1.92)

表3-7-2 年度別検診実績(医療機関)

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見CIN3 及びAIS	発見がん	陽性反応適中度
平成 25	38,553	1,304 (3.4)	1,201 (92.1)	111 (0.29)	7 (0.02)	(0.54)
26	47,301	1,602 (3.4)	1,391 (86.8)	120 (0.25)	7 (0.01)	(0.44)
27	43,814	1,118 (2.6)	1,049 (93.8)	63 (0.14)	14 (0.03)	(1.25)
28	45,649	1,113 (2.4)	950 (85.4)	57 (0.12)	11 (0.02)	(0.99)
29	45,922	1,092 (2.4)	973 (89.1)	90 (0.20)	17 (0.04)	(1.56)
30	44,962	962 (2.1)	881 (91.6)	67 (0.15)	10 (0.02)	(1.04)
令和 元	46,393	1,016 (2.2)	946 (93.1)	56 (0.12)	8 (0.02)	(0.79)
2	45,223	902 (2.0)	825 (91.5)	61 (0.13)	13 (0.03)	(1.44)
3	49,172	908 (1.8)	815 (89.8)	48 (0.10)	12 (0.02)	(1.32)
4	49,457	790 (1.6)	725 (91.8)	48 (0.10)	12 (0.02)	(1.52)
5	52,572	952 (1.8)	856 (89.9)	64 (0.12)	12 (0.02)	(1.26)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ CIN3は、高度異形成と上皮内癌を一括したもの

※ AISは、上皮内腺癌のこと

※ 平成24年度までは、発見がんに上皮内癌と上皮内腺癌を含む。平成25年度からは上皮内癌と上皮内腺癌は発見CIN3及びAISを含む。

表3-7-3 検診実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見CIN3及びAIS		発見がん		陽性反応適中度
		数	(%)	数	(%)	数	(%)	数	(%)	
頸がん検診	90,122	1,368	(1.5)	1,230	(89.9)	86	(0.10)	20	(0.02)	(1.46)
巡回	37,550	416	(1.1)	374	(89.9)	22	(0.06)	8	(0.02)	(1.92)
医療機関	52,572	952	(1.8)	856	(89.9)	64	(0.12)	12	(0.02)	(1.26)
体がん検診	2,506	21	(0.8)	19	(90.5)			4	(0.16)	(19.05)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ CIN3は、高度異形成と上皮内癌を一括したもの

※ AISは、上皮内腺癌のこと

表3-7-4 発見CIN3とAIS

単位:人(%)

	受診者数(A)	CIN3		AIS	
		CIN3数(B)	CIN3割合(B)/(A)	AIS数(C)	AIS割合(C)/(A)
頸がん検診	90,122	80	0.09	6	0.007
巡回	37,550	20	0.05	2	0.005
医療機関	52,572	60	0.11	4	0.008

表3-7-5 発見子宮がんの内訳

単位:人

	発見がん数	臨床進行期											
		頸がん						体がん					
		I A	I B	II	III	IV	不明	I A	I B	II	III	IV	不明
頸がん検診	20	5	4	1	1	-	2	4	-	-	-	1	2
巡回	8	3	1	1	-	-	1	2	-	-	-	-	-
医療機関	12	2	3	-	1	-	1	2	-	-	-	1	2
体がん検診	4	-	1	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-

表3-7-6 受託検査実績

単位:人

受託検体数			判定内訳								
			異常なし			要精密検査			判定不能		
頸部	体部	計	頸部	体部	計	頸部	体部	計	頸部	体部	計
6,100	452	6,552	5,784	387	6,171	309	14	323	7	51	58

表3-7-7 年齢階級別・検診方法別実績

1. 頸がん検診

合計	巡回 医療 計	受診者	判定内訳				精密検査受診者	子宮がん計	子宮頸がんであった者				
			要指導	要精密検査	子宮がん計	進行度が1A期のがん							
						扁平 上皮 がん			腺がん	その他 のがん			
		37,550	1,555	(4.1)	416	(1.1)	374	(89.9)	8	(0.02)	3	-	-
		52,572	1,357	(2.6)	952	(1.8)	856	(89.9)	12	(0.02)	-	2	-
		90,122	2,912	(3.2)	1,368	(1.5)	1,230	(89.9)	20	(0.02)	3	2	-
～ 24	巡回	217	22	(10.1)	9	(4.1)	8	(88.9)	-	(0.00)	-	-	-
	医療	1,427	140	(9.8)	95	(6.7)	83	(87.4)	-	(0.00)	-	-	-
	計	1,644	162	(9.9)	104	(6.3)	91	(87.5)	-	(0.00)	-	-	-
25～29	巡回	493	38	(7.7)	30	(6.1)	28	(93.3)	-	(0.00)	-	-	-
	医療	2,055	129	(6.3)	90	(4.4)	76	(84.4)	-	(0.00)	-	-	-
	計	2,548	167	(6.6)	120	(4.7)	104	(86.7)	-	(0.00)	-	-	-
30～34	巡回	1,158	58	(5.0)	37	(3.2)	32	(86.5)	-	(0.00)	-	-	-
	医療	3,077	141	(4.6)	122	(4.0)	109	(89.3)	-	(0.00)	-	-	-
	計	4,235	199	(4.7)	159	(3.8)	141	(88.7)	-	(0.00)	-	-	-
35～39	巡回	2,426	135	(5.6)	42	(1.7)	38	(90.5)	-	(0.00)	-	-	-
	医療	4,630	210	(4.5)	142	(3.1)	133	(93.7)	2	(0.04)	-	2	-
	計	7,056	345	(4.9)	184	(2.6)	171	(92.9)	2	(0.03)	-	-	-
40～44	巡回	3,840	168	(4.4)	68	(1.8)	59	(86.8)	2	(0.05)	1	-	-
	医療	6,275	229	(3.6)	120	(1.9)	104	(86.7)	-	(0.00)	-	-	-
	計	10,115	397	(3.9)	188	(1.9)	163	(86.7)	2	(0.02)	1	-	-
45～49	巡回	3,967	202	(5.1)	64	(1.6)	58	(90.6)	1	(0.03)	1	-	-
	医療	7,099	220	(3.1)	136	(1.9)	130	(95.6)	2	(0.03)	-	2	-
	計	11,066	422	(3.8)	200	(1.8)	188	(94.0)	3	(0.03)	1	2	-
50～54	巡回	4,138	269	(6.5)	51	(1.2)	46	(90.2)	-	(0.00)	-	-	-
	医療	6,844	124	(1.8)	110	(1.6)	102	(92.7)	4	(0.06)	-	-	-
	計	10,982	393	(3.6)	161	(1.5)	148	(91.9)	4	(0.04)	-	-	-
55～59	巡回	3,567	144	(4.0)	33	(0.9)	30	(90.9)	1	(0.03)	-	-	-
	医療	5,405	57	(1.1)	54	(1.0)	48	(88.9)	3	(0.06)	-	-	-
	計	8,972	201	(2.2)	87	(1.0)	78	(89.7)	4	(0.04)	-	-	-
60～64	巡回	3,970	126	(3.2)	19	(0.5)	15	(78.9)	-	(0.00)	-	-	-
	医療	4,823	30	(0.6)	27	(0.6)	24	(88.9)	-	(0.00)	-	-	-
	計	8,793	156	(1.8)	46	(0.5)	39	(84.8)	-	(0.00)	-	-	-
65～69	巡回	4,819	149	(3.1)	20	(0.4)	19	(95.0)	2	(0.04)	-	-	-
	医療	4,499	34	(0.8)	27	(0.6)	22	(81.5)	-	(0.00)	-	-	-
	計	9,318	183	(2.0)	47	(0.5)	41	(87.2)	2	(0.02)	-	-	-
70～74	巡回	5,168	153	(3.0)	21	(0.4)	19	(90.5)	1	(0.02)	-	-	-
	医療	3,774	27	(0.7)	17	(0.5)	15	(88.2)	1	(0.03)	-	-	-
	計	8,942	180	(2.0)	38	(0.4)	34	(89.5)	2	(0.02)	-	-	-
75～79	巡回	2,860	76	(2.7)	16	(0.6)	16	(100.0)	-	(0.00)	-	-	-
	医療	1,929	13	(0.7)	6	(0.3)	4	(66.7)	-	(0.00)	-	-	-
	計	4,789	89	(1.9)	22	(0.5)	20	(90.9)	-	(0.00)	-	-	-
80～	巡回	927	15	(1.6)	6	(0.6)	6	(100.0)	1	(0.11)	1	-	-
	医療	735	3	(0.4)	6	(0.8)	6	(100.0)	-	(0.00)	-	-	-
	計	1,662	18	(1.1)	12	(0.7)	12	(100.0)	1	(0.06)	1	-	-

2. 体がん検診(住民医療機関検診)

合計	受診者	判定内訳				精密検査受診者	精密検査結果内訳					
		要指導	要精密検査	子宮がん計	体部 腺がん		その他 のがん	内膜 増殖症				
合計	2,506	98	(3.9)	21	(0.8)	19	(90.5)	4	(0.16)	3	1	-
～ 24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25～29	9	-	(0.0)	-	(0.0)	-	-	-	(0.0)	-	-	-
30～34	12	1	(8.3)	-	(0.0)	-	-	-	(0.0)	-	-	-
35～39	78	1	(1.3)	-	(0.0)	-	-	-	(0.0)	-	-	-
40～44	266	9	(3.4)	1	(0.4)	1	(100.0)	-	(0.0)	-	-	-
45～49	594	31	(5.2)	2	(0.3)	1	(50.0)	-	(0.0)	-	-	-
50～54	759	27	(3.6)	11	(1.4)	11	(100.0)	2	(0.26)	1	1	-
55～59	386	12	(3.1)	4	(1.0)	4	(100.0)	1	(0.26)	1	-	-
60～64	182	7	(3.8)	1	(0.5)	1	(100.0)	1	(0.55)	1	-	-
65～69	104	5	(4.8)	-	(0.0)	-	-	-	(0.0)	-	-	-
70～74	71	4	(5.6)	2	(2.8)	1	(50.0)	-	(0.0)	-	-	-
75～79	32	1	(3.1)	-	(0.0)	-	-	-	(0.0)	-	-	-
80～	13	-	(0.0)	-	(0.0)	-	-	-	(0.0)	-	-	-

精密検査結果内訳												
(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL				子宮頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外の 疾患	異常 なし	
1B期以上、臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)	LSIL				
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2		CIN1				
3	-	-	2	2	20	27	1	85	89	59	83	
4	1	-	5	4	60	78	-	257	192	131	122	
7	1	-	7	6	80	105	1	342	281	190	205	
-	-	-	-	-	1	-	-	3	2	2	-	
-	-	-	-	-	1	4	-	40	19	11	8	
-	-	-	-	-	2	4	-	43	21	13	8	
-	-	-	-	-	1	-	-	11	7	6	3	
-	-	-	-	-	2	8	-	22	23	9	12	
-	-	-	-	-	3	8	-	33	30	15	15	
-	-	-	-	-	1	4	-	12	10	2	3	
-	-	-	-	1	10	16	-	39	19	11	13	
-	-	-	-	1	11	20	-	51	29	13	16	
-	-	-	-	1	4	6	-	6	12	7	2	
2	-	-	-	2	18	16	-	37	23	20	15	
2	-	-	-	3	22	22	-	43	35	27	17	
1	-	-	-	-	3	5	1	12	11	13	12	
-	-	-	-	1	8	10	-	34	28	14	9	
1	-	-	-	1	11	15	1	46	39	27	21	
-	-	-	-	-	6	5	-	12	14	11	9	
-	-	-	-	-	8	11	-	37	27	19	26	
-	-	-	-	-	14	16	-	49	41	30	35	
-	-	-	-	-	1	1	-	7	10	2	25	
1	-	-	3	-	1	7	-	27	23	18	22	
1	-	-	3	-	2	8	-	34	33	20	47	
1	-	-	-	1	1	1	-	6	6	3	11	
-	1	-	2	-	5	2	-	9	14	8	7	
1	1	-	2	1	6	3	-	15	20	11	18	
-	-	-	-	-	1	1	-	3	5	1	4	
-	-	-	-	-	4	1	-	3	3	10	3	
-	-	-	-	-	5	2	-	6	8	11	7	
1	-	-	1	-	1	-	-	5	1	4	6	
-	-	-	-	-	1	3	-	5	7	2	4	
1	-	-	1	-	2	3	-	10	8	6	10	
-	-	-	1	-	-	1	-	-	8	5	4	
1	-	-	-	-	2	-	-	2	2	5	3	
1	-	-	1	-	2	1	-	2	10	10	7	
-	-	-	-	-	-	2	-	8	1	3	2	
-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	
-	-	-	-	-	-	2	-	10	2	4	2	
-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	2	
-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	-	
-	-	-	-	-	-	1	-	-	5	3	2	

単位:人(%)

その他 の所見	異常 なし
6	9
-	-
-	-
-	-
-	-
-	1
-	1
4	5
2	1
-	-
-	-
-	1
-	-
-	-

表3-7-8 市町村別・検診方法別実績

1. 頸がん検診

		受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	子宮頸がんであった者		
			要指導	要精密検査			進行度が1A期のがん		
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
合 計	巡回	37,550	1,555 (4.1)	416 (1.1)	374 (89.9)	8 (0.02)	3	-	-
	医療	52,572	1,357 (2.6)	952 (1.8)	856 (89.9)	12 (0.02)	-	2	-
	計	90,122	2,912 (3.2)	1,368 (1.5)	1,230 (89.9)	20 (0.02)	3	2	-
水 戸 市	巡回	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療	3,338	261 (7.8)	99 (3.0)	90 (90.9)	- (0.00)	-	-	-
	計	3,338	261 (7.8)	99 (3.0)	90 (90.9)	- (0.00)	-	-	-
笠 間 市	巡回	1,602	77 (4.8)	19 (1.2)	17 (89.5)	- (0.00)	-	-	-
	医療	340	12 (3.5)	6 (1.8)	5 (83.3)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,942	89 (4.6)	25 (1.3)	22 (88.0)	- (0.00)	-	-	-
茨 城 町	巡回	602	18 (3.0)	11 (1.8)	10 (90.9)	1 (0.17)	1	-	-
	医療	173	10 (5.8)	3 (1.7)	3 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	775	28 (3.6)	14 (1.8)	13 (92.9)	1 (0.13)	1	-	-
小 美 玉 市	巡回	1,691	61 (3.6)	22 (1.3)	21 (95.5)	1 (0.06)	-	-	-
	医療	356	7 (2.0)	4 (1.1)	3 (75.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	2,047	68 (3.3)	26 (1.3)	24 (92.3)	1 (0.05)	-	-	-
城 里 町	巡回	662	30 (4.5)	10 (1.5)	9 (90.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	662	30 (4.5)	10 (1.5)	9 (90.0)	- (0.00)	-	-	-
大 洗 町	巡回	500	14 (2.8)	6 (1.2)	6 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	89	2 (2.2)	4 (4.5)	4 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	589	16 (2.7)	10 (1.7)	10 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
ひたちなか市	巡回	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療	3,700	93 (2.5)	54 (1.5)	54 (100.0)	2 (0.05)	-	1	-
	計	3,700	93 (2.5)	54 (1.5)	54 (100.0)	2 (0.05)	-	1	-

精密検査結果内訳

(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL				子宮 頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外の疾患	異常 なし
1B期以上, 臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)	LSIL			
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2		CIN1			
3	-	-	2	2	20	27	1	85	89	59	83
4	1	-	5	4	60	78	-	257	192	131	122
7	1	-	7	6	80	105	1	342	281	190	205
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	7	14	-	21	17	23	7
-	-	-	-	1	7	14	-	21	17	23	7
-	-	-	-	-	1	-	-	3	5	4	4
-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	-
-	-	-	-	-	1	1	-	3	6	7	4
-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	4
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1
-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	4	5
-	-	-	1	-	-	2	-	1	9	3	5
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-
-	-	-	1	-	-	2	-	1	10	5	5
-	-	-	-	-	2	-	-	3	1	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	2	-	-	3	1	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	1	3	6	-	22	7	4	9
1	-	-	-	1	3	6	-	22	7	4	9

		受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	子宮頸がんであった者		
			要指導	要精密検査			進行度が1A期のがん		
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
東海村	巡回	1,193	41 (3.4)	9 (0.8)	9 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	1,942	37 (1.9)	39 (2.0)	34 (87.2)	- (0.00)	-	-	-
	計	3,135	78 (2.5)	48 (1.5)	43 (89.6)	- (0.00)	-	-	-
常陸太田市	巡回	1,227	42 (3.4)	4 (0.3)	2 (50.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	613	10 (1.6)	10 (1.6)	8 (80.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,840	52 (2.8)	14 (0.8)	10 (71.4)	- (0.00)	-	-	-
那珂市	巡回	1,364	40 (2.9)	8 (0.6)	8 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	264	5 (1.9)	8 (3.0)	8 (100.0)	1 (0.38)	-	-	-
	計	1,628	45 (2.8)	16 (1.0)	16 (100.0)	1 (0.06)	-	-	-
常陸大宮市	巡回	1,686	66 (3.9)	12 (0.7)	10 (83.3)	1 (0.06)	-	-	-
	医療	259	10 (3.9)	10 (3.9)	10 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,945	76 (3.9)	22 (1.1)	20 (90.9)	1 (0.05)	-	-	-
大子町	巡回	443	21 (4.7)	7 (1.6)	6 (85.7)	- (0.00)	-	-	-
	医療	75	2 (2.7)	3 (4.0)	2 (66.7)	- (0.00)	-	-	-
	計	518	23 (4.4)	10 (1.9)	8 (80.0)	- (0.00)	-	-	-
日立市	巡回	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療	461	15 (3.3)	10 (2.2)	9 (90.0)	1 (0.22)	-	-	-
	計	461	15 (3.3)	10 (2.2)	9 (90.0)	1 (0.22)	-	-	-
高萩市	巡回	319	11 (3.4)	4 (1.3)	3 (75.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	163	4 (2.5)	2 (1.2)	2 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	482	15 (3.1)	6 (1.2)	5 (83.3)	- (0.00)	-	-	-
北茨城市	巡回	304	11 (3.6)	3 (1.0)	3 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	670	10 (1.5)	6 (0.9)	6 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	974	21 (2.2)	9 (0.9)	9 (100.0)	- (0.00)	-	-	-

精密検査結果内訳

(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL				子宮 頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外の疾患	異常 なし
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)	LSIL			
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2		CIN1			
-	-	-	-	-	1	1	-	3	1	-	3
-	-	-	-	-	2	-	-	10	9	6	7
-	-	-	-	-	3	1	-	13	10	6	10
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
-	-	-	-	-	-	2	-	2	3	1	-
-	-	-	-	-	-	2	-	2	4	1	1
-	-	-	-	-	-	1	-	1	4	2	-
1	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	2
1	-	-	-	-	-	1	-	2	8	2	2
1	-	-	-	-	1	-	-	2	5	1	-
-	-	-	-	-	1	1	-	3	-	2	3
1	-	-	-	-	2	1	-	5	5	3	3
-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	1	1
-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	1	2	-	3	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	-	1	-	-	3	1	2	1
-	-	-	1	-	1	-	-	3	1	2	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	4	1	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	5	3	-	-

		受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	子宮頸がんであった者		
			要指導	要精密検査			進行度が1A期のがん		
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
銚 田 市	巡回	1,695	60 (3.5)	15 (0.9)	12 (80.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	389	10 (2.6)	8 (2.1)	7 (87.5)	- (0.00)	-	-	-
	計	2,084	70 (3.4)	23 (1.1)	19 (82.6)	- (0.00)	-	-	-
行 方 市	巡回	1,120	50 (4.5)	15 (1.3)	15 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	272	5 (1.8)	4 (1.5)	3 (75.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,392	55 (4.0)	19 (1.4)	18 (94.7)	- (0.00)	-	-	-
鹿 嶋 市	巡回	1,080	51 (4.7)	15 (1.4)	12 (80.0)	1 (0.09)	-	-	-
	医療	803	18 (2.2)	20 (2.5)	17 (85.0)	1 (0.12)	-	-	-
	計	1,883	69 (3.7)	35 (1.9)	29 (82.9)	2 (0.11)	-	-	-
潮 来 市	巡回	1,002	57 (5.7)	12 (1.2)	10 (83.3)	- (0.00)	-	-	-
	医療	356	8 (2.2)	1 (0.3)	- (0.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,358	65 (4.8)	13 (1.0)	10 (76.9)	- (0.00)	-	-	-
神 栖 市	巡回	1,089	34 (3.1)	11 (1.0)	8 (72.7)	- (0.00)	-	-	-
	医療	2,932	48 (1.6)	68 (2.3)	57 (83.8)	1 (0.03)	-	-	-
	計	4,021	82 (2.0)	79 (2.0)	65 (82.3)	1 (0.02)	-	-	-
龍 ヶ 崎 市	巡回	637	32 (5.0)	10 (1.6)	8 (80.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	2,334	100 (4.3)	29 (1.2)	27 (93.1)	- (0.00)	-	-	-
	計	2,971	132 (4.4)	39 (1.3)	35 (89.7)	- (0.00)	-	-	-
牛 久 市	巡回	370	16 (4.3)	6 (1.6)	6 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	3,085	66 (2.1)	42 (1.4)	33 (78.6)	- (0.00)	-	-	-
	計	3,455	82 (2.4)	48 (1.4)	39 (81.3)	- (0.00)	-	-	-
稲 敷 市	巡回	494	22 (4.5)	4 (0.8)	3 (75.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	800	41 (5.1)	16 (2.0)	15 (93.8)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,294	63 (4.9)	20 (1.5)	18 (90.0)	- (0.00)	-	-	-

精密検査結果内訳

(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL			子宮 頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外の疾患	異常 なし	
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)				LSIL
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2					CIN1
-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	1	7
-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	1
-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	6	8
-	-	-	-	-	-	1	-	4	6	1	3
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	6	6	2	3
-	-	-	1	-	-	1	-	3	2	1	4
1	-	-	-	-	1	1	-	7	2	2	3
1	-	-	1	-	1	2	-	10	4	3	7
-	-	-	-	1	-	1	-	3	1	1	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	1	-	3	1	1	3
-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	3
-	1	-	-	-	3	4	-	16	17	8	8
-	1	-	-	-	3	4	-	18	19	9	11
-	-	-	-	-	3	-	-	3	1	1	-
-	-	-	-	-	3	3	-	4	8	7	2
-	-	-	-	-	6	3	-	7	9	8	2
-	-	-	-	-	-	1	-	1	4	-	-
-	-	-	-	-	2	1	-	14	6	9	1
-	-	-	-	-	2	2	-	15	10	9	1
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1
-	-	-	-	-	1	-	-	3	6	3	2
-	-	-	-	-	1	1	-	3	6	4	3

		受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	子宮頸がんであった者		
			要指導	要精密検査			進行度が1A期のがん		
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
河内町	巡回	95	1 (1.1)	2 (2.1)	- (0.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	188	7 (3.7)	3 (1.6)	2 (66.7)	- (0.00)	-	-	-
	計	283	8 (2.8)	5 (1.8)	2 (40.0)	- (0.00)	-	-	-
土浦市	巡回	1,553	60 (3.9)	16 (1.0)	16 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	2,734	65 (2.4)	47 (1.7)	40 (85.1)	1 (0.04)	-	-	-
	計	4,287	125 (2.9)	63 (1.5)	56 (88.9)	1 (0.02)	-	-	-
石岡市	巡回	909	25 (2.8)	15 (1.7)	14 (93.3)	- (0.00)	-	-	-
	医療	1,229	29 (2.4)	30 (2.4)	28 (93.3)	1 (0.08)	-	-	-
	計	2,138	54 (2.5)	45 (2.1)	42 (93.3)	1 (0.05)	-	-	-
美浦村	巡回	559	19 (3.4)	6 (1.1)	6 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	207	7 (3.4)	4 (1.9)	3 (75.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	766	26 (3.4)	10 (1.3)	9 (90.0)	- (0.00)	-	-	-
阿見町	巡回	736	37 (5.0)	9 (1.2)	8 (88.9)	1 (0.14)	-	-	-
	医療	829	28 (3.4)	29 (3.5)	23 (79.3)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,565	65 (4.2)	38 (2.4)	31 (81.6)	1 (0.06)	-	-	-
かすみがうら市	巡回	340	12 (3.5)	5 (1.5)	5 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	608	4 (0.7)	8 (1.3)	8 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	948	16 (1.7)	13 (1.4)	13 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
つくば市	巡回	1,721	52 (3.0)	14 (0.8)	13 (92.9)	- (0.00)	-	-	-
	医療	10,855	236 (2.2)	187 (1.7)	173 (92.5)	2 (0.02)	-	1	-
	計	12,576	288 (2.3)	201 (1.6)	186 (92.5)	2 (0.02)	-	1	-

精密検査結果内訳

(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL				子宮 頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外の疾患	異常 なし
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)	LSIL			
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2		CIN1			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-
-	-	-	-	-	-	1	-	4	5	2	4
1	-	-	-	-	2	5	-	12	11	7	2
1	-	-	-	-	2	6	-	16	16	9	6
-	-	-	-	-	-	2	-	2	2	3	5
-	-	-	1	-	2	5	-	8	7	5	-
-	-	-	1	-	2	7	-	10	9	8	5
-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	2	5	-	2
1	-	-	-	-	1	-	-	-	2	2	2
-	-	-	-	-	3	1	-	7	4	4	4
1	-	-	-	-	4	1	-	7	6	6	6
-	-	-	-	-	1	-	1	2	1	-	-
-	-	-	-	-	2	-	-	3	2	1	-
-	-	-	-	-	3	-	1	5	3	1	-
-	-	-	-	-	-	2	-	5	3	3	-
-	-	-	1	1	13	16	-	55	46	14	26
-	-	-	1	1	13	18	-	60	49	17	26

		受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	子宮頸がんであった者		
			要指導	要精密検査			進行度が1A期のがん		
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
つくばみらい市	巡回	679	52 (7.7)	6 (0.9)	6 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	1,253	22 (1.8)	32 (2.6)	30 (93.8)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,932	74 (3.8)	38 (2.0)	36 (94.7)	- (0.00)	-	-	-
筑西市	巡回	2,205	90 (4.1)	28 (1.3)	27 (96.4)	1 (0.05)	1	-	-
	医療	2,270	32 (1.4)	30 (1.3)	29 (96.7)	- (0.00)	-	-	-
	計	4,475	122 (2.7)	58 (1.3)	56 (96.6)	1 (0.02)	1	-	-
結城市	巡回	738	26 (3.5)	7 (0.9)	6 (85.7)	1 (0.14)	1	-	-
	医療	785	16 (2.0)	7 (0.9)	7 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,523	42 (2.8)	14 (0.9)	13 (92.9)	1 (0.07)	1	-	-
桜川市	巡回	1,791	89 (5.0)	16 (0.9)	14 (87.5)	- (0.00)	-	-	-
	医療	641	9 (1.4)	12 (1.9)	11 (91.7)	- (0.00)	-	-	-
	計	2,432	98 (4.0)	28 (1.2)	25 (89.3)	- (0.00)	-	-	-
下妻市	巡回	597	30 (5.0)	4 (0.7)	4 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	1,465	29 (2.0)	26 (1.8)	23 (88.5)	- (0.00)	-	-	-
	計	2,062	59 (2.9)	30 (1.5)	27 (90.0)	- (0.00)	-	-	-
常総市	巡回	1,110	35 (3.2)	16 (1.4)	16 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	1,015	22 (2.2)	11 (1.1)	11 (100.0)	1 (0.10)	-	-	-
	計	2,125	57 (2.7)	27 (1.3)	27 (100.0)	1 (0.05)	-	-	-
坂東市	巡回	1,693	90 (5.3)	25 (1.5)	22 (88.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	620	12 (1.9)	10 (1.6)	8 (80.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	2,313	102 (4.4)	35 (1.5)	30 (85.7)	- (0.00)	-	-	-
八千代町	巡回	610	40 (6.6)	9 (1.5)	9 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	230	5 (2.2)	6 (2.6)	6 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	840	45 (5.4)	15 (1.8)	15 (100.0)	- (0.00)	-	-	-

精密検査結果内訳

(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL				子宮 頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外の疾患	異常 なし
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)	LSIL			
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2		CIN1			
-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	-
-	-	-	-	-	1	3	-	15	6	1	4
-	-	-	-	-	1	3	-	17	8	3	4
-	-	-	-	-	2	2	-	4	7	4	7
-	-	-	-	-	1	3	-	7	6	3	9
-	-	-	-	-	3	5	-	11	13	7	16
-	-	-	-	-	1	2	-	-	1	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	2
-	-	-	-	-	1	2	-	-	6	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	2	6
-	-	-	-	1	1	-	-	4	1	1	3
-	-	-	-	1	1	-	-	8	3	3	9
-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	1
-	-	-	-	-	1	3	-	11	1	2	5
-	-	-	-	-	1	5	-	12	1	2	6
-	-	-	-	-	-	-	-	8	4	1	3
-	-	-	1	-	-	1	-	4	3	1	1
-	-	-	1	-	-	1	-	12	7	2	4
-	-	-	-	-	1	2	-	7	2	4	6
-	-	-	-	-	-	1	-	2	3	1	1
-	-	-	-	-	1	3	-	9	5	5	7
-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	5	-
-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	3	1
-	-	-	-	-	1	2	-	3	-	8	1

		受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	子宮頸がんであった者		
			要指導	要精密検査			進行度が1A期のがん		
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
古河市	巡回	1,824	85 (4.7)	20 (1.1)	17 (85.0)	1 (0.05)	-	-	-
	医療	3,731	54 (1.4)	51 (1.4)	45 (88.2)	1 (0.03)	-	-	-
	計	5,555	139 (2.5)	71 (1.3)	62 (87.3)	2 (0.04)	-	-	-
五霞町	巡回	406	19 (4.7)	6 (1.5)	5 (83.3)	- (0.00)	-	-	-
	医療	58	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	464	19 (4.1)	6 (1.3)	5 (83.3)	- (0.00)	-	-	-
境町	巡回	904	39 (4.3)	9 (1.0)	8 (88.9)	- (0.00)	-	-	-
	医療	440	6 (1.4)	13 (3.0)	12 (92.3)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,344	45 (3.3)	22 (1.6)	20 (90.9)	- (0.00)	-	-	-
特定健診施設	巡回	-	- -	- -	- -	- -	-	-	-
	医療	-	- -	- -	- -	- -	-	-	-
	計	-	- -	- -	- -	- -	-	-	-

精密検査結果内訳

(転移性を含まない)			体部 腺がん	AIS	SIL				子宮 頸がん 疑い ・ 未確定	子宮頸がん ・ 体部腺がん ・ AIS ・ CIN以外 の疾患	異常 なし
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL		3又は2で 区別でき ない者 (HSIL)	LSIL			
扁平 上皮 がん	腺がん	その他 のがん			CIN3	CIN2		CIN1			
1	-	-	-	1	1	-	-	4	4	4	2
-	-	-	1	-	6	5	-	7	8	4	14
1	-	-	1	1	7	5	-	11	12	8	16
-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	2	-
-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	3	2
-	-	-	-	-	2	-	-	6	1	2	1
-	-	-	-	-	3	1	-	7	1	5	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2. 体がん検診（医療機関）

単位：人（%）

	受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	精密検査結果内訳				
		要指導	要精密検査			体部腺がん	その他のがん	内膜増殖症	その他の所見	異常なし
合計	2,506	98 (3.9)	21 (0.8)	19 (90.5)	4 (0.16)	3	1	-	6	9
水戸市	110	6 (5.5)	1 (0.9)	1 (100.0)	-	-	-	-	-	1
笠間市	18	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-
小美玉市	8	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-
大洗町	3	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-
ひたちなか市	441	31 (7.0)	1 (0.2)	1 (100.0)	-	-	-	-	-	1
東海村	377	12 (3.2)	2 (0.5)	2 (100.0)	-	-	-	-	1	1
常陸太田市	52	3 (5.8)	1 (1.9)	1 (100.0)	-	-	-	-	-	1
常陸大宮市	11	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-
大子町	11	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-
日立市	22	1 (4.5)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-
高萩市	1	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-
北茨城市	1	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-
鉾田市	9	- (0.0)	1 (11.1)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-
行方市	10	- (0.0)	1 (10.0)	1 (100.0)	-	-	-	-	1	-
鹿嶋市	6	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-
潮来市	8	1 (12.5)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-
神栖市	75	6 (8.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-
龍ヶ崎市	61	2 (3.3)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-
牛久市	251	5 (2.0)	4 (1.6)	2 (50.0)	-	-	-	-	-	2
稲敷市	33	1 (3.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-

単位:人(%)

	受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	精密検査結果内訳					
		要指導	要精密検査			体部腺がん	その他のがん	内膜増殖症	その他の所見	異常なし	
河内町	6	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-
土浦市	141	2 (1.4)	3 (2.1)	3 (100.0)	2 (1.42)	1	1	-	-	-	1
石岡市	34	1 (2.9)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-
美浦村	10	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-
阿見町	46	1 (2.2)	1 (2.2)	1 (100.0)	-	-	-	-	-	1	-
かすみがうら市	24	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-
つくば市	533	21 (3.9)	4 (0.8)	4 (100.0)	1 (0.19)	1	-	-	-	1	2
つくばみらい市	104	3 (2.9)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-
結城市	9	1 (11.1)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-
下妻市	45	- (0.0)	1 (2.2)	1 (100.0)	-	-	-	-	-	1	-
常総市	32	1 (3.1)	1 (3.1)	1 (100.0)	1 (3.13)	1	-	-	-	-	-
坂東市	12	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-
境町	2	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-
特定健診施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表3-7-9 HPV検査実績

単位:人(%)

		受診者	判定内訳				
			陰性		陽性		判定不確定
合 計	巡回	61	56 (91.8)	5 (8.2)	- (0.0)		
	医療	3,359	3,119 (92.9)	240 (7.1)	- (0.0)		
	計	3,420	3,175 (92.8)	245 (7.2)	- (0.0)		
水 戸 市	巡回	-	- -	- -	- -		
	医療	3,338	3,099 (92.8)	239 (7.2)	- (0.0)		
	計	3,338	3,099 (92.8)	239 (7.2)	- (0.0)		
常 総 市	巡回	53	50 (94.3)	3 (5.7)	- (0.0)		
	医療	21	20 (95.2)	1 (4.8)	- (0.0)		
	計	74	70 (94.6)	4 (5.4)	- (0.0)		
小 美 玉 市	巡回	8	6 (75.0)	2 (25.0)	- (0.0)		
	医療	-	- -	- -	- -		
	計	8	6 (75.0)	2 (25.0)	- (0.0)		

※ハイブリッドキャプチャー法により、ハイリスク型HPV群について検査

## 3-8 腹部超音波検診

### 3-8-1 概要

腹部の超音波検査は、主に医療機関で消化器系の臓器についての診断目的として使用されることが多いが、当協会では平成11年度から超音波検診車を導入し、肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓の5臓器の検査を実施している。受診者にとってはほとんど苦痛の無い受診しやすい検査となっている。

### 3-8-2 実施状況

検診実績は、受診者数11,040人に対し、要精密検査者が1,054人(9.5%)、そのうち精密検査受診者が894人(84.8%)で、16人(0.14%)のがんが発見された。

令和4年度における日本対がん協会の全国実績は、要精密検査率4.0%、精密検査受診率は70.2%であり、がん発見率は0.05%となっている。

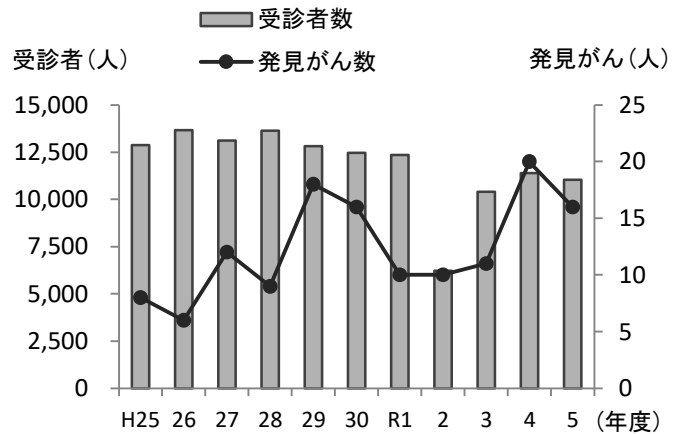


図3-8-1 腹部超音波検診実績と発見がん数の年度推移

### 3-8-3 検査方法

人間が聴くことのできない高い周波数の音(超音波)を各臓器に当てて、臓器からの反響を映像化し、臓器の状態を調べている。判定においては、経年受診者には必要に応じ過去画像との比較を行っている。

表3-8-1 判定区分等

判定区分	指示区分	所見
A	異常認めず	
B	要観察	軽度の異常を認めるが、要精密検査の必要性のないもの
C1	要精密検査	精密検査受診が必要であるもの
C2		悪性腫瘍を疑う、若しくは緊急性を要するもの

表3-8-2 年度別検診実績

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 25	12,865	834 (6.5)	671 (80.5)	8 (0.06)	(0.96)
26	13,672	821 (6.0)	659 (80.3)	6 (0.04)	(0.73)
27	13,101	663 (5.1)	520 (78.4)	12 (0.09)	(1.81)
28	13,627	881 (6.5)	712 (80.8)	9 (0.07)	(1.02)
29	12,816	1,052 (8.2)	870 (82.7)	18 (0.14)	(1.71)
30	12,458	1,215 (9.8)	1,000 (82.3)	16 (0.13)	(1.32)
令和 元	12,346	1,052 (8.5)	877 (83.4)	10 (0.08)	(0.95)
2	6,217	535 (8.6)	454 (84.9)	10 (0.16)	(1.87)
3	10,386	1,001 (9.6)	851 (85.0)	11 (0.11)	(1.10)
4	11,395	1,049 (9.2)	895 (85.3)	18 (0.16)	(1.72)
5	11,040	1,054 (9.5)	894 (84.8)	16 (0.14)	(1.52)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-8-3 性・年齢階級別実績

		受診者	要精密検査			精密検査受診者	精密検査結果内訳（臓器別）																		
							肝臓								胆嚢										
							が ん	肝 血 管 腫	肝 硬 変	慢 性 肝 炎	脂 肪 肝	肝 嚢	肝 内 石 灰 化	そ の 他	異 常 な し	が ん	胆 嚢 腺 筋 症	胆 嚢 腺 腫	胆 嚢 ポリ ー プ	胆 嚢 結 石	胆 嚢 壁 内 結 石	そ の 他	異 常 な し		
合計	男 女 計	4,045 6,995 11,040	440 614 1,054	(10.9) (8.8) (9.5)	357 537 894	(81.1) (87.5) (84.8)	3 2 5	59 86 145	- 2 2	1 2 3	46 81 127	79 115 194	3 5 8	3 4 7	49 72 121	- 2 2	70 68 138	2 1 3	31 62 93	19 46 65	1 3 4	7 6 13	86 134 220		
～39	男 女 計	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	
40～44	男 女 計	108 261 369	7 15 22	(6.5) (5.7) (6.0)	6 13 19	(85.7) (86.7) (86.4)	- 1 1	2 9 11	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- 1 1	2 1 3	- - -	1 - 1	- - -	- 3 3	- - -	- - -	- - -	- - -	1 1 2	
45～49	男 女 計	182 406 588	7 32 39	(3.8) (7.9) (6.6)	4 28 32	(57.1) (87.5) (82.1)	- - -	3 14 17	- 1 1	- - -	1 1 2	- 4 4	- - -	- - -	4 4 4	- - -	- 5 5	- - -	- - -	1 - 1	- 3 3	- - -	- - -	- - -	1 10 11
50～54	男 女 計	218 522 740	19 34 53	(8.7) (6.5) (7.2)	13 31 44	(68.4) (91.2) (83.0)	- - -	2 11 13	- - -	- - -	3 5 8	- 6 6	- - -	- - -	1 1 2	- - -	3 4 7	- - -	3 4 7	1 2 3	- - -	- - -	- - -	3 9 12	
55～59	男 女 計	235 615 850	31 48 79	(13.2) (7.8) (9.3)	24 39 63	(77.4) (81.3) (79.7)	- - -	3 10 13	- - -	- - -	5 5 10	3 7 10	- 1 1	- - -	5 5 10	- - -	7 4 11	- - -	2 7 9	1 4 5	1 4 5	- - -	- - -	6 9 15	
60～64	男 女 計	279 890 1,169	21 66 87	(7.5) (7.4) (7.4)	15 54 69	(71.4) (81.8) (79.3)	- - -	6 8 14	- - -	- - -	2 9 11	2 10 12	- - -	- 1 1	3 10 13	- - -	3 9 12	- - -	4 8 12	1 2 3	- 1 1	- 1 1	- 1 1	3 9 12	
65～69	男 女 計	665 1,253 1,918	77 93 170	(11.6) (7.4) (8.9)	62 79 141	(80.5) (84.9) (82.9)	- - -	12 8 20	- - -	- - -	11 15 26	18 25 43	- 2 2	- - -	3 6 9	- - -	15 14 29	- - -	3 10 13	4 7 11	- - -	- - -	- - -	2 16 30	
70～74	男 女 計	1,067 1,575 2,642	119 142 261	(11.2) (9.0) (9.9)	100 124 224	(84.0) (87.3) (85.8)	1 - 1	15 12 27	- - -	- - -	10 23 33	28 27 55	1 1 2	2 1 3	14 15 29	- - -	25 16 41	- - -	7 12 19	8 12 20	- 1 1	- 1 1	- 1 3	2 34 56	
75～79	男 女 計	748 963 1,711	90 117 207	(12.0) (12.1) (12.1)	73 110 183	(81.1) (94.0) (88.4)	1 1 2	9 8 17	- 1 1	- 2 2	9 16 25	14 22 36	1 - 1	- 1 1	11 20 31	- - -	8 14 22	1 1 2	5 13 18	3 11 14	- 1 1	- 1 1	- 1 2	23 27 50	
80～	男 女 計	543 510 1,053	69 67 136	(12.7) (13.1) (12.9)	60 59 119	(87.0) (88.1) (87.5)	1 - 1	7 6 13	- - -	1 - 1	5 7 12	14 14 28	1 1 2	1 - 1	10 10 20	- - -	8 2 10	1 - 1	6 5 11	1 5 6	- - -	- - -	- - -	13 19 32	

※ 精密検査結果内訳（臓器別）は、疾患重複者あり

精密検査結果内訳 (臓器別)																									延べ疾患					
胆道系					膵臓					腎臓					脾臓					その他の臓器		全臓器異常なし	延べ疾患							
が	胆管結石	胆管拡張	良性胆管狭窄	その他の	が	良性腫瘍	慢性膵炎	膵嚢胞	膵管拡張	その他の	が	良性腫瘍	腎結石	腎嚢胞	水腎症	その他の	脾内腫瘍	脾腫	脾血腫	脾内石灰化	脾嚢胞			副脾	その他の	その	他の			
-	3	20	1	-	124	-	7	3	55	2	7	117	4	6	28	114	2	5	51	-	2	1	1	1	8	2	111	3	33	599
-	3	37	-	-	185	1	3	1	121	2	10	166	4	22	44	122	5	6	99	-	3	3	-	1	17	3	176	2	36	895
-	6	57	1	-	309	1	10	4	176	4	17	283	8	28	72	236	7	11	150	-	5	4	1	2	25	5	287	5	69	1,494
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	2	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	6
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	16
-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	1	3	-	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	22
-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	5
-	-	1	-	-	13	-	-	-	1	-	-	12	-	1	2	4	-	-	9	-	-	-	-	-	1	-	12	-	1	38
-	-	1	-	-	15	-	-	-	1	-	-	14	-	1	2	4	-	-	10	-	-	-	-	-	1	-	14	-	1	43
-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	4	-	1	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	18
-	1	-	-	-	9	-	-	-	3	-	-	8	-	3	3	4	-	-	6	-	-	1	-	-	3	-	6	-	1	50
-	1	-	-	-	12	-	-	-	4	-	-	12	-	4	3	7	-	-	7	-	-	1	-	-	4	-	9	-	1	68
-	-	-	-	-	6	-	1	-	1	1	1	5	-	2	3	6	-	-	1	-	1	1	-	-	-	1	5	-	2	40
-	-	1	-	-	16	-	-	-	4	-	-	14	2	4	2	2	-	1	10	-	-	-	-	-	2	-	13	-	3	56
-	-	1	-	-	22	-	1	-	5	1	1	19	2	6	5	8	-	1	11	-	1	1	-	-	2	1	18	-	5	96
-	-	1	-	-	6	-	-	-	-	-	-	6	2	-	2	6	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	5	-	1	30
-	1	2	-	-	18	-	-	-	11	-	1	19	1	3	4	10	1	2	12	-	-	-	-	-	2	-	18	1	4	89
-	1	3	-	-	24	-	-	-	11	-	1	25	3	3	6	16	1	2	14	-	1	-	-	-	2	-	23	1	5	119
-	-	2	-	-	20	-	1	1	7	-	-	21	-	-	7	13	1	1	7	-	-	-	-	-	1	1	18	-	6	100
-	-	3	-	-	27	-	3	-	12	-	-	26	-	4	10	23	-	-	16	-	1	1	-	1	2	-	27	-	3	144
-	-	5	-	-	47	-	4	1	19	-	-	47	-	4	17	36	1	1	23	-	1	1	-	1	3	1	45	-	9	244
-	1	7	-	-	43	-	2	1	19	-	2	39	1	3	5	38	-	-	20	-	-	-	-	1	3	-	40	-	9	182
-	1	11	-	-	43	-	-	1	30	-	4	39	-	6	14	25	1	1	15	-	-	1	-	-	4	2	42	1	10	209
-	2	18	-	-	86	-	2	2	49	-	6	78	1	9	19	63	1	1	35	-	-	1	-	1	7	2	82	1	19	391
-	1	6	1	-	26	-	1	-	12	1	3	22	1	-	8	21	-	3	12	-	-	-	-	-	2	-	20	2	7	114
-	-	11	-	-	38	1	-	-	38	-	3	29	1	-	5	37	2	2	17	-	2	-	-	-	2	1	38	-	7	197
-	1	17	1	-	64	1	1	-	50	1	6	51	2	-	13	58	2	5	29	-	2	-	-	-	4	1	58	2	14	311
-	1	4	-	-	16	-	2	1	14	-	1	16	-	-	2	27	1	1	6	-	-	-	1	-	1	-	16	-	8	104
-	-	8	-	-	20	-	-	-	22	2	1	18	-	-	4	17	1	-	13	-	-	-	-	-	1	-	19	-	6	96
-	1	12	-	-	36	-	2	1	36	2	2	34	-	-	6	44	2	1	19	-	-	-	1	-	2	-	35	-	14	200

表3-8-4 市町村別実績

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳(臓器別)																
				肝臓							胆嚢									
				が ん	肝 血 管 腫	肝 硬 変	慢 性 肝 炎	脂 肪 肝	肝 嚢 胞	肝 内 石 灰 化	そ の 他	異 常 な し	が ん	胆 嚢 腺 筋 症	胆 嚢 腺 腫	胆 嚢 ポ リ ー プ	胆 嚢 結 石	胆 嚢 壁 内 結 石	そ の 他	異 常 な し
合計	11,040	1,054 (9.5)	894 (84.8)	5	145	2	3	127	194	8	7	121	2	138	3	93	65	4	13	220
茨城町	585	76 (13.0)	58 (76.3)	1	7	-	-	5	16	-	1	3	1	10	-	5	3	-	1	9
大洗町	388	42 (10.8)	37 (88.1)	-	5	-	-	6	9	-	-	3	-	3	-	8	2	-	1	5
東海村	367	24 (6.5)	21 (87.5)	-	5	-	-	1	4	-	-	4	-	2	-	1	2	-	1	5
常陸大宮市	2,059	172 (8.4)	149 (86.6)	-	15	-	1	31	37	3	2	27	-	21	1	17	12	2	3	48
大子町	471	45 (9.6)	40 (88.9)	-	8	-	-	12	9	-	-	3	-	4	-	3	2	-	3	13
鉾田市	567	42 (7.4)	34 (81.0)	-	9	-	-	8	7	-	-	4	-	7	-	3	1	-	-	12
行方市	783	67 (8.6)	52 (77.6)	-	11	-	-	7	12	-	-	5	-	11	-	3	4	1	-	8
稲敷市	1,040	139 (13.4)	122 (87.8)	-	22	-	-	19	17	1	-	14	1	11	-	16	7	1	-	27
牛久市	1,215	157 (12.9)	131 (83.4)	2	24	1	1	18	27	2	2	16	-	24	2	20	13	-	3	30
土浦市	1,980	178 (9.0)	157 (88.2)	2	28	-	1	14	38	1	2	24	-	27	-	10	10	-	-	39
阿見町	632	38 (6.0)	29 (76.3)	-	3	-	-	4	5	1	-	5	-	7	-	1	3	-	-	7
かすみがうら市	953	74 (7.8)	64 (86.5)	-	8	1	-	2	13	-	-	13	-	11	-	6	6	-	1	17
特定健診施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 精密検査結果内訳(臓器別)は、疾患重複者あり

精密検査結果内訳(臓器別)

胆道系															膵臓						腎臓						脾臓						その他	全臓器異常なし	延べ疾患
が	胆	胆	良	そ	異	が	良	慢	膵	膵	そ	異	が	良	腎	腎	水	そ	異	脾	脾	脾	脾	脾	副	そ	異	その他	全臓器異常なし						
ん	管	管	性	の	常	ん	性	性	嚢	管	の	常	ん	性	結	嚢	腎	の	常	臓	内	血	内	嚢	脾	の	常	臓	器	異常なし					
ん	石	張	狭	他	し	ん	腫	炎	胞	張	他	し	ん	腫	石	胞	症	他	し	臓	腫	腫	化	胞	脾	他	し	臓	器	異常なし					
-	6	57	1	-	309	1	10	4	176	4	17	283	8	28	72	236	7	11	150	-	5	4	1	2	25	5	287	5	69	1,494					
-	-	2	-	-	13	-	-	-	8	-	4	10	-	4	3	19	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	8	-	6	93					
-	-	3	-	-	6	-	2	-	2	-	1	7	2	4	4	6	-	1	1	-	-	-	-	-	2	1	4	-	1	62					
-	-	2	-	-	8	-	-	-	3	-	1	8	-	-	-	7	1	1	4	-	-	-	-	-	-	-	7	-	1	31					
-	1	12	-	-	79	1	2	-	35	1	6	66	-	3	23	44	2	2	35	-	1	2	1	-	5	1	78	3	11	290					
-	-	2	-	-	18	-	-	-	4	-	-	17	-	2	4	9	-	1	12	-	-	1	-	-	4	1	15	1	3	70					
-	-	1	-	-	15	-	-	-	1	-	-	16	1	4	5	6	-	-	8	-	-	-	-	-	2	-	15	-	4	55					
-	-	3	1	-	13	-	1	-	9	-	1	15	-	1	4	14	1	-	4	-	2	-	-	2	2	-	10	-	2	90					
-	3	11	-	-	30	-	1	1	24	1	-	30	-	6	6	37	-	2	15	-	-	-	-	-	2	-	30	-	10	189					
-	-	7	-	-	44	-	2	2	28	-	3	35	2	1	12	39	2	1	21	-	-	-	-	-	1	-	47	-	6	239					
-	-	9	-	-	53	-	1	1	41	2	1	48	2	2	7	36	1	1	31	-	1	1	-	-	4	1	44	-	12	244					
-	-	-	-	-	11	-	1	-	7	-	-	10	-	-	-	6	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	10	-	4	38					
-	2	5	-	-	19	-	-	-	14	-	-	21	1	1	4	13	-	2	9	-	1	-	-	-	-	1	19	1	9	93					
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					

表3-8-5 検診実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
計	11,040	1,054 (9.5)	894 (84.8)	16 (0.14)	(1.52)
男	4,045	440 (10.9)	357 (81.1)	7 (0.17)	(1.59)
女	6,995	614 (8.8)	537 (87.5)	9 (0.13)	(1.47)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査者数

## 3-9 前立腺がん検診

### 3-9-1 概要

前立腺がんは50歳以上の男性に多いがんであり、茨城県がん登録事業報告2020年（令和2年）集計では、男性がんの部位別の罹患者数が第一位となっている。

当協会では、血液中にあるP S A（前立腺に特異的なタンパク質の一種）の数値を測定することで、前立腺の異常を早期に発見するスクリーニング検査として平成9年度から実施している。

この検査では、P S Aが高値を示すことで前立腺がんのほか、前立腺肥大症や前立腺炎などの疾患も早めに発見することができる。

### 3-9-2 実施状況

検診実績は、受診者43,977人に対して、要精密検査者3,349人(7.6%)、精密検査者2,338人(69.8%)であった。また、その中からは189人(0.43%)の前立腺がんが発見された。

がん発見率は毎年0.4~0.7%前後で推移し、他のがん検診と比較してもかなり高率である。

令和4年度における日本対がん協会の全国実績は要精密検査率6.4%、精密検査受診率63.9%、がん発見率は0.4%であった。

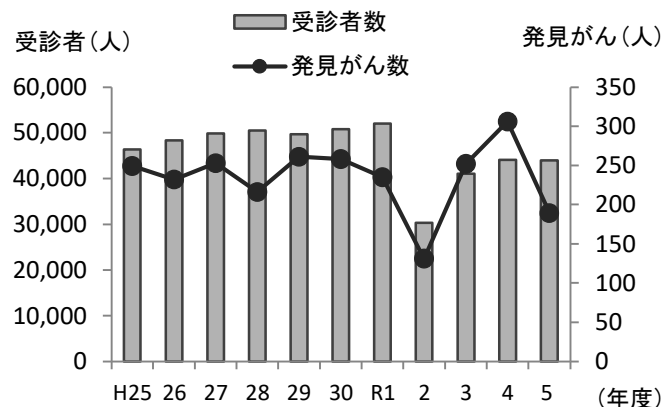


図3-9-1 前立腺がん検診実績と発見がん数の年度推移

### 3-9-3 検査方法

50歳以上の男性を対象に、血清中の前立腺特異抗原（P S A）を酵素免疫法で測定している。

表3-9-1 判定基準

検査項目	基準値
P S A値	64 歳以下：3.0ng/mL 以下 65～69 歳：3.5ng/mL 以下 70 歳以上：4.0ng/mL 以下

**表3-9-2 年度別検診実績**

単位:人(%)

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 25	46,338	3,229 (7.0)	2,346 (72.7)	250 (0.54)	(7.74)
26	48,355	3,142 (6.5)	2,147 (68.3)	232 (0.48)	(7.38)
27	49,863	3,712 (7.4)	2,566 (69.1)	253 (0.51)	(6.82)
28	50,460	3,971 (7.9)	2,694 (67.8)	216 (0.43)	(5.44)
29	49,644	3,958 (8.0)	2,784 (70.3)	261 (0.53)	(6.59)
30	50,752	4,140 (8.2)	2,952 (71.3)	258 (0.51)	(6.23)
令和 元	51,998	4,019 (7.7)	2,926 (72.8)	235 (0.45)	(5.85)
2	30,311	2,376 (7.8)	1,745 (73.4)	131 (0.43)	(5.51)
3	41,025	3,136 (7.6)	2,326 (74.2)	252 (0.61)	(8.04)
4	44,025	3,918 (8.9)	2,998 (76.5)	306 (0.70)	(7.81)
5	43,977	3,349 (7.6)	2,338 (69.8)	189 (0.43)	(5.64)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

**表3-9-3 検診実績**

単位:人(%)

受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
43,977	3,349 (7.6)	2,338 (69.8)	189 (0.43)	(5.64)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-9-4 年齢階級別実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定前立腺がん
				報告がん	その他のがん	前立腺肥大症	前立腺炎	その他	異常なし	検査中		
合計	43,977	3,349 (7.6)	2,338 (69.8)	221	-	652	69	25	336	1,035	189 (0.43)	
～39	21	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	
40～44	172	3 (1.7)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	
45～49	290	4 (1.4)	4 (100.0)	-	-	-	-	-	2	2	- (0.00)	
50～54	2,730	61 (2.2)	36 (59.0)	1	-	8	3	1	6	17	1 (0.04)	
55～59	2,669	106 (4.0)	67 (63.2)	-	-	17	3	1	16	30	- (0.00)	
60～64	3,565	252 (7.1)	172 (68.3)	11	-	43	8	2	38	70	8 (0.22)	
65～69	7,877	606 (7.7)	407 (67.2)	27	-	104	11	6	64	195	24 (0.30)	
70～74	12,283	868 (7.1)	579 (66.7)	61	-	169	16	5	80	248	55 (0.45)	
75～79	8,532	801 (9.4)	597 (74.5)	68	-	179	15	4	65	266	61 (0.71)	
80～	5,838	648 (11.1)	476 (73.5)	53	-	132	13	6	65	207	40 (0.69)	

表3-9-5 市町村別実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							検査中	確定前立腺がん
				報告がん	その他のがん	前立腺肥大症	前立腺炎	その他の疾患	異常なし			
合計	43,977	3,349 (7.6)	2,338 (69.8)	221	-	652	69	25	336	1,035	189 (0.43)	
水戸市	2,163	145 (6.7)	104 (71.7)	18	-	24	1	2	14	45	17 (0.79)	
笠間市	1,817	157 (8.6)	108 (68.8)	12	-	23	4	5	22	42	12 (0.66)	
茨城町	846	69 (8.2)	48 (69.6)	10	-	14	1	-	8	15	9 (1.06)	
小美玉市	1,236	85 (6.9)	65 (76.5)	9	-	23	-	-	11	22	9 (0.73)	
城里町	762	53 (7.0)	32 (60.4)	3	-	11	-	-	3	15	3 (0.39)	
大洗町	455	15 (3.3)	13 (86.7)	2	-	7	-	-	-	4	2 (0.44)	
ひたちなか市	1,769	113 (6.4)	85 (75.2)	8	-	17	2	-	11	47	8 (0.45)	
東海村	1,140	65 (5.7)	42 (64.6)	5	-	13	2	-	6	16	5 (0.44)	
那珂市	1,094	74 (6.8)	52 (70.3)	5	-	9	2	-	5	31	4 (0.37)	
常陸大宮市	1,569	126 (8.0)	86 (68.3)	9	-	32	1	-	11	33	8 (0.51)	
大子町	597	32 (5.4)	23 (71.9)	2	-	7	-	1	1	12	2 (0.34)	
鉾田市	2,193	154 (7.0)	113 (73.4)	8	-	31	2	3	30	39	6 (0.27)	
行方市	896	49 (5.5)	36 (73.5)	2	-	11	-	-	3	20	1 (0.11)	
鹿嶋市	668	53 (7.9)	36 (67.9)	5	-	5	2	-	6	18	2 (0.30)	
潮来市	700	63 (9.0)	46 (73.0)	2	-	10	4	-	5	25	1 (0.14)	
神栖市	2,138	184 (8.6)	89 (48.4)	8	-	15	6	-	16	44	5 (0.23)	
龍ヶ崎市	1,174	90 (7.7)	69 (76.7)	9	-	13	1	-	8	38	9 (0.77)	
牛久市	1,484	114 (7.7)	82 (71.9)	10	-	32	3	-	4	33	9 (0.61)	
稲敷市	666	56 (8.4)	43 (76.8)	2	-	15	3	-	2	21	2 (0.30)	
河内町	141	15 (10.6)	12 (80.0)	1	-	3	-	-	2	6	1 (0.71)	

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							検査中	確定前立腺がん
				報告が ん	その 他 の が ん	前 立 腺 肥 大 症	前 立 腺 炎	そ の 他 の 疾 患	異 常 な し	検 査 中		
土 浦 市	1,175	115 (9.8)	89 (77.4)	4	-	26	2	-	10	47	1 (0.09)	
石 岡 市	1,362	127 (9.3)	91 (71.7)	11	-	32	2	-	7	39	5 (0.37)	
美 浦 村	435	44 (10.1)	33 (75.0)	3	-	17	-	1	5	7	3 (0.69)	
阿 見 町	693	45 (6.5)	30 (66.7)	2	-	12	2	-	-	14	1 (0.14)	
かすみがうら市	871	66 (7.6)	44 (66.7)	3	-	18	2	1	5	15	2 (0.23)	
つ く ば 市	2,502	244 (9.8)	163 (66.8)	16	-	47	5	-	13	82	16 (0.64)	
つくばみらい市	928	74 (8.0)	51 (68.9)	4	-	15	1	2	8	21	3 (0.32)	
筑 西 市	2,728	184 (6.7)	141 (76.6)	7	-	29	2	4	16	83	7 (0.26)	
結 城 市	1,203	109 (9.1)	76 (69.7)	5	-	28	1	-	13	29	3 (0.25)	
桜 川 市	1,036	73 (7.0)	52 (71.2)	7	-	17	1	2	7	18	6 (0.58)	
下 妻 市	964	76 (7.9)	59 (77.6)	3	-	18	1	1	25	11	3 (0.31)	
常 総 市	1,408	108 (7.7)	77 (71.3)	3	-	22	5	2	5	40	1 (0.07)	
坂 東 市	1,791	152 (8.5)	103 (67.8)	8	-	27	6	1	17	44	8 (0.45)	
八 千 代 町	363	32 (8.8)	24 (75.0)	4	-	3	1	-	4	12	4 (1.10)	
古 河 市	1,580	90 (5.7)	57 (63.3)	5	-	17	4	-	11	20	5 (0.32)	
五 霞 町	382	23 (6.0)	13 (56.5)	-	-	4	-	-	4	5	- (0.00)	
境 町	1,048	75 (7.2)	51 (68.0)	6	-	5	-	-	18	22	6 (0.57)	
特定健診施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

## 3-10 骨粗鬆症検診

### 3-10-1 概要

骨粗鬆症検診は、健康増進法で定める健康増進事業として、平成6年度から実施している。

高齢化が進む中、骨粗鬆症罹患者の増加が懸念されることから、骨量減少者を早期に発見し、有効な介入及び治療を行うことで、将来の骨折を予防し、健康寿命の延伸を目的としている。

### 3-10-2 実施状況

県内27市町村で11,662人に実施し、判定内訳は要指導4,573人(39.2%)、要精密検査2,005人(17.2%)であった。

前年度と比較すると、受診者数は、496人(4.1%)の減少となっている。

年代別の骨量平均値(YAM比較)は、30歳代98.0%、40歳代97.6%、50歳代92.8%、60歳代86.2%、70歳代84.1%と、50歳代から降下している。60歳代以上では、骨量平均値(YAM比較)が90%未満となり、要指導判定内の数値になっている。

要精密検査率は、60歳代で20.9%、70歳代で31.1%となっている。

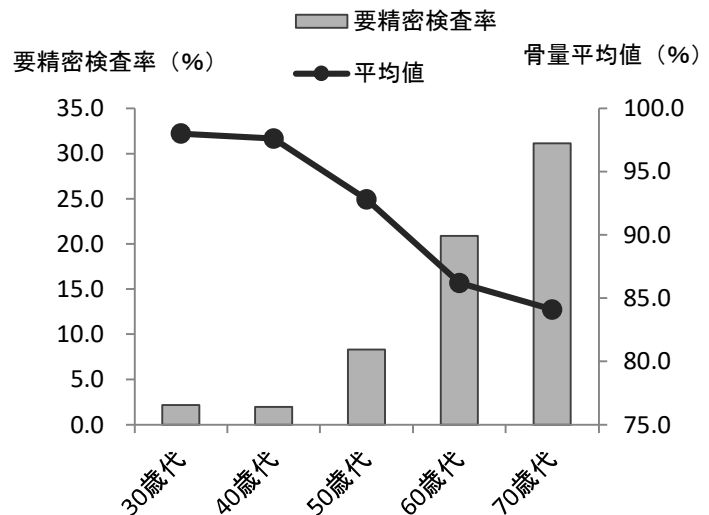


図3-10-1 骨粗鬆症検診要精密検査率と骨量平均値

### 3-10-3 検査方法

検査方法は、かかと（踵骨）に超音波を通し、その伝播速度及び減衰率により骨の状態を評価している。踵骨は、骨粗鬆症になると最初に骨量が減少する海綿骨を多く占め、初期の骨量変化の把握に有効である。

表3-10-1 判定区分等

骨量値	判定区分	保健指導時の考え方
YAM90%以上	異常認めず	骨量維持のための保健指導
YAM80%以上90%未満	要指導	食生活改善及び運動習慣についての保健指導
YAM80%未満	要精密検査	医療機関の受診勧奨

※ 「YAM」とは、若年成人平均値をいい、骨量が最大となる20歳～44歳の骨量平均値

**表3-10-2 年度別検診実績**

単位:人(%)

年度	受診者	異常認めず	要指導	要精密検査
平成 25	12,870	5,791 (45.0)	5,195 (40.4)	1,884 (14.6)
26	14,298	6,333 (44.3)	5,695 (39.8)	2,270 (15.9)
27	14,701	6,557 (44.6)	6,041 (41.1)	2,103 (14.3)
28	13,964	6,248 (44.7)	5,600 (40.1)	2,116 (15.2)
29	14,216	6,267 (44.1)	5,710 (40.2)	2,239 (15.7)
30	13,755	5,922 (43.1)	5,537 (40.3)	2,296 (16.7)
令和 元	12,322	5,081 (41.2)	4,969 (40.3)	2,272 (18.4)
2	8,362	3,591 (42.9)	3,413 (40.8)	1,358 (16.2)
3	10,787	4,477 (41.5)	4,432 (41.1)	1,878 (17.4)
4	12,158	5,404 (44.4)	4,791 (39.4)	1,963 (16.1)
5	11,662	5,084 (43.6)	4,573 (39.2)	2,005 (17.2)

**表3-10-3 検診実績**

単位:人(%)

区分	受診者	異常認めず	要指導	要精密検査
計	11,662	5,084 (43.6)	4,573 (39.2)	2,005 (17.2)
39歳以下	468	359 (76.7)	97 (20.7)	12 (2.6)
40歳以上	11,194	4,725 (42.2)	4,476 (40.0)	1,993 (17.8)

表3-10-4 年齢階級別実績

単位:人(%)

	受診者	判 定 内 訳					
		異常認めず		要 指 導		要精密検査	
<b>合 計</b>	<b>11,662</b>	<b>5,084</b>	<b>(43.6)</b>	<b>4,573</b>	<b>(39.2)</b>	<b>2,005</b>	<b>(17.2)</b>
18 ~ 19	-	-	-	-	-	-	-
20 ~ 24	14	12	(85.7)	2	(14.3)	-	(0.0)
25 ~ 29	39	29	(74.4)	7	(17.9)	3	(7.7)
30 ~ 34	156	116	(74.4)	36	(23.1)	4	(2.6)
35 ~ 39	259	202	(78.0)	52	(20.1)	5	(1.9)
<b>小 計</b>	<b>468</b>	<b>359</b>	<b>(76.7)</b>	<b>97</b>	<b>(20.7)</b>	<b>12</b>	<b>(2.6)</b>
<b>40</b>	470	375	(79.8)	83	(17.7)	12	(2.6)
41 ~ 44	316	236	(74.7)	75	(23.7)	5	(1.6)
<b>45</b>	568	443	(78.0)	115	(20.2)	10	(1.8)
46 ~ 49	391	295	(75.4)	89	(22.8)	7	(1.8)
<b>50</b>	846	605	(71.5)	219	(25.9)	22	(2.6)
51 ~ 54	570	358	(62.8)	182	(31.9)	30	(5.3)
<b>55</b>	911	467	(51.3)	344	(37.8)	100	(11.0)
56 ~ 59	530	233	(44.0)	212	(40.0)	85	(16.0)
<b>60</b>	1,079	347	(32.2)	540	(50.0)	192	(17.8)
61 ~ 64	588	197	(33.5)	277	(47.1)	114	(19.4)
<b>65</b>	1,225	335	(27.3)	601	(49.1)	289	(23.6)
66 ~ 69	645	173	(26.8)	329	(51.0)	143	(22.2)
<b>70</b>	1,441	320	(22.2)	677	(47.0)	444	(30.8)
71 ~ 74	724	159	(22.0)	350	(48.3)	215	(29.7)
75 ~ 79	625	135	(21.6)	281	(45.0)	209	(33.4)
80 ~	265	47	(17.7)	102	(38.5)	116	(43.8)
<b>小 計</b>	<b>11,194</b>	<b>4,725</b>	<b>(42.2)</b>	<b>4,476</b>	<b>(40.0)</b>	<b>1,993</b>	<b>(17.8)</b>

表3-10-5 市町村別実績

単位:人(%)

		受診者	判 定 内 訳		
			異常認めず	要 指 導	要精密検査
合 計	39 歳 以 下	468	359 (76.7)	97 (20.7)	12 (2.6)
	40 歳 以 上	11,194	4,725 (42.2)	4,476 (40.0)	1,993 (17.8)
	計	11,662	5,084 (43.6)	4,573 (39.2)	2,005 (17.2)
水 戸 市	39 歳 以 下	134	111 (82.8)	21 (15.7)	2 (1.5)
	40 歳 以 上	1,389	665 (47.9)	533 (38.4)	191 (13.8)
	計	1,523	776 (51.0)	554 (36.4)	193 (12.7)
笠 間 市	39 歳 以 下	9	7 (77.8)	2 (22.2)	- (0.0)
	40 歳 以 上	232	138 (59.5)	68 (29.3)	26 (11.2)
	計	241	145 (60.2)	70 (29.0)	26 (10.8)
茨 城 町	39 歳 以 下	-	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	621	316 (50.9)	210 (33.8)	95 (15.3)
	計	621	316 (50.9)	210 (33.8)	95 (15.3)
小 美 玉 市	39 歳 以 下	21	15 (71.4)	4 (19.0)	2 (9.5)
	40 歳 以 上	384	155 (40.4)	152 (39.6)	77 (20.1)
	計	405	170 (42.0)	156 (38.5)	79 (19.5)
大 洗 町	39 歳 以 下	12	7 (58.3)	5 (41.7)	- (0.0)
	40 歳 以 上	370	153 (41.4)	155 (41.9)	62 (16.8)
	計	382	160 (41.9)	160 (41.9)	62 (16.2)
ひ たち な か 市	39 歳 以 下	-	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	594	323 (54.4)	193 (32.5)	78 (13.1)
	計	594	323 (54.4)	193 (32.5)	78 (13.1)
東 海 村	39 歳 以 下	47	39 (83.0)	8 (17.0)	- (0.0)
	40 歳 以 上	532	292 (54.9)	182 (34.2)	58 (10.9)
	計	579	331 (57.2)	190 (32.8)	58 (10.0)
常 陸 太 田 市	39 歳 以 下	-	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	182	75 (41.2)	70 (38.5)	37 (20.3)
	計	182	75 (41.2)	70 (38.5)	37 (20.3)
常 陸 大 宮 市	39 歳 以 下	-	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	441	218 (49.4)	160 (36.3)	63 (14.3)
	計	441	218 (49.4)	160 (36.3)	63 (14.3)
大 子 町	39 歳 以 下	4	3 (75.0)	1 (25.0)	- (0.0)
	40 歳 以 上	74	47 (63.5)	22 (29.7)	5 (6.8)
	計	78	50 (64.1)	23 (29.5)	5 (6.4)
行 方 市	39 歳 以 下	7	6 (85.7)	1 (14.3)	- (0.0)
	40 歳 以 上	187	72 (38.5)	79 (42.2)	36 (19.3)
	計	194	78 (40.2)	80 (41.2)	36 (18.6)
鹿 嶋 市	39 歳 以 下	-	- -	- -	- -
	40 歳 以 上	679	304 (44.8)	269 (39.6)	106 (15.6)
	計	679	304 (44.8)	269 (39.6)	106 (15.6)
神 栖 市	39 歳 以 下	44	37 (84.1)	5 (11.4)	2 (4.5)
	40 歳 以 上	981	319 (32.5)	412 (42.0)	250 (25.5)
	計	1,025	356 (34.7)	417 (40.7)	252 (24.6)
潮 来 市	39 歳 以 下	9	7 (77.8)	1 (11.1)	1 (11.1)
	40 歳 以 上	469	154 (32.8)	221 (47.1)	94 (20.0)
	計	478	161 (33.7)	222 (46.4)	95 (19.9)

単位:人(%)

		受診者	判 定 内 訳		
			異常認めず	要 指 導	要精密検査
龍ヶ崎市	39歳以下	9	5 (55.6)	3 (33.3)	1 (11.1)
	40歳以上	126	39 (31.0)	52 (41.3)	35 (27.8)
	計	135	44 (32.6)	55 (40.7)	36 (26.7)
稲敷市	39歳以下	-	-	-	-
	40歳以上	340	120 (35.3)	144 (42.4)	76 (22.4)
	計	340	120 (35.3)	144 (42.4)	76 (22.4)
かすみがうら市	39歳以下	4	2 (50.0)	2 (50.0)	- (0.0)
	40歳以上	143	70 (49.0)	57 (39.9)	16 (11.2)
	計	147	72 (49.0)	59 (40.1)	16 (10.9)
美浦村	39歳以下	35	23 (65.7)	11 (31.4)	1 (2.9)
	40歳以上	478	177 (37.0)	205 (42.9)	96 (20.1)
	計	513	200 (39.0)	216 (42.1)	97 (18.9)
阿見町	39歳以下	25	22 (88.0)	3 (12.0)	- (0.0)
	40歳以上	232	117 (50.4)	91 (39.2)	24 (10.3)
	計	257	139 (54.1)	94 (36.6)	24 (9.3)
つくば市	39歳以下	73	53 (72.6)	19 (26.0)	1 (1.4)
	40歳以上	610	322 (52.8)	234 (38.4)	54 (8.9)
	計	683	375 (54.9)	253 (37.0)	55 (8.1)
筑西市	39歳以下	-	-	-	-
	40歳以上	673	217 (32.2)	300 (44.6)	156 (23.2)
	計	673	217 (32.2)	300 (44.6)	156 (23.2)
結城市	39歳以下	-	-	-	-
	40歳以上	109	34 (31.2)	53 (48.6)	22 (20.2)
	計	109	34 (31.2)	53 (48.6)	22 (20.2)
下妻市	39歳以下	2	- (0.0)	2 (100.0)	- (0.0)
	40歳以上	212	62 (29.2)	99 (46.7)	51 (24.1)
	計	214	62 (29.0)	101 (47.2)	51 (23.8)
常総市	39歳以下	-	-	-	-
	40歳以上	430	87 (20.2)	212 (49.3)	131 (30.5)
	計	430	87 (20.2)	212 (49.3)	131 (30.5)
坂東市	39歳以下	33	22 (66.7)	9 (27.3)	2 (6.1)
	40歳以上	435	133 (30.6)	185 (42.5)	117 (26.9)
	計	468	155 (33.1)	194 (41.5)	119 (25.4)
八千代町	39歳以下	-	-	-	-
	40歳以上	53	27 (50.9)	22 (41.5)	4 (7.5)
	計	53	27 (50.9)	22 (41.5)	4 (7.5)
境町	39歳以下	-	-	-	-
	40歳以上	218	89 (40.8)	96 (44.0)	33 (15.1)
	計	218	89 (40.8)	96 (44.0)	33 (15.1)

## 3-1-1 風しん抗体検査

### 3-11-1 概要

風しん抗体検査は、風しん発生の予防及びまん延の防止を目的として、風しん抗体を保有していない者を早期に発見し、効率的な予防接種へと導くために国の追加的対策として令和元年度から3ヵ年計画で実施している。

平成24年から25年にかけて、主に定期の予防接種の機会がなかった成人男性や、定期の予防接種の接種率が低かった成人男女が患者となり、20代から40代の成人男性を中心に患者が急激に増加した。平成25年には14,000人を超える患者及び32人の先天性風しん症候群の児の出生が報告された。これを受けて平成29年に風しんに関する特定感染症予防指針の一部が改正され、市区町村から発行されるクーポン券を使用した風しん抗体検査ならびに風しん予防接種が推奨されている。

### 3-11-2 実施状況

県内38市町村で742人に実施した。事業所健診及び特定健診の機会を活用して、職域で97人(13.1%)、地域で645人(86.9%)が受検した。

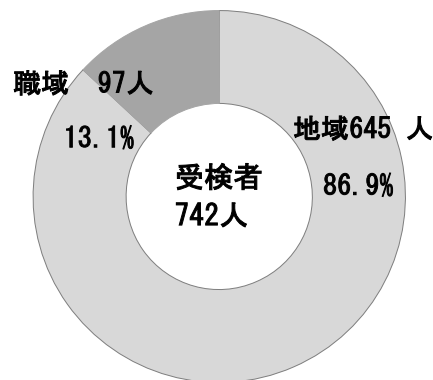


図3-11-1 風しん抗体検査受検者の割合

### 3-11-3 検査方法

血液検査により、風しん抗体価(EIA価)を判定する。抗体価が6.0以上であれば風しん予防接種の非対象となり、6.0未満であれば対象となる。

EIA法(酵素免疫法)では、抗原または抗体に被検検体を反応させた抗原抗体複合物に酵素標識抗体を加え反応させた後、その酵素に対する基質を添加し発色させ、その吸光度により比色定量する。

表3-11-1 判定区分等

検査方法	抗体価(EIA価)	判定結果
EIA法(酵素免疫法)	6.0以上	風しんの定期接種非対象
	6.0未満	風しんの定期接種対象

表3-11-2 年度別検査実績

年度	総数	単位:人	
		職域	地域
令和元	6,511	1,794	4,717
2	2,870	1,745	1,125
3	1,684	512	1,172
4	1,269	315	954
5	742	97	645

## 3-1-2 新型コロナウイルス感染症検査

### 3-12-1 概要

新型コロナウイルスの感染拡大防止につなげるため、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律や新型コロナウイルス感染症（COVID-19）病原体検査の指針等に基づき、新型コロナウイルス感染症の症状がない者及び濃厚接触者ではない者を対象として、唾液による抗原定量検査及びPCR検査を令和2年9月より開始した。

### 3-12-2 実施状況

クラスター発生地域や福祉施設等における一斉検査、並びに緊急検査などの行政検査を茨城県及び各保健所から受託するとともに、個人や事業所等からの申込みによる検査も併せて、PCR検査（個別・プール）を延べ1,762件実施した。

受託割合は、行政検査が1,746件（99.1%）、個人・事業所が11件（0.6%）、無料検査※が5件（0.3%）であった。

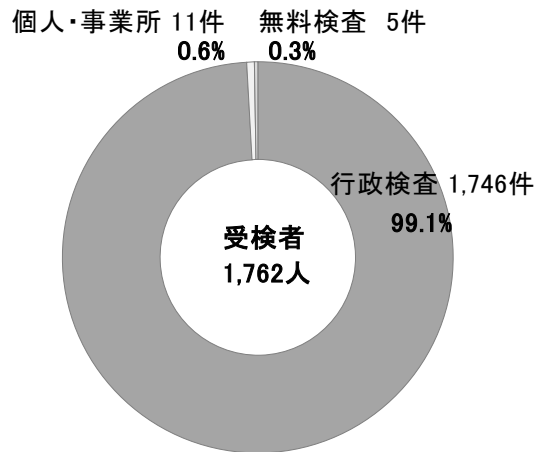


図3-12-1 新型コロナウイルス感染症検査 受託割合

※ 感染に不安を感じる県民等に無料検査を行う「ワクチン・検査パッケージ等に係る検査無料化事業」

### 3-12-3 検査方法

唾液により、抗原定量検査（化学発光酵素免疫法）、PCR検査（RT-PCR法）を行い判定する。抗原定量検査については、検査値が0.67pg/mL以上の場合、PCR検査を実施し判定する。

表3-12-1 判定区分等

検査項目	検査結果	判定区分
抗原定量検査	0.67pg/mL未満	陰性
	0.67pg/mL以上	PCR検査実施
PCR検査	遺伝子を増幅させ、反応時間内に増幅曲線の立ち上がりがみられない	陰性
	遺伝子を増幅させ、反応時間内に増幅曲線の立ち上がりがみられる	陽性

表3-12-2 年度別検査実績

年度	総数	単位：人	
		抗原定量	PCR
令和 3	19,684	2,485	17,199
4	11,268	-	11,268
5	1,762	-	1,762

表3-12-3 受託区分別実績

年度	総数	単位：人		
		行政	個人・事業所	無料検査
令和 3	19,684	10,151	8,423	1,110
4	11,268	10,291	616	361
5	1,762	1,746	11	5

## 4 職域保健





## 4-1 定期健康診断等

### 4-1-1 概要

労働安全衛生規則や人事院規則に基づき、事業所の従業員や地方公務員、国家公務員等を対象に定期健康診断及び特定業務従事者の健康診断を延べ96,782人実施した。また、当協会は、全国健康保険協会（協会けんぽ）の生活習慣病予防健診の実施機関として登録しており、巡回及び施設内において実施している。

その他、労働安全衛生法の一部改正により、平成27年度から導入されたストレスチェックについては、令和5年度は48事業所で8,847人に実施した。

### 4-1-2 実施状況

健診項目別では、労働安全衛生規則第44条に基づく定期健康診断が38,203人（39.5%）、同規則第45条の特定業務従事者の健康診断が11,584人（12.0%）、協会けんぽ（全国健康保険協会生活習慣病予防健診）については8,984人（9.3%）、その他の健診として人事院規則に基づく定期健康診断や事業所が独自に指定した健康診断を38,011人（39.3%）実施した。

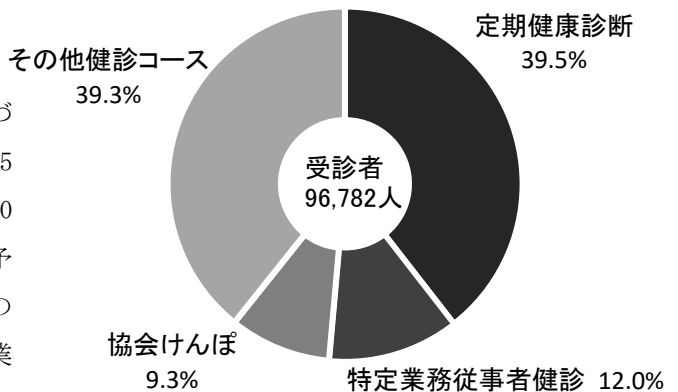


図4-1-1 定期健康診断項目別実施内訳

表4-1-1 年度別実績 単位:人

年度	巡回健診	施設内検診
平成 26	80,054	6,344
27	83,073	6,306
28	84,651	6,544
29	86,023	6,322
30	85,477	6,534
令和 元	83,869	6,733
2	82,200	5,942
3	86,443	6,602
4	87,597	6,720
5	90,235	6,547

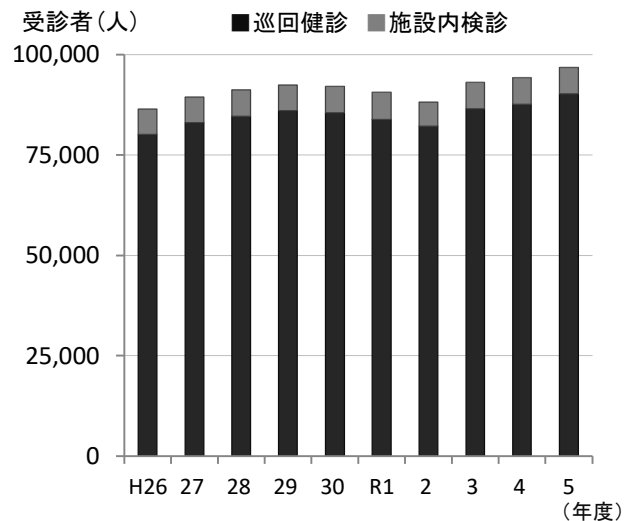


図4-1-2 定期健康診断実績の年度推移

表4-1-2 健診実績（定期健康診断等） 単位:人

	定期健康診断	協会けんぽ	特定業務従事者健康診断	その他健診コース
合計	38,203	8,984	11,584	38,011
巡回健診	34,115	7,398	11,080	37,642
施設内検診	4,088	1,586	504	369

表4-1-3 検査項目別実績

単位:人

検査項目	総 数		男 性		女 性		検査項目	総 数		男 性		女 性			
	検査人員	有所見者	検査人員	有所見者	検査人員	有所見者		検査人員	有所見者	検査人員	有所見者	検査人員	有所見者		
胸部 X 線 デジタル撮影	87,096	7,494	47,758	4,378	39,338	3,116	脂質検査	HDLコレステロール	81,016	3,235	47,845	2,792	33,171	443	
身体計測	94,672	34,882	55,853	21,557	38,819	13,325		中性脂肪	81,016	15,579	47,845	11,593	33,171	3,986	
腹囲測定	79,877	66	48,755	56	31,122	10		LDLコレステロール	80,567	37,298	47,599	23,126	32,968	14,172	
視力	91,016	15,796	53,934	9,190	37,082	6,606		総コレステロール	3,266	-	2,545	-	721	-	
聴力検査 (聴力1000 Hz 聴力4000 Hz)	聴力 (会話法)	5,581	9	2,692	6	2,889		3	βリポ蛋白	-	-	-	-	-	-
	尿酸	84,449	3,372	50,845	1,942	33,604	1,430	腎機能	尿 酸	36,001	4,774	23,297	4,440	12,704	334
	尿素窒素	84,449	5,860	50,845	4,644	33,604	1,216		尿素窒素	10,557	1,090	6,130	552	4,427	538
血 圧	91,000	26,224	53,718	18,570	37,282	7,654	クレアチニン (e-GFR)		3,215	438	2,510	302	705	136	
尿検査	尿 蛋 白	90,329	2,168	53,674	1,597	36,655	571	血清蛋白	総 蛋 白	6,023	394	4,027	254	1,996	140
	尿 糖	90,665	2,992	53,674	2,348	36,991	644		アルブミン	1,715	444	882	150	833	294
	尿 潜 血	60,356	4,687	36,163	1,822	24,193	2,865		A / G 比	616	150	333	66	283	84
	尿ウロビリノーゲン	6,761	1	4,626	1	2,135	-	糖代謝	随時血糖	31,834	3,438	17,428	2,229	14,406	1,209
	尿 p H	1,549	34	1,394	16	155	18		ヘモグロビンA1c	80,451	30,663	47,383	17,895	33,068	12,768
	尿ケトン体	47	-	17	-	30	-		貧血検査	81,752	21,892	47,383	11,423	34,369	10,469
心電図	77,925	13,994	45,513	8,696	32,412	5,298	貧血検査	赤血球 沈降速度	-	-	-	-	-	-	
心不全リスク検査	638	33	415	13	223	20		白血球数	61,077	6,017	36,011	3,436	25,066	2,581	
眼底検査	12,118	1,740	7,541	1,114	4,577	626		血小板数	5,921	806	4,267	510	1,654	296	
眼圧検査	378	8	189	3	189	5		血清フェリチン	2,133	1,208	229	68	1,904	1,140	
肺機能検査	182	5	114	4	68	1		血清鉄	2,357	647	300	35	2,057	612	
肝機能検査	A S T	80,248	8,872	47,113	6,949	33,135		1,923	T I B C	2,133	732	229	78	1,904	654
	A L T	80,248	16,085	47,113	13,453	33,135		2,632	T S %	2,133	1,095	229	70	1,904	1,025
	A L P	23,820	1,443	14,984	795	8,836	648	白血球百分率	849	144	672	112	177	32	
	γ-G T	80,224	12,379	47,099	10,242	33,125	2,137	肝炎検査	H C V 抗体	2,349	7	874	4	1,475	3
	コリンエステラーゼ	469	27	262	14	207	13		H B s 抗体	2,930	-	1,377	-	1,553	-
	総ビリルビン	5,950	503	3,977	292	1,973	211		H B s 抗原	3,542	3	1,592	1	1,950	2
	L D H	8,777	1,015	5,675	665	3,102	350	梅毒検査	T P 抗体	423	1	308	1	115	-
T T T	-	-	-	-	-	-	R P R		423	-	308	-	115	-	
Z T T	-	-	-	-	-	-	R A		-	-	-	-	-	-	
膝	血清アミラーゼ	23,944	1,785	12,503	964	11,441	821	血清学	抗 CCP 抗体	57	2	20	-	37	2
									C R P	391	32	264	23	127	9

## 4-2 特殊健康診断

### 4-2-1 概要

労働安全衛生法やじん肺法に基づき、有害な化学物質や物理的因子へのばく露、あるいは身体に過度の負担がかかる作業様態により起こる健康障害を未然に防止するために、各種の特殊健康診断と行政指導による情報機器作業健康診断、騒音作業健康診断を17,819人実施した。

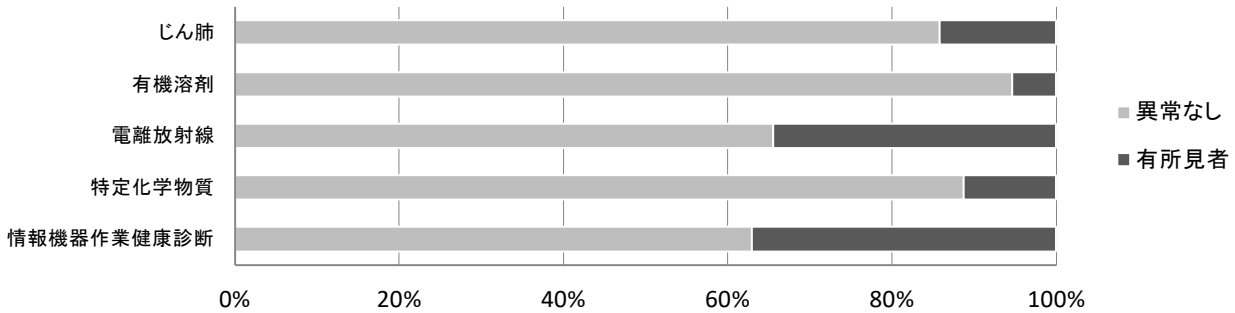


図4-2-1 特殊健康診断受診者数に対する有所見者の割合

### 4-2-2 実施根拠と検査項目

【法令に基づくもの】

#### じん肺健康診断(じん肺法第3条、第7条～第9条の2)

全員	診察、業務歴、既往歴、作業条件調査、胸部X線(直接)
有所見者	一次検査 診察、胸部に関する臨床検査、フローボリューム曲線
	二次検査 動脈血ガス測定

#### 有機溶剤(有機溶剤中毒予防規則第29条)

※ 必須項目: 診察、業務歴、既往歴、作業条件調査

有機溶剤で実施しなければならない肝機能検査、貧血検査、眼底検査

有機溶剤の種類	検査項目			
	代謝物	肝機能	貧血	眼底検査
キシレン	○			
トルエン				
1、1、1-トリクロロエタン				
ノルマルヘキサン				
N・N-ジメチルホルムアミド	○	○		
クロルベンゼン、オルト-ジクロロベンゼン		○		
1、2-ジクロロエチレン				
クレゾール				
エチレングリコールモノエチルエーテル			○	
エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート				
エチレングリコールモノノルマル-ブチルエーテル				
エチレングリコールモノメチルエーテル				
二硫化炭素				○

#### 電離放射線(電離放射線障害防止規則第56条)

全員	診察、業務歴、被ばく歴、作業条件調査、血液(Hb、Ht、RBC、WBC)、白血球百分率、眼及び皮膚の検査
----	--

※ 白血球百分率、眼及び皮膚の検査については、医師が必要でないと認めるときは省略可能

特定化学物質（特定化学物質障害予防規則第39条）

※ 主な特定化学物質の健康診断項目（健診項目）

物質名	問診	皮膚所見の有無	鼻腔所見の有無	握力	血圧	肺活量	胸部X線撮影	尿蛋白	尿糖	尿中ウロビリ	尿潜血	赤血球	白血球	肝機能検査	代謝物	血清K L、6	血清インジウム
クロロホルム	○	○												○			
四塩化炭素	○	○												○			
ジクロロメタン	○													○			
スチレン	○	○											○	○	○		
テトラクロロエチレン	○	○									○			○	○		
トリクロロエチレン	○	○									○			○	○		
メチルイソブチルケトン	○	○															
ベリリウム	○	○				○	○										
エチルベンゼン	○		○												○		
カドミウムまたはその化合物	○		○												○		
クロム酸(塩), 重クロム酸(塩)	○	○	○				○										
五酸化バナジウム	○	○			○	○											
コバルト	○	○															
シアン化カリウム	○																
臭化メチル	○	○															
トリレンジイソシアネート	○	○															
砒素またはその化合物	○	○	○				○										
弗化水素	○	○	○														
ベンゼン	○	○										○	○				
マンガンまたはその化合物	○			○													
沃化メチル	○	○															
硫化水素	○																
インジウム化合物	○						○									○	○
ナフタレン	○	○									○						
リフラクトリーセラミックファイバー	○	○					○										

その他法令による特殊健康診断

特殊健康診断	問診	業務歴	既往歴	作業条件調査	健康診断項目
高気圧 (法令:高気圧作業安全衛生規則第38条)	○	○	○	○	聴力,尿検査(蛋白,糖),血圧,肺活量
鉛 (法令:鉛中毒予防規則第53条)	○	○	○	○	血中鉛,尿中デルタアミノレブリン酸
石綿 (法令:石綿障害予防規則第40条)	○	○	○	○	胸部X線(直接)

【行政指導に基づくもの】

特殊健康診断	問診	業務歴	既往歴	作業条件調査	健康診断項目
情報機器作業健康診断(区分A)	○	○	○	○	視機能(視力,屈折,眼位,調節機能)
騒音作業健康診断	○	○	○	○	聴力(オージオメータ)
運転業務健康診断	○	○	○	○	血圧,視力,視野,色覚,聴力,平衡機能,上肢・頸部及び腰部の機能検査
レーザー光線	○	○	○	○	眼底検査,視力

## 表4-2-1 健診実績

### 健診項目別実績

#### じん肺健康診断

受診者	有所見者 (%)
493	70 (14.2)

#### 有機溶剤健康診断

受診者	有所見者 (%)
4,889	262 (5.4)

#### 鉛健康診断

受診者	有所見者 (%)
146	5 (3.4)

#### 石綿健康診断

受診者	有所見者 (%)
183	36 (19.7)

#### 行政指導に基づく特殊健康診断

##### 情報機器作業健康診断

受診者	有所見者 (%)
3,682	1,363 (37.0)

##### 運転業務健康診断

受診者	有所見者 (%)
100	66 (66.0)

#### 電離放射線健康診断

受診者	有所見者 (%)
5,229	1,802 (34.5)

#### 特定化学物質健康診断

受診者	有所見者 (%)
3,526	398 (11.3)

#### 高気圧業務健康診断

受診者	有所見者 (%)
73	17 (23.3)

#### 騒音作業健康診断

受診者	有所見者 (%)
2,464	403 (16.4)

#### レーザー光線を取り扱う業務

受診者	有所見者 (%)
138	36 (26.1)



## 4-3 各種がん検診等

### 4-3-1 概要

多様化する事業所のニーズに応えるため、職域保健においても、各種がん検診を実施している。働き盛り世代のがん罹患は、社会や家庭において損失が大きく、早期発見・早期治療が極めて重要であることから、当協会では積極的に実施を働きかけている。

平成24年から、胃がん検診の選択肢の一つとしてヘリコバクター・ピロリ菌感染の有無と、ペプシノゲン検査の組み合わせによる胃がんリスク検診（層別化検査）を行い、受診機会の拡大を図っている。

### 4-3-2 実施状況

各がん検診の受診者数は、肺がん（X線）44,292人、胃がん8,409人、大腸がん24,013人、乳がん3,161人、子宮頸がん3,118人、腹部超音波1,898人、前立腺がん3,825人であった。

また、骨粗鬆症検診は、1,198人であった。

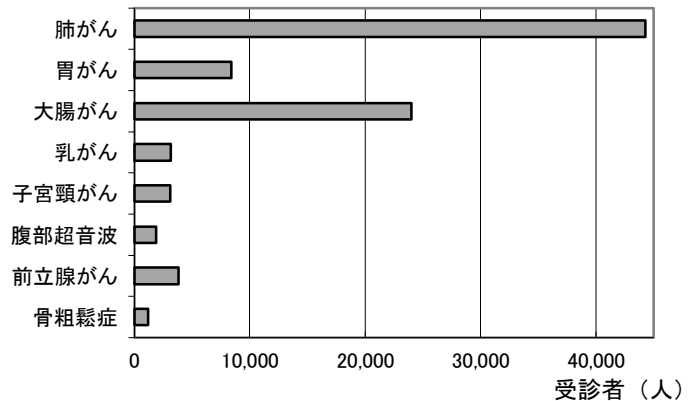


図4-3-1 各種がん検診等実績数

### 4-3-3 胃がんリスク検診（層別化検査）

20歳以上（特に40歳以上を対象）とし、受診間隔は、原則5年に1度とする。

検査方法は、血清中のペプシノゲン（ペプシノゲンⅠ・ペプシノゲンⅡ・ペプシノゲンⅠ/Ⅱ比）ならびにヘリコバクター・ピロリ抗体濃度を測定する。

表4-3-1 胃がんリスク検診（層別化検査）判定基準

		ヘリコバクター・ピロリ菌検査*2	
		(-)	(+)
ペプシノゲン検査 *1	(-)	A (胃粘膜は健康的)	B (胃疾患の軽度危険群)
	(+)	D (胃疾患の高危険群)	C (胃疾患の中等度危険群)
	(2+)		
	(3+)		

(胃疾患…がん、潰瘍など)

#### \*1 ペプシノゲン検査判定基準

判定	判定基準
(-)	異常認めず PG I >70ng/mLまたは I / II 比 >3.0
(+)	胃粘膜軽度萎縮 PG I 70ng/mL以下かつ I / II 比 3.0以下
(2+)	胃粘膜中等度萎縮 PG I 50ng/mL以下かつ I / II 比 3.0以下
(3+)	胃粘膜高度萎縮 PG I 30ng/mL以下かつ I / II 比 2.0以下

#### \*2 ヘリコバクター・ピロリ菌検査判定基準

判定	判定基準
(-)	陰性 4.0単位/mL未満
(+)	陽性 4.0単位/mL以上

表4-3-2 各種がん検診等実績数

単位:人(%)

検診項目		受診者	要精密検査(%)	精密検査受診者(%)	発見がん(%)
肺がん	X線	44,292	422 ( 1.0 )	301 ( 71.3 )	- ( 0.00 )
	喀痰細胞診	2,661	- ( 0.0 )	- -	- ( 0.00 )
	胸部CT	166	6 ( 3.6 )	4 ( 66.7 )	1 ( 0.60 )
胃がん	X線	8,409	253 ( 3.0 )	136 ( 53.8 )	1 ( 0.01 )
	ペプシノゲン	8	- ( 0.0 )	- -	- ( 0.00 )
	リスク検診	1,674	157 ( 9.4 )	追跡調査未実施	
大腸がん		24,013	1,286 ( 5.4 )	593 ( 46.1 )	16 ( 0.07 )
乳がん	乳房X線	1,425	46 ( 3.2 )	40 ( 87.0 )	2 ( 0.14 )
	乳房超音波	2,581	54 ( 2.1 )	43 ( 79.6 )	3 ( 0.12 )
子宮頸がん		3,118	78 ( 2.5 )	65 ( 83.3 )	2 ( 0.06 )
腹部超音波		1,898	154 ( 8.1 )	92 ( 59.7 )	- ( 0.00 )
前立腺がん		3,825	264 ( 6.9 )	144 ( 54.5 )	7 ( 0.18 )
骨粗鬆症		1,198	112 ( 9.3 )	追跡調査未実施	

※ リスク検診の要精密検査は、判定がB・C・D群の該当者

表4-3-3 年度別実績

単位:人

年度		H25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
検診項目												
肺がん検診	X線	24,994	24,020	29,950	30,312	30,060	38,949	39,436	38,031	40,695	40,764	44,292
	喀痰細胞診	2,874	2,890	3,186	2,227	2,078	2,098	1,795	2,011	1,987	2,379	2,661
	胸部CT	569	453	529	361	171	145	150	147	153	155	166
胃がん検診	X線	12,299	11,214	10,397	9,456	9,211	9,121	8,426	8,306	7,814	8,145	8,409
	ペプシノゲン	261	651	175	588	166	1	-	1	4	2	8
	リスク検診	1,769	2,470	2,036	2,158	3,166	2,148	1,560	1,559	1,575	1,662	1,674
大腸がん検診		17,338	17,598	18,596	18,345	20,068	19,997	20,264	21,728	22,841	23,504	24,013
乳がん検診	視触診	112	113	126	-	-	-	-	-	-	-	-
	X線	927	862	881	891	1,013	759	903	1,123	859	1,147	1,425
	超音波	1,510	1,481	1,307	1,459	1,493	1,459	1,432	1,639	1,512	1,890	2,581
子宮頸がん検診		1,606	1,413	1,521	1,431	1,486	1,589	1,715	1,645	1,785	2,188	3,118
腹部超音波検診		1,763	1,750	1,795	1,734	1,899	1,899	1,585	1,561	1,542	1,661	1,898
前立腺がん検診		3,452	3,695	3,595	3,507	3,354	3,135	2,992	2,686	2,988	3,431	3,825
骨粗鬆症検診		614	540	483	647	622	495	683	560	539	981	1,198

表4-3-4 肺がん検診 胸部X線検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査			精密検査受診者	精密検査結果内訳						確定原発性肺がん	0期, IA期	
							報告が ん	その他の 悪性新生物	その他の 新生物	新生物 以外の 疾患	異常 なし	検査 中			
合計	男	23,184	233	(1.0)	164	(70.4)	-	1	3	48	98	14	-	(0.00)	-
	女	21,108	189	(0.9)	137	(72.5)	-	-	-	47	80	10	-	(0.00)	-
	計	44,292	422	(1.0)	301	(71.3)	-	1	3	95	178	24	-	(0.00)	-
～39	男	13,577	34	(0.3)	28	(82.4)	-	-	-	5	21	2	-	(0.00)	-
	女	10,939	22	(0.2)	20	(90.9)	-	-	-	6	14	-	-	(0.00)	-
	計	24,516	56	(0.2)	48	(85.7)	-	-	-	11	35	2	-	(0.00)	-
40～44	男	1,827	20	(1.1)	12	(60.0)	-	-	-	3	9	-	-	(0.00)	-
	女	1,814	14	(0.8)	10	(71.4)	-	-	-	2	8	-	-	(0.00)	-
	計	3,641	34	(0.9)	22	(64.7)	-	-	-	5	17	-	-	(0.00)	-
45～49	男	1,852	25	(1.3)	19	(76.0)	-	-	-	2	16	1	-	(0.00)	-
	女	2,105	28	(1.3)	22	(78.6)	-	-	-	6	14	2	-	(0.00)	-
	計	3,957	53	(1.3)	41	(77.4)	-	-	-	8	30	3	-	(0.00)	-
50～54	男	1,818	21	(1.2)	13	(61.9)	-	-	-	6	6	1	-	(0.00)	-
	女	2,166	34	(1.6)	21	(61.8)	-	-	-	2	16	3	-	(0.00)	-
	計	3,984	55	(1.4)	34	(61.8)	-	-	-	8	22	4	-	(0.00)	-
55～59	男	1,421	31	(2.2)	19	(61.3)	-	-	1	7	9	2	-	(0.00)	-
	女	1,745	29	(1.7)	20	(69.0)	-	-	-	9	9	2	-	(0.00)	-
	計	3,166	60	(1.9)	39	(65.0)	-	-	1	16	18	4	-	(0.00)	-
60～64	男	1,462	43	(2.9)	29	(67.4)	-	-	1	10	15	3	-	(0.00)	-
	女	1,459	25	(1.7)	15	(60.0)	-	-	-	7	8	-	-	(0.00)	-
	計	2,921	68	(2.3)	44	(64.7)	-	-	1	17	23	3	-	(0.00)	-
65～69	男	872	37	(4.2)	29	(78.4)	-	1	1	10	14	3	-	(0.00)	-
	女	632	28	(4.4)	24	(85.7)	-	-	-	14	7	3	-	(0.00)	-
	計	1,504	65	(4.3)	53	(81.5)	-	1	1	24	21	6	-	(0.00)	-
70～74	男	295	16	(5.4)	12	(75.0)	-	-	-	4	7	1	-	(0.00)	-
	女	162	7	(4.3)	4	(57.1)	-	-	-	-	4	-	-	(0.00)	-
	計	457	23	(5.0)	16	(69.6)	-	-	-	4	11	1	-	(0.00)	-
75～79	男	43	5	(11.6)	3	(60.0)	-	-	-	1	1	1	-	(0.00)	-
	女	25	-	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	68	5	(7.4)	3	(60.0)	-	-	-	1	1	1	-	(0.00)	-
80～	男	17	1	(5.9)	-	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	61	2	(3.3)	1	(50.0)	-	-	-	1	-	-	-	(0.00)	-
	計	78	3	(3.8)	1	(33.3)	-	-	-	1	-	-	-	(0.00)	-

表4-3-5 肺がん検診 喀痰細胞診検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						確定原発性肺がん	0期, IA期	
					報告が ん	その他の 悪性新 生物	その 他の 新 生物	新 生 物 以 外 の 疾 患	異 常 な し	検 査 中			
合 計	男	1,803	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	858	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	2,661	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
～39	男	98	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	23	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	121	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
40～44	男	233	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	127	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	360	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
45～49	男	357	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	196	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	553	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
50～54	男	357	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	176	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	533	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
55～59	男	287	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	132	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	419	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
60～64	男	268	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	116	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	384	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
65～69	男	154	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	71	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	225	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
70～74	男	41	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	17	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	58	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
75～79	男	8	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	8	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
80～	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表4-3-6 肺がん検診 胸部CT検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						検査中	確定原発性肺がん	0期, IA期	
					報告が ん	その他の 悪性新生物	その他の 新生物	新生物 以外の 疾患	異常 なし					
合計	男	80	1 (1.3)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	86	5 (5.8)	4 (80.0)	1	-	-	2	1	-	1	1	(1.16)	1
	計	166	6 (3.6)	4 (66.7)	1	-	-	2	1	-	1	1	(0.60)	1
～39	男	6	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	2	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	8	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
40～44	男	6	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	7	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	13	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
45～49	男	17	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	17	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	34	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
50～54	男	14	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	19	3 (15.8)	3 (100.0)	1	-	-	1	1	-	1	1	(5.26)	1
	計	33	3 (9.1)	3 (100.0)	1	-	-	1	1	-	1	1	(3.03)	1
55～59	男	20	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	21	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	41	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
60～64	男	12	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	13	1 (7.7)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	25	1 (4.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
65～69	男	4	1 (25.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	6	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	10	1 (10.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
70～74	男	1	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	(0.00)	-
	女	1	1 (100.0)	1 (100.0)	-	-	-	1	-	-	-	-	(0.00)	-
	計	2	1 (50.0)	1 (100.0)	-	-	-	1	-	-	-	-	(0.00)	-
75～79	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80～	男	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表4-3-7 胃がん検診 X線検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定胃がん	早期(再掲)
					報告胃がん	胃潰瘍	胃ポリープ	胃炎	十二指腸潰瘍	その他	異常なし			
合計	男	6,173	198 (3.2)	100 (50.5)	1	8	11	69	-	8	3	1 (0.02)	1	
	女	2,236	55 (2.5)	36 (65.5)	-	2	12	19	-	2	1	- (0.00)	-	
	計	8,409	253 (3.0)	136 (53.8)	1	10	23	88	-	10	4	1 (0.01)	1	
～39	男	1,125	11 (1.0)	5 (45.5)	-	-	-	4	-	-	1	- (0.00)	-	
	女	427	2 (0.5)	2 (100.0)	-	-	1	1	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	1,552	13 (0.8)	7 (53.8)	-	-	1	5	-	-	1	- (0.00)	-	
40～44	男	1,088	15 (1.4)	9 (60.0)	-	-	2	6	-	-	1	- (0.00)	-	
	女	316	4 (1.3)	1 (25.0)	-	-	1	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	1,404	19 (1.4)	10 (52.6)	-	-	3	6	-	-	1	- (0.00)	-	
45～49	男	1,142	26 (2.3)	13 (50.0)	-	2	1	8	-	2	-	- (0.00)	-	
	女	395	5 (1.3)	4 (80.0)	-	-	2	1	-	-	1	- (0.00)	-	
	計	1,537	31 (2.0)	17 (54.8)	-	2	3	9	-	2	1	- (0.00)	-	
50～54	男	1,059	39 (3.7)	16 (41.0)	-	1	1	13	-	-	1	- (0.00)	-	
	女	412	12 (2.9)	9 (75.0)	-	-	5	4	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	1,471	51 (3.5)	25 (49.0)	-	1	6	17	-	-	1	- (0.00)	-	
55～59	男	750	39 (5.2)	20 (51.3)	-	1	3	12	-	4	-	- (0.00)	-	
	女	303	10 (3.3)	7 (70.0)	-	-	1	5	-	1	-	- (0.00)	-	
	計	1,053	49 (4.7)	27 (55.1)	-	1	4	17	-	5	-	- (0.00)	-	
60～64	男	620	38 (6.1)	20 (52.6)	1	2	2	14	-	1	-	1 (0.16)	1	
	女	244	7 (2.9)	5 (71.4)	-	1	1	2	-	1	-	- (0.00)	-	
	計	864	45 (5.2)	25 (55.6)	1	3	3	16	-	2	-	1 (0.12)	1	
65～69	男	316	20 (6.3)	10 (50.0)	-	1	2	7	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	114	10 (8.8)	6 (60.0)	-	1	1	4	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	430	30 (7.0)	16 (53.3)	-	2	3	11	-	-	-	- (0.00)	-	
70～74	男	60	8 (13.3)	6 (75.0)	-	1	-	4	-	1	-	- (0.00)	-	
	女	23	4 (17.4)	2 (50.0)	-	-	-	2	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	83	12 (14.5)	8 (66.7)	-	1	-	6	-	1	-	- (0.00)	-	
75～79	男	11	2 (18.2)	1 (50.0)	-	-	-	1	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	2	1 (50.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	計	13	3 (23.1)	1 (33.3)	-	-	-	1	-	-	-	- (0.00)	-	
80～	男	2	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	
	女	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	2	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	

表4-3-8 胃がんリスク検診（層別化検査）（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	判定内訳			
			A群 胃粘膜は 健康的	B群 胃疾患の 軽度危険群	C群 胃疾患の 中等度危険群	D群 胃疾患の 高危険群
合計	男	988	893 (90.4)	64 (6.5)	24 (2.4)	7 (0.7)
	女	686	624 (91.0)	39 (5.7)	19 (2.8)	4 (0.6)
	計	1,674	1,517 (90.6)	103 (6.2)	43 (2.6)	11 (0.7)
～39	男	575	546 (95.0)	21 (3.7)	6 (1.0)	2 (0.3)
	女	381	351 (92.1)	19 (5.0)	10 (2.6)	1 (0.3)
	計	956	897 (93.8)	40 (4.2)	16 (1.7)	3 (0.3)
40～44	男	103	89 (86.4)	10 (9.7)	3 (2.9)	1 (1.0)
	女	71	66 (93.0)	4 (5.6)	- (0.0)	1 (1.4)
	計	174	155 (89.1)	14 (8.0)	3 (1.7)	2 (1.1)
45～49	男	82	70 (85.4)	8 (9.8)	4 (4.9)	- (0.0)
	女	76	70 (92.1)	3 (3.9)	3 (3.9)	- (0.0)
	計	158	140 (88.6)	11 (7.0)	7 (4.4)	- (0.0)
50～54	男	87	76 (87.4)	7 (8.0)	4 (4.6)	- (0.0)
	女	58	55 (94.8)	1 (1.7)	2 (3.4)	- (0.0)
	計	145	131 (90.3)	8 (5.5)	6 (4.1)	- (0.0)
55～59	男	72	54 (75.0)	13 (18.1)	4 (5.6)	1 (1.4)
	女	46	41 (89.1)	4 (8.7)	1 (2.2)	- (0.0)
	計	118	95 (80.5)	17 (14.4)	5 (4.2)	1 (0.8)
60～64	男	35	33 (94.3)	2 (5.7)	- (0.0)	- (0.0)
	女	34	24 (70.6)	8 (23.5)	2 (5.9)	- (0.0)
	計	69	57 (82.6)	10 (14.5)	2 (2.9)	- (0.0)
65～69	男	16	15 (93.8)	1 (6.3)	- (0.0)	- (0.0)
	女	8	8 (100.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)
	計	24	23 (95.8)	1 (4.2)	- (0.0)	- (0.0)
70～74	男	11	7 (63.6)	1 (9.1)	2 (18.2)	1 (9.1)
	女	8	7 (87.5)	- (0.0)	- (0.0)	1 (12.5)
	計	19	14 (73.7)	1 (5.3)	2 (10.5)	2 (10.5)
75～79	男	5	3 (60.0)	1 (20.0)	1 (20.0)	- (0.0)
	女	1	1 (100.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)
	計	6	4 (66.7)	1 (16.7)	1 (16.7)	- (0.0)
80～	男	2	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	2 (100.0)
	女	3	1 (33.3)	- (0.0)	1 (33.3)	1 (33.3)
	計	5	1 (20.0)	- (0.0)	1 (20.0)	3 (60.0)

表4-3-9 大腸がん検診（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定大腸がん	早期(再掲)
					報告がん	ポリプ	ポリポシス	潰瘍性大腸炎	大腸憩室	痔疾	その他	異常なし		
合計	男	13,942	813 (5.8)	357 (43.9)	12	196	-	7	24	36	11	71	10 (0.07)	7
	女	10,071	473 (4.7)	236 (49.9)	6	103	-	5	16	27	9	70	6 (0.06)	2
	計	24,013	1,286 (5.4)	593 (46.1)	18	299	-	12	40	63	20	141	16 (0.07)	9
～39	男	1,973	93 (4.7)	36 (38.7)	1	7	-	-	2	4	1	21	1 (0.05)	-
	女	995	68 (6.8)	29 (42.6)	1	9	-	1	1	2	1	14	1 (0.10)	-
	計	2,968	161 (5.4)	65 (40.4)	2	16	-	1	3	6	2	35	2 (0.07)	-
40～44	男	2,201	102 (4.6)	50 (49.0)	-	19	-	2	5	7	2	15	- (0.00)	-
	女	1,317	56 (4.3)	24 (42.9)	2	6	-	1	-	4	2	9	2 (0.15)	-
	計	3,518	158 (4.5)	74 (46.8)	2	25	-	3	5	11	4	24	2 (0.06)	-
45～49	男	2,398	125 (5.2)	54 (43.2)	1	29	-	1	1	6	1	15	1 (0.04)	1
	女	1,731	65 (3.8)	30 (46.2)	-	10	-	-	2	1	1	16	- (0.00)	-
	計	4,129	190 (4.6)	84 (44.2)	1	39	-	1	3	7	2	31	1 (0.02)	1
50～54	男	2,366	147 (6.2)	65 (44.2)	3	41	-	1	5	3	2	10	3 (0.13)	3
	女	1,907	95 (5.0)	43 (45.3)	-	20	-	2	3	4	2	12	- (0.00)	-
	計	4,273	242 (5.7)	108 (44.6)	3	61	-	3	8	7	4	22	3 (0.07)	3
55～59	男	1,886	118 (6.3)	51 (43.2)	3	32	-	3	3	4	1	5	1 (0.05)	1
	女	1,630	64 (3.9)	43 (67.2)	1	24	-	1	1	7	2	7	1 (0.06)	-
	計	3,516	182 (5.2)	94 (51.6)	4	56	-	4	4	11	3	12	2 (0.06)	1
60～64	男	1,680	108 (6.4)	53 (49.1)	2	34	-	-	6	7	1	3	2 (0.12)	1
	女	1,451	67 (4.6)	37 (55.2)	1	18	-	-	5	6	-	7	1 (0.07)	1
	計	3,131	175 (5.6)	90 (51.4)	3	52	-	-	11	13	1	10	3 (0.10)	2
65～69	男	1,000	83 (8.3)	33 (39.8)	2	22	-	-	-	4	3	2	2 (0.20)	1
	女	712	35 (4.9)	21 (60.0)	-	11	-	-	3	3	1	3	- (0.00)	-
	計	1,712	118 (6.9)	54 (45.8)	2	33	-	-	3	7	4	5	2 (0.12)	1
70～74	男	362	31 (8.6)	11 (35.5)	-	10	-	-	1	-	-	-	- (0.00)	-
	女	254	16 (6.3)	7 (43.8)	1	4	-	-	1	-	-	1	1 (0.39)	1
	計	616	47 (7.6)	18 (38.3)	1	14	-	-	2	-	-	1	1 (0.16)	1
75～79	男	59	5 (8.5)	3 (60.0)	-	1	-	-	1	1	-	-	- (0.00)	-
	女	56	6 (10.7)	2 (33.3)	-	1	-	-	-	-	-	1	- (0.00)	-
	計	115	11 (9.6)	5 (45.5)	-	2	-	-	1	1	-	1	- (0.00)	-
80～	男	17	1 (5.9)	1 (100.0)	-	1	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
	女	18	1 (5.6)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
	計	35	2 (5.7)	1 (50.0)	-	1	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-

表4-3-10 乳がん検診（検診方法別・年齢階級別）実績

単位:人(%)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定乳がん	早期（再掲）
					報告乳がん	線維腺腫	乳腺症	乳頭腫	その他	未確定	異常なし		
合計	乳房X線	1,425	46 (3.2)	40 (87.0)	2	5	21	1	-	3	8	2 (0.14)	2
	超音波	2,581	54 (2.1)	43 (79.6)	4	17	12	3	1	4	2	3 (0.12)	3
～29	乳房X線	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	超音波	121	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
30～34	乳房X線	18	1 (5.6)	1 (100.0)	-	-	1	-	-	-	-	- (0.00)	-
	超音波	385	9 (2.3)	5 (55.6)	-	3	-	1	-	1	-	- (0.00)	-
35～39	乳房X線	14	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
	超音波	407	5 (1.2)	4 (80.0)	-	2	2	-	-	-	-	- (0.00)	-
40～44	乳房X線	246	7 (2.8)	7 (100.0)	-	1	5	-	-	-	1	- (0.00)	-
	超音波	293	9 (3.1)	7 (77.8)	-	2	3	-	1	1	-	- (0.00)	-
45～49	乳房X線	296	9 (3.0)	7 (77.8)	2	1	4	-	-	-	-	2 (0.68)	2
	超音波	421	10 (2.4)	8 (80.0)	1	4	1	-	-	2	-	1 (0.24)	1
50～54	乳房X線	349	11 (3.2)	10 (90.9)	-	1	6	-	-	2	1	- (0.00)	-
	超音波	393	10 (2.5)	9 (90.0)	-	2	4	2	-	-	1	- (0.00)	-
55～59	乳房X線	242	11 (4.5)	9 (81.8)	-	1	4	1	-	-	3	- (0.00)	-
	超音波	271	6 (2.2)	5 (83.3)	1	3	-	-	-	-	1	1 (0.37)	1
60～64	乳房X線	179	5 (2.8)	4 (80.0)	-	1	1	-	-	-	2	- (0.00)	-
	超音波	184	5 (2.7)	5 (100.0)	2	1	2	-	-	-	-	1 (0.54)	1
65～69	乳房X線	62	2 (3.2)	2 (100.0)	-	-	-	-	-	1	1	- (0.00)	-
	超音波	87	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
70～74	乳房X線	17	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
	超音波	19	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
75～79	乳房X線	2	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)	-
	超音波	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
80～	乳房X線	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	超音波	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表4-3-11 子宮頸がん検診（年齢階級別）実績

単位:人(%)

	受診者	要指導	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳												
					子宮がん				計	A I S	C I N	C I N	3 又 は 2 で 区 別 で き な い 者	C I N	子宮 頸 が ん 疑 い 未 確 定	A I S ・ C I N 以 外 の 疾 患	異 常 な し
					子宮頸がん			体 部 腺 が ん									
					扁平 上 皮 癌	腺 が ん	そ の 他 の が ん										
合計	3,118	162 (5.2)	78 (2.5)	65 (83.3)	2 (0.06)	1	-	4	8	-	18	19	3	11			
～24	119	10 (8.4)	5 (4.2)	3 (60.0)	- (0.00)	-	-	-	2	-	1	-	-	-			
25～29	334	25 (7.5)	18 (5.4)	15 (83.3)	- (0.00)	-	-	-	1	-	5	8	1	-			
30～34	320	12 (3.8)	14 (4.4)	10 (71.4)	1 (0.31)	1	-	-	1	-	4	1	-	3			
35～39	362	13 (3.6)	13 (3.6)	12 (92.3)	- (0.00)	-	-	-	1	1	-	6	-	3			
40～44	375	18 (4.8)	10 (2.7)	8 (80.0)	- (0.00)	-	-	-	1	1	-	2	-	1			
45～49	454	23 (5.1)	7 (1.5)	6 (85.7)	- (0.00)	-	-	-	1	-	-	1	1	1			
50～54	465	29 (6.2)	5 (1.1)	5 (100.0)	- (0.00)	-	-	-	1	-	-	-	-	2			
55～59	330	18 (5.5)	4 (1.2)	4 (100.0)	1 (0.30)	-	-	1	-	-	-	-	1	1			
60～64	243	8 (3.3)	1 (0.4)	1 (100.0)	- (0.00)	-	-	-	1	-	-	-	-	-			
65～69	94	3 (3.2)	1 (1.1)	1 (100.0)	- (0.00)	-	-	-	1	-	-	-	-	-			
70～74	21	2 (9.5)	- (0.0)	-	- (0.00)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
75～79	1	1 (100.0)	- (0.0)	-	- (0.00)	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
80～	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			

表4-3-12 腹部超音波検診（性・年齢階級別）実績

		受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳（臓器別）															
							肝臓							胆嚢								
							が ん	肝 血 管 腫	肝 硬 変	慢 性 肝 炎	脂 肪 肝	肝 嚢 胞	肝 内 石 灰 化	そ の 他	異 常 な し	が ん	胆 嚢 腺 筋 症	胆 嚢 ポ リ ー プ	胆 嚢 結 石	胆 嚢 壁 内 結 石	そ の 他	異 常 な し
合計	男 女 計	1,280 618 1,898	97 57 154	(7.6) (9.2) (8.1)	53 39 92	(54.6) (68.4) (59.7)	- - -	17 14 31	- - -	- - -	15 2 17	6 6 12	- - -	- 3 3	9 2 11	- - -	7 8 15	6 4 10	5 2 7	1 - 1	1 - 1	14 10 24
～39	男 女 計	200 104 304	12 8 20	(6.0) (7.7) (6.6)	5 6 11	(41.7) (75.0) (55.0)	- - -	2 2 4	- - -	- - -	1 - 1	- 3 3	- - -	- - 2	2 - 2	- - -	- 1 1	2 - 2	- - -	- - -	- - -	2 3 5
40～44	男 女 計	273 93 366	18 11 29	(6.6) (11.8) (7.9)	9 8 17	(50.0) (72.7) (58.6)	- - -	4 2 6	- - -	- - -	1 1 1	- - 1	- 1 1	3 1 4	- - -	- - -	- - 3	1 2 3	- - -	- - -	- - -	2 3 5
45～49	男 女 計	212 112 324	8 9 17	(3.8) (8.0) (5.2)	7 7 14	(87.5) (77.8) (82.4)	- - -	3 4 7	- - -	- - -	1 - 1	2 - 2	- - -	- - 1	1 - 1	- - -	- 3 4	- - -	- - -	- - -	- - -	3 1 4
50～54	男 女 計	187 119 306	15 8 23	(8.0) (6.7) (7.5)	5 4 9	(33.3) (50.0) (39.1)	- - -	1 2 3	- - -	- - 3	- 1 1	- - -	- 1 1	- - 1	1 - 1	- - -	- - 3	1 2 3	- - -	- - -	- - -	2 1 3
55～59	男 女 計	144 90 234	14 14 28	(9.7) (15.6) (12.0)	7 9 16	(50.0) (64.3) (57.1)	- - -	2 3 5	- - -	- - -	1 - 1	- - -	- 1 1	- - 1	1 - 1	- - -	- 3 5	1 - 1	1 - 1	- - -	- - -	2 1 3
60～64	男 女 計	143 68 211	15 5 20	(10.5) (7.4) (9.5)	9 4 13	(60.0) (80.0) (65.0)	- - -	2 1 3	- - -	- - -	5 1 6	1 2 3	- - -	- - 1	- - 1	- - -	- 1 3	- 2 3	1 2 3	1 - 1	1 - 1	- - -
65～69	男 女 計	93 24 117	12 2 14	(12.9) (8.3) (12.0)	9 1 10	(75.0) (50.0) (71.4)	- - -	3 - 3	- - -	- - -	5 - 5	1 - 1	- - -	- - -	- - -	- - -	- - 2	- - 2	2 - 2	- - -	- - -	3 1 4
70～74	男 女 計	19 4 23	- - -	(0.0) (0.0) (0.0)	- - -	(0.0) (0.0) (0.0)	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
75～79	男 女 計	6 3 9	2 - 2	(33.3) (0.0) (22.2)	2 - 2	(100.0) (0.0) (100.0)	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	1 - 1	- - -	- - 1	1 - 1	1 - 1	- - -	- - -	- - -
80～	男 女 計	3 1 4	1 - 1	(33.3) (0.0) (25.0)	- - -	(0.0) (0.0) (0.0)	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -

\* 精密検査結果内訳（臓器別）は、疾患重複者あり

精密検査結果内訳(臓器別)																							延						
胆道系					膵臓					腎臓							脾臓						その他臓器	全臓器異常なし					
がん	胆管結石	胆管拡張	その他	異常なし	がん	良性腫瘍	慢性膵炎	膵嚢胞	その他	異常なし	がん	良性腫瘍	腎結石	腎嚢胞	水腎症	腎萎縮	その他	異常なし	脾内腫瘍	脾腫	脾血腫	脾内石灰化	脾嚢胞	副脾	その他	異常なし	臓器	異常なし	
-	-	-	-	27	-	-	-	3	1	24	-	-	9	4	-	-	1	18	2	1	2	-	-	1	-	22	-	2	82
-	-	-	-	12	-	1	-	6	-	9	-	2	3	1	-	-	-	11	-	-	-	-	-	1	-	12	-	2	53
-	-	-	-	39	-	1	-	9	1	33	-	2	12	5	-	-	1	29	2	1	2	-	-	2	-	34	-	4	135
-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	5
-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	7
-	-	-	-	6	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	6	-	2	12
-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	腎	腎	-	腎	-	3	-	-	1	-	-	副	-	3	-	-	7
-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	7
-	-	-	-	6	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	1	-	-	-	-	6	-	1	14
-	-	-	-	4	-	-	-	1	-	3	-	-	1	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	11
-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	8
-	-	-	-	5	-	-	-	2	-	4	-	-	1	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	19
-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	7
-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	8
-	-	-	-	5	-	-	-	1	-	5	-	1	1	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	15
-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	3	-	-	1	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-	-	-	1	-	1	10
-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	2	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	13
-	-	-	-	4	-	-	-	3	-	3	-	-	3	1	-	-	-	5	1	-	-	-	-	1	-	2	-	1	23
-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	4	-	-	2	2	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	3	-	-	18
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	9
-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	5	-	1	3	2	-	-	-	2	-	-	1	-	-	-	-	4	-	-	27
-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	5	-	-	4	-	-	-	1	3	1	1	-	-	-	-	-	5	-	-	21
-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
-	-	-	-	7	-	-	-	1	1	5	-	-	4	-	-	-	1	4	1	1	-	-	-	-	-	6	-	-	22
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表4-3-13 前立腺がん検診（年齢階級別）実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳							確定前立腺がん
						報告が ん	その 他 の が ん	前 立 腺 肥 大 症	前 立 腺 炎	そ の 他 の 疾 患	異 常 な し	検 査 中	
合 計	3,825	264	(6.9)	144	(54.5)	7	-	40	6	2	27	62	7 (0.18)
～39	34	-	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)
40～44	51	-	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	- (0.00)
45～49	84	1	(1.2)	1	(100.0)	-	-	-	-	-	-	1	- (0.00)
50～54	1,154	39	(3.4)	26	(66.7)	-	-	4	2	1	10	9	- (0.00)
55～59	857	53	(6.2)	23	(43.4)	-	-	11	1	-	3	8	- (0.00)
60～64	855	86	(10.1)	44	(51.2)	4	-	14	-	-	10	16	4 (0.47)
65～69	552	54	(9.8)	33	(61.1)	1	-	9	2	-	3	18	1 (0.18)
70～74	190	23	(12.1)	12	(52.2)	1	-	2	1	1	-	7	1 (0.53)
75～79	38	6	(15.8)	4	(66.7)	-	-	-	-	-	1	3	- (0.00)
80～	10	2	(20.0)	1	(50.0)	1	-	-	-	-	-	-	1 (10.00)

表4-3-14 骨粗鬆症検診（年齢階級別）実績

単位:人(%)

	受診者	判 定 内 訳					
		異常認めず		要 指 導		要精密検査	
合 計	1,198	712	(59.4)	374	(31.2)	112	(9.3)
～ 19	-	-	-	-	-	-	-
20 ～ 24	-	-	-	-	-	-	-
25 ～ 29	-	-	-	-	-	-	-
30 ～ 34	20	15	(75.0)	5	(25.0)	-	(0.0)
35 ～ 39	22	16	(72.7)	6	(27.3)	-	(0.0)
小 計	42	31	(73.8)	11	(26.2)	-	(0.0)
40 ～ 44	169	141	(83.4)	24	(14.2)	4	(2.4)
45 ～ 49	193	140	(72.5)	46	(23.8)	7	(3.6)
50 ～ 54	255	184	(72.2)	60	(23.5)	11	(4.3)
55 ～ 59	206	102	(49.5)	87	(42.2)	17	(8.3)
60 ～ 64	192	71	(37.0)	81	(42.2)	40	(20.8)
65 ～ 69	111	34	(30.6)	51	(45.9)	26	(23.4)
70 ～ 74	26	6	(23.1)	13	(50.0)	7	(26.9)
75 ～ 79	4	3	(75.0)	1	(25.0)	-	(0.0)
80 ～	-	-	-	-	-	-	-
小 計	1,156	681	(58.9)	363	(31.4)	112	(9.7)

## 4-4 総合健康診断（人間ドック）

### 4-4-1 概要

人間ドックは毎週木曜日を主として実施しており、令和5年度は男性を対象として12日間で231名、女性を対象として18日で291名、合計30日間で522名実施した。

主な対象者は官公署及び一般事業所の従業員である。

### 4-4-2 実施状況

判定結果は、異常なし3人(0.6%)、軽度異常63人(12.1%)、6か月後再検査101人(19.3%)、3か月後再検査4人(0.8%)、要精密検査226人(43.3%)、要医療71人(13.6%)、治療継続54人(10.3%)であった。

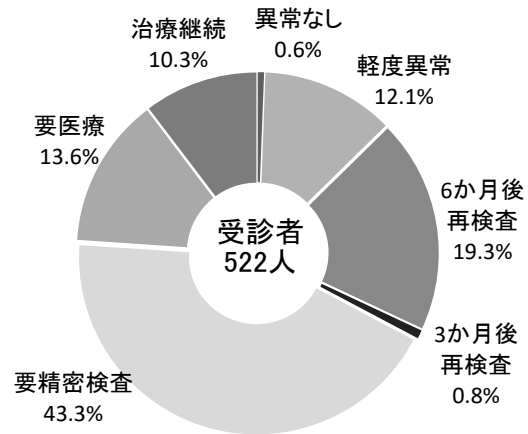


図4-4-1 総合健康診断受診者に対する判定結果の割合

表4-4-1 年度別実績

年度		受診者
平成	26	602
	27	614
	28	630
	29	544
	30	557
令和	元	529
	2	534
	3	521
	4	515
	5	522

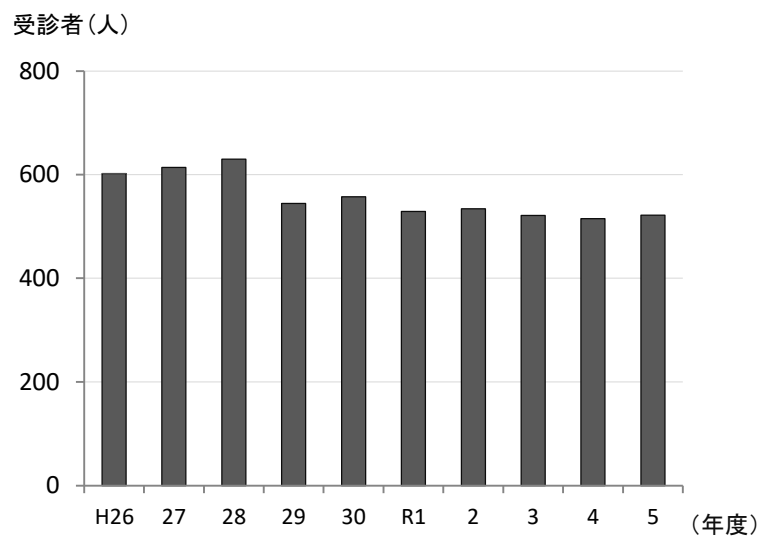


図4-4-2 総合健康診断実績の年度推移

表4-4-2 検査項目

一般計測	身長 体重 体格指数(BMI) 体脂肪率 視力検査 眼圧検査 聴力検査 腹囲
尿検査	糖 蛋白 潜血 ウロビリノーゲン ケトン体 ビリルビン 亜硝酸塩 PH 比重 沈渣
循環器系検査	心電図検査 血圧測定 眼底検査
呼吸器系検査	肺機能検査 胸部X線検査 ※喀痰細胞診検査
消化器系検査	胃部X線検査 免疫学的便潜血反応検査(二日法) ※ 胃がんリスク検診
腹部超音波検査	肝臓 胆のう 膵臓 腎臓 脾臓
血液生化学検査	脂質代謝検査(総コレステロール HDLコレステロール non-HDLコレステロール LDLコレステロール 中性脂肪) 肝機能検査(AST ALT $\gamma$ -GT ALP 総ビリルビン コリンエステラーゼ ) 血清蛋白検査(総蛋白 アルブミン 蛋白分画) 腎機能検査(クレアチニン eGFR 尿酸) 糖代謝検査(血糖 ヘモグロビンA1c) 膵機能検査(血清アミラーゼ) 電解質検査(ナトリウム カリウム クロール カルシウム) ※前立腺検査(PSA) ※腫瘍マーカー(CEA SLX) ※心不全リスク検査(NT-proBNP)
血液一般検査	貧血検査(赤血球数 血色素量 ヘマトクリット MCV MCH MCHC) 白血球数 血小板数 白血球百分率
血清学的検査	梅毒検査(RPR TP抗体) 肝炎検査(HBs抗原 HCV抗体(初回のみ)) 炎症性疾患検査(CRP) 関節リウマチ検査(抗CCP抗体)
婦人科検診	※乳がん検査(乳房X線検査 乳房超音波検査) 子宮頸がん検査
骨粗鬆症検査	※骨量測定(QUS法)

※は希望検査項目

表4-4-3 健診実績

単位:人(%)

	受診者	総合判定内訳						
		A 異常なし	B 軽度異常	C1 6か月後再検	C2 3か月後再検	D1 要精密	D2 要医療	E 治療継続
合計	522	3 (0.6)	63 (12.1)	101 (19.3)	4 (0.8)	226 (43.3)	71 (13.6)	54 (10.3)
官公署等	479	3 (0.6)	60 (12.5)	93 (19.4)	3 (0.6)	205 (42.8)	67 (14.0)	48 (10.0)
一般事業所	26	- (0.0)	2 (7.7)	4 (15.4)	1 (3.8)	13 (50.0)	3 (11.5)	3 (11.5)
個人	17	- (0.0)	1 (5.9)	4 (23.5)	- (0.0)	8 (47.1)	1 (5.9)	3 (17.6)

表4-4-4 各種がん検診実績数

単位:人(%)

検診項目	受診者	要精密検査 (%)		精密検査受診者 (%)		発見がん (%)	
肺がん (X線)	518	14	(2.7)	8	(57.1)	-	(0.00)
胃がん	466	10	(2.1)	6	(60.0)	-	(0.00)
大腸がん	510	18	(3.5)	7	(38.9)	-	(0.00)
子宮頸がん	214	1	(0.5)	1	(100.0)	-	(0.00)
乳がん	乳房 X線	201	1 (0.5)	1	(100.0)	-	(0.00)
	乳房超音波	41	4 (9.8)	3	(75.0)	-	(0.00)
腹部超音波	521	33	(6.3)	20	(60.6)	-	(0.00)
前立腺がん	140	8	(5.7)	3	(37.5)	1	(0.71)

表4-4-5 検査項目別実績

単位:人(%)

		受診者	有所見者			受診者	有所見者
身 体 計 測		522	233 (44.6)	血 清 蛋 白 分 画	総 蛋 白	522	39 (7.5)
	視 力 検 査	521	97 (18.6)		ア ル ブ ミ ン	522	8 (1.5)
	眼 圧 検 査	521	63 (12.1)		蛋 白 分 画	522	47 (9.0)
聴 力 検 査		521	44 (8.4)	腎機能	e - G F R	522	49 (9.4)
尿	糖	522	19 (3.6)		尿 酸	522	51 (9.8)
	蛋 白	522	9 (1.7)	糖 代 謝	空 腹 時 血 糖	522	193 (37.0)
	潜 血	522	19 (3.6)		へモグロビンA1c	522	308 (59.0)
検 査	ウロビリノーゲン	522	- (0.0)	膵機能	血 清 ア ミ ラ ー ゼ	522	41 (7.9)
	ケ ト ン 体	522	15 (2.9)	電 解 質 検 査	ナ ト リ ウ ム	522	18 (3.4)
	ビ リ ル ビ ン	522	1 (0.2)		カ リ ウ ム	522	26 (5.0)
亜 硝 酸 塩	522	5 (1.0)	ク ロ ー ル		522	26 (5.0)	
P H	522	2 (0.4)	カ ル シ ウ ム		522	21 (4.0)	
沈 渣	比 重	522	8 (1.5)	腫瘍マーカー	C E A	118	2 (1.7)
	沈 渣	516	114 (22.1)		S L X	118	3 (2.5)
心 電 図 検 査		522	137 (26.2)	心不全リスク検査		50	2 (4.0)
血 圧 測 定		522	125 (23.9)	貧 血 検 査	赤 血 球 数	522	84 (16.1)
眼 底 検 査		521	91 (17.5)		血 色 素 量	522	102 (19.5)
胸 部 X 線 撮 影		518	95 (18.3)		へマトクリット	522	68 (13.0)
肺 機 能 検 査		521	56 (10.7)		M C V	522	41 (7.9)
胃 部 X 線 D R 撮 影		466	198 (42.5)		白 血 球 数	522	25 (4.8)
便潜血反応検査(二日法)		510	29 (5.7)		血 小 板 数	522	58 (11.1)
胃がんリスク検診		32	- (0.0)	梅毒	R P R	522	1 (0.2)
喀 痰 検 査		1	- (0.0)		T P 抗 体	522	- (0.0)
腹 部 超 音 波 検 査		521	433 (83.1)	肝炎	H B s 抗 原	522	2 (0.4)
脂 質 代 謝	総コレステロール	522	- (0.0)		H C V 抗 体	111	1 (0.9)
	HDLコレステロール	522	25 (4.8)	血清学的検査	C R P	522	37 (7.1)
	LDLコレステロール	522	- (0.0)		抗 C C P 抗 体	522	8 (1.5)
	中 性 脂 肪	522	80 (15.3)	前立腺	P S A	140	8 (5.7)
肝 機 能 検 査	A S T	522	64 (12.3)		P S A ス コ ア	140	- (0.0)
	A L T	522	98 (18.8)	子 宮 頸 が ん 検 査	214	34 (15.9)	
	γ - G T	522	80 (15.3)	乳がん	乳 房 X 線	201	1 (0.5)
	A L P	522	22 (4.2)		乳 房 超 音 波	41	4 (9.8)
	総 ビ リ ル ビ ン	522	48 (9.2)	骨 粗 鬆 症 検 査	39	23 (59.0)	
	コリンエステラーゼ	522	34 (6.5)	診 察	522	441 (84.5)	

## 4-5 特定保健指導

### 4-5-1 概要

特定健康診査の結果に基づき、そのリスクに応じて生活習慣の改善を必要とするものに対して「積極的支援」「動機付け支援」の特定保健指導を実施する。これは生活習慣病に移行させないことを目的に、対象者自身が健診結果を理解し生活習慣を振り返り、改善するための行動計画を策定することを通じて自らが実践・継続（セルフケア）できるよう支援するものである。

平成20年度に「高齢者の医療の確保に関する法律」が制定されてから10年が経過し、第3期（平成30～35年度）に運用の大幅な弾力化が行われた。健診当日と後日電話で行動計画を完成する初回面接の分割化や、実績評価が従来の6か月から3か月後でも可能となった。

### 4-5-2 実施状況

令和5年度は個別契約で3保険者、集合契約（B）を通じて7保険者、計10保険者で189人を実施した。

支援別割合は、積極的支援は95人で50.3%、動機付け支援は94人で49.7%であった。

支援別男女別割合は、積極的支援は男性47人で24.9%、女性48人で25.4%、動機付け支援は男性39人で20.6%、女性55人で29.1%であった。

初回面接未完了者\*1は37人で19.6%であった。理由の内訳は「継続の意志なし」32人、「連絡不能」4人、「資格喪失」1人であった。

途中終了者\*2は7名で3.7%であった。理由の内訳は「継続の意志なし」が7人であった。

初回面接時と3か月以降の体重の比較において体重減少がみられたのは、積極的支援52人で78.7%、動機付け支援62人で82.7%、全体は114人で80.9%であった。初回面接時と3か月以降の腹囲の比較において腹囲減少がみられたのは、積極的支援48人で72.7%、動機付け支援49人で65.3%、全体は97人で68.8%であった。

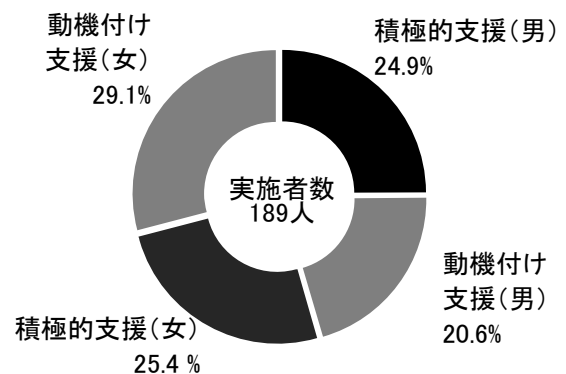


図4-5-1 特定保健指導支援別男女比（全体）

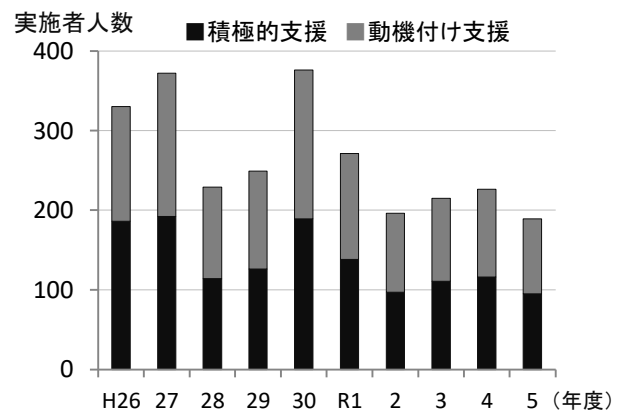


図4-5-2 特定保健指導実績の年度推移

### 4-5-3 支援の方法

積極的支援、動機付け支援ともに、初回面接では生活習慣と健診結果の関係を理解させ、食事や運動等の生活習慣の改善の必要性を説明し、対象者とともに行動目標・行動計画を作成する。

第3期から初回面接が分割可能となり、健診受診当日に腹囲・BMI・血圧から対象と見込まれる者に対し面接を行い、後日全ての結果が揃ってから電話で行動計画を完成させる方法を一部実施している。

積極的支援においては、3か月以上継続的に支援しポイントを獲得する制度を導入している。支援A（通信または個別面接）で160ポイント以上を獲得し、更に支援B（電話）で20ポイント、合計180ポイント以上の方法で行っている。支援Aでは、定期的に取り組んでいる行動計画の実施状況を確認し実践的な支援を行っている。支援Bでは、行動計画の実施状況の確認と維持するための賞賛や励ましを行っている。動機付け支援は、初回の個別面接後、3か月以降に最終評価となる。最終評価では通信にて、行動目標・行動計画の達成状況や、身体状況・生活習慣・意欲等の評価を行っている。

**表4-5-1 特定保健指導プログラム**

積極的支援

支援方法	初回	2週間	1か月	2か月	3か月 (最終評価)	合計 ポイント
支援パターン ①	個別面接	支援A (電話)	支援A (メール 又は 手紙)	支援B (電話)	支援A (電話)	180
ポイント	0	60	40	20	60	

支援方法	初回	2週間	1か月	2か月	3か月 (最終評価)	合計 ポイント	
支援パターン ②	個別 面接	電話	支援A (電話)	支援A (メール 又は 手紙)	支援B (電話)	支援A (メール 又は 手紙)	180
ポイント	0	60	40	20	60		

動機付け支援

支援方法	初回			3か月以降
支援パターン ①	個別面接	—————→		最終評価 (通信)
支援パターン ②	個別 面接	電話	—————→	最終評価 (通信)

**表4-5-2 特定保健指導の実績**

1.支援別割合

単位:人(%)

	実施者数	終了者数	初回面接 未完了者数*1	途中終了者数*2
計	189 (100.0)	145 (76.7)	37 (19.6)	7 (3.7)
積極的支援	95 (50.3)	66 (34.9)	22 (11.6)	7 (3.7)
動機付け支援	94 (49.7)	79 (41.8)	15 (7.9)	- (0.0)

\*1 初回面接未完了者とは、健診受診当日に初回面接を行い、後日電話で行動計画策定を完成させる部分を辞退した者

\*2 途中終了者とは、脱落者（最終利用日から未利用のまま2か月経過し、支援終了した者）及び資格喪失者（退職等により保険が変更になり、支援終了した者）

2.支援別男女別比

単位:人(%)

	男	女	計
計	86 (45.5)	103 (54.5)	189 (100.0)
積極的支援	47 (24.9)	48 (25.4)	95 (50.3)
動機付け支援	39 (20.6)	55 (29.1)	94 (49.7)

3.契約形態・支援形態・保険者数

契約形態	支援形態	保険者数
個別	個別支援	3
集合(B)		7

表4-5-3 初回面接時と3か月以降の体重の変化

単位：人(%)

		男	女	計	
合 計		78	63	141	(100.0)
体重減少の計		64	50	114	(80.9)
積極的支援	計	43	23	66	(100.0)
	増加	9	5	14	(21.2)
	減少	34	18	52	(78.8)
	変化なし	-	-	-	(0.0)
動機付け支援 *3	計	35	40	75	(100.0)
	増加	5	6	11	(14.7)
	減少	30	32	62	(82.7)
	変化なし	-	2	2	(2.7)

表4-5-4 初回面接時と3か月以降の腹囲の変化

単位：人(%)

		男	女	計	
合 計		78	63	141	(100.0)
腹囲減少の計		54	43	97	(68.8)
積極的支援	計	43	23	66	(100.0)
	増加	5	7	12	(18.2)
	減少	34	14	48	(72.7)
	変化なし	4	2	6	(9.1)
動機付け支援 *3	計	35	40	75	(100.0)
	増加	8	7	15	(20.0)
	減少	20	29	49	(65.3)
	変化なし	7	4	11	(14.7)

\*3 対象者から評価結果データが得られず、督促回数をもって終了と位置づけした4名は含まない

## 4-6 腸内病原細菌検査

### 4-6-1 概要

近年は、食品の大量生産、広域流通、外食産業の発達などにより、大規模な集団食中毒が起きている。

腸内病原細菌検査（保菌検査）は、こうした食中毒等の感染症を予防するため、茨城県食品衛生法施行条例等に基づき実施している。対象者は、飲食物取扱い、給食、水道、福祉等の事業関連従事者となる。

令和2年度から検査方法を従来の分離培養法からPCR法に変更した。それに伴い、検出可能な腸管出血性大腸菌の菌種が、3種類から約30種類に増加した。

### 4-6-2 実施状況

腸内病原細菌検査の実施件数は、36,880件であった。

陽性者は、サルモネラ属菌で12件、腸管出血性大腸菌で1件であった。陽性者の詳細は、サルモネラ属はO4群が6件、O7群が2件、O8群が1件、O3,10群が1件、O11群が1件であり、不明が1件だった。腸管出血性大腸菌ではO26が1件だった。

前年度と比較し、令和5年度の陽性者は0.02%増加した。

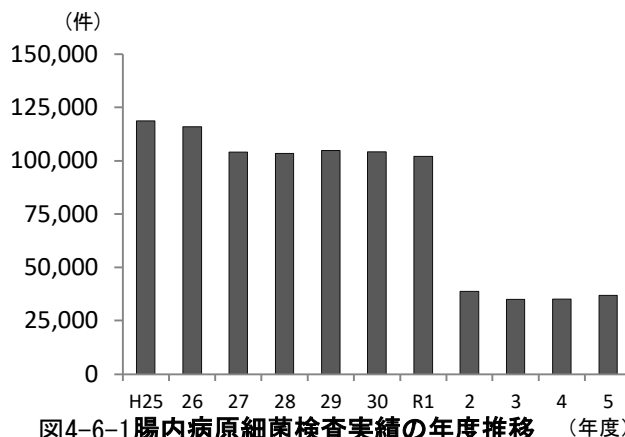


図4-6-1 腸内病原細菌検査実績の年度推移 (年度)

### 4-6-3 検査方法

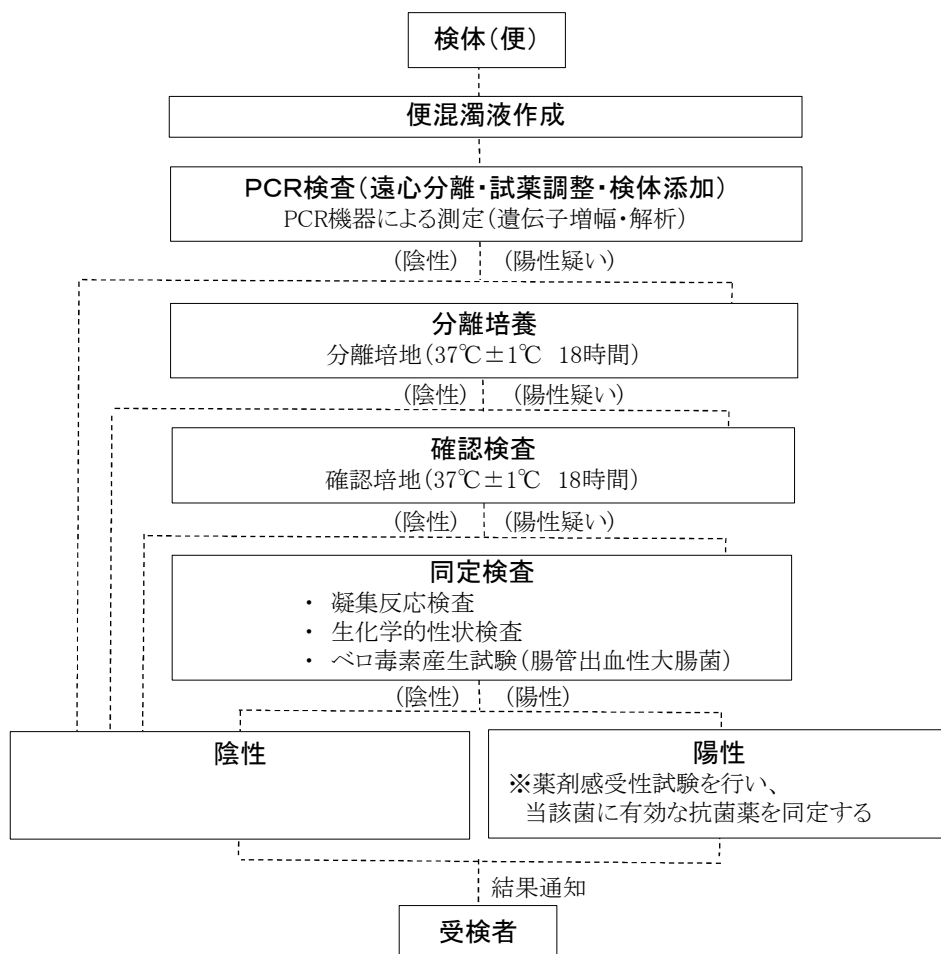


表4-6-1 年度別実績（赤痢・サルモネラ菌）

単位:人

年 度	H25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5	
合 計	118,756	115,915	103,995	103,462	104,727	104,202	102,048	38,657	34,931	35,101	36,880	
学 校 関 係	6,493	5,292	4,456	3,540	3,407	3,349	3,348	2,412	2,375	2,453	2,816	
給 食 関 係	11,029	9,599	5,330	5,250	5,193	4,560	4,047	4,138	5,002	5,032	5,323	
事 業 所	77,612	77,093	74,821	75,959	76,915	77,408	76,370	15,980	11,992	12,125	13,252	
水 道 関 係	1,611	1,698	1,795	1,808	1,882	1,930	1,926	1,639	1,578	1,610	1,575	
施 設	16,367	17,342	12,920	12,968	13,331	13,192	12,653	11,296	10,737	10,484	10,674	
そ の 他	5,644	4,891	4,673	3,937	3,999	3,763	3,704	3,192	3,247	3,397	3,240	
陽 性 者	23	33	34	28	39	36	44	2	4	4	12	
サルモネラ菌分類	O4	6	15	20	14	14	12	14	-	4	1	6
	O7	7	12	6	9	14	4	16	-	-	3	2
	O8	5	-	4	2	7	9	9	1	-	-	1
	O9	2	3	2	1	4	3	-	1	-	-	-
	O3,10	-	2	1	1	-	6	1	-	-	-	1
	O1,3,19	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-
	O21	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	O6,14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	O11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	O13	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	O16	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
	O18	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-
	O群不明	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1

表4-6-2 年度別実績（腸管出血性大腸菌）

単位:人 単位:人

年 度	25	26	27	28	29	30	R1	2	3	4	5
合 計	117,124	114,388	102,959	102,794	104,344	103,797	102,021	38,657	34,931	35,101	36,880
学 校 関 係	6,493	5,292	4,456	3,540	3,407	3,349	3,348	2,412	2,375	2,453	2,816
給 食 関 係	11,028	9,599	5,330	5,250	5,193	4,560	4,047	4,138	5,002	5,032	5,323
事 業 所	76,689	76,307	74,085	75,489	76,708	77,195	76,366	15,980	11,992	12,125	13,252
水 道 関 係	1,382	1,459	1,546	1,642	1,716	1,743	1,903	1,639	1,578	1,610	1,575
施 設	15,924	16,879	12,917	12,968	13,331	13,192	12,653	11,296	10,737	10,484	10,674
そ の 他	5,608	4,852	4,625	3,905	3,989	3,758	3,704	3,192	3,247	3,397	3,240
陽 性 者	1	-	-	-	-	-	-	1	11	4	1
腸管出血性大腸菌	VT1;(-) VT2;(+)	1 (O157)	-	-	-	-	-	1 (O121)	-	1 (O型別不明)	-
	VT1;(+) VT2;(+) )	-	-	-	-	-	-	-	3 (※1)	-	-
	VT1;(+) VT2;(-)	-	-	-	-	-	-	-	8 (※2)	3 (※3)	1 (O26)

検出可能な菌種：O157・O26・O111（令和元年度まで）、O157・O26・O111等を含む約30種類（令和2年度から）

腸管出血性大腸菌の陽性者内訳に記す（カッコ内）の表記は、検出された菌種を示す。

※1 O128 1名、O157 1名、O型別不明 1名 ※2 O91 1名、O103 1名、O型別不明 6名 ※3 O103 2名、O型別不明1名

# 5 学校保健





# 5-1 尿検査

## 5-1-1 概要

児童・生徒の尿検査は、腎臓疾患や糖尿病を早期に発見し、適正な治療や生活管理につなげることを目的に、学校保健安全法に基づいて蛋白・潜血・糖の各検査項目を実施している。

そのほか、令和3年度からは尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体定性検査を1市より受託している。

## 5-1-2 実施状況

令和5年度は、31市町村の教育委員会と国立・私立学校の生徒・教職員等合わせて198,938人実施した。受検者の内訳は、保育所（園）・幼稚園29,348人、小学校102,381人、中学校51,406人、高等学校8,685人、高等専門学校940人、特別支援学校172人、大学5,830人、教職員176人であった。

なお、教職員を除く受検者198,762人に対して、一次検査の陽性者数は2,703人（1.36%）で、二次検査の陽性者数は640人（0.32%）であった。

また、尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体検査は、1,679人が受検し、陽性者は79人（4.71%）であった。

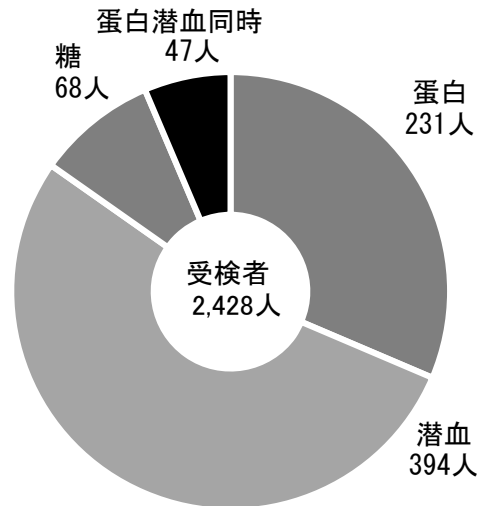


図5-1-1 尿二次検査陽性者の結果内訳  
※結果重複者あり

## 5-1-3 検査方法(腎臓病・糖尿病スクリーニング)

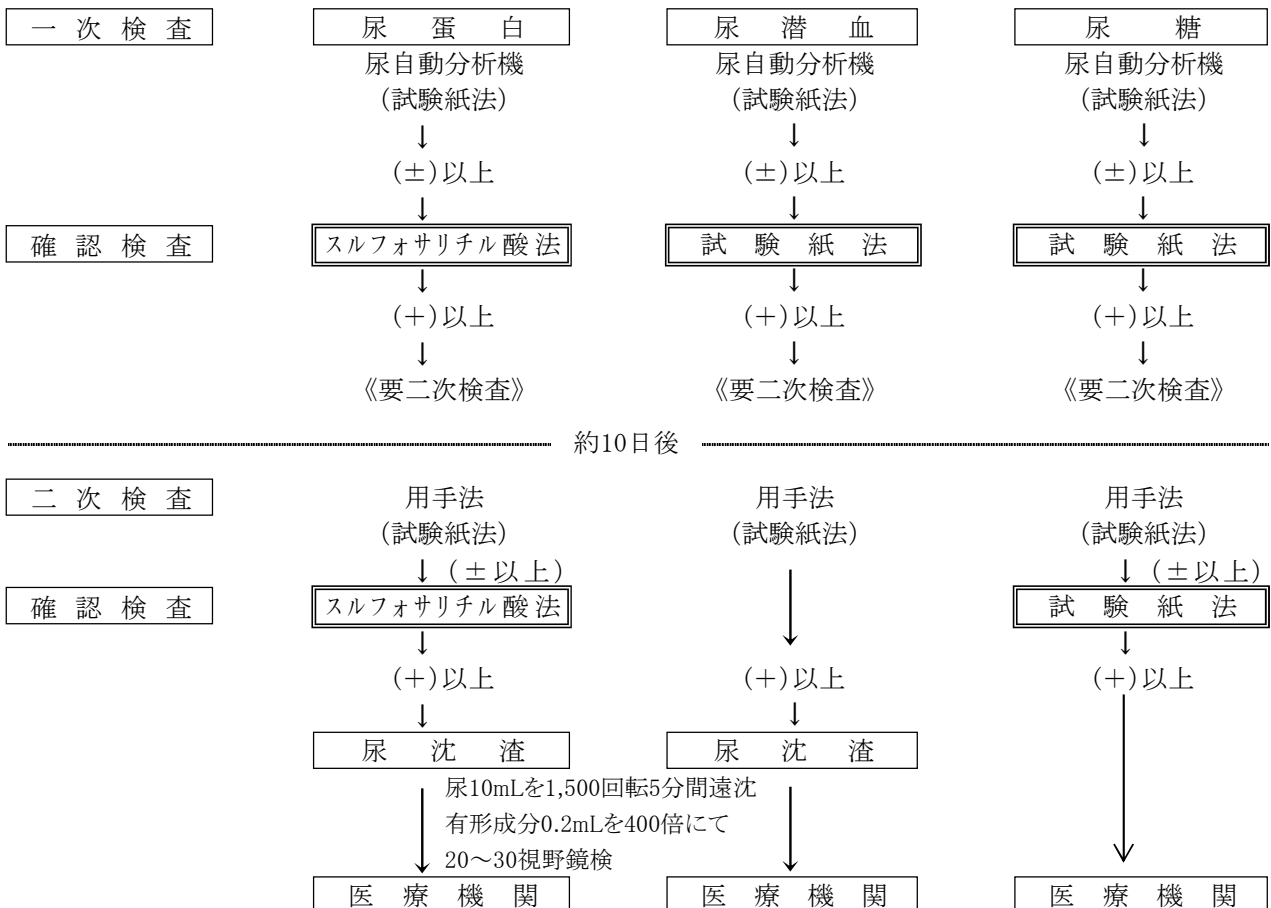


表5-1-1 年度別検査実績

単位:人(%)

年度	一 次 検 査									
	受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				内 訳			
			蛋白	潜血	糖	蛋白潜血同時				
平成	25	184,282	2,968 (1.61)	797 (0.43)	2,031 (1.10)	251 (0.14)	100 (0.05)			
	26	181,355	3,162 (1.74)	863 (0.48)	2,067 (1.14)	325 (0.18)	76 (0.04)			
	27	180,192	2,958 (1.64)	865 (0.48)	1,855 (1.03)	336 (0.19)	86 (0.05)			
	28	178,213	2,966 (1.66)	850 (0.48)	1,909 (1.07)	300 (0.17)	77 (0.04)			
	29	176,473	2,742 (1.55)	799 (0.45)	1,715 (0.97)	315 (0.18)	78 (0.04)			
	30	173,983	2,618 (1.50)	810 (0.47)	1,712 (0.98)	174 (0.10)	73 (0.04)			
令和	元	170,919	2,636 (1.54)	715 (0.42)	1,830 (1.07)	170 (0.10)	77 (0.05)			
	2	163,890	2,301 (1.40)	634 (0.39)	1,537 (0.94)	183 (0.11)	43 (0.03)			
	3	203,427	3,023 (1.49)	944 (0.46)	1,961 (0.96)	223 (0.11)	96 (0.05)			
	4	199,426	3,004 (1.51)	1,044 (0.52)	1,836 (0.92)	229 (0.11)	103 (0.05)			
	5	198,938	2,716 (1.37)	1,043 (0.52)	1,558 (0.78)	232 (0.12)	103 (0.05)			

※ 一次検査の ( ) 数字は、一次検査受検者数に対する陽性率を表示

単位:人(%)

年度	二 次 検 査							
	受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳					
			蛋白	潜血	糖	蛋白潜血同時		
平成 25	2,718	792 (0.43)	191 (0.10)	549 (0.30)	99 (0.05)	37 (0.02)		
26	2,889	725 (0.40)	132 (0.07)	523 (0.29)	98 (0.05)	21 (0.01)		
27	2,719	727 (0.40)	173 (0.10)	496 (0.28)	104 (0.06)	41 (0.02)		
28	2,701	652 (0.37)	124 (0.07)	470 (0.26)	92 (0.05)	32 (0.02)		
29	2,526	707 (0.40)	161 (0.09)	487 (0.28)	100 (0.06)	38 (0.02)		
30	2,307	605 (0.35)	149 (0.09)	435 (0.25)	46 (0.03)	23 (0.01)		
令和 元	2,337	549 (0.32)	125 (0.07)	396 (0.23)	51 (0.03)	21 (0.01)		
2	2,068	540 (0.33)	115 (0.07)	389 (0.24)	56 (0.03)	15 (0.01)		
3	2,691	713 (0.35)	193 (0.09)	490 (0.24)	58 (0.03)	24 (0.01)		
4	2,664	754 (0.38)	239 (0.12)	496 (0.25)	63 (0.03)	41 (0.02)		
5	2,428	645 (0.32)	231 (0.12)	394 (0.20)	68 (0.03)	47 (0.02)		

※ 二次検査の ( ) 数字は、一次検査受診者数に対する陽性率を表示

表5-1-2 検査実績(学校区別)

単位:人(%)

区分		一 次 検 査						
		受検者	陽性者	陽 性 件 数		内 訳		
				蛋白	潜血	糖	蛋白潜血同時	
合 計	男	102,950	761 (0.74)	420 (0.41)	285 (0.28)	101 (0.10)	38 (0.04)	
	女	95,804	1,941 (2.03)	623 (0.65)	1,267 (1.32)	123 (0.13)	65 (0.07)	
	他	8	1 (12.50)	- (0.00)	1 (12.50)	- (0.00)	- (0.00)	
	計	198,762	2,703 (1.36)	1,043 (0.52)	1,553 (0.78)	224 (0.11)	103 (0.05)	
保 育 所 幼 稚 園	男	15,236	49 (0.32)	19 (0.12)	29 (0.19)	3 (0.02)	2 (0.01)	
	女	14,112	92 (0.65)	25 (0.18)	66 (0.47)	11 (0.08)	10 (0.07)	
	計	29,348	141 (0.48)	44 (0.15)	95 (0.32)	14 (0.05)	12 (0.04)	
小 学 校	男	52,341	233 (0.45)	93 (0.18)	123 (0.23)	29 (0.06)	12 (0.02)	
	女	50,040	681 (1.36)	252 (0.50)	402 (0.80)	43 (0.09)	14 (0.03)	
	計	102,381	914 (0.89)	345 (0.34)	525 (0.51)	72 (0.07)	26 (0.03)	
中 学 校	男	26,652	339 (1.27)	233 (0.87)	78 (0.29)	36 (0.14)	8 (0.03)	
	女	24,754	944 (3.81)	293 (1.18)	638 (2.58)	51 (0.21)	35 (0.14)	
	計	51,406	1,283 (2.50)	526 (1.02)	716 (1.39)	87 (0.17)	43 (0.08)	
高 等 学 校	男	4,166	51 (1.22)	29 (0.70)	16 (0.38)	9 (0.22)	3 (0.07)	
	女	4,519	129 (2.85)	29 (0.64)	95 (2.10)	8 (0.18)	3 (0.07)	
	計	8,685	180 (2.07)	58 (0.67)	111 (1.28)	17 (0.20)	6 (0.07)	
高 等 専 門 学 校	男	743	13 (1.75)	6 (0.81)	8 (1.08)	- (0.00)	1 (0.13)	
	女	197	6 (3.05)	1 (0.51)	5 (2.54)	- (0.00)	- (0.00)	
	計	940	19 (2.02)	7 (0.74)	13 (1.38)	- (0.00)	1 (0.11)	
特 別 支 援 学 校	男	109	2 (1.83)	1 (0.92)	- (0.00)	1 (0.92)	- (0.00)	
	女	63	1 (1.59)	- (0.00)	1 (1.59)	1 (1.59)	- (0.00)	
	計	172	3 (1.74)	1 (0.58)	1 (0.58)	2 (1.16)	- (0.00)	
大 学	男	3,703	74 (2.00)	39 (1.05)	31 (0.84)	23 (0.62)	12 (0.32)	
	女	2,119	88 (4.15)	23 (1.09)	60 (2.83)	9 (0.42)	3 (0.14)	
	他	8	1 (12.50)	- (0.00)	1 (12.50)	- (0.00)	- (0.00)	
	計	5,830	163 (2.80)	62 (1.06)	92 (1.58)	32 (0.55)	15 (0.26)	

※ 一次検査、二次検査の( )数字は一次検査受検者数に対する陽性率を表示

単位:人(%)

区分		二 次 検 査						
		受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				
				蛋白	潜血	糖	蛋白潜血同時	
合 計	男	665	213 (0.21)	84 (0.08)	122 (0.12)	26 (0.03)	18 (0.02)	
	女	1,756	427 (0.45)	147 (0.15)	270 (0.28)	39 (0.04)	29 (0.03)	
	他	-	-	-	-	-	-	
	計	2,421	640 (0.32)	231 (0.12)	392 (0.20)	65 (0.03)	47 (0.02)	
保 育 所 幼 稚 園	男	46	21 (0.14)	7 (0.05)	13 (0.09)	1 (0.01)	- (0.00)	
	女	79	43 (0.30)	5 (0.04)	35 (0.25)	5 (0.04)	2 (0.01)	
	計	125	64 (0.22)	12 (0.04)	48 (0.16)	6 (0.02)	2 (0.01)	
小 学 校	男	218	70 (0.13)	15 (0.03)	57 (0.11)	6 (0.01)	7 (0.01)	
	女	647	140 (0.28)	37 (0.07)	92 (0.18)	15 (0.03)	4 (0.01)	
	計	865	210 (0.21)	52 (0.05)	149 (0.15)	21 (0.02)	11 (0.01)	
中 学 校	男	324	95 (0.36)	52 (0.20)	37 (0.14)	16 (0.06)	10 (0.04)	
	女	885	208 (0.84)	96 (0.39)	113 (0.46)	18 (0.07)	19 (0.08)	
	計	1,209	303 (0.59)	148 (0.29)	150 (0.29)	34 (0.07)	29 (0.06)	
高 等 学 校	男	46	18 (0.43)	8 (0.19)	9 (0.22)	2 (0.05)	1 (0.02)	
	女	120	33 (0.73)	7 (0.15)	27 (0.60)	1 (0.02)	2 (0.04)	
	計	166	51 (0.59)	15 (0.17)	36 (0.41)	3 (0.03)	3 (0.03)	
高 等 専 門 学 校	男	11	4 (0.54)	1 (0.13)	3 (0.40)	- (0.00)	- (0.00)	
	女	5	1 (0.51)	- (0.00)	1 (0.51)	- (0.00)	- (0.00)	
	計	16	5 (0.53)	1 (0.11)	4 (0.43)	- (0.00)	- (0.00)	
特 別 支 援 学 校	男	2	- (0.00)	-	-	-	-	
	女	-	-	-	-	-	-	
	計	2	- (0.00)	-	-	-	-	
大 学	男	18	5 (0.14)	1 (0.03)	3 (0.08)	1 (0.03)	- (0.00)	
	女	20	2 (0.09)	2 (0.09)	2 (0.09)	- (0.00)	2 (0.09)	
	他	-	-	-	-	-	-	
	計	38	7 (0.12)	3 (0.05)	5 (0.09)	1 (0.02)	2 (0.03)	

※ 一次検査、二次検査の( )数字は一次検査受検者数に対する陽性率を表示

表5-1-3 市町村別実績

単位:人(%)

市町村名		一 次 検 査						二 次 検 査					
		受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳			
				蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血
合 計	特	125	2 (1.60)	1	1	1	-	1	- (0.00)	-	-	-	-
	幼	5,089	17 (0.33)	5	11	2	1	13	5 (0.10)	1	4	-	-
	小	100,983	897 (0.89)	339	513	72	25	851	206 (0.20)	52	145	21	11
	中	49,479	1,227 (2.48)	507	682	82	41	1,157	291 (0.59)	141	144	33	27
	計	155,676	2,143 (1.38)	852	1,207	157	67	2,022	502 (0.32)	194	293	54	38
水 戸 市	幼	1,416	6 (0.42)	1	5	-	-	5	4 (0.28)	1	3	-	-
	小	12,725	122 (0.96)	49	67	9	3	119	36 (0.28)	8	29	2	3
	中	6,047	161 (2.66)	72	91	4	6	145	44 (0.73)	23	23	2	4
	計	20,188	289 (1.43)	122	163	13	9	269	84 (0.42)	32	55	4	7
茨 城 町	幼	44	- (0.00)	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	1,284	10 (0.78)	6	4	-	-	10	3 (0.23)	1	2	-	-
	中	714	16 (2.24)	8	7	2	1	16	4 (0.56)	3	1	-	-
	計	2,042	26 (1.27)	14	11	2	1	26	7 (0.34)	4	3	-	-
小 美 玉 市	幼	108	- (0.00)	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	2,190	21 (0.96)	7	10	5	1	20	6 (0.27)	-	4	2	-
	中	1,192	38 (3.19)	9	25	4	-	31	6 (0.50)	-	5	1	-
	計	3,490	59 (1.69)	16	35	9	1	51	12 (0.34)	-	9	3	-
笠 間 市	小	3,393	32 (0.94)	9	19	4	-	30	10 (0.29)	2	8	-	-
	中	1,768	33 (1.87)	9	22	3	1	32	12 (0.68)	5	5	2	-
	計	5,161	65 (1.26)	18	41	7	1	62	22 (0.43)	7	13	2	-
城 里 町	小	620	1 (0.16)	-	1	-	-	1	- (0.00)	-	-	-	-
	中	368	9 (2.45)	1	6	2	-	8	1 (0.27)	-	1	-	-
	計	988	10 (1.01)	1	7	2	-	9	1 (0.10)	-	1	-	-
大 洗 町	幼	8	- (0.00)	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	594	5 (0.84)	1	3	1	-	4	1 (0.17)	-	1	-	-
	中	333	5 (1.50)	2	2	2	-	5	1 (0.30)	-	1	-	-
	計	935	10 (1.07)	3	5	3	-	9	2 (0.21)	-	2	-	-
ひたちなか市	幼	135	- (0.00)	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	7,682	56 (0.73)	33	23	3	3	49	7 (0.09)	3	3	1	-
	中	3,778	81 (2.14)	33	39	11	1	76	14 (0.37)	7	5	3	1
	計	11,595	137 (1.18)	66	62	14	4	125	21 (0.18)	10	8	4	1
東 海 村	幼	659	2 (0.30)	-	1	1	-	1	- (0.00)	-	-	-	-
	小	2,179	16 (0.73)	5	7	4	-	16	5 (0.23)	-	3	2	-
	中	1,108	28 (2.53)	9	18	1	-	25	6 (0.54)	3	3	1	1
	計	3,946	46 (1.17)	14	26	6	-	42	11 (0.28)	3	6	3	1

単位:人(%)

市町村名		一 次 検 査						二 次 検 査					
		受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳			
				蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血
常陸大宮市	幼	7	- (0.00)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小	1,553	22 (1.42)	11	10	2	1	21	4 (0.26)	-	4	-	-
	中	793	17 (2.14)	3	12	4	2	17	3 (0.38)	-	3	-	-
	計	2,353	39 (1.66)	14	22	6	3	38	7 (0.30)	-	7	-	-
那珂市	幼	102	1 (0.98)	-	1	-	-	1	- (0.00)	-	-	-	-
	小	2,537	30 (1.18)	5	23	4	2	27	8 (0.32)	-	6	2	-
	中	1,256	35 (2.79)	13	21	2	1	34	8 (0.64)	6	4	1	3
	計	3,895	66 (1.69)	18	45	6	3	62	16 (0.41)	6	10	3	3
大子町	幼	23	- (0.00)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小	430	5 (1.16)	1	4	-	-	5	2 (0.47)	1	1	-	-
	中	272	9 (3.31)	4	5	-	-	8	4 (1.47)	2	2	-	-
	計	725	14 (1.93)	5	9	-	-	13	6 (0.83)	3	3	-	-
常陸太田市	幼	75	- (0.00)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小	1,711	14 (0.82)	3	10	1	-	14	2 (0.12)	1	1	1	1
	中	853	27 (3.17)	11	15	2	1	26	4 (0.47)	3	1	-	-
	計	2,639	41 (1.55)	14	25	3	1	40	6 (0.23)	4	2	1	1
日立市	特	125	2 (1.60)	1	1	1	-	1	- (0.00)	-	-	-	-
	幼	669	1 (0.15)	1	-	-	-	1	- (0.00)	-	-	-	-
	小	6,738	48 (0.71)	20	24	5	1	47	19 (0.28)	5	13	2	1
	中	3,594	98 (2.73)	41	56	3	2	98	22 (0.61)	6	14	4	2
	計	11,126	149 (1.34)	63	81	9	3	147	41 (0.37)	11	27	6	3
北茨城市	小	1,715	16 (0.93)	5	12	-	1	14	5 (0.29)	1	5	-	1
	中	926	12 (1.30)	4	7	1	-	12	5 (0.54)	1	3	1	-
	計	2,641	28 (1.06)	9	19	1	1	26	10 (0.38)	2	8	1	1
高萩市	幼	25	- (0.00)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小	1,090	14 (1.28)	4	9	1	-	12	1 (0.09)	-	-	1	-
	中	581	18 (3.10)	10	8	1	1	18	3 (0.52)	1	2	1	1
	計	1,696	32 (1.89)	14	17	2	1	30	4 (0.24)	1	2	2	1
龍ヶ崎市	小	3,265	30 (0.92)	14	12	5	1	29	4 (0.12)	1	2	1	-
	中	1,686	28 (1.66)	13	10	6	1	27	7 (0.42)	1	3	3	-
	計	4,951	58 (1.17)	27	22	11	2	56	11 (0.22)	2	5	4	-

単位:人(%)

市町村名		一 次 検 査						二 次 検 査					
		受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳			
				蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血
阿 見 町	小	2,545	25 (0.98)	10	16	-	1	23	1 (0.04)	-	1	-	-
	中	1,157	37 (3.20)	24	13	2	2	33	4 (0.35)	3	2	-	1
	計	3,702	62 (1.67)	34	29	2	3	56	5 (0.14)	3	3	-	1
石 岡 市	幼	705	3 (0.43)	2	2	-	1	3	- (0.00)	-	-	-	-
	小	3,025	26 (0.86)	7	16	5	1	23	6 (0.20)	-	4	2	-
	中	1,581	45 (2.85)	18	29	-	2	41	9 (0.57)	6	5	-	2
	計	5,311	74 (1.39)	27	47	5	4	67	15 (0.28)	6	9	2	2
かすみがうら市	小	1,740	13 (0.75)	2	9	2	-	12	1 (0.06)	-	1	-	-
	中	967	29 (3.00)	13	14	3	1	29	7 (0.72)	4	2	1	-
	計	2,707	42 (1.55)	15	23	5	1	41	8 (0.30)	4	3	1	-
つ く ば 市	幼	555	2 (0.36)	-	1	1	-	1	1 (0.18)	-	1	-	-
	小	15,867	147 (0.93)	57	90	4	4	143	42 (0.26)	12	31	1	2
	中	6,415	167 (2.60)	76	90	8	6	160	42 (0.65)	25	20	3	6
	計	22,837	316 (1.38)	133	181	13	10	304	85 (0.37)	37	52	4	8
つくばみらい市	幼	240	1 (0.42)	1	-	-	-	1	- (0.00)	-	-	-	-
	小	3,577	21 (0.59)	8	13	1	1	18	6 (0.17)	3	4	-	1
	中	1,353	31 (2.29)	12	18	2	1	31	10 (0.74)	3	9	-	2
	計	5,170	53 (1.03)	21	31	3	2	50	16 (0.31)	6	13	-	3
筑 西 市	幼	13	- (0.00)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小	4,477	41 (0.92)	15	25	4	2	40	8 (0.18)	3	4	2	1
	中	2,289	43 (1.88)	21	24	1	3	40	11 (0.48)	8	2	1	-
	計	6,779	84 (1.24)	36	49	5	5	80	19 (0.28)	11	6	3	1
結 城 市	小	2,417	16 (0.66)	5	9	2	-	16	3 (0.12)	1	2	-	-
	中	1,255	31 (2.47)	11	19	1	-	30	6 (0.48)	2	3	1	-
	計	3,672	47 (1.28)	16	28	3	-	46	9 (0.25)	3	5	1	-
桜 川 市	小	1,596	19 (1.19)	4	14	2	1	19	2 (0.13)	-	2	-	-
	中	890	23 (2.58)	7	16	1	1	23	6 (0.67)	1	5	1	1
	計	2,486	42 (1.69)	11	30	3	2	42	8 (0.32)	1	7	1	1
常 総 市	幼	131	- (0.00)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小	2,725	19 (0.70)	8	10	1	-	18	4 (0.15)	3	1	1	-
	中	1,503	35 (2.33)	14	22	-	1	34	11 (0.73)	7	5	-	1
	計	4,359	54 (1.24)	22	32	1	1	52	15 (0.34)	10	6	1	1
下 妻 市	小	1,964	15 (0.76)	7	8	-	-	15	2 (0.10)	1	1	-	-
	中	1,065	27 (2.54)	9	16	3	1	25	7 (0.66)	3	2	2	-
	計	3,029	42 (1.39)	16	24	3	1	40	9 (0.30)	4	3	2	-

単位:人(%)

市町村名		一 次 検 査						二 次 検 査					
		受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳			
				蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血
八 千 代 町	小	945	6 (0.63)	3	4	-	1	6	1 (0.11)	-	1	-	-
	中	508	13 (2.56)	6	5	3	1	10	3 (0.59)	2	1	-	-
	計	1,453	19 (1.31)	9	9	3	2	16	4 (0.28)	2	2	-	-
坂 東 市	幼	174	1 (0.57)	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	小	2,330	24 (1.03)	7	15	2	-	22	7 (0.30)	2	5	-	-
	中	1,207	21 (1.74)	10	13	1	3	19	9 (0.75)	6	4	1	2
	計	3,711	46 (1.24)	17	29	3	3	41	16 (0.43)	8	9	1	2
古 河 市	小	6,521	64 (0.98)	26	34	4	-	60	8 (0.12)	3	5	1	1
	中	3,279	94 (2.87)	38	50	7	1	88	17 (0.52)	8	7	2	-
	計	9,800	158 (1.61)	64	84	11	1	148	25 (0.26)	11	12	3	1
五 霞 町	小	306	2 (0.65)	1	1	-	-	2	- (0.00)	-	-	-	-
	中	164	3 (1.83)	1	1	1	-	3	1 (0.61)	-	-	1	-
	計	470	5 (1.06)	2	2	1	-	5	1 (0.21)	-	-	1	-
境 町	小	1,242	17 (1.37)	6	11	1	1	16	2 (0.16)	1	1	-	-
	中	577	13 (2.25)	5	8	1	1	13	4 (0.69)	2	1	1	-
	計	1,819	30 (1.65)	11	19	2	2	29	6 (0.33)	3	2	1	-

表5-1-4 幼児・児童・生徒実績(市町村教育委員会を除く)

単位:人(%)

区分	一 次 検 査						二 次 検 査					
	受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳			
			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血
合 計	43,086	560 (1.30)	191	346	67	36	399	138 (0.32)	37	99	11	9
国立特別支援学校	47	1 (2.13)	-	-	1	-	1	- (0.00)	-	-	-	-
公私立保育所(園)	10,434	59 (0.57)	18	40	7	6	55	32 (0.31)	7	21	5	1
国私立幼稚園	13,825	65 (0.47)	21	44	5	5	57	27 (0.20)	4	23	1	1
国私立小学校	1,398	17 (1.22)	6	12	-	1	14	4 (0.29)	-	4	-	-
国私立中学校	1,927	56 (2.91)	19	34	5	2	52	12 (0.62)	7	6	1	2
私立高校	8,685	180 (2.07)	58	111	17	6	166	51 (0.59)	15	36	3	3
高等専門学校	940	19 (2.02)	7	13	-	1	16	5 (0.53)	1	4	-	-
大 学	5,830	163 (2.80)	62	92	32	15	38	7 (0.12)	3	5	1	2

表5-1-5 教職員実績

単位:人(%)

	一 次 検 査						二 次 検 査					
	受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳				受検者	陽性者	陽 性 件 数 内 訳			
			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白 潜血
合 計	176	13 (7.39)	-	5	8	-	7	5 (2.84)	-	2	3	-

表5-1-6 尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体定性検査

(中学校)

単位:人(%)

		受検者	陽性者
水 戸 市	男	904	43 (4.8)
	女	775	36 (4.6)
	計	1,679	79 (4.7)

## 5-2 心臓病検診

### 5-2-1 概要

心臓病検診は、心臓に何らかの異常や病気を持つ児童・生徒を発見し、適切な管理・指導及び治療につなげるとともに、心臓突然死を予防することを目的としている。当協会では、一次検診を行い精密検査が必要と判定された児童・生徒に対し、二次検診を実施する方法（心臓病スクリーニング検診）と、一次検診のみを実施し、精密検査が必要と判定された児童・生徒は医療機関を受診する方法（心電図検査）で実施している。

### 5-2-2 実施状況

#### 心臓病スクリーニング検診

心臓病検診調査票と、標準12誘導心電図検査で一次検診を実施し、精密検査が必要と判定された児童・生徒に対し、二次検診（標準12誘導心電図・負荷心電図・心エコー検査及び小児循環器専門医による診察）を実施する方法である。

令和5年度の一次検診は、23市町村で27,426人実施した。二次検診は、一次検診の結果必要と判定された者及び経年管理を要する1,157人に実施した。結果内訳は、正常範囲455人（1.7%）、管理不要381人（1.4%）、協会が作成した学校生活管理指導表に従う者322人（1.2%）、通院している（いた）医療機関で学校生活管理指導表を作成し学校へ提出する者5人（0.02%）、専門医で精密検査を受け学校生活管理指導表を作成し学校へ提出する者100人（0.4%）、経年管理を要する者194人（0.7%）のうち、一次検診対象者40人（0.1%）、二次検診対象者154人（0.6%）であった。

#### 心電図検査

心臓病検診調査票と、標準12誘導心電図検査を実施し、精密検査が必要と判定された児童・生徒・学生は、医療機関を受診する方法である。

国・私立の小学校・中学校・特別支援学校・高等学校・高等専門学校の児童・生徒・学生合わせて2,562人実施した。前年度と比較して303人減少している。また、精密検査を指示された児童・生徒は34人（1.3%）であった。

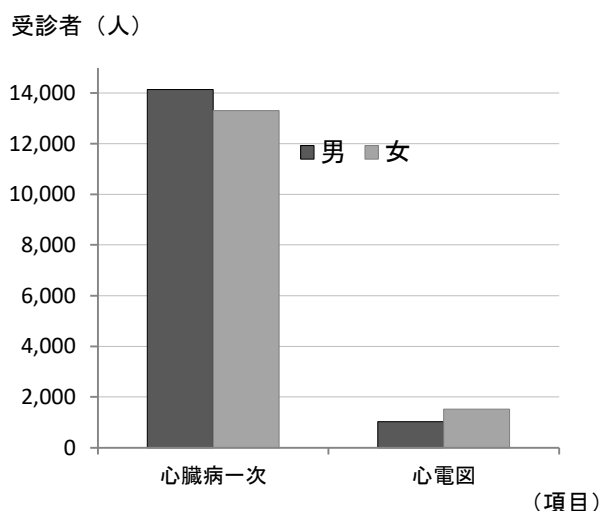


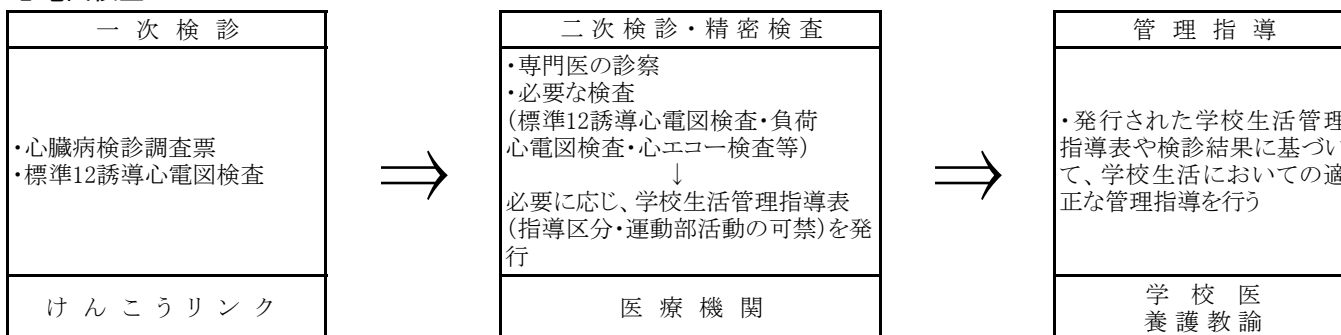
図5-2-1 心臓病検診検査方法別実績

### 5-2-3 検査方法等

#### 心臓病スクリーニング検診

一次検診	二次検診	精密検査	管理指導
<ul style="list-style-type: none"> <li>心臓病検診調査票</li> <li>標準12誘導心電図検査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準12誘導心電図検査</li> <li>専門医の診察</li> <li>専門医の指示により 負荷心電図検査、心エコー検査の実施</li> <li>↓</li> <li>必要に応じ、学校生活管理指導表 (指導区分・運動部活動の可禁)を発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門医による精密検査及び診断</li> <li>↓</li> <li>必要に応じ、学校生活管理指導表(指導区分・運動部活動の可禁)を発行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発行された学校生活管理指導表や検診結果に基づいて、学校生活における適正な管理指導を行う</li> </ul>
けんこうリンク		医療機関	学校医 養護教諭

#### 心電図検査



#### 心臓病検診協力医療機関

筑波大学附属病院・茨城県立こども病院・日本医科大学附属病院の各小児科医局

#### 検診結果判定区分

##### 一次スクリーニング検診・心電図検査

1. 正常範囲内です。
2. 所見はありますが正常範囲内です。
3. 正常範囲内と思われませんが、念のため二次スクリーニング検診を受診してください。
4. 調査票内容により、念のため二次スクリーニング検診を受診してください。
5. 二次スクリーニング検診を受診してください。
6. 通院している(いた)医療機関に学校生活管理指導表を作成していただき学校へ提出してください。
7. 早めに専門医の診察を受け、学校生活管理指導表を作成していただき学校へ提出してください。

※ 一次検診にて管理区分が決定される判定もある(その他の指導)。

##### 二次スクリーニング検診

1. 正常範囲内です。
2. 管理不要です。
3. 別紙の学校生活管理指導表に従ってください。
4. 通院している(いた)医療機関に学校生活管理指導表を作成していただき学校へ提出してください。
5. 専門医の精密検査を受け、学校生活管理指導表を作成していただき学校へ提出してください。
6. 来年度の検診を受診してください。(A 一次スクリーニング検診・B 二次スクリーニング検診)

表5-2-1 年度別一次検診実績

単位:人(%)

年度	受診者	要二次スクリーニング検診対象者数	要精密検査対象者数	その他の指導
平成 25	29,728	1,536 (5.2)	333 (1.1)	38 (0.1)
26	29,385	1,313 (4.5)	381 (1.3)	37 (0.1)
27	28,711	1,402 (4.9)	381 (1.3)	38 (0.1)
28	29,989	1,370 (4.6)	389 (1.3)	24 (0.1)
29	29,113	1,421 (4.9)	414 (1.4)	38 (0.1)
30	28,564	1,198 (4.2)	438 (1.5)	46 (0.2)
令和 元	28,899	1,126 (3.9)	441 (1.5)	35 (0.1)
2	28,832	1,087 (3.8)	388 (1.3)	71 (0.2)
3	30,877	1,287 (4.2)	450 (1.5)	37 (0.1)
4	31,104	1,268 (4.1)	495 (1.6)	33 (0.1)
5	29,988	1,179 (3.9)	443 (1.5)	49 (0.2)

表5-2-2 心臓病一次スクリーニング検診

単位:人(%)

区分	性別	受診者数	要二次スクリーニング検診対象者数	要精密検査対象者数	その他の指導
合計	男	14,133	598 (4.2)	224 (1.6)	28 (0.2)
	女	13,293	439 (3.3)	185 (1.4)	21 (0.2)
	計	27,426	1,037 (3.8)	409 (1.5)	49 (0.2)
小学校	男	8,194	331 (4.0)	158 (1.9)	16 (0.2)
	女	7,747	229 (3.0)	116 (1.5)	12 (0.2)
	計	15,941	560 (3.5)	274 (1.7)	28 (0.2)
中学校	男	5,939	267 (4.5)	66 (1.1)	12 (0.2)
	女	5,546	210 (3.8)	69 (1.2)	9 (0.2)
	計	11,485	477 (4.2)	135 (1.2)	21 (0.2)

表5-2-3 心臓病二次スクリーニング検診

単位:人

区分	性別	受診者	指導区分内訳						
			1	2	3	4	5	6	
								A	B
合計	男	657	230	259	170	3	56	21	80
	女	500	225	122	152	2	44	19	74
	計	1,157	455	381	322	5	100	40	154
小学校	男	365	135	142	90	1	25	14	46
	女	262	124	62	77	-	24	12	33
	計	627	259	204	167	1	49	26	79
中学校	男	292	95	117	80	2	31	7	34
	女	238	101	60	75	2	20	7	41
	計	530	196	177	155	4	51	14	75

\*指導区分重複

表5-2-4 心電図検査

単位:人(%)

区 分	性別	受診者	要二次検診対象者数	要精密検査対象者数	その他の指導
合 計	男	1,034	63 (6.1)	12 (1.2)	- (0.0)
	女	1,528	79 (5.2)	22 (1.4)	- (0.0)
	計	2,562	142 (5.5)	34 (1.3)	- (0.0)
小 学 校	男	155	12 (7.7)	4 (2.6)	- (0.0)
	女	149	8 (5.4)	1 (0.7)	- (0.0)
	計	304	20 (6.6)	5 (1.6)	- (0.0)
中 学 校	男	329	16 (4.9)	5 (1.5)	- (0.0)
	女	330	11 (3.3)	5 (1.5)	- (0.0)
	計	659	27 (4.1)	10 (1.5)	- (0.0)
高 等 学 校 高等専門学校	男	541	35 (6.5)	3 (0.6)	- (0.0)
	女	1,044	60 (5.7)	14 (1.3)	- (0.0)
	計	1,585	95 (6.0)	17 (1.1)	- (0.0)
特別支援学校	男	9	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)
	女	5	- (0.0)	2 (40.0)	- (0.0)
	計	14	- (0.0)	2 (14.3)	- (0.0)

表5-2-5 市町村別実績(一次・二次スクリーニング検診)

(小学校)

単位:人(%)

市町村名	性別	一次スクリーニング					二次スクリーニング									
		受診者	要二次検診 対象者数		要精密検査 対象者数		その他の指導	受診者	1	2	3	4	5	6		
			A	B												
合 計	男	8,194	331	(4.0)	158	(1.9)	16	(0.2)	365	135	142	90	1	25	14	46
	女	7,747	229	(3.0)	116	(1.5)	12	(0.2)	262	124	62	77	-	24	12	33
	計	15,941	560	(3.5)	274	(1.7)	28	(0.2)	627	259	204	167	1	49	26	79
小美玉市	男	170	9	(5.3)	5	(2.9)	-	(0.0)	11	8	-	3	-	-	-	3
	女	164	5	(3.0)	1	(0.6)	-	(0.0)	5	3	1	1	-	-	-	1
	計	334	14	(4.2)	6	(1.8)	-	(0.0)	16	11	1	4	-	-	-	4
笠間市	男	562	24	(4.3)	7	(1.2)	-	(0.0)	26	9	7	10	-	6	-	4
	女	510	18	(3.5)	6	(1.2)	-	(0.0)	19	12	3	4	-	2	-	-
	計	1,072	42	(3.9)	13	(1.2)	-	(0.0)	45	21	10	14	-	8	-	4
城里町	男	47	1	(2.1)	2	(4.3)	-	(0.0)	1	1	-	-	-	-	-	-
	女	50	-	(0.0)	2	(4.0)	-	(0.0)	1	-	-	1	-	1	-	-
	計	97	1	(1.0)	4	(4.1)	-	(0.0)	2	1	-	1	-	1	-	-
ひたちなか市	男	652	18	(2.8)	15	(2.3)	-	(0.0)	23	11	8	4	-	4	-	-
	女	585	20	(3.4)	6	(1.0)	-	(0.0)	22	13	5	4	-	2	-	2
	計	1,237	38	(3.1)	21	(1.7)	-	(0.0)	45	24	13	8	-	6	-	2
東海村	男	164	4	(2.4)	5	(3.0)	-	(0.0)	4	-	2	2	-	1	-	1
	女	169	4	(2.4)	1	(0.6)	-	(0.0)	6	3	1	2	-	2	-	-
	計	333	8	(2.4)	6	(1.8)	-	(0.0)	10	3	3	4	-	3	-	1
常陸大宮市	男	118	6	(5.1)	2	(1.7)	-	(0.0)	6	5	-	1	-	-	-	1
	女	109	6	(5.5)	1	(0.9)	-	(0.0)	7	1	3	3	-	1	-	3
	計	227	12	(5.3)	3	(1.3)	-	(0.0)	13	6	3	4	-	1	-	4
那珂市	男	190	9	(4.7)	4	(2.1)	-	(0.0)	10	5	4	1	-	1	-	1
	女	207	9	(4.3)	3	(1.4)	-	(0.0)	10	6	4	-	-	-	-	1
	計	397	18	(4.5)	7	(1.8)	-	(0.0)	20	11	8	1	-	1	-	2
大子町	男	32	1	(3.1)	2	(6.3)	-	(0.0)	1	-	1	-	-	-	-	-
	女	20	-	(0.0)	-	(0.0)	-	(0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	52	1	(1.9)	2	(3.8)	-	(0.0)	1	-	1	-	-	-	-	-
阿見町	男	238	8	(3.4)	8	(3.4)	-	(0.0)	9	3	5	1	-	-	-	1
	女	212	5	(2.4)	6	(2.8)	-	(0.0)	7	3	3	1	-	-	-	1
	計	450	13	(2.9)	14	(3.1)	-	(0.0)	16	6	8	2	-	-	-	2
石岡市	男	220	13	(5.9)	6	(2.7)	-	(0.0)	14	2	8	3	-	1	-	3
	女	215	7	(3.3)	3	(1.4)	-	(0.0)	7	2	3	1	-	1	-	1
	計	435	20	(4.6)	9	(2.1)	-	(0.0)	21	4	11	4	-	2	-	4
かすみがうら市	男	307	8	(2.6)	4	(1.3)	-	(0.0)	11	6	2	3	-	1	-	1
	女	276	11	(4.0)	5	(1.8)	-	(0.0)	14	12	1	1	-	-	-	1
	計	583	19	(3.3)	9	(1.5)	-	(0.0)	25	18	3	4	-	1	-	2
つくば市	男	2,718	127	(4.7)	43	(1.6)	-	(0.0)	135	44	66	21	-	6	-	15
	女	2,542	83	(3.3)	39	(1.5)	-	(0.0)	93	47	20	26	-	7	2	15
	計	5,260	210	(4.0)	82	(1.6)	-	(0.0)	228	91	86	47	-	13	2	30

単位:人(%)

市町村名	性別	一次スクリーニング					二次スクリーニング						
		受診者	要二次検診 対象者数	要精密検査 対象者数	その他の指導	受診者	1	2	3	4	5	6	
												A	B
つくばみらい市	男	310	19 (6.1)	7 (2.3)	- (0.0)	20	7	8	5	-	2	-	2
	女	266	5 (1.9)	5 (1.9)	- (0.0)	6	2	-	4	-	2	-	-
	計	576	24 (4.2)	12 (2.1)	- (0.0)	26	9	8	9	-	4	-	2
筑西市	男	744	28 (3.8)	17 (2.3)	14 (1.9)	29	9	5	20	1	1	12	1
	女	719	21 (2.9)	14 (1.9)	11 (1.5)	23	8	2	15	-	1	9	1
	計	1,463	49 (3.3)	31 (2.1)	25 (1.7)	52	17	7	35	1	2	21	2
結城市	男	194	7 (3.6)	8 (4.1)	2 (1.0)	7	3	2	4	-	-	2	-
	女	193	5 (2.6)	7 (3.6)	1 (0.5)	5	3	-	2	-	-	1	-
	計	387	12 (3.1)	15 (3.9)	3 (0.8)	12	6	2	6	-	-	3	-
桜川市	男	276	4 (1.4)	5 (1.8)	- (0.0)	5	3	1	1	-	-	-	1
	女	239	4 (1.7)	1 (0.4)	- (0.0)	3	-	1	2	-	1	-	1
	計	515	8 (1.6)	6 (1.2)	- (0.0)	8	3	2	3	-	1	-	2
常総市	男	200	13 (6.5)	2 (1.0)	- (0.0)	14	6	-	8	-	1	-	7
	女	218	6 (2.8)	2 (0.9)	- (0.0)	6	3	2	1	-	-	-	1
	計	418	19 (4.5)	4 (1.0)	- (0.0)	20	9	2	9	-	1	-	8
下妻市	男	154	7 (4.5)	3 (1.9)	- (0.0)	7	5	1	1	-	1	-	-
	女	140	7 (5.0)	4 (2.9)	- (0.0)	7	3	1	3	-	2	-	1
	計	294	14 (4.8)	7 (2.4)	- (0.0)	14	8	2	4	-	3	-	1
八千代町	男	73	2 (2.7)	- (0.0)	- (0.0)	2	1	1	-	-	-	-	-
	女	67	- (0.0)	2 (3.0)	- (0.0)	4	-	3	1	-	1	-	-
	計	140	2 (1.4)	2 (1.4)	- (0.0)	6	1	4	1	-	1	-	-
坂東市	男	167	5 (3.0)	2 (1.2)	- (0.0)	7	1	4	2	-	-	-	2
	女	172	1 (0.6)	3 (1.7)	- (0.0)	4	1	2	1	-	1	-	-
	計	339	6 (1.8)	5 (1.5)	- (0.0)	11	2	6	3	-	1	-	2
古河市	男	535	16 (3.0)	7 (1.3)	- (0.0)	20	5	15	-	-	-	-	3
	女	539	9 (1.7)	4 (0.7)	- (0.0)	10	2	4	4	-	-	-	4
	計	1,074	25 (2.3)	11 (1.0)	- (0.0)	30	7	19	4	-	-	-	7
五霞町	男	24	1 (4.2)	- (0.0)	- (0.0)	2	1	1	-	-	-	-	-
	女	27	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	51	1 (2.0)	- (0.0)	- (0.0)	2	1	1	-	-	-	-	-
境町	男	99	1 (1.0)	4 (4.0)	- (0.0)	1	-	1	-	-	-	-	-
	女	108	3 (2.8)	1 (0.9)	- (0.0)	3	-	3	-	-	-	-	-
	計	207	4 (1.9)	5 (2.4)	- (0.0)	4	-	4	-	-	-	-	-

表5-2-6 市町村別実績(一次・二次スクリーニング検診)

(中学校)

単位:人(%)

市町村名	性別	一次スクリーニング				二次スクリーニング							
		受診者	要二次検診 対象者数	要精密検査 対象者数	その他の指導	受診者	1	2	3	4	5	6	
												A	B
合 計	男	5,939	267 (4.5)	66 (1.1)	12 (0.2)	292	95	117	80	2	31	7	34
	女	5,546	210 (3.8)	69 (1.2)	9 (0.2)	238	101	60	75	2	20	7	41
	計	11,485	477 (4.2)	135 (1.2)	21 (0.2)	530	196	177	155	4	51	14	75
小美玉市	男	201	10 (5.0)	5 (2.5)	- (0.0)	11	6	2	3	-	2	-	1
	女	199	11 (5.5)	1 (0.5)	- (0.0)	13	8	2	3	-	2	-	1
	計	400	21 (5.3)	6 (1.5)	- (0.0)	24	14	4	6	-	4	-	2
笠間市	男	310	14 (4.5)	3 (1.0)	- (0.0)	15	7	5	3	-	-	-	2
	女	298	8 (2.7)	3 (1.0)	- (0.0)	8	4	1	3	-	1	-	2
	計	608	22 (3.6)	6 (1.0)	- (0.0)	23	11	6	6	-	1	-	4
城里町	男	55	3 (5.5)	- (0.0)	- (0.0)	4	-	2	2	-	-	-	1
	女	54	1 (1.9)	- (0.0)	- (0.0)	1	1	-	-	-	-	-	-
	計	109	4 (3.7)	- (0.0)	- (0.0)	5	1	2	2	-	-	-	1
ひたちなか市	男	628	22 (3.5)	3 (0.5)	- (0.0)	25	11	10	4	1	2	-	2
	女	599	24 (4.0)	9 (1.5)	- (0.0)	28	16	9	3	-	-	-	4
	計	1,227	46 (3.7)	12 (1.0)	- (0.0)	53	27	19	7	1	2	-	6
東海村	男	190	7 (3.7)	4 (2.1)	- (0.0)	8	4	3	1	-	1	-	-
	女	183	4 (2.2)	5 (2.7)	- (0.0)	5	1	3	1	-	1	-	-
	計	373	11 (2.9)	9 (2.4)	- (0.0)	13	5	6	2	-	2	-	-
常陸大宮市	男	121	4 (3.3)	2 (1.7)	- (0.0)	4	1	1	2	-	2	-	-
	女	135	2 (1.5)	1 (0.7)	- (0.0)	2	-	1	1	-	1	-	-
	計	256	6 (2.3)	3 (1.2)	- (0.0)	6	1	2	3	-	3	-	-
那珂市	男	213	8 (3.8)	2 (0.9)	- (0.0)	8	-	4	4	-	3	-	2
	女	197	5 (2.5)	2 (1.0)	- (0.0)	5	2	2	1	-	-	-	2
	計	410	13 (3.2)	4 (1.0)	- (0.0)	13	2	6	5	-	3	-	4
大子町	男	49	6 (12.2)	1 (2.0)	- (0.0)	6	3	2	1	-	1	-	-
	女	34	2 (5.9)	1 (2.9)	- (0.0)	1	1	-	-	-	-	-	-
	計	83	8 (9.6)	2 (2.4)	- (0.0)	7	4	2	1	-	1	-	-
阿見町	男	164	5 (3.0)	3 (1.8)	- (0.0)	5	2	3	-	-	-	-	-
	女	196	6 (3.1)	1 (0.5)	- (0.0)	8	4	2	2	-	1	-	1
	計	360	11 (3.1)	4 (1.1)	- (0.0)	13	6	5	2	-	1	-	1
石岡市	男	289	12 (4.2)	4 (1.4)	- (0.0)	17	4	7	6	-	2	-	1
	女	235	13 (5.5)	2 (0.9)	- (0.0)	16	6	5	5	-	1	-	4
	計	524	25 (4.8)	6 (1.1)	- (0.0)	33	10	12	11	-	3	-	5
かすみがうら市	男	177	9 (5.1)	6 (3.4)	- (0.0)	11	1	4	6	-	1	-	3
	女	153	8 (5.2)	2 (1.3)	- (0.0)	9	3	5	1	-	-	-	-
	計	330	17 (5.2)	8 (2.4)	- (0.0)	20	4	9	7	-	1	-	3
つくば市	男	1,092	62 (5.7)	11 (1.0)	- (0.0)	68	19	34	13	1	6	-	6
	女	1,035	40 (3.9)	8 (0.8)	- (0.0)	48	17	9	21	-	8	-	11
	計	2,127	102 (4.8)	19 (0.9)	- (0.0)	116	36	43	34	1	14	-	17

単位:人(%)

市町村名	性別	一次スクリーニング				二次スクリーニング							
		受診者	要二次検診 対象者数	要精密検査 対象者数	その他の指導	受診者	1	2	3	4	5	6	
												A	B
つくばみらい市	男	235	14 (6.0)	2 (0.9)	- (0.0)	14	5	3	5	-	1	-	5
	女	239	19 (7.9)	3 (1.3)	- (0.0)	22	12	5	5	-	1	-	2
	計	474	33 (7.0)	5 (1.1)	- (0.0)	36	17	8	10	-	2	-	7
筑西市	男	411	16 (3.9)	4 (1.0)	8 (1.9)	16	5	6	11	-	-	5	-
	女	413	13 (3.1)	5 (1.2)	3 (0.7)	13	5	1	8	-	-	6	-
	計	824	29 (3.5)	9 (1.1)	11 (1.3)	29	10	7	19	-	-	11	-
結城市	男	233	5 (2.1)	- (0.0)	4 (1.7)	4	1	1	3	-	-	2	-
	女	195	4 (2.1)	3 (1.5)	6 (3.1)	4	3	1	1	-	-	-	-
	計	428	9 (2.1)	3 (0.7)	10 (2.3)	8	4	2	4	-	-	2	-
桜川市	男	150	9 (6.0)	2 (1.3)	- (0.0)	9	4	2	1	-	2	-	1
	女	134	3 (2.2)	2 (1.5)	- (0.0)	3	1	-	1	-	1	-	1
	計	284	12 (4.2)	4 (1.4)	- (0.0)	12	5	2	2	-	3	-	2
常総市	男	267	11 (4.1)	4 (1.5)	- (0.0)	9	6	1	2	-	1	-	1
	女	204	9 (4.4)	4 (2.0)	- (0.0)	10	4	1	5	1	1	-	3
	計	471	20 (4.2)	8 (1.7)	- (0.0)	19	10	2	7	1	2	-	4
下妻市	男	213	6 (2.8)	2 (0.9)	- (0.0)	7	5	-	2	-	-	-	1
	女	144	11 (7.6)	1 (0.7)	- (0.0)	13	6	2	5	-	1	1	1
	計	357	17 (4.8)	3 (0.8)	- (0.0)	20	11	2	7	-	1	1	2
八千代町	男	77	1 (1.3)	- (0.0)	- (0.0)	4	-	3	1	-	1	-	-
	女	78	1 (1.3)	2 (2.6)	- (0.0)	1	-	-	1	-	-	-	1
	計	155	2 (1.3)	2 (1.3)	- (0.0)	5	-	3	2	-	1	-	1
坂東市	男	199	11 (5.5)	1 (0.5)	- (0.0)	12	3	6	3	-	1	-	2
	女	176	6 (3.4)	2 (1.1)	- (0.0)	8	3	4	1	-	-	-	1
	計	375	17 (4.5)	3 (0.8)	- (0.0)	20	6	10	4	-	1	-	3
古河市	男	541	24 (4.4)	6 (1.1)	- (0.0)	27	7	12	6	-	4	-	6
	女	515	16 (3.1)	11 (2.1)	- (0.0)	16	4	5	5	1	1	-	5
	計	1,056	40 (3.8)	17 (1.6)	- (0.0)	43	11	17	11	1	5	-	11
五霞町	男	29	3 (10.3)	- (0.0)	- (0.0)	3	1	1	1	-	1	-	-
	女	24	1 (4.2)	- (0.0)	- (0.0)	1	-	-	1	-	-	-	1
	計	53	4 (7.5)	- (0.0)	- (0.0)	4	1	1	2	-	1	-	1
境町	男	95	5 (5.3)	1 (1.1)	- (0.0)	5	-	5	-	-	-	-	-
	女	106	3 (2.8)	1 (0.9)	- (0.0)	3	-	2	1	-	-	-	1
	計	201	8 (4.0)	2 (1.0)	- (0.0)	8	-	7	1	-	-	-	1

表5-2-7 国・私立学校実績(心電図検査)

単位:人(%)

区分	性別	受診者	要二次検診対象者数	要精密検査対象者数	その他の指導
合 計	男	1,034	63 (6.1)	12 (1.2)	- (0.0)
	女	1,528	79 (5.2)	22 (1.4)	- (0.0)
	計	2,562	142 (5.5)	34 (1.3)	- (0.0)
私 立 小 学 校	男	155	12 (7.7)	4 (2.6)	- (0.0)
	女	149	8 (5.4)	1 (0.7)	- (0.0)
	計	304	20 (6.6)	5 (1.6)	- (0.0)
国・公・私立中学校	男	329	16 (4.9)	5 (1.5)	- (0.0)
	女	330	11 (3.3)	5 (1.5)	- (0.0)
	計	659	27 (4.1)	10 (1.5)	- (0.0)
私立高校・国立高等専門学校	男	541	35 (6.5)	3 (0.6)	- (0.0)
	女	1,044	60 (5.7)	14 (1.3)	- (0.0)
	計	1,585	95 (6.0)	17 (1.1)	- (0.0)
国立特別支援学校	男	9	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)
	女	5	- (0.0)	2 (40.0)	- (0.0)
	計	14	- (0.0)	2 (14.3)	- (0.0)

表5-2-8 心臓病検診所見内訳(一次スクリーニング検診)

単位:人

	小 学 校				中 学 校				特 別 支 援 学 校			
	正 常 範 囲 内	対 要 二 象 次 検 者 診	対 要 精 象 密 検 者 査	そ の 他 の 指 導	正 常 範 囲 内	対 要 二 象 次 検 者 診	対 要 精 象 密 検 者 査	そ の 他 の 指 導	正 常 範 囲 内	対 要 二 象 次 検 者 診	対 要 精 象 密 検 者 査	そ の 他 の 指 導
計	810	524	60	29	564	422	50	20	-	-	-	-
心 室 期 外 収 縮	1	69	4	18	-	77	10	8	-	-	-	-
上 室 期 外 収 縮	12	45	1	1	16	41	2	3	-	-	-	-
洞 性 不 整 脈	92	3	1	-	19	1	-	-	-	-	-	-
I 度 房 室 ブ ロ ッ ク	12	7	1	-	13	8	-	-	-	-	-	-
II 度 房 室 ブ ロ ッ ク	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
完 全 右 脚 ブ ロ ッ ク	1	21	12	1	-	16	5	-	-	-	-	-
不 完 全 右 脚 ブ ロ ッ ク	288	100	11	-	190	74	9	-	-	-	-	-
左 房 負 荷	-	3	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-
右 室 肥 大	4	85	5	-	-	38	3	-	-	-	-	-
左 室 肥 大	4	84	6	-	4	62	1	-	-	-	-	-
右 軸 偏 位	127	20	8	-	77	19	3	-	-	-	-	-
左 軸 偏 位	66	19	2	-	36	17	5	-	-	-	-	-
Q T , Q T c 延 長	-	25	-	3	-	26	1	6	-	-	-	-
P Q 短 縮	4	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
W P W 症 候 群	-	10	2	6	-	7	5	3	-	-	-	-
Q S 型	6	1	-	-	12	5	1	-	-	-	-	-
S T - T 変 化	-	6	2	-	2	13	1	-	-	-	-	-
房 室 解 離	-	7	1	-	2	2	-	-	-	-	-	-
異 所 性 調 律	193	17	4	-	191	10	4	-	-	-	-	-
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表5-2-9 心臓病検診所見内訳(心電図検査)

単位:人

	小 学 校				中 学 校				高 等 学 校				特 別 支 援 学 校			
	正 常 範 囲 内	要 二 次 検 診 対 象 者	医 療 精 密 検 査 機 関 者	そ の 他 の 指 導	正 常 範 囲 内	要 二 次 検 診 対 象 者	医 療 精 密 検 査 機 関 者	そ の 他 の 指 導	正 常 範 囲 内	要 二 次 検 診 対 象 者	医 療 精 密 検 査 機 関 者	そ の 他 の 指 導	正 常 範 囲 内	要 二 次 検 診 対 象 者	医 療 精 密 検 査 機 関 者	そ の 他 の 指 導
計	6	15	1	-	41	21	1	-	37	68	8	-	1	-	2	-
心室期外収縮	-	1	-	-	-	6	1	-	-	14	2	-	-	-	-	-
上室期外収縮	1	-	-	-	5	4	-	-	2	7	-	-	1	-	-	-
洞性不整脈	2	-	-	-	14	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-
I度房室ブロック	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-	-
II度房室ブロック	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
完全右脚ブロック	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	2	-	-	-	1	-
不完全右脚ブロック	-	5	-	-	8	3	-	-	1	14	-	-	-	-	-	-
左房負荷	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
右室肥大	-	3	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
左室肥大	-	2	-	-	-	1	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
右軸偏位	-	-	-	-	3	-	-	-	6	2	-	-	-	-	-	-
左軸偏位	2	2	-	-	-	-	-	-	4	4	1	-	-	-	1	-
QT, QTc延長	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
PQ短縮	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
WPW症候群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-
QS型	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-
ST-T変化	-	-	-	-	-	4	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-
房室解離	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
異所性調律	1	1	-	-	10	1	-	-	14	3	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

## 5-3 貧血検査

### 5-3-1 概要

貧血とは、血液中の赤血球の数や血色素量（ヘモグロビン）が減少した状態をいう。

児童・生徒の体が著しく成長する時期では、体内で鉄の需要が高まり、その結果貧血になりやすく、顔色不良・動悸・息切れ・疲労・倦怠感・めまいなど様々な症状を起こす。成長期における心身発達に及ぼす影響として、持続力の低下や、集中力、記憶力の低下などが指摘されている。早期に貧血を発見し、食生活の改善指導や治療へとつなげることが、健全な学校生活を営むことにつながる。

### 5-3-2 実施状況

令和5年度は、中学校では3市町と私立高校1校が実施し2,281人が受診した。検査結果は、貧血傾向者95人（4.2%）、白血球数異常値者数123人（5.4%）であった。また、異常項目重複者を含む総異常値者数は、372人（16.3%）であった。

貧血傾向者の割合は、男性1.4%、女性が6.3%で、女性が男性より多い傾向にあった。

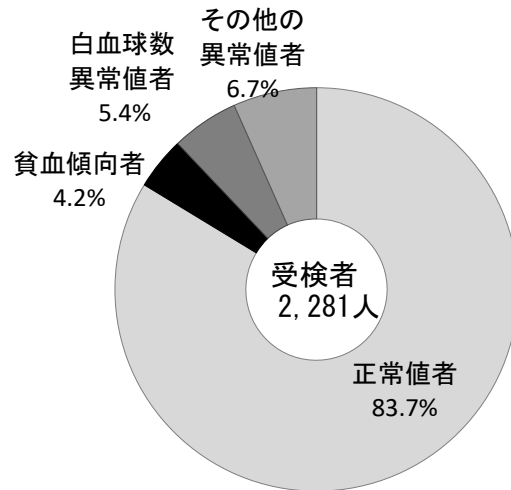


図5-3-1 貧血検査結果の割合

※結果重複者あり

### 5-3-3 検査方法

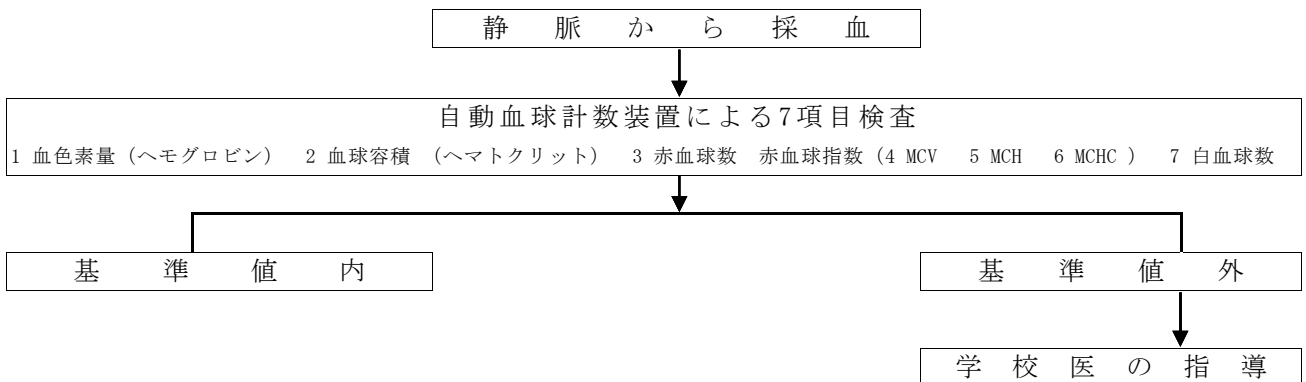


表5-3-1 判定基準

	血色素量 (g/dL)		血球容積 (%)		赤血球数 ( $10^4/\mu\text{L}$ )		白血球数 ( $10^3/\mu\text{L}$ )
	男	女	男	女	男	女	
小学校 4～6年生	12.0～15.0		34.5～45.5		380～530		}
中学生	12.0～16.5	11.5～15.5	36.0～48.0	34.0～46.0	400～550	390～520	
高校生	13.0～17.5	12.0～16.0	39.0～50.0	35.0～48.0	420～560	390～520	

表5-3-2 年度別検査実績

単位:人(%)

年度	性別	受検者	総異常値者		貧血傾向者		白血球数者	
平成 25	男	1,298	151	(11.6)	14	(1.1)	60	(4.6)
	女	1,642	228	(13.9)	97	(5.9)	115	(7.0)
	計	2,940	379	(12.9)	111	(3.8)	175	(6.0)
26	男	1,345	196	(14.6)	18	(1.3)	80	(5.9)
	女	1,530	242	(15.8)	99	(6.5)	126	(8.2)
	計	2,875	438	(15.2)	117	(4.1)	206	(7.2)
27	男	1,256	210	(16.7)	15	(1.2)	86	(6.8)
	女	1,523	226	(14.8)	92	(6.0)	116	(7.6)
	計	2,779	436	(15.7)	107	(3.9)	202	(7.3)
28	男	1,267	164	(12.9)	11	(0.9)	63	(5.0)
	女	1,561	231	(14.8)	102	(6.5)	100	(6.4)
	計	2,828	395	(14.0)	113	(4.0)	163	(5.8)
29	男	1,244	202	(16.2)	11	(0.9)	79	(6.4)
	女	1,401	181	(12.9)	70	(5.0)	85	(6.1)
	計	2,645	383	(14.5)	81	(3.1)	164	(6.2)
30	男	1,242	142	(11.4)	10	(0.8)	38	(3.1)
	女	1,459	186	(12.7)	87	(6.0)	76	(5.2)
	計	2,701	328	(12.1)	97	(3.6)	114	(4.2)
令和 元	男	1,154	189	(16.4)	14	(1.2)	43	(3.7)
	女	1,341	222	(16.6)	96	(7.2)	84	(6.3)
	計	2,495	411	(16.5)	110	(4.4)	127	(5.1)
2	男	1,131	260	(23.0)	7	(0.6)	47	(4.2)
	女	1,391	225	(16.2)	77	(5.5)	86	(6.2)
	計	2,522	485	(19.2)	84	(3.3)	133	(5.3)
3	男	987	240	(24.3)	3	(0.3)	40	(4.1)
	女	1,246	208	(16.7)	73	(5.9)	75	(6.0)
	計	2,233	448	(20.1)	76	(3.4)	115	(5.2)
4	男	1,027	192	(18.7)	7	(0.7)	49	(4.8)
	女	1,318	202	(15.3)	78	(5.9)	77	(5.8)
	計	2,345	394	(16.8)	85	(3.6)	126	(5.4)
5	男	1,004	186	(18.5)	14	(1.4)	47	(4.7)
	女	1,277	186	(14.6)	81	(6.3)	76	(6.0)
	計	2,281	372	(16.3)	95	(4.2)	123	(5.4)

※ 総異常値者数は、Hb・Ht・RBC・WBCのいずれかの項目が低値又は高値であった人の合計。貧血傾向者数は、Hb・Ht・RBCのいずれかの項目で低値を示した人の合計。(Hb:血色素量、Ht:血球容積、RBC:赤血球数、WBC:白血球数)

表5-3-3 検査実績（学校区分別）

（中学校）

単位：人（％）

	受検者	総異常値者		貧血傾向者		血色素量			血球容積			赤血球数			白血球数			
						異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	
合計	男	1,004	186	(18.5)	14	(1.4)	43	14.69	1.07	84	44.00	2.94	103	506.89	34.87	47	6.37	1.50
	女	915	120	(13.1)	46	(5.0)	45	13.35	1.06	22	40.80	2.67	26	464.12	28.67	51	6.76	1.55
	計	1,919	306	(15.9)	60	(3.1)	88	14.05	1.26	106	42.48	3.23	129	486.50	38.53	98	6.55	1.54
水戸市	男	829	158	(19.1)	10	(1.2)	37	14.80	1.02	77	44.24	2.84	85	508.36	34.34	42	6.40	1.55
	女	790	104	(13.2)	36	(4.6)	35	13.39	1.05	17	40.87	2.64	23	464.80	28.52	46	6.83	1.57
	計	1,619	262	(16.2)	46	(2.8)	72	14.11	1.25	94	42.59	3.22	108	487.10	38.40	88	6.61	1.57
茨城町	男	115	15	(13.0)	3	(2.6)	5	14.11	1.30	7	42.59	3.41	9	494.27	35.34	2	6.35	1.23
	女	83	9	(10.8)	5	(6.0)	5	13.18	1.08	4	40.54	2.85	2	461.07	30.99	3	6.40	1.38
	計	198	24	(12.1)	8	(4.0)	10	13.72	1.29	11	41.73	3.34	11	480.35	37.31	5	6.37	1.29
大洗町	男	60	13	(21.7)	1	(1.7)	1	14.35	0.87	-	43.46	2.55	9	510.78	36.77	3	5.96	1.34
	女	42	7	(16.7)	5	(11.9)	5	13.05	1.08	1	40.07	2.65	1	457.33	26.11	2	6.07	1.28
	計	102	20	(19.6)	6	(5.9)	6	13.81	1.15	1	42.06	3.07	10	488.77	42.02	5	6.01	1.31

（高等学校）

単位：人（％）

	受検者	総異常値者		貧血傾向者		血色素量			血球容積			赤血球数			白血球数			
						異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	
私立高校	女	362	66	(18.2)	35	(9.7)	34	13.17	1.14	12	41.11	2.90	14	458.82	32.14	25	6.74	1.61

※ 総異常値者数は、Hb・Ht・RBC・WBCのいずれかの項目が低値又は高値であった人の合計。貧血傾向者数は、Hb・Ht・RBCのいずれかの項目で低値を示した人の合計。（Hb：血色素量、Ht：血球容積、RBC：赤血球数、WBC：白血球数）

## 5-4 小児生活習慣病予防健診

### 5-4-1 概要

内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム ※以下、メタボ）という疾患概念が確立され、心筋梗塞や脳梗塞など重篤な疾患の原因となることが指摘されており、生活習慣を改善することで、そのリスクが減少することが明らかになってきた。

一方、成人だけでなく児童・生徒の中にもメタボ予備群が増加しており、その原因として食生活の欧米化や生活環境の変化による、過食（カロリー過剰摂取）、運動不足等が挙げられている。

この健診は、特定の疾患を発見して医療や医学的管理を受けさせることを目的とするのではなく、子ども達の身体の状況を把握・認識し、将来発症する危険性のある疾患を生活指導によって予防することを目的としており、成人してからのメタボ予防に大きく関与しているものである。

また、令和5年度は、1町でヘリコバクター・ピロリ菌を同時に実施した。

### 5-4-2 実施状況

令和5年度は、14市町村で6,023人実施した。

有所見者数は4,519人(75.0%)であり、そのうち、結果説明会対象者は1,574人(26.1%)であった。

昨年度と比較したところ、受診者数は0.18%減であり、有所見者数については0.7%減、結果説明会対象者については1.1%減となった。

また、ヘリコバクター・ピロリ菌検査は、109人が受診し、陽性者は2人(1.8%)であった。

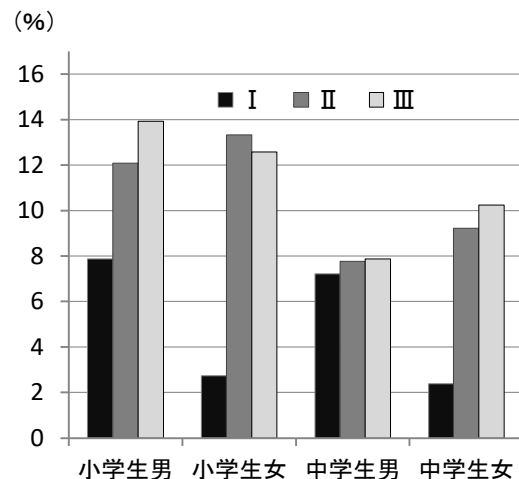


図5-4-1 小児生活習慣病予防健診区分別  
総合判定有所見者の割合

- I 医学的管理が必要
- II 定期的経過観察が必要
- III 食事運動を中心とした生活指導が必要

### 5-4-3 検査方法

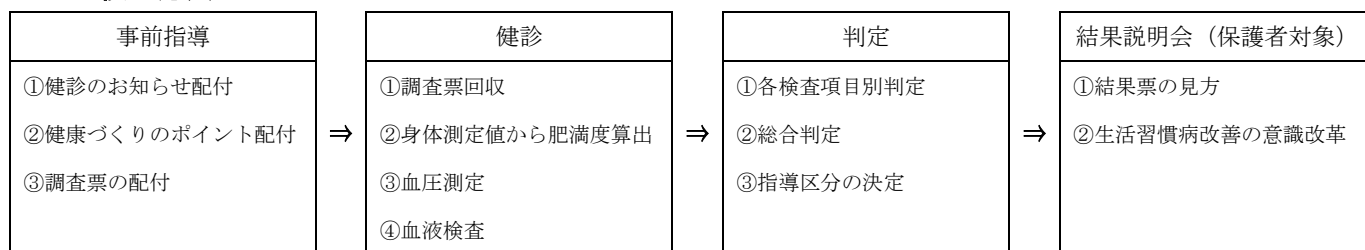


表 5-4-1 総合判定と指導区分等

総合判定	判定基準	指導区分	指導内容
I（要医学的管理）	I-1 糖尿病判定が（a）	I-1	引き続き専門医による管理を行ってください。
	I-2 各項目のうち1項目でも（a） ※I-1を除く	I-2	専門医への受診をお勧めします。
	I-3 どの項目にも（a）はないが 「脂質」「血圧」が共に（b）	I-3	専門医の管理が望ましいです。
II（要経過観察）	どの項目にも（a）がなく、いずれか 1項目でも（b）	II	医師、学校、家庭などが連携して生活指導を行い、 数ヶ月から1年後に経過観察のため再検査を受け てください。
III（要生活指導）	どの項目にも（a）（b）がなく、いず れか1項目でも（c）	III	学校、家庭などの連携のもとに生活指導を行うこ とが望ましいです。
IV（管理不要）	「脂質」「血圧」「家族歴」が共に（d）、 または「脂質」「血圧」「家族歴」いずれか が（d）で他の項目は全て（n） （2項目が（d）の場合も含む）	IV	所見はありますが、管理は不要です。ただし、次 回の健診時に検査項目値の変動に留意します。
N（正常）	全ての項目が（n）	N	今回の健診では異常所見が認められない。

表 5-4-2 項目別判定基準

①現病歴（糖尿病）

糖尿病有	a
〃 無	n

②家族歴

家族歴有	d
〃 無	n

③肥満度

50%以上	a
30～49.9%	b
20～29.9%	c
-19.9～19.9%	n
-20%以上	y

④-1脂質

(HDL-C、TC)		HDL-コレステロール	
		40mg/dL 以上	40mg/dL 未満
総コレステロール	280mg/dL 以上	a	a
	240～279mg/dL	b	a
	220～239mg/dL	c	b
	190～219mg/dL	d	c
	190mg/dL 未満	n	d

④-2脂質（LDL-C）

190mg/dL 以上	a
160～189mg/dL	b
140～159mg/dL	c
110～139mg/dL	d
110mg/dL 未満	n

⑤-1 血圧（小学校・男女、中学校・女子）

収縮期圧 (mmHg)	145 以上	a			
	144～135	b			
	134～120	d			
	120 未満	n			
		70 未満	70～79	80～89	90 以上
拡張期圧 (mmHg)					

⑤-2 血圧（中学校・男子）

収縮期圧 (mmHg)	150 以上	a			
	149～140	b			
	139～120	d			
	120 未満	n			
		70 未満	70～84	85～94	95 以上
拡張期圧 (mmHg)					

⑥肝機能（ALT）

40 U/L 以上	a
40 U/L 未満	n

表 5-4-3 判定評価内容

判定	判定概念
a	同年齢の基準からかなり大きくかけ離れている状態で病的状態である可能性があるもの
b	同年齢の基準から明らかに乖離しているもので、放置されてその状態が進行すると病的状態に至る危険性があるもの
c	同年齢の基準を超えているものではあるが異常の程度は比較的軽く、指導によって正常化する可能性が高いもの
d	同年齢の基準をやや超えているものの正常範囲とも考えられるもの
n	同年齢の基準域内にあるもの

表5-4-4 年度別健診実績

単位:人(%)

年度	受診者	結果説明会対象者	総合判定内訳				
			I	II	III	IV	N
平成 25	12,949	2,463 (19.0)	482	878	1,103	6,790	3,696
26	12,764	2,391 (18.7)	429	825	1,137	6,632	3,741
27	11,941	2,301 (19.3)	412	791	1,098	6,227	3,413
28	11,689	2,276 (19.5)	410	762	1,104	5,871	3,542
29	11,228	2,320 (20.7)	406	796	1,118	5,699	3,209
30	9,531	2,049 (21.5)	404	672	973	4,817	2,665
令和 元	9,659	2,129 (22.0)	438	783	908	4,855	2,675
2	8,845	2,273 (25.7)	490	884	899	4,460	2,112
3	7,372	1,832 (24.9)	345	689	798	3,606	1,934
4	6,034	1,644 (27.2)	334	598	712	2,924	1,466
5	6,023	1,574 (26.1)	308	616	650	2,945	1,504

※総合判定内容

I:医学的管理が必要 II:定期的経過観察が必要 III:食事運動を中心とした生活指導が必要 IV:管理不要 N:正常

表5-4-5 健診実績（総合判定別）

単位:人(%)

区分	性別	受診者	結果説明会 対象者		総合判定内訳				
					I	II	III	IV	N
合計	男	3,136	861	(27.5)	235	300	326	1,495	780
	女	2,887	713	(24.7)	73	316	324	1,450	724
	計	6,023	1,574	(26.1)	308	616	650	2,945	1,504
小学校	男	1,307	443	(33.9)	103	158	182	590	274
	女	1,208	346	(28.6)	33	161	152	589	273
	計	2,515	789	(31.4)	136	319	334	1,179	547
中学校	男	1,829	418	(22.9)	132	142	144	905	506
	女	1,679	367	(21.9)	40	155	172	861	451
	計	3,508	785	(22.4)	172	297	316	1,766	957

※ 総合判定内容

I:医学的管理が必要 II:定期的経過観察が必要 III:食事運動を中心とした生活指導が必要 IV:管理不要 N:正常

表5-4-6 健診実績（検査項目別）

単位:人(%)

	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
				家族歴	肥満度	脂質 (HDL-C・TC)	脂質 (LDL-C)	血圧	肝機能 (ALT)
合計	男	3,136	2,356 (75.1)	1,613 (51.4)	800 (25.5)	669 (21.3)	630 (20.1)	675 (21.5)	164 (5.2)
	女	2,887	2,163 (74.9)	1,391 (48.2)	578 (20.0)	700 (24.2)	732 (25.4)	640 (22.2)	18 (0.6)
	計	6,023	4,519 (75.0)	3,004 (49.9)	1,378 (22.9)	1,369 (22.7)	1,362 (22.6)	1,315 (21.8)	182 (3.0)
小学校	男	1,307	1,033 (79.0)	672 (51.4)	401 (30.7)	380 (29.1)	350 (26.8)	249 (19.1)	69 (5.3)
	女	1,208	935 (77.4)	591 (48.9)	275 (22.8)	316 (26.2)	331 (27.4)	270 (22.4)	15 (1.2)
	計	2,515	1,968 (78.3)	1,263 (50.2)	676 (26.9)	696 (27.7)	681 (27.1)	519 (20.6)	84 (3.3)
中学校	男	1,829	1,323 (72.3)	941 (51.4)	399 (21.8)	289 (15.8)	280 (15.3)	426 (23.3)	95 (5.2)
	女	1,679	1,228 (73.1)	800 (47.6)	303 (18.0)	384 (22.9)	401 (23.9)	370 (22.0)	3 (0.2)
	計	3,508	2,551 (72.7)	1,741 (49.6)	702 (20.0)	673 (19.2)	681 (19.4)	796 (22.7)	98 (2.8)

表5-4-7 市町村別実績（総合判定内訳）

（小学校）

単位：人（％）

市 町 村 名	学年	性別	受診者	結果説明会 対 象 者	総 合 判 定 内 訳				
					I	II	III	IV	N
合 計		男	1,307	443 (33.9)	103	158	182	590	274
		女	1,208	346 (28.6)	33	161	152	589	273
		計	2,515	789 (31.4)	136	319	334	1,179	547
水 戸 市 *受診者は対象者のみ	4	男	140	117 (83.6)	28	45	44	19	4
		女	77	56 (72.7)	5	23	28	16	5
		計	217	173 (79.7)	33	68	72	35	9
城 里 町	4	男	46	13 (28.3)	5	4	4	25	8
		女	36	10 (27.8)	1	6	3	20	6
		計	82	23 (28.0)	6	10	7	45	14
	5	男	2	- (0.0)	-	-	-	1	1
		女	2	- (0.0)	-	-	-	2	-
		計	4	- (0.0)	-	-	-	3	1
ひたちなか市 *受診者は対象者のみ	4	男	62	25 (40.3)	4	8	13	31	6
		女	62	21 (33.9)	-	11	10	35	6
		計	124	46 (37.1)	4	19	23	66	12
常 陸 大 宮 市	4	男	107	17 (15.9)	1	6	10	66	24
		女	105	21 (20.0)	-	10	11	53	31
		計	212	38 (17.9)	1	16	21	119	55
筑 西 市	4	男	341	93 (27.3)	21	33	39	146	102
		女	333	70 (21.0)	7	28	35	172	91
		計	674	163 (24.2)	28	61	74	318	193
桜 川 市	4	男	103	22 (21.4)	4	6	12	62	19
		女	113	30 (26.5)	1	15	14	57	26
		計	216	52 (24.1)	5	21	26	119	45
常 総 市	4	男	181	50 (27.6)	7	21	22	92	39
		女	173	49 (28.3)	7	24	18	83	41
		計	354	99 (28.0)	14	45	40	175	80

単位:人(%)

市 町 村 名	学年	性別	受診者	結果説明会 対 象 者	総 合 判 定 内 訳				
					I	II	III	IV	N
下 妻 市	4	男	146	37 (25.3)	10	10	17	73	36
		女	131	38 (29.0)	5	18	15	62	31
		計	277	75 (27.1)	15	28	32	135	67
八 千 代 町	4	男	70	25 (35.7)	8	7	10	28	17
		女	73	16 (21.9)	1	11	4	36	21
		計	143	41 (28.7)	9	18	14	64	38
	5	男	16	12 (75.0)	3	7	2	3	1
		女	10	6 (60.0)	1	5	-	3	1
		計	26	18 (69.2)	4	12	2	6	2
6	男	5	5 (100.0)	3	1	1	-	-	
	女	5	4 (80.0)	1	1	2	1	-	
	計	10	9 (90.0)	4	2	3	1	-	
境 町	4	男	88	27 (30.7)	9	10	8	44	17
		女	88	25 (28.4)	4	9	12	49	14
		計	176	52 (29.5)	13	19	20	93	31

表5-4-8 市町村別実績（総合判定内訳）

（中学校）

単位：人（％）

市 町 村 名	学年	性別	受 診 者	結果説明会 対 象 者	総 合 判 定 内 訳				
					I	II	III	IV	N
合 計		男	1,829	418 (22.9)	132	142	144	905	506
		女	1,679	367 (21.9)	40	155	172	861	451
		計	3,508	785 (22.4)	172	297	316	1,766	957
水 戸 市 *受診者は対象者のみ	1	男	93	70 (75.3)	23	21	26	20	3
		女	82	64 (78.0)	7	22	35	15	3
		計	175	134 (76.6)	30	43	61	35	6
笠 間 市	1	男	241	54 (22.4)	19	16	19	124	63
		女	229	53 (23.1)	10	20	23	129	47
		計	470	107 (22.8)	29	36	42	253	110
城 里 町	1	男	57	7 (12.3)	1	3	3	35	15
		女	52	7 (13.5)	1	3	3	29	16
		計	109	14 (12.8)	2	6	6	64	31
ひ たち な か 市 *受診者は対象者のみ	1	男	17	3 (17.6)	2	-	1	10	4
		女	40	7 (17.5)	-	6	1	27	6
		計	57	10 (17.5)	2	6	2	37	10
東 海 村	1	男	109	21 (19.3)	7	7	7	57	31
		女	102	22 (21.6)	1	9	12	46	34
		計	211	43 (20.4)	8	16	19	103	65
常 陸 大 宮 市	1	男	108	18 (16.7)	2	11	5	61	29
		女	116	17 (14.7)	1	4	12	62	37
		計	224	35 (15.6)	3	15	17	123	66
大 子 町	1	男	34	7 (20.6)	2	2	3	16	11
		女	26	9 (34.6)	3	4	2	11	6
		計	60	16 (26.7)	5	6	5	27	17
筑 西 市	1	男	354	71 (20.1)	21	24	26	159	124
		女	352	53 (15.1)	5	22	26	173	126
		計	706	124 (17.6)	26	46	52	332	250
桜 川 市	1	男	123	22 (17.9)	6	8	8	69	32
		女	104	15 (14.4)	2	9	4	59	30
		計	227	37 (16.3)	8	17	12	128	62

単位:人(%)

市 町 村 名	学年	性別	受診者	結果説明会 対 象 者	総 合 判 定 内 訳				
					I	II	III	IV	N
常 総 市	1	男	230	47 (20.4)	17	16	14	117	66
		女	177	41 (23.2)	4	22	15	95	41
		計	407	88 (21.6)	21	38	29	212	107
下 妻 市	1	男	174	35 (20.1)	15	7	13	87	52
		女	118	14 (11.9)	1	4	9	66	38
		計	292	49 (16.8)	16	11	22	153	90
坂 東 市	1	男	127	28 (22.0)	7	15	6	65	34
		女	106	23 (21.7)	-	13	10	58	25
		計	233	51 (21.9)	7	28	16	123	59
八 千 代 町	1	男	69	11 (15.9)	3	2	6	37	21
		女	71	11 (15.5)	2	2	7	38	22
		計	140	22 (15.7)	5	4	13	75	43
	2	男	12	7 (58.3)	3	2	2	3	2
		女	13	6 (46.2)	1	3	2	5	2
		計	25	13 (52.0)	4	5	4	8	4
	3	男	1	1 (100.0)	1	-	-	-	-
		女	2	2 (100.0)	1	1	-	-	-
		計	3	3 (100.0)	2	1	-	-	-
境 町	1	男	80	16 (20.0)	3	8	5	45	19
		女	89	23 (25.8)	1	11	11	48	18
		計	169	39 (23.1)	4	19	16	93	37

表5-4-9 市町村別実績（項目別有所見者内訳）

（小学校）

単位：人（％）

市町村名	学年	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
					家族歴	肥満度	脂質 (HDL-C・TC)	脂質 (LDL-C)	血圧	肝機能 (ALT)
合計		男	1,307	1,033 (79.0)	672	401	380	350	249	69
		女	1,208	935 (77.4)	591	275	316	331	270	15
		計	2,515	1,968 (78.3)	1,263	676	696	681	519	84
水戸市 *受診者は対象者のみ	4	男	140	136 (97.1)	85	114	63	53	33	21
		女	77	72 (93.5)	37	56	23	27	13	2
		計	217	208 (95.9)	122	170	86	80	46	23
城里町	4	男	46	38 (82.6)	26	11	18	17	15	3
		女	36	30 (83.3)	20	6	16	11	6	-
		計	82	68 (82.9)	46	17	34	28	21	3
	5	男	2	1 (50.0)	1	-	-	-	1	-
		女	2	2 (100.0)	2	-	-	-	1	-
		計	4	3 (75.0)	3	-	-	-	2	-
ひたちなか市 *受診者は対象者のみ	4	男	62	56 (90.3)	40	24	15	14	7	3
		女	62	56 (90.3)	42	19	19	23	10	-
		計	124	112 (90.3)	82	43	34	37	17	3
常陸大宮市	4	男	107	83 (77.6)	71	15	24	23	16	-
		女	105	74 (70.5)	47	17	25	27	20	-
		計	212	157 (74.1)	118	32	49	50	36	-
筑西市	4	男	341	239 (70.1)	127	84	102	89	40	13
		女	333	242 (72.7)	158	51	81	82	53	5
		計	674	481 (71.4)	285	135	183	171	93	18
桜川市	4	男	103	84 (81.6)	56	22	38	29	23	4
		女	113	87 (77.0)	53	18	33	30	37	1
		計	216	171 (79.2)	109	40	71	59	60	5
常総市	4	男	181	142 (78.5)	103	43	42	45	28	6
		女	173	132 (76.3)	89	32	39	48	40	3
		計	354	274 (77.4)	192	75	81	93	68	9

単位:人(%)

市町村名	学年	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
					家族歴	肥満度	脂質 (HDL-C・TC)	脂質 (LDL-C)	血圧	肝機能 (ALT)
下妻市	4	男	146	110 (75.3)	78	33	35	32	36	6
		女	131	100 (76.3)	62	31	34	38	41	2
		計	277	210 (75.8)	140	64	69	70	77	8
八千代町	4	男	70	53 (75.7)	30	16	17	18	13	3
		女	73	52 (71.2)	31	12	18	21	15	-
		計	143	105 (73.4)	61	28	35	39	28	3
	5	男	16	15 (93.8)	8	9	7	8	8	2
		女	10	9 (90.0)	4	6	3	1	3	-
		計	26	24 (92.3)	12	15	10	9	11	2
	6	男	5	5 (100.0)	-	5	-	-	4	1
		女	5	5 (100.0)	2	3	1	3	2	1
		計	10	10 (100.0)	2	8	1	3	6	2
境町	4	男	88	71 (80.7)	47	25	19	22	25	7
		女	88	74 (84.1)	44	24	24	20	29	1
		計	176	145 (82.4)	91	49	43	42	54	8

表5-4-10 市町村別実績（項目別有所見者内訳）

（中学校）

単位：人（％）

市町村名	学年	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
					家族歴	肥満度	脂質 (HDL-C・TC)	脂質 (LDL-C)	血圧	肝機能 (ALT)
合 計		男	1,829	1,323	941	399	289	280	426	95
		女	1,679	1,228	800	303	384	401	370	3
		計	3,508	2,551	1,741	702	673	681	796	98
水 戸 市 *受診者は対象者のみ	1	男	93	90	62	69	30	26	39	19
		女	82	79	46	62	24	24	29	-
		計	175	169	108	131	54	50	68	19
笠 間 市	1	男	241	178	130	47	41	39	46	14
		女	229	182	120	36	57	52	50	1
		計	470	360	250	83	98	91	96	15
城 里 町	1	男	57	42	34	7	7	10	19	1
		女	52	36	24	6	12	10	15	-
		計	109	78	58	13	19	20	34	1
ひたちなか市 *受診者は対象者のみ	1	男	17	13	11	4	1	5	4	1
		女	40	34	29	9	7	11	3	-
		計	57	47	40	13	8	16	7	1
東 海 村	1	男	109	78	48	18	14	12	23	7
		女	102	68	37	19	30	24	25	-
		計	211	146	85	37	44	36	48	7
常 陸 大 宮 市	1	男	108	79	59	20	24	20	17	2
		女	116	79	54	13	24	26	14	-
		計	224	158	113	33	48	46	31	2
大 子 町	1	男	34	23	17	7	2	4	7	2
		女	26	20	12	7	4	3	6	-
		計	60	43	29	14	6	7	13	2
筑 西 市	1	男	354	230	166	73	57	50	40	16
		女	352	226	150	45	62	75	50	2
		計	706	456	316	118	119	125	90	18

単位:人(%)

市町村名	学年	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
					家族歴	肥満度	脂質 (HDL-C・TC)	脂質 (LDL-C)	血圧	肝機能 (ALT)
桜川市	1	男	123	91	67	21	19	16	29	4
		女	104	74	52	13	24	22	21	-
		計	227	165	119	34	43	38	50	4
常総市	1	男	230	164	104	42	31	31	91	10
		女	177	136	86	30	43	56	50	-
		計	407	300	190	72	74	87	141	10
下妻市	1	男	174	122	86	31	26	23	34	10
		女	118	80	53	10	27	28	30	-
		計	292	202	139	41	53	51	64	10
坂東市	1	男	127	93	66	29	11	20	37	3
		女	106	81	55	14	32	34	32	-
		計	233	174	121	43	43	54	69	3
八千代町	1	男	69	48	38	11	13	10	9	2
		女	71	49	29	10	9	10	14	-
		計	140	97	67	21	22	20	23	2
	2	男	12	10	7	6	3	3	4	2
		女	13	11	4	5	6	4	3	-
		計	25	21	11	11	9	7	7	2
	3	男	1	1	-	1	-	-	-	1
		女	2	2	2	2	1	1	1	-
		計	3	3	2	3	1	1	1	1
境町	1	男	80	61	46	13	10	11	27	1
		女	89	71	47	22	22	21	27	-
		計	169	132	93	35	32	32	54	1

表5-4-11 市町村別実績（項目別平均値）

（小学校）

市町村名	学年	性別	受診者	身長	体重	肥満度	血圧	脂質			肝機能
								T C	HDL-C	LDL-C	A L T
合 計	4	男	1,284	137.0	35.9	9.2	108.9 / 62.9	175.1	63.8	98.1	18.6
		女	1,191	137.5	34.5	6.0	109.3 / 64.1	174.7	63.3	98.5	13.7
		計	2,475	137.3	35.3	7.7	109.1 / 63.5	175.0	63.6	98.3	16.4
水 戸 市 *受診者は対象者のみ	4	男	140	137.4	42.3	27.9	110.6 / 64.8	185.1	56.8	106.6	29.0
		女	77	135.7	38.5	22.7	111.4 / 63.6	178.9	56.6	102.6	17.1
		計	217	136.8	40.9	26.0	110.9 / 64.3	182.9	56.7	105.2	24.8
城 里 町	4	男	46	137.8	35.8	6.8	110.4 / 62.3	185.1	63.4	108.4	17.5
		女	36	138.9	34.6	3.6	111.5 / 63.3	181.0	62.6	104.3	13.0
		計	82	138.3	35.3	5.3	110.9 / 62.7	183.3	63.0	106.6	15.5
ひたちなか市 *受診者は対象者のみ	4	男	62	138.6	38.3	12.6	107.2 / 62.6	173.3	63.1	99.3	18.8
		女	62	137.5	34.0	4.7	105.1 / 63.1	176.4	61.6	104.6	13.1
		計	124	138.1	36.2	8.6	106.1 / 62.9	174.8	62.4	101.9	16.0
常 陸 大 宮 市	4	男	107	133.1	31.3	4.1	106.4 / 61.4	170.8	65.6	91.7	14.5
		女	105	133.9	30.7	1.4	105.2 / 62.2	172.6	65.5	94.6	12.6
		計	212	133.5	31.0	2.8	105.8 / 61.8	171.7	65.6	93.1	13.5
筑 西 市	4	男	341	134.4	33.4	7.7	106.7 / 60.9	176.0	66.3	97.5	18.3
		女	333	134.1	31.6	3.8	106.6 / 62.2	174.3	64.8	97.2	13.5
		計	674	134.2	32.5	5.8	106.6 / 61.5	175.2	65.6	97.4	15.9
桜 川 市	4	男	103	137.8	34.2	2.7	107.4 / 62.8	175.8	69.3	94.8	18.0
		女	113	140.2	35.8	3.7	110.9 / 65.3	175.1	66.6	96.7	13.2
		計	216	139.1	35.0	3.2	109.2 / 64.1	175.4	67.8	95.8	15.5
常 総 市	4	男	181	137.4	35.4	7.3	107.7 / 62.5	172.6	63.2	97.1	17.0
		女	173	138.6	35.0	5.2	108.8 / 64.3	172.3	63.0	97.2	13.3
		計	354	138.0	35.2	6.3	108.3 / 63.4	172.5	63.1	97.1	15.2
下 妻 市	4	男	146	138.1	35.6	6.2	112.1 / 64.1	171.3	64.9	93.2	18.1
		女	131	139.0	35.4	5.3	111.1 / 65.7	173.8	64.5	96.6	14.4
		計	277	138.5	35.5	5.8	111.6 / 64.9	172.5	64.7	94.8	16.3
八 千 代 町	4	男	70	136.8	35.7	9.6	110.2 / 63.4	171.6	63.6	95.9	17.0
		女	73	137.8	33.8	3.8	110.8 / 64.9	172.6	63.0	96.7	13.3
		計	143	137.3	34.7	6.6	110.5 / 64.2	172.1	63.3	96.3	15.1
境 町	4	男	88	139.0	36.8	7.7	110.4 / 63.9	169.8	62.2	96.3	18.4
		女	88	139.6	36.0	5.9	111.4 / 65.8	170.0	64.8	94.0	13.1
		計	176	139.3	36.4	6.8	110.9 / 64.9	169.9	63.5	95.1	15.8

表5-4-12 市町村別実績（項目別平均値）  
（中学校）

市町村名	学年	性別	受診者	身長	体重	肥満度	血圧	脂質			肝機能
								T C	HDL-C	LDL-C	ALT
合 計	1	男	1,664	157.2	49.8	5.5	112.4 / 61.7	161.9	61.3	88.6	17.8
		女	1,502	153.0	46.9	3.6	109.7 / 64.3	170.2	63.3	94.8	11.5
		計	3,166	155.2	48.4	4.5	111.1 / 62.9	166.0	62.3	91.6	14.7
水 戸 市 *受診者は対象者のみ	1	男	93	157.3	60.2	27.0	116.7 / 65.2	168.9	51.3	97.5	28.8
		女	82	151.7	55.9	26.9	114.0 / 64.5	169.7	55.3	98.5	12.9
		計	175	154.7	58.2	27.0	115.4 / 64.8	169.3	53.2	98.0	21.4
笠 間 市	1	男	241	158.3	50.3	4.9	110.5 / 60.2	165.5	63.2	89.8	17.6
		女	229	153.8	47.2	2.3	109.0 / 63.4	171.7	64.7	95.0	11.5
		計	470	156.1	48.8	3.6	109.7 / 61.8	168.5	63.9	92.4	14.6
城 里 町	1	男	54	160.1	48.4	-1.9	113.6 / 61.9	161.6	64.3	86.2	14.4
		女	50	153.5	44.4	-3.5	112.0 / 64.4	172.9	67.8	93.5	10.9
		計	104	156.9	46.5	-2.6	112.8 / 63.1	167.0	66.0	89.7	12.7
ひたちなか市 *受診者は対象者のみ	1	男	17	156.8	50.3	6.6	107.7 / 61.5	154.9	58.9	88.9	17.2
		女	40	153.3	46.3	1.2	103.4 / 62.0	166.8	61.1	97.3	10.9
		計	57	154.3	47.5	2.8	104.7 / 61.8	163.2	60.4	94.8	12.8
東 海 村	1	男	109	157.9	49.2	3.5	113.1 / 62.1	163.4	63.0	87.3	19.4
		女	102	153.8	46.0	-0.3	107.6 / 65.2	169.5	62.5	92.8	11.2
		計	211	155.9	47.6	1.7	110.4 / 63.6	166.4	62.8	90.0	15.5
常 陸 大 宮 市	1	男	108	154.0	47.1	4.7	107.5 / 60.5	164.3	64.0	88.3	14.4
		女	116	150.6	44.0	2.2	105.9 / 63.8	169.5	63.1	93.9	11.3
		計	224	152.2	45.5	3.4	106.6 / 62.2	167.0	63.5	91.2	12.8
大 子 町	1	男	34	155.2	47.3	2.7	112.9 / 61.8	158.9	62.8	82.2	16.0
		女	26	152.4	50.0	12.4	113.8 / 64.4	162.1	60.9	86.7	12.3
		計	60	154.0	48.5	6.9	113.3 / 62.9	160.3	62.0	84.2	14.4
筑 西 市	1	男	354	153.3	45.8	3.4	110.0 / 60.1	160.3	61.2	87.2	17.8
		女	352	151.4	44.4	1.5	108.2 / 62.6	168.3	63.4	92.9	11.0
		計	706	152.4	45.1	2.5	109.1 / 61.4	164.3	62.3	90.0	14.4
桜 川 市	1	男	123	160.2	49.2	-0.2	112.7 / 61.4	163.9	63.7	89.5	16.6
		女	104	154.5	45.7	-2.1	109.6 / 64.7	174.3	68.2	94.5	11.0
		計	227	157.6	47.6	-1.1	111.3 / 62.9	168.7	65.8	91.8	14.1
常 総 市	1	男	230	156.1	48.2	4.5	116.1 / 64.7	158.8	59.0	89.3	17.5
		女	177	153.2	46.1	0.8	111.9 / 66.5	172.4	62.5	98.6	11.6
		計	407	154.9	47.3	2.9	114.3 / 65.5	164.7	60.5	93.3	15.0
下 妻 市	1	男	174	158.1	49.8	4.1	112.7 / 60.5	161.1	63.5	86.4	18.4
		女	118	153.9	47.0	1.3	109.4 / 64.2	170.8	65.7	94.6	12.0
		計	292	156.4	48.7	3.0	111.4 / 62.0	165.0	64.4	89.7	15.8
坂 東 市	1	男	127	158.6	51.4	6.3	115.7 / 60.7	161.4	61.0	90.1	15.3
		女	106	153.8	46.2	0.1	112.1 / 65.6	174.7	65.0	99.6	10.7
		計	233	156.4	49.0	3.5	114.0 / 62.9	167.5	62.8	94.4	13.2

市町村名	学年	性別	受診者	身長	体重	肥満度	血圧	脂質			肝機能
								T C	HDL-C	LDL-C	A L T
八千代町	1	男	83	158.2	52.3	9.4	113.0 / 63.3	161.5	61.5	88.3	16.8
		女	81	153.6	46.9	2.2	110.9 / 67.2	177.9	67.3	98.0	11.9
		計	164	155.9	49.6	5.8	112.0 / 65.2	169.6	64.3	93.1	14.3
境町	1	男	76	158.1	48.8	2.6	115.7 / 61.6	163.3	63.4	87.2	15.8
		女	63	154.8	49.5	5.1	112.8 / 66.9	171.4	67.7	91.3	12.3
		計	139	156.6	49.1	3.7	114.4 / 64.0	167.0	65.3	89.1	14.2

表5-4-13 ヘリコクター・ピロリ菌検査実績

( 中 学 校 )

単位:人(%)

		受検者	陽性者	
城里町	男	57	1	(1.8)
	女	52	1	(1.9)
	計	109	2	(1.8)

## 5-5 寄生虫卵検査

### 5-5-1 概要

寄生虫卵検査は、保卵者を早期に発見して寄生虫の駆除や集団感染を防止するため、学校保健安全法に基づいて幼児・児童を対象に実施していた。近年は医療技術の進歩や、保健医療の状況変化に伴い、寄生虫卵保卵者の割合は大きく低下している。そのような時代背景を受け、学校保健安全法施行規則の一部改正が施行され、平成28年4月1日から健康診断の必須項目から寄生虫卵検査が廃止された。

### 5-5-2 実施状況

平成28年4月1日から健康診断の必須項目から寄生虫卵検査が廃止されたことに伴い、当協会の検査実施数も大幅に減少した。平成29年から令和2年における実績はなかったが、令和3年度から幼稚園児を対象に再開し、令和5年度は559名実施した。

### 5-5-3 検査方法

当協会の寄生虫卵検査は、蟯虫卵検査のみ実施している。検査法はセロハンテープ2回法による検鏡検査を実施している。

表5-5-1 年度別検査実績

年度	蟯虫卵検査		
	受検者	保卵者	
平成 25	75,846	22	(0.03)
26	77,169	8	(0.01)
27	74,873	11	(0.01)
28	6,230	-	(0.00)
29	-	-	-
30	-	-	-
令和 元	-	-	-
2	-	-	-
3	628	-	(0.00)
4	561	-	(0.00)
5	559	-	(0.00)

表5-5-2 検査実績(学校区分別)

単位:人(%)

区分	蟯虫卵検査	
	受検者	保卵者
合計	559	- (0.00)
保育所・幼稚園	559	- (0.00)

表5-5-3 市町村別実績

単位:人(%)

市町村名		蟯虫卵検査	
		受検者	保卵者
合計	幼	559	- (0.00)
	計	559	- (0.00)
つくば市	幼	559	- (0.00)
	計	559	- (0.00)



## 6 母子保健



## 6-1 先天性代謝異常等検査

### 6-1-1 概要

先天性代謝異常等検査は、放置すると知的障害など重篤な障害をきたす疾患を、乾燥ろ紙血によるスクリーニング検査を行い、異常を早期発見し治療することにより、障害の発現を予防することを目的として実施している。

当協会では、茨城県からの受託事業として「茨城県先天性代謝異常等検査事業実施要領」に基づき、県内の医療機関で生まれた新生児を対象に治療可能な20疾患の検査を実施している。

### 6-1-2 実施状況

令和5年度の検査実績における初回検査者は、15,492人で、前年度より668人減少した。要精密検査者は16人(0.10%)で、精密検査結果は、治療不要5人、要治療6人、要観察1人、異常なし3人、その他1人であった。

対象疾患確定患児の内訳は、脂肪酸代謝異常症1人、糖代謝異常症者1人、先天性甲状腺機能低下症6人であった。

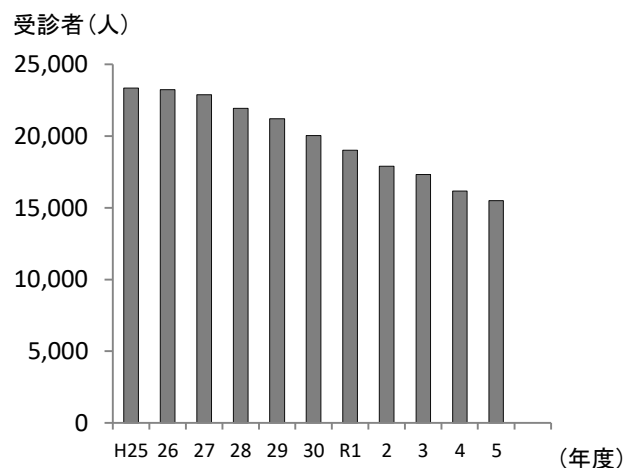
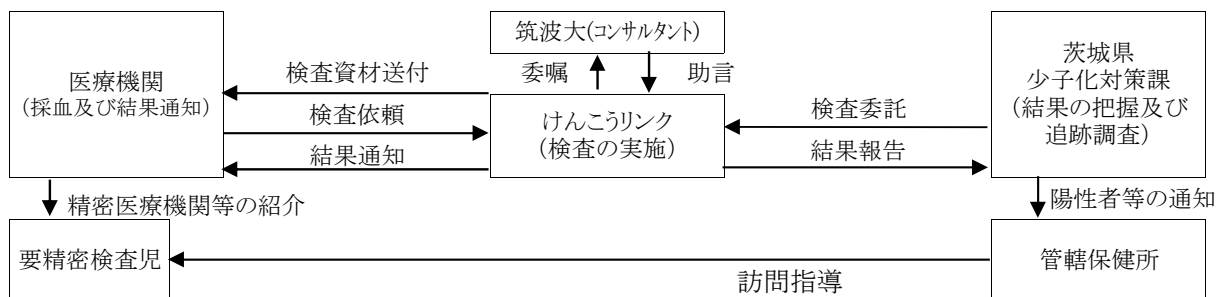


図6-1-1 先天性代謝異常等検査 初回受付実績の年度推移

### 6-1-3 検査方法

申込みのあった新生児の踵（かかと）から日齢4～6に血液を採取し、20疾患（表6-1-1）について検査を実施する。

#### 先天性代謝異常等検査フローチャート



#### 6-1-4 新生児マススクリーニング検査追加検査

診断の難しい「原発性免疫不全症（PID）」や「脊髄性筋萎縮症（SMA）」の早期発見・早期治療に繋げ、病状や発育障害などを最小限に止めることを目的とする。

##### 原発性免疫不全症（PID）

免疫細胞の機能不全により免疫力が低下し、感染症を繰り返し発症することで重症化する疾患。その内の主な2疾患について検査を実施している。

重症複合免疫不全症（SCID）	出生直後から重篤な感染症を繰り返し発症するため、適切な治療を受けなければ、死亡する危険性が高い疾患。
B細胞欠損症（BCD）	主に男児におこり母親からの免疫グロブリンが減少する3～4か月頃に発症する疾患。

##### 脊髄性筋萎縮症（SMA）

脊髄性筋萎縮症（SMA）	脊髄の運動神経細胞の異常のため、筋力低下、歩行障害、呼吸障害をきたす疾患。
--------------	---------------------------------------

事業は、茨城県マススクリーニング推進協会が実施主体となり、「茨城県先天性代謝異常等検査」の検査対象者で、かつ保護者が追加検査を希望する場合のみ実施する。

茨城県マススクリーニング推進協会は6団体で組織されており、検査から治療まで連携する。

精密検査医療機関：筑波大学附属病院、茨城県立こども病院、土浦協同病院

採血医療機関：茨城県産婦人科医会

行政機関：茨城県（福祉部子ども政策局少子化対策課）

検査実施機関：当協会（事務局）

令和5年度の検査実績における検査実施数は原発性免疫不全症のうち、重症複合免疫不全症が13,475名、B型細胞欠損症が13,483名実施し、脊髄性筋萎縮症は13,520名実施した。要精密検査者は原発性免疫不全症のうち重症複合免疫不全症が2名（0.01%）、B型細胞欠損症が1名（0.01%）であり、脊髄性筋萎縮症は0名（0.00%）であった。

表6-1-1 先天性代謝異常等検査項目一覧

疾患名	指標	測定方法	
<b>アミノ酸代謝異常症(5疾患)</b>			
フェニルケトン尿症	Phe	タンデムマス法	
メープルシロップ尿症(楓糖尿症)	Leu+Ile、 Val		
ホモシスチン尿症	Met		
シトルリン血症 I 型	Cit		
アルギニノコハク酸尿症	Cit		
<b>有機酸代謝異常症(7疾患)</b>			
メチルマロン酸血症	C3、 C3/C2		
プロピオン酸血症	C3、 C3/C2		
イソ吉草酸血症	C5		
メチルクロトニルグリシン尿症	C5-OH		
ヒドロキシメチルグルタル酸(HMG)血症	C5-OH		
複合カルボキシラーゼ欠損症	C5-OH		
グルタル酸血症 I 型	C5-DC		
<b>脂肪酸代謝異常症(5疾患)</b>			
MCAD欠損症	C8、 C8/C10	酵素法	
VLCAD欠損症	C14:1、 C14:1/C2		
TFP/LCHAD欠損症	C16-OH、 C18:1-OH		
CPT1欠損症	C0/(C16+C18)		
CPT2欠損症	(C16+C18:1)/C2、 C14/C3		
<b>糖代謝異常症</b>			
ガラクトース血症	Gal、 Gal-1-P	ELISA法 (酵素免疫測定法)	
<b>内分泌疾患(PID)</b>			
先天性甲状腺機能低下症	TSH		
先天性副腎過形成症	17-OHP		

新生児マススクリーニング検査追加検査

疾患名	指標	測定方法
<b>原発性免疫不全症(PID)</b>		
重症複合免疫不全症(SCID)	TREC	リアルタイムPCR検査
B細胞欠損症(BCD)	KREC	
<b>脊髄性筋萎縮症(SMA)</b>	S MN 1	

表6-1-2 年度別検査実績

単位:件

年度	初回受付 件数	要精密 検査者	確定 患児	疾 患 内 訳						
				アミノ酸代 謝異常症	有機酸代 謝異常症	脂肪酸代 謝異常症	糖 代 謝 異 常 症	先天性副腎 過形成症	先天性甲状腺 機能低下症	その他
平成 25	23,345	33	15	-	-	-	-	-	15	-
26	23,239	32	23	3	1	1	2	3	12	1
27	22,878	24	12	-	1	-	-	-	11	-
28	21,937	25	4	1	-	-	-	1	2	-
29	21,202	19	11	-	-	-	1	-	9	1
30	20,041	15	9	-	-	-	1	2	5	1
令和 元	19,023	12	4	-	1	1	-	2	-	-
2	17,904	24	13	2	-	-	2	-	9	-
3	17,318	23	8	1	-	-	3	2	2	-
4	16,160	13	6	-	-	2	-	-	4	-
5	15,492	16	8	-	-	1	1	-	6	-

※ 平成25年度からタンデムマス法導入により、アミノ酸代謝異常症2疾患、有機酸代謝異常症7疾患、脂肪酸代謝異常症4疾患が加わり、平成30年度には脂肪酸代謝異常症1疾患が加わった。

※ 疾患内訳については、令和6年3月末日現在で集計。

表6-1-3 検査実績(検査項目別)

単位:件

区 分	タンデムマス法先天性代謝異常検査											
疾患名等	アミノ酸代謝異常											
	フェニルケトン尿症			メープルシロップ尿症 (楓糖尿症)			ホモシチン尿症			シトルリン血症1型/ アルギニノコハク酸尿症		
判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査
合 計	15,526	2	1	15,529	-	-	15,527	2	-	15,527	1	1
初回受付	15,190	2	-	15,192	-	-	15,190	2	-	15,191	1	-
*再検受付	336	-	1	337	-	-	337	-	-	336	-	1

区 分	タンデムマス法先天性代謝異常検査											
疾患名等	有機酸代謝異常											
	メチルロン酸血症/ プロピオン酸血症			イ吉草酸血症			メチルクロトニルグリシン尿症/ ヒドロキシメチルグルタル酸血症/ 複合カルボキシアセ欠損症			グルタル酸血症1型		
判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査
合 計	15,522	7	-	15,525	12	-	15,529	-	-	15,525	4	-
初回受付	15,185	7	-	15,188	12	-	15,192	-	-	15,188	4	-
*再検受付	337	-	-	337	-	-	337	-	-	337	-	-

区 分	タンデムマス法先天性代謝異常検査											
疾患名等	脂肪酸代謝異常											
	MCAD欠損症			VLCAD欠損症			TFP/LCHAD欠損症			CPT1欠損症		
判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査
合 計	15,528	-	1	15,526	3	-	15,529	-	-	15,529	-	-
初回受付	15,191	-	1	15,189	3	-	15,192	-	-	15,192	-	-
*再検受付	337	-	-	337	-	-	337	-	-	337	-	-

区 分	タンデムマス法先天性代謝異常検査			
疾患名等	脂 肪 酸 代 謝 異 常			低 体 重 検 体 ・ 不 備 検 体
	CPT2欠損症			
判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	
合 計	15,527	-	-	-
初回受付	15,191	-	-	-
*再検受付	336	-	-	-

区 分	先天性代謝異常検査						
疾患名等	糖代謝異常症			内分泌疾患			低 体 重 検 体 ・ 不 備 検 体
	ガラクトース血症			先天性副腎過形成症			
判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	
合 計	15,503	93	2	15,501	192	-	254
初回受付	15,100	93	-	15,072	192	-	-
*再検受付	403	-	2	429	-	-	-

区 分	先天性甲状腺機能低下症			
疾患名等	内分泌疾患			低 体 重 検 体 ・ 不 備 検 体
	先天性甲状腺機能低下症			
判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	
合 計	15,495	175	11	295
初回受付	15,019	175	3	188
*再検受付	476	-	8	107

\* 再検受付は、疾患の疑いによる再検査数と、低体重・不備による再検査数の合計  
(初回受付が前年度の検体を含む)

区 分	マス・スクリーニング検査 追加検査									
	原発性免疫不全症						脊髄性筋萎縮症			低体重検体・不備検体
疾患名等	重症複合免疫不全症			B細胞欠損症						
	判 定	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査	正 常	要 再 検 査	要 精 密 検 査
合 計	13,475	6	2	13,483	8	1	13,520	-	-	13
初回受付	13444	6	1	13,448	8	-	13,494	-	-	-
*再検受付	31	-	1	35	-	1	26	-	-	13

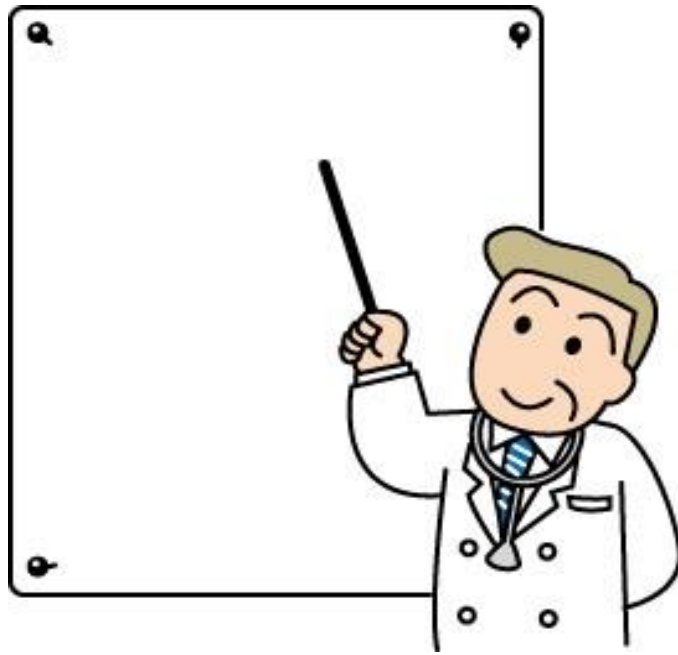
表6-1-4 精密検査結果

単位:件

マス・スクリーニング 結 果	要精密検査者	精 密 検 査 結 果 内 訳				追跡中
		治療不要	要治療	要観察	異常なし	
合計	16	5	6	1	3	1
アミノ酸代謝異常症の疑い	2	-	-	1	1	-
有機酸代謝異常症の疑い	-	-	-	-	-	-
脂肪酸代謝異常症の疑い	1	1	-	-	-	-
糖代謝異常症の疑い	2	1	-	-	1	-
内分泌疾患の疑い	11	3	6	-	1	1

マス・スクリーニング 追 加 検 査 結 果	要精密検査者	精 密 検 査 結 果 内 訳				追跡中
		治療不要	要治療	要観察	異常なし	
合計	3	-	1	1	1	-
重症複合免疫不全症の疑い	2	-	-	1	1	-
B細胞欠損症の疑い	1	-	1	-	-	-
脊髄性筋萎縮症の疑い	-	-	-	-	-	-

## 7 研究会・学会への発表





## 7-1 研究会・学会への発表

主題	発表課	学会等	発表日
M市におけるHPV検査併用子宮頸がん検診 5年間の実績	検査二課	第57回 予防医学 技術研究会議	R6.3.7 ～ R6.3.8
胸部X線骨組織透過処理システム『ClearRead BS』 導入後の実績報告	放射線課		
婦人科検診における待ち時間短縮に向けた取り組み	健診第一課		
高齢化する受診者がより安全で安心できる健診を目指して ～当支部の環境づくりについて～	県西センター 健診課		

# M市における HPV 検査併用子宮頸がん検診 5年間の実績

(公財) 茨城県総合健診協会      ○今泉 萌々花      長峯 則夫      飯村 由美子      田尻 涼  
大嶋 あずさ      中島 優子      芥川 悦子

## はじめに

子宮頸がん検診は、子宮頸がんの死亡率を減少させることや妊孕能の維持が主な目的であり、前がん病変である高度扁平上皮内病変 (HSIL/CIN 2・3) (以下「CIN 2・3」という) を発見することが重要となる。子宮頸がんはハイリスク HPV (human papillomavirus) の持続感染が主な原因であることが知られている。このことから現行の細胞診検査に感度の高い HPV 検査を併用することで CIN 2・3 の発見精度向上を期待し、M 市では平成 29 年 4 月より子宮頸がん検診において、20 歳以上の女性を対象に細胞診検査と HPV 検査の併用検診 (以下「併用法」という) を開始した。今回は M 市における 5 年間の併用法の実績及び、併用法の有効性を検証するため、M 市での併用法と細胞診単独検診 (以下「単独法」という) を比較検討したので報告する。

## 対象

併用法による平成 29 年度から令和 3 年度までの 5 年間の受診者 16,178 名と、単独法で実施した平成 24 年度から平成 28 年度の 5 年間の受診者 23,611 名を対象とした。

## 方法

### ① 併用法

細胞診検査は Sure Path による液状検体法で標本を作製し、ベセスダシステムにより判定した。その後、同一検体でハイブリッドキャプチャー法 (HC-II) による HPV-DNA 検査を実施し、双方の結果を日本産婦人科医会の子宮頸がん検診リコメンデーションを基に総合判定した。

### ② 単独法

直接塗抹法または液状検体法で標本を作製し、ベセスダシステムにより判定した。

①と②の判定から、要精検率及び精検結果が悪性新生物、CIN 2・3 だった症例について検証した。

## 結果

### ① 併用法の実績

#### a) 検診実績

平成 29 年度から令和 3 年度の 5 年間の実績を表 1 に示した。5 年間の受診者数は 16,178 名であり、そのうち HPV 検査陽性者は 971 名 (6.0%) であった。要精検者数は 455 名 (2.8%) で、精検受診者数は 414 名 (91.0%) であった。

表 1 5年間の併用法の実績

年度	受診者数	HPV検査		要精検者数	要精検率 (%)	精検受診者数	精検受診率 (%)
		陽性者数	陽性率 (%)				
平成29	4,588	218	4.8	128	2.8	110	85.9
平成30	2,515	186	7.4	98	3.9	92	93.9
令和元	3,536	202	5.7	94	2.7	88	93.6
令和2	2,125	167	7.9	59	2.8	54	91.5
令和3	3,414	198	5.8	76	2.2	70	92.1
合計	16,178	971	6.0	455	2.8	414	91.0

#### b) 年齢階級別

年齢階級別では、HPV 陽性率、要精検率ともに 20 歳代が最も高く (HPV 陽性率:15.7%、要精検率:6.7%) 年齢が上がるにつれて低下傾向であった (図 1)。

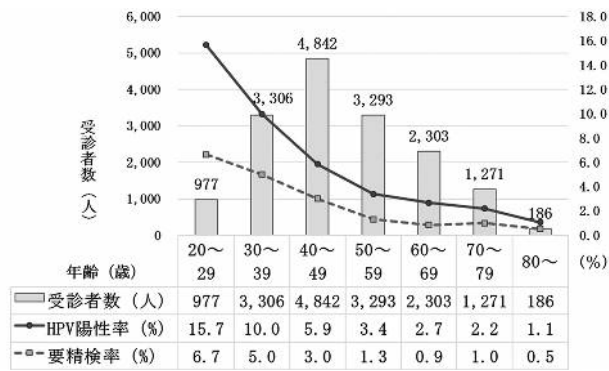


図1 年齢階級別 HPV 陽性率・要精検率 (5年間)

② 併用法と単独法の比較

a) 検診実績

併用法と単独法の5年間の実績を表2に示した。単独法の受診者数は23,611名、要精検者数は642名(2.7%)で、精検受診者数は574名(89.4%)であった。併用法と単独法の要精検率については、有意な差はみられなかった。

表2 併用法と単独法の実績 (5年間)

方法	受診者数	要精検者数	要精検率 (%)	精検受診者数	精検受診率 (%)
併用法	16,178	455	2.8	414	91.0
単独法	23,611	642	2.7	574	89.4

(※P<0.59)

b) 精検結果

併用法と単独法の精検結果を表3に示した。悪性新生物は併用法8名(0.05%)、単独法10名(0.04%)で、発見率に有意な差はみられなかった。CIN2・3は併用法98名(0.61%)、単独法107名(0.45%)で、併用法が単独法よりも高い発見率となった。

表3 併用法と単独法の精検結果一覧

診断病名	併用法 (受診者数:16,178人)		単独法 (受診者数:23,611人)		
	人数	発見率	人数	発見率	
悪性新生物	扁平上皮癌	7	0.04%	4	0.02%
	頸部腺癌	1	0.01%	3	0.01%
	体部腺癌	0	0.00%	3	0.01%
	小計	8	0.05%	10	0.04% <sup>※1</sup>
CIN (AIS含む)	CIN3	98	0.61	107	0.45 <sup>※2</sup>
	CIN2				
		47	0.29%	55	0.23%
	CIN1	122	0.75%	130	0.55%
	AIS	1	0.01%	0	0.00%
小計	221	1.37%	237	1.00%	
合計	229	1.42%	247	1.05%	

(※1 P<0.75、※2 P<0.038)

c) 年齢階級別

年齢階級別でCIN2・3の発見率を比較すると、特に30歳～39歳において、併用法(1.42%)、単独法(0.83%)で、併用法が高い発見率となった(図2)。

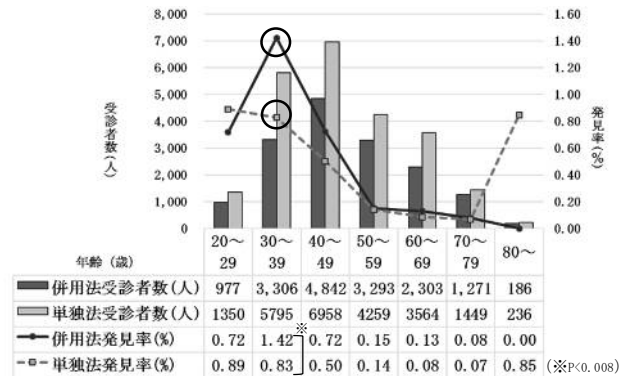


図2 併用法と単独法のCIN 2・3発見率

考察

子宮頸がん検診では、がん予防・妊孕能の維持の観点から、前がん病変であるCIN2・3の発見精度の向上が求められる。今回の検討において、CIN2・3の発見率は併用法0.61%、単独法0.45%で併用法が有意に高値を示した(P<0.038)。特に、30歳代におけるCIN2・3の発見率は併用法1.42%、単独法0.83%でこの傾向が顕著であった(P<0.008)。近年、20~30歳のCIN3を含む子宮頸がんの罹患患者数が増加傾向にあることから、併用法はCIN2・3の発見に効果的な方法であると考えられる。一方、併用法から発見された頸部腺癌の1例はHPV(-)の胃型腺癌であった。また、単独法からは体部腺癌が3例発見されており、これは細胞診検査の有効性を示している。

まとめ

今回の検討では、併用法が単独法と比較し、CIN2・3の発見率が有意に高値を示した。現在、HPV単独検診が導入に向けて推進されている。しかしながら、今回対象とした症例から胃型腺癌や体部腺癌が発見されており、HPV非関連癌については細胞診検査が有用であると考えられ、今後の細胞診検査の運用については慎重に検討していく必要があると思われる。

## 胸部 X 線骨組織透過処理システム

### 『ClearRead BS』導入後の実績報告

(公財) 茨城県総合健診協会 ○綿引 雅子 阿部 亜希子 稲垣 和華子 水越 直美  
埜 浩実 森井 智弘 平塚 南 緑川 江美  
川島 沙也佳 堂川 祐喜 嶋田 和広 船橋 紀子

#### はじめに

当支部では平成 29 年度より全車デジタル式胸部検診車での稼働となり、年間約 20 万人を実施している。

令和元年 4 月から、読影に係る医師の負担軽減を図るため、骨組織透過画像作成機能と経時差分画像作成機能の 2 つの機能を持ったコンピュータ支援診断 (CAD) システムを導入した。これにより、肺結節や異常陰影の見落とし防止、更に診断精度の向上及び読影時間の短縮などが期待された。

今回、システム導入前と導入後の実績を比較検討したので報告する。

#### 導入システム

東陽テクニカ製

- ・胸部 X 線骨組織透過処理システム

「ClearRead BS」

胸部の骨組織のみを透過させ、鎖骨や肋骨の影に隠れた肺結節や異常陰影の視認性を向上させる。

- ・胸部 X 線経時差分処理システム

「ClearRead+Compare」

現在・過去の骨組織透過画像の差分処理を施すことにより、経時的に変化があった部分を強調表示させる。

運用方法は、胸部 X 線画像から全受診者の骨組織透過画像を作成する。更に、一次読影終了後、比較読影が必要となった受診者を対象に、直近の過去画像と今回撮影した画像との経時差分画像を作成する。

#### 対象

システム導入前の平成 29 年度、30 年度の 2 年間と、システム導入後の令和元年度から 3 年度までの 3 年間の計 5 年間に住民及び職域健診において実施した、延べ 996,176 人を対象とした(表 1)。

#### 結果

表 1 に胸部 X 線検診実績を示す。

受診者数は例年約 20 万人の実施であったが、コロナ禍の影響を受け、令和 2 年度以降減少した。

要精検率はシステム導入後の令和元年度、2.9% に上昇し、翌年令和 2 年度以降は低下傾向にあった(図 1)。

一方、陽性反応適中度はシステム導入後 3 年連続して上昇した(図 2)。

受診者を、初回及び前年度未受診者と経年受診者に分け、割合を比較すると、導入前後で特に大きな変化はなかった。しかし、令和 3 年度は、コロナ禍により前年度受診控えをした受診者の影響により、初回及び前年度未受診者が増え、経年受診者とはほぼ同じ割合になったと思われる(図 3)。

また、年齢階級別の内訳をみると、年齢層割合に大きな差はみられなかった(図 4)。

#### 考察

令和元年度、要精検率が 2.9% に上昇した要因は、新しいシステムを導入し、前回まで指摘が困難であった所見を拾い上げたことによるものと考えられる。令和 2 年度以降は、前回の骨組織透過画像との比較読影により、要精検率の低下につながったと思われる。

通常、初回受診者やがん罹患率の高い高齢者が多い場合、要精検率は上昇傾向にあるが、システ

ム導入後、高齢者の割合に大きな変化はなく、令和3年度は、初回及び前年度未受診者が増加したにも関わらず、要精検率が低下した。

令和2年度以降は、コロナ禍による受診者バイアスの影響を考慮する必要はあるが、システム導入後、がん発見率に大きな変化はなく、要精検率を下げられたことから、陽性反応適中度は上がっている。骨組織透過画像や経時差分画像を用いることにより、がん発見の検出感度が確実に高くな

ったのではないかとと思われる。

**まとめ**

胸部 X 線骨組織透過処理システム『ClearRead BS』を導入することで、より精度の高い読影が出来るようになったと推測される。

今回は、要精検率と陽性反応適中度のみで評価したが、今後は、発見がんの大きさや病期にも着目した評価など、更なる検討を続けていきたい。

**表 1 胸部 X 線検診実績**

年度	受診者数 (人)	要精検者数 (人)	要精検率 (%)	精検受診者数 (人)	がん発見数 (人)	がん発見率 (%)	陽性反応適中度 (%)
H29	217,038	5,449	2.5	4,640	132	0.061	2.4
H30	227,392	6,237	2.7	5,346	128	0.056	2.1
R元	225,667	6,603	2.9	5,579	144	0.064	2.2
R2	140,740	2,997	2.1	2,480	71	0.050	2.4
R3	185,339	3,258	1.8	2,793	98	0.053	3.0
計	996,176						



図 1 要精検率

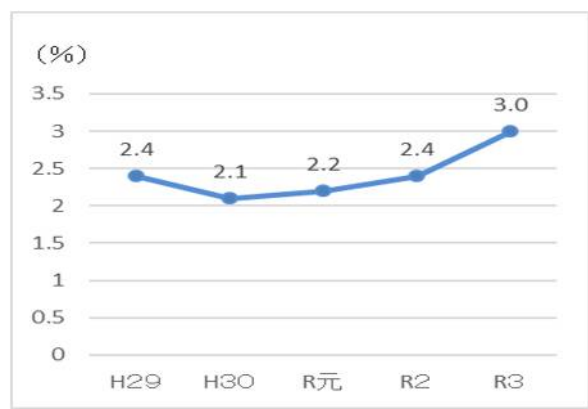


図 2 陽性反応適中度



図 3 初回及び前年度未受診者と経年受診者の割合

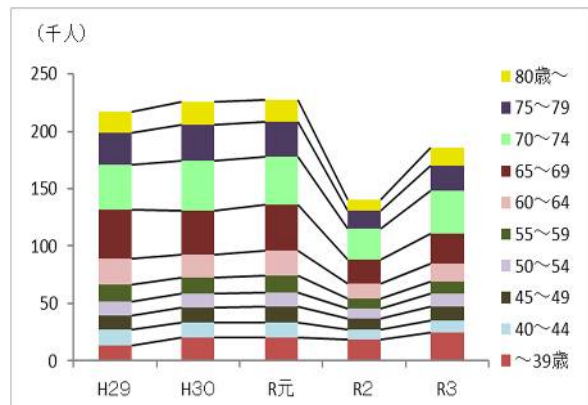


図 4 年齢階級別内訳

# 婦人科検診における待ち時間短縮に向けた 取り組み

(公財) 茨城県総合健診協会

○井上 明子  
菅井智香子

中崎 美樹  
平野 恵美

永久保加代子  
菅谷 晴美

## はじめに

当支部の婦人科検診は、乳がん検診（超音波検査、マンモグラフィ）と子宮頸がん検診（以下「子宮がん」という。）を同日に行う、集合検診である。なお、検査項目や対象年齢の設定は実施主体が行っている。

乳がん検診は、10:00～と12:30～の受付と同時に開始しているが、子宮がん検診は医師の従事可能な13:30～としている（表1）。そのため、午後の受付時間は、子宮がん検診開始前に受付が終了するよう12:30～13:20に設定し、受診者を集約して子宮がん検診を行う体制をとっている。この受付時間の設定が待ち時間に影響しており、これまで課題であった。

今回、予約方法（受付時間と予約数）の改善案を提案し検討したので報告する。

## 対象

令和4年6月から令和5年8月の期間で、「待ち時間短縮」の取り組みに協力が得られた、N市9日間とO町10日間。

## 検証方法

婦人科検診の流れは、問診～受付～各種検査である。待ち時間を厳密に測定することは難しく、問診を通過した時間と、最後の検査が終了した時間を検診票に記載し、「滞在時間」を「待ち時間」として算出することとした。そして、問診～検査終了までの指標を40分と設定し、その達成率で評価を行った。

受付は、現行の5段階（表1）から、案1は7段階かつ各受付段階で30分の間隔を空けた（表2）。医師の従事時間を考慮して、子宮がん検診は現行

通り13:30から開始し、7段階は乳がん検診のみの予約とした。案2は案1を改善し、3段階を乳がん検診のみの予約に変更した（表2）。

表1 受付時間と予約数（現行）

受付段階	受付時間	子宮頸がん (人)	超音波 (人)	MMG (人)
1	10:00～10:10	—	10	10
2	10:20～10:30	—	10	10
午前計		—	20	20
3	12:30～12:40	30	15	20
4	12:50～13:00	30	15	20
5	13:10～13:20	30	15	20
午後計		90	45	60
合計		90	65	80

表2 受付時間と予約数（改善案）

受付段階	受付時間	子宮頸がん (人)		超音波 (人)	MMG (人)
		案1	案2		
1	10:00～10:10	—	—	10	12
2	10:30～10:40	—	—	10	12
午前計		—	—	20	24
3	12:30～12:40	10	—	9	12
4	13:00～13:10	10	20	9	12
5	13:30～13:40	35	35	9	12
6	14:00～14:10	35	35	9	10
7	14:30～14:40	—	—	9	10
午後計		90	90	45	56
合計		90	90	65	80

※合計は各検査の1日（台）当たりの基準人員である。

※超音波13人/時間/2名技師 MMG16人/時間/1名技師に基づく。

## 結果

(1) N市における現行と案2の達成率は、午前は両者とも80%を超え、極端な差は見られなかった。午後の達成率は、現行では0~7%であったが、案2では全ての受付段階で70%を超えており、大幅に改善した(図1)。

待ち時間の最長と最短は、現行では80分と5分、案2では62分と3分であった。

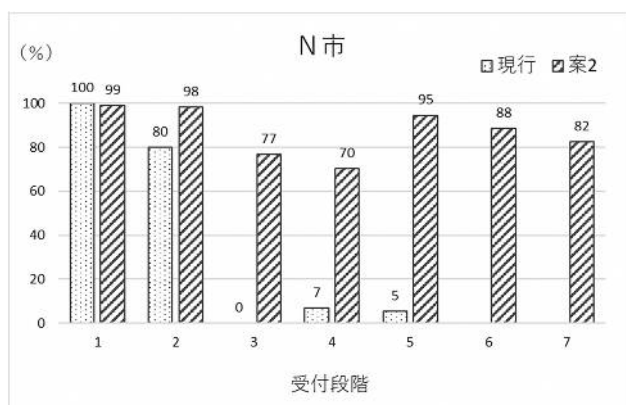


図1 現行と案2の受付段階別達成率

(2) O町の案1における受付3段階の達成率は約12%で、他の受付段階より顕著に低い。案2では約67%と高くなった(図2)。

案1と案2の達成率は、3段階が低く、子宮がん検診開始直後の5段階が最も高くなり、7段階に向けてやや下がる傾向にあった。子宮がん検診開始時間との関係性が示唆された。

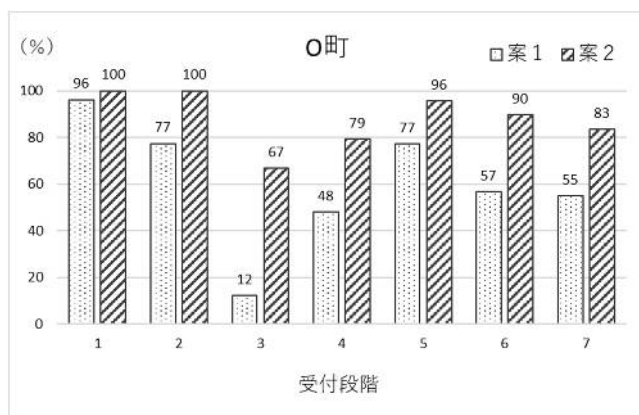


図2 案1と案2の受付段階別達成率

## 考察

今回は、「空間(待合室)」から「時間(受付時間)」の分散という発想で予約方法を考案し、調査(データ収集)を行い可視化することで、今まで漠然としていた「待ち時間」を明確にすることができた。

受付を時間帯で分けることは、待合室を複数カ所準備する必要も無くなり、会場設営の負担軽減にもつながった。さらに、会場全体が見渡せることで、誘導スタッフは案内する負担が少なくなり、受診者も順番が把握しやすくなったと思われる。また、受付時間を延長しても、従事医師を待たせることなく、スムーズな検診が行えている。

しかし、問診及び受付スタッフはそのポジションに固定されることになり、今まで行っていた受診者誘導に携われなくなった。誘導スタッフの不足は、インカム(インターコミュニケーションシステム)を活用し補うこととした。

案2により3段階の達成率は高くなったが、受診者数が減ってしまった。乳がん検診と子宮がん検診の両方を希望する受診者が多く、同時に予約を取れない3段階は避けられたと推測される。待ち時間が短縮できても、予約数を集められなければ、スタッフが手空き状態となり非効率である。受付時間の延長は、基準人員確保が前提であり、表2に示した通りに予約をとることが理想であるが、実際には難しく、今後の課題である。

## まとめ

今回の取り組みで、待合室の密集対策及び、受診者の待ち時間が大幅に改善された。受診者に向けたアンケート調査結果でも「以前より待ち時間が短くて良かった」という意見が多数あり、顧客満足度の向上にも効果があった。また、「スタッフの対応が優しく丁寧で良かった」という意見も多く頂いた。受診者を待たせているプレッシャーが少ないことでスタッフの心にも余裕が生まれ、検診全体に良い影響が出ていると思われる。

今後も、子宮がん検診従事医師の協力依頼(開始時間の変更や検査時間の延長)や、予約方法を工夫するなど、待ち時間短縮に向けて取り組み、また今回の結果を基に、受付時間の延長を実施主体へ提案していきたい。

# 高齢化する受診者がより安全で安心できる健診を 目指して～当支部の環境づくりについて～

(公財) 茨城県総合健診協会 ○箱石あすか 大島 啓市 飯塚いずみ 中居 益美  
岡田 綾香 仲田 智彦 櫻井くるみ

## はじめに

日本では急速に高齢化が進み、当支部の特定健康診査等においても高齢者の割合が高くなってきている。そこで過去10年間の健診実績から受診者年齢層の推移を把握し、高齢者が安全に安心して健診を受診できる環境を目指した取り組みについて報告する。

## 目的

「増加を続ける高齢者が安全に安心して健診を受診できる環境づくり」(以下「環境づくり」という)の取り組みに対する受診者アンケートを実施し評価を調査する。

## 過去10年間の健診実績状況

特定健康診査等の年間受診者数は、平成24年から21万人前後を推移していたが、令和2年には新型コロナウイルス感染症の影響を受けて114,835人に半減した(表1)。

表1 年度別健診実績 [単位:人]

年度	総人数	特定健康診査 (被用者含む)	生活習慣病 予防健診	高齢者 健康診査
平成24	205,148	149,014	20,928	35,206
25	211,897	154,869	20,200	36,828
26	213,005	155,342	19,438	38,225
27	215,398	155,235	19,526	40,637
28	214,647	152,024	19,489	43,134
29	210,459	145,919	18,701	45,839
30	211,691	144,048	18,287	49,356
令和元	209,572	140,608	17,094	51,870
2	114,835	78,712	9,875	26,248
3	156,484	108,890	11,348	36,246

内、「75歳以上の高齢者」(以下「高齢者」という)健康診査受診者数は平成24年の35,206人から増加を続け、令和元年には51,870人に達したが、同じく令和2年には26,248人に半減した

(表1)。

しかし、高齢者の受診割合を見てみると年々増加を続け、令和元年には24.8%にのぼり、年間受診者数が減少した令和2年以降も22%を超えて高い割合で推移している(図1)。

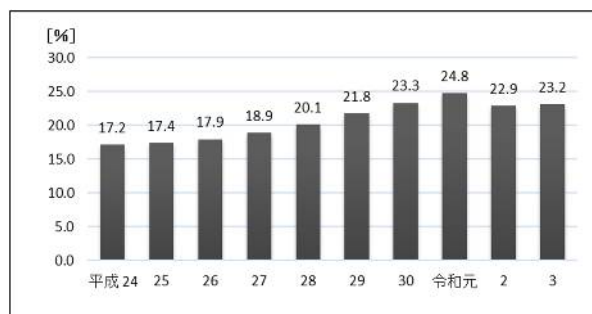


図1 高齢者の受診割合

## 高齢者に配慮した環境づくりの取り組み

### (1) 補助手すりの設置

#### ① 身体測定

身長体重計の乗降補助手すりを設置し、転倒防止を目的として使用している。

#### ② 心電図検査

検査ベッドに固定式の手すりを設置し、受診者が乗降する際や、起き上がる際の補助具として使用している。

### (2) 胃部・胸部検診の安全対策

#### ① 胸部検診

検診車の転倒防止対策として、乗降階段に伸縮可能な手すりを設置し、階段には滑り止めマットを取り付けている。

#### ② 胃部検診

体位変換時のすべりや擦過傷の軽減対策として寝台にマットを敷いている。さらに寝台からの落下防止対策として、手すりに滑り止めのゴムを巻き、肩当てを使用している。

(3) 受診者情報の共有化

色別の識別カード\*1を用いて、配慮が必要な受診者の情報をスタッフ間で共有している。

\*1 緑色：耳が聞こえにくい方

青色：身体に対する要配慮者

環境づくりの取り組みに対する調査

環境づくりの取り組みに対する受診者アンケートを実施し、受診者からの評価を調査した(図2)。

対象：特定健康診査等を受診した方

期間：令和5年10月1日から10月31日

図2 アンケート調査用紙

受診者アンケート結果

受診者アンケート調査の結果、4,725人から回答を得ることが出来た。

高齢者が補助手すりを使用したとの回答は身体測定では52.8%、心電図ベッドは38.1%となった。また、必要ないとの回答が身体測定では18.2%、心電図ベッドは16.6%となった(表2)。

表2 補助手すり [単位：%]

		使用した	使用しない	必要ない
身体測定	39歳以下	30.0	46.4	23.7
	40~74歳	36.6	44.0	19.4
	75歳以上	52.8	29.0	18.2
心電図ベッド	39歳以下	17.9	60.5	21.6
	40~74歳	27.0	55.6	17.4
	75歳以上	38.1	45.3	16.6

高齢者の年齢をさらに5歳刻みに区分したところ、年齢が高くなるにつれ、補助手すりの使用頻度が上がり、85歳以上が最も高くなった(表3)。

胸部検診車の乗降手すりは、全年齢の9割が使いやすいまたは普通と回答した。高齢者については4割が使いやすいと回答した(表4)。

胸部検診車階段・胃部検診車寝台マットは、全年齢で9割が滑らないと回答した(表5)。

表3 補助手すり(高齢者年齢区分)[単位：%]

		使用した	使用しない	必要ない
身体測定	75~79歳	49.7	30.3	20.0
	80~84歳	58.6	25.9	15.5
	85歳以上	65.5	25.9	8.6
心電図ベッド	75~79歳	33.2	48.2	18.6
	80~84歳	48.8	36.9	14.4
	85歳以上	55.1	42.9	2.0

表4 胸部検診車乗降手すり [単位：%]

		使いやすい	普通	使いにくい
胸部検診車	39歳以下	23.8	71.4	4.8
	40~74歳	25.4	72.4	2.2
	75歳以上	40.6	57.1	2.3

表5 胸部検診車階段・胃部検診車寝台マット [単位：%]

		滑らない	滑る
胸部検診車	39歳以下	99.1	0.9
	40~74歳	98.7	1.3
	75歳以上	97.2	2.8
胃がん検診	39歳以下	100.0	0.0
	40~74歳	95.7	4.3
	75歳以上	93.8	6.3

考察

高齢者が補助手すりを使用したとの回答は身体測定で5割、心電図ベッドで4割と予想より少なかった。この結果を踏まえ、今後この原因を追究し、高齢者が快適な健診を受診できるように、より一層の受診者サービス向上に努めていく。

胸部検診車の階段及び、胃部検診車の寝台マットについては、滑らないと回答した受診者は9割を占め、受診者の転倒事例も無かった。

以上の調査結果から、環境づくりの取り組みは、概ね評価を得ることが出来たが、今後の課題も残った。

まとめ

健診を提供するスタッフが、受診者の状況に合わせた環境づくりを進めることが今後の課題と考える。今回の取り組みに加え、新たな環境づくりを模索し、高齢者の立場に立った思いやりのある健診の提供に努めていく。



# 8 普及啓発事業





## 8-1 普及啓発活動

予防医学運動の一環として各関係機関の協力のもと、結核、がん、循環器の疾病予防に対する正しい知識の普及啓発や広報活動を次のとおり実施した。

### 1 健康づくり推進事業功労者の表彰

本県の健康づくり事業の推進に功労のあった個人、団体を表彰する「県民健康づくり表彰式」を県と共催し、特に当協会の事業推進に貢献のあった個人及び団体を表彰（協会長賞）した。

（表彰者） 個人 5 名、2 団体

### 2 結核予防の推進

#### (1) 結核予防週間（毎年 9 月 24 日～30 日）の取組み

結核に関する正しい知識の普及と予防意識の啓発を図るため、県内全域で以下の取組みを実施した。

##### ① 街頭キャンペーン

県及び県健康をまもる女性団体連絡会と協力し、県内 3 か所の商業施設等において結核予防に関するパンフレット等を配付した。

- 9 月 25 日（月） イオンモール土浦（土浦市）
- 9 月 30 日（土） 道の駅 常陸大宮～かわプラザ～（常陸大宮市）
- 10 月 7 日（土） 古河市イーエス中央運動公園（古河市）

##### ② 広報

県内全域に結核予防週間ポスター及びパンフレットを配付するとともに、当協会ホームページ、県及び市町村のホームページや SNS を通じて結核予防週間を周知した。



ポスター「結核予防週間」



パンフレット「結核の常識 2023」

#### (2) 複十字シール運動

結核予防会本部が行う、結核や肺がんなどの胸部疾患撲滅に向けた募金活動に支部として参加した。多くの個人や団体から募金を受け、結核・肺がん等の予防の普及啓発や調査研究、国際協力などに役立てることができた。



複十字シール

### 3 がん征圧月間（毎年9月）の取り組み

県及び県医師会と協力し、ポスター、リーフレット等を県内全域に配付・掲示するとともに、事務所がある水戸本部及び各センター並びに水戸駅南口、土浦駅西口のペデストリアンデッキに横断幕を掲げた。併せて新聞広告、ホームページ、茨城県や市町村の SNS を活用し、がん征圧月間を広く周知したほか、地域情報誌を通じて、がん検診無料クーポン券を配付した。



水戸駅南口ペデストリアンデッキへの横断幕掲示



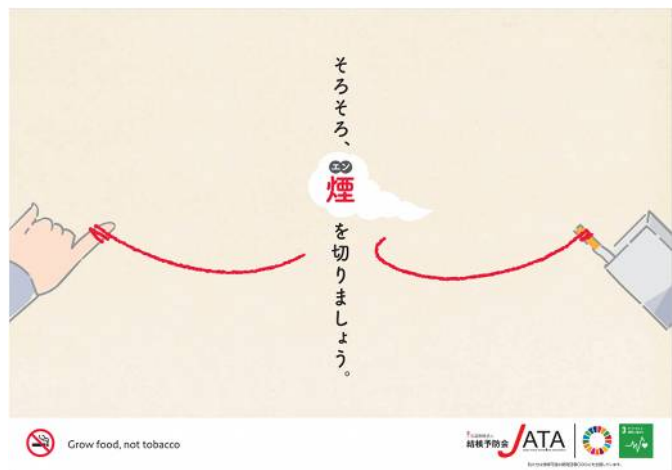
土浦駅西口ペデストリアンデッキへの横断幕掲示



がん征圧月間ポスター

### 4 広報・健康教育活動

- (1) 「複十字」、「対がん協会報」、「予防医学ジャーナル」等の上部団体広報誌約 7,000 部を県、保健所、市町村等へ配付した。
- (2) がん予防や生活習慣病予防に関する、パネル、症例モデル等視聴覚教材の無料貸出を行った。
- (3) 胸部疾患撲滅のため、世界禁煙デー（毎年 5/31）にあわせ、ホームページによる周知とともに禁煙ポスターを県内全域（保健所、市町村保健センター等）へ配付した。
- (4) 児童・生徒を対象とした小児生活習慣病予防健診の要精密検査者及び希望者に対し、保護者を交えた説明会の開催と個別相談を行った。



禁煙ポスター

- (5) 茨城県がん検診推進強化月間（10/1～31）において、県主催の講演会にてブースを出展し、がん細胞の顕微鏡観察と X 線画像の展示を行った。また、新聞広告にて乳がん検診の受診勧奨を行った。
- (6) 市町村の保健推進員の視察研修を受入れ、当協会の事業内容及び検査方法の紹介、がん体験の講話を行った。



# 9 協会案内



**けんこうリンク**

公益財団法人 茨城県総合健診協会



## 9-1 各種研究委員会

### 9-1-1 令和5年度研究委員会開催事項

受診者の皆様に信頼される健診結果を提供するため、各検診・検査ごとに研究委員会を設置し、判定技術のさらなる向上に努めています。研究委員会は、筑波大学をはじめとする公的医療機関の専門医を代表世話人とし、県内外の優秀な医師により構成されております。主な活動として、前年度の症例検討や専門医による講演会の開催、判定基準の策定、診断結果のフィードバック、最新の医療・検査・健診情報の提供、ならびに実績報告を行っています。

研究委員会	開催内容	開催日 代表世話人 参加人数
消化器検診研究委員会 (オンライン)	・ 令和4年度消化器検診実績報告 ・ 症例検討	令和6年2月13日 土屋 輝一郎 参加者15名
細胞検査診断委員会 (子宮がん) (オンライン)	・ 令和4年度子宮がん検診細胞検査実績報告 ・ 令和4年度細胞診断・組織診断不一致例及び要追跡例における県産婦人科医会二次追跡結果について	令和6年2月15日 沖 明典 参加者20名
細胞検査診断委員会 (肺がん) (オンライン)	・ 令和4年度肺がん検診細胞検査実績報告 ・ 症例検討	令和6年2月20日 赤荻 榮一 参加者12名
肺がん検診研究委員会 (オンライン)	・ 令和4年度肺がん検診実績報告 ・ 症例検討	令和6年2月28日 鏑木 孝之 鬼塚 正孝 参加者48名
乳がん検診研究委員会(乳房超音波) (オンライン)	・ 令和4年度乳がん検診実績報告 ・ 症例検討	令和6年3月1日 植野 映 参加者 8名
前立腺がん検診研究委員会 (オンライン)	・ 令和4年度前立腺がん検診実績報告	令和6年3月4日 西山 博之 参加者 5名
乳がん検診研究委員会(乳房X線)	・ 令和4年度乳がん検診実績報告 ・ 症例検討	令和6年3月4日 植木 浜一 参加者 10名
腹部超音波検診研究委員会 (オンライン)	・ 令和4年度腹部超音波検診実績報告 ・ 症例検討	令和6年3月6日 田中 直見 参加者 5名
眼底検診研究委員会 (オンライン)	・ 令和4年度眼底検査実績報告 ・ 症例検討	令和6年3月15日 木内 貴博 参加者 7名
心電図検査研究委員会 (会場・オンライン)	・ 令和4年度心電図検査実績報告 ・ 症例検討	令和6年3月22日 田口 修一 富沢 巧治 参加者 7名

## 肺がん検診研究委員会

青木弘道	あおき内科クリニック
○ 赤荻榮一	古河市古河福祉の森診療所
阿野哲士	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
○ 雨宮隆太	雪谷大塚クリニック
飯島弘晃	筑波メディカルセンター病院
飯田英次	飯田英次事務所
飯塚尚志	西山堂慶和病院
石井幸雄	国立病院機構 茨城東病院
石川成美	あい太田クリニック
石川博一	筑波メディカルセンター病院
石川昌英	さくら内科・呼吸器内科クリニック
石橋敦	水戸協同病院
稲垣雅春	土浦協同病院
稲毛芳永	茨城県メディカルセンター
井上雅樹	みなクリニック内科呼吸器科
内海啓子	安房地域医療センター
遠藤健夫	国立病院機構 水戸医療センター
大瀬寛高	神立病院
大塚真人	きぬ医師会病院
小川功	茨城西南医療センター病院
奥村敏之	茨城県立中央病院
◎ 鬼塚正孝	平間病院
籠橋克紀	牛久神谷内科クリニック
金敷真紀	
金本幸司	牛久愛和総合病院
◎ 鏑木孝之	茨城県立中央病院
蒲原一之	国立スポーツ科学センター
菊池教大	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
菊池慎二	茨城県立中央病院
清嶋護之	茨城県立中央病院
後藤行延	東京医科大学茨城医療センター
笹谷悠惟果	
○ 佐藤浩昭	水戸協同病院
佐藤幸夫	筑波大学
塩山靖和	獨協医科大学病院
芝田佳三	芝田クリニック
司馬清輝	むすび葉クリニック渋谷
島田梨紗	ホームオンクリニックつくば
鈴木久史	日立製作所 日立総合病院
角昌晃	みなクリニック内科呼吸器科
陶山時彦	みなクリニック内科呼吸器科
富岡真一郎	水戸赤十字病院
内藤隆志	つくば総合健診センター
中島禎一	多摩健康管理センター

○ 西村嘉裕	いばらき診療所みと
橋本幾太	佐藤医院
橋本俊夫	水府病院
濱田雅史	いちはら病院
林健太郎	志村大宮病院
原口典博	みなクリニック内科呼吸器科
檜澤伸之	筑波大学
福田潔	県南病院
船山康則	筑波学園病院
湊孝治	
望月美恵	
柳生久永	みなクリニック内科呼吸器科
山口昭三郎	茨城県立中央病院
吉田進	筑波記念病院
和田光功	茨城西南医療センター病院
渡邊治	水府病院
渡邊大介	茨城県総合健診協会
渡部厚一	筑波大学

\*◎は代表世話人、○は世話人

## 消化器検診研究委員会

石川演美	シニア健康センターしおさい
○ 生方英幸	霞ヶ浦成人病研究事業団
海老原次男	龍ヶ崎済生会病院
太田代安律	おおたしろクリニック
影山隆久	宗仁会病院
檜村博正	檜村内科消化器科クリニック
金原章郎	日鉦記念病院
川西宣裕	筑波学園病院
黒羽昭夫	黒羽内科医院
齋藤洋子	茨城県メディカルセンター
柴原健	柴原医院
菅野千秋	日立製作所 たちなか総合病院
鈴木考治	愛友会 勝田病院
田澤潤一	土浦協同病院
○ 対馬健祐	きぬ医師会病院
◎ 土屋輝一郎	筑波大学
○ 富田慎二	坂本内科医院
中島禎一	多摩健康管理センター
中原朗	筑波記念病院
中村光男	
西川貴之	らいおんクリニック押切
仁平武	水戸済生会総合病院
○ 平井信二	日立製作所 日立総合病院
○ 藤枝邦昭	石本病院
顧細井董三	東京都がん検診センター
松本尚志	松本クリニック

三代 寧  
山口 高史  
和田 光功

三代内科クリニック  
国立病院機構 水戸医療センター  
茨城西南医療センター病院

\* 顧は顧問、◎は代表世話人、○は世話人

### 細胞検査診断(喀痰細胞診)研究委員会

◎ 赤 萩 榮 一	古河市古河福祉の森診療所
飯 嶋 達 生	茨城県立中央病院
稲 毛 芳 永	国立病院機構 水戸医療センター
稲 留 征 典	国立病院機構 水戸医療センター
小 川 功	茨城西南医療センター病院
河 合 瞳	筑波大学
後 藤 行 延	東京医科大学茨城医療センター
鈴木 恵 子	
高屋敷 典 生	筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター
南 優 子	国立病院機構 茨城東病院
森 下 由紀雄	東京医科大学茨城医療センター
淀 縄 聡	淀縄医院
渡 邊 大 介	茨城県総合健診協会

\* ◎は代表世話人

### 細胞検査診断(子宮細胞診)研究委員会

青 木 雅 弘	青木医院
秋 山 梓	筑波大学
新 井 ゆう子	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
飯 嶋 達 生	茨城県立中央病院
石 渡 勇	石渡産婦人科病院
石 渡 巖	石渡産婦人科病院
稲 留 征 典	国立病院機構 水戸医療センター
岡 田 智 志	国際医療福祉大学成田病院
◎ 沖 明 典	茨城県立中央病院
越 智 寛 幸	茨城県立中央病院
小 貫 麻美子	昭和大学病院
河 野 圭 子	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
小 林 佑 介	筑波大学
櫻 井 学	ファミリー産院いちかわ
佐 藤 豊 実	筑波大学
佐 藤 有 希	筑波記念病院
鈴木 恵 子	筑波学園病院
鈴木 博 一	
高 野 克 己	日立製作所 日立総合病院
高屋敷 典 生	筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター
角 田 肇	
手 島 研 作	ひたちなか母と子の病院
天神林 友 梨	筑波大学
中 尾 砂 理	筑波大学

中 村 優 子	
西 田 正 人	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
西 出 健	
野 末 彰 子	筑波メディカルセンター病院
藤 村 正 樹	水戸赤十字病院
二 神 真 行	東京医科大学茨城医療センター
堀 眞佐男	水戸赤十字病院
松 本 光 司	昭和大学病院
森 下 由紀雄	東京医科大学茨城医療センター

\*◎は代表世話人

### 乳がん検診(乳房X線)研究委員会

井 口 研 子	筑波大学
池 田 達 彦	帝京大学医学部附属病院
市 岡 恵美香	茨城西南医療センター病院
伊 藤 吾 子	日立製作所 日立総合病院
◎ 植 木 浜 一	茨城県メディカルセンター
梅 本 剛	医療法人慶友会 守谷慶友病院
太田代 紀 子	おおたしろクリニック
大 槻 紀 子	白十字総合病院
岡 崎 舞	筑波大学
加 藤 修 志	古河総合病院
鯨 岡 結 賀	筑波記念病院
栗 原 俊 明	水戸赤十字病院
越 川 佳代子	つくば総合健診センター
島 正太郎	筑波メディカルセンター病院
田 枝 督 教	水府病院
東 野 英利子	つくば国際ブレスト&レディースクリニック
橋 本 幸 枝	筑波大学
畠 雅 弘	水府病院
坂 東 裕 子	筑波大学
平 野 稔	国保旭中央病院
福 田 禎 治	水戸ブレストクリニック
森 千 子	国立病院機構 水戸医療センター
森 島 勇	柏の葉ブレストクリニック

\*◎は代表世話人

## 乳がん検診(超音波)研究委員会

---

朝 田 理 央	つくば国際ブレスト&レディースクリニック
井 口 研 子	筑波大学
伊 藤 吾 子	日立製作所 日立総合病院
◎ 植 野 映	つくば国際ブレスト&レディースクリニック
梅 本 剛	医療法人慶友会 守谷慶友病院
太田代 紀 子	おおたしろクリニック
島 正太郎	筑波メディカルセンター病院
東 野 英利子	つくば国際ブレスト&レディースクリニック
坂 東 裕 子	筑波大学
平 野 稔	国保旭中央病院
福 田 禎 治	水戸ブレストクリニック
森 島 勇	柏の葉ブレストクリニック

\*◎は代表世話人

## 眼底検査研究委員会

---

○ 糸 賀 ひでみ	水戸赤十字病院
大 房 隆 行	水戸赤十字病院
勝 又 俊 二	勝又眼科クリニック
◎ 木 内 貴 博	松本眼科
佐 藤 正 樹	サトウ眼科
品 川 樹 美	日立製作所 ひたちなか総合病院
坪 井 一 穂	日立製作所 土浦診療健診センター
長 澤 徳 子	長沢眼科医院
○ 野々山 智 仁	ののやま眼科
長 谷 紫 織	はせ眼科
平 岡 孝 浩	筑波大学
山 本 享 宏	品川近視クリニック

\*◎は代表世話人、○は世話人

## 腹部超音波検診研究委員会

---

石 田 博 保	国立病院機構 水戸医療センター
鈴 木 考 治	愛友会 勝田病院
◎ 田 中 直 見	小山記念病院
富 沢 巧 治	茨城県総合健診協会
富 田 慎 二	坂本内科医院
○ 仁 平 武	水戸済生会総合病院
○ 松 本 尚 志	松本クリニック

\*◎は代表世話人、○は世話人

## 前立腺がん検診研究委員会

---

大谷 幹 伸	水戸市保健所
島 居 徹	茨城県立中央病院
富 沢 巧 治	茨城県総合健診協会
◎ 西 山 博 之	筑波大学

---

\*◎は代表世話人

## 先天性代謝異常検査等研究委員会

---

泉 維 昌	茨城県立こども病院
◎ 鴨 田 知 博	つくばキッズクリニック

---

\*◎は代表世話人

## 心電図検査研究委員会

---

石 光 敏 行	茨城県メディカルセンター
悦 喜 豊	日立製作所 ひたちなか総合病院
江 田 一 彦	米盛病院
遠 藤 優 枝	総合守谷第一病院
瀬 口 秀 孝	聖ヨハネ会 桜町病院
◎ 田 口 修 一	鉾田病院
◎ 富 沢 巧 治	茨城県総合健診協会
外 山 昌 弘	水戸協同病院
新 堀 耕 基	志村大宮病院
山 内 孝 義	日立製作所 ひたちなか総合病院

---

\*◎は代表世話人

## 9-2 令和5年度 各種研修会・講習会・学会参加状況

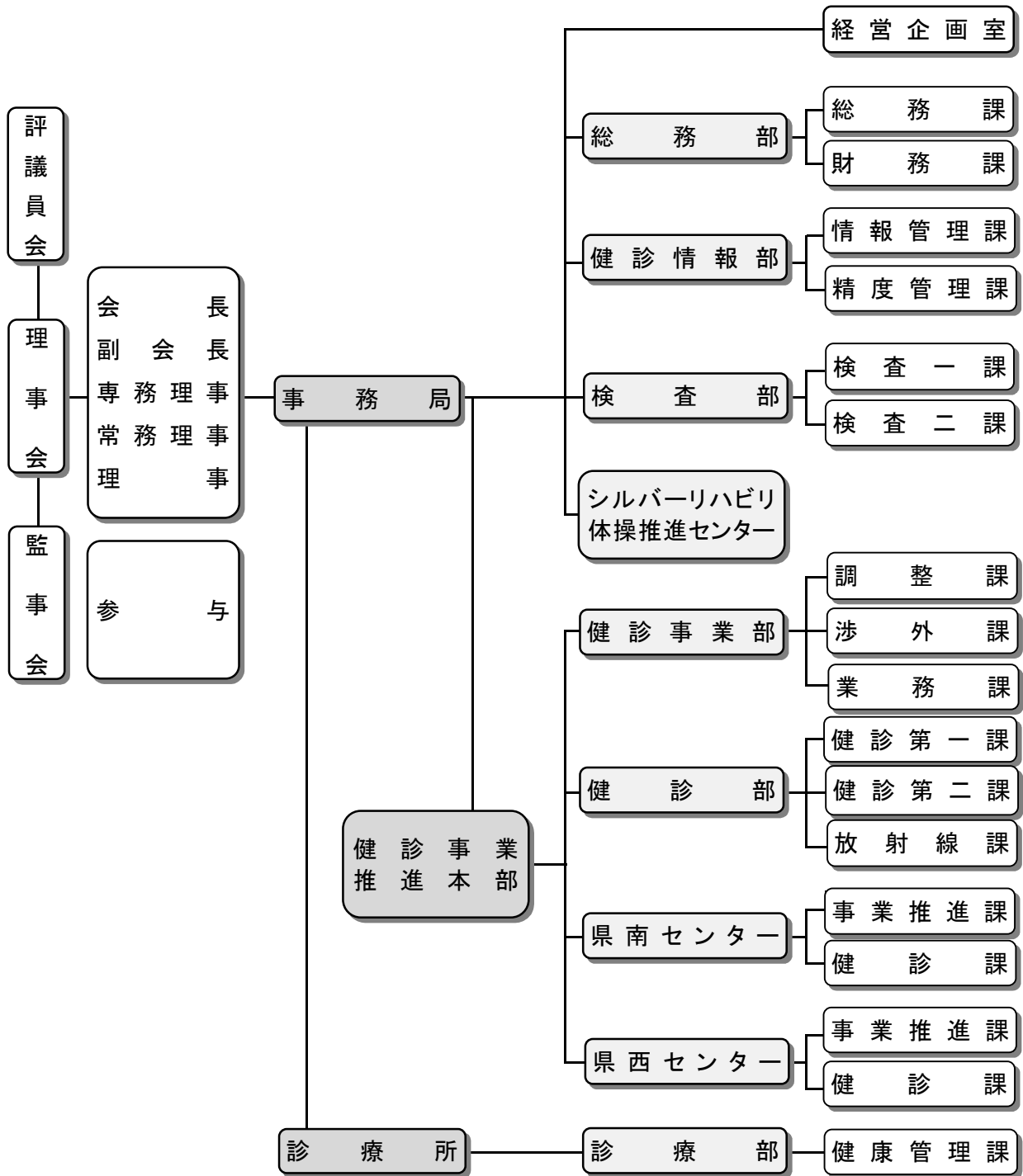
協会職員の技術の取得や、資質の向上を図るため、各種研修会、講習会、学会への参加を積極的に行っている。

■ 各種学会、研修会等	開催日・開催地	主催団体・参加人数
第64回日本臨床細胞学会総会(春期大会)	R5. 6. 16~7. 21 (全36日間) オンライン開催	日本臨床細胞学会 参加者5名
第62回日本消化器がん検診学会総会	R5. 6. 30~7. 1 (全2日間)	一般社団法人 日本消化器がん検診学会 参加者2名
心電図ステップアップセミナー	R5. 7. 10・7. 20 (全2日間) オンライン開催	アスリード株式会社 参加者2名
胃X線検査オンライン研修会 (精度管理・基礎コース)	R5. 7. 12・7. 24 (全2日間) オンライン開催	(公社) 全国労働衛生団体連合会 参加者1名
日本超音波医学会第96回学術集会	R5. 7. 12~7. 31 (全3日間) オンライン開催	一般社団法人 日本超音波医学会 参加者2名
第13回特定非営利活動法人 結核感染診断研究会 総会・研究会	R5. 7. 17 オンライン開催	特定非営利活動法人 結核感染診断研究会 参加者2名
令和5年度生化学研修会	R5. 7. 27~7. 28 (全2日間)	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者2名
令和5年度全国がん検診従事者研修 (基礎)eラーニング	R5. 7. 31 オンライン開催	特定非営利活動法人 結核感染診断研究会 参加者1名
第50回日本マスキング学会学術集会	R5. 8. 25~8. 26 (全2日間)	一般社団法人 日本マスキング学会 参加者1名
胸部X線検査オンライン研修会 (精度管理・基礎コース)	R5. 8. 26 オンライン開催	(公社) 全国労働衛生団体連合会 参加者1名
第21回首都圏ラボラトリーフォーラム	R5. 9. 2	株式会社 ビー・エム・エル 参加者5名
第204回マンモグラフィ撮影技師更新講習会	R5. 9. 3	NPO法人 日本乳がん検診精度管理中央機構 参加者1名
第83回細胞検査士教育セミナー	R5. 9. 5~10. 2 (全18日間) オンライン開催	日本臨床細胞学会教育委員会 参加者7名
乳房超音波検査を学ぼう！～ベーシック編～	R5. 9. 22 オンライン開催	アスリード株式会社 参加者1名
第82回日本消化器がん検診学会関東甲信越支部地方 会	R5. 9. 23~9. 24 (全2日間)	一般社団法人 日本消化器がん検診学会 参加者2名
開講！心電図判読塾	R5. 9. 25~10. 3 (全4日間)	アスリード株式会社 参加者4名
第2回乳房超音波技術試験(試験のみ)	R5. 10. 15	NPO法人 日本乳がん検診精度管理中央機構 参加者2名
第32回日本婦人科がん検診学会総会・学術講演会	R5. 10. 27~11. 10 (全15日間) オンライン開催	日本婦人科がん検診学会 参加者2名

第62回日本臨床細胞学会秋季大会	R5. 11. 16～12. 11 (全26日間) オンライン開催	公益社団法人 日本臨床細胞学会	参加者3名
第33回日本乳癌検診学会学術総会	R5. 11. 24～11. 25 (全2日間)	日本乳癌検診学会	参加者2名
キャノン眼科検診セミナー ～癌疾患を早期発見するために～	R5. 12. 2	キャノンメドテックサプライ株式会社	参加者3名
第44回保健師・看護師研修会	R5. 12. 20	公益財団法人 日本対がん協会	参加者2名
第51回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会 ONLINE研修会	R6. 1. 16 オンライン開催	日本乳腺甲状腺超音波医学会	参加者1名
生理機能検査 呼吸機能検査と超音波検査の活用	R6. 1. 18 オンライン開催	(公社) 全国労働衛生団体連合会	参加者2名
生理機能検査眼底検査ONLINE研修会	R6. 1. 24	(公社) 全国労働衛生団体連合会	参加者1名
令和5年度保健指導研修会	R6. 1. 25～1. 26 (全2日間)	公益財団法人 予防医学事業中央会	参加者1名
生理機能検査ONLINE研修会	R6. 2. 7 オンライン開催	(公社) 全国労働衛生団体連合会	参加者1名
令和5年度予防医学事業中央会全国業務研修会	R6. 2. 15～2. 16 (全2日間)	公益財団法人 予防医学事業中央会 公益財団法人 宮崎県健康づくり協会	参加者4名
第212回マンモグラフィ撮影技術更新講習会	R6. 2. 23～2. 24 (全2日間)	NPO法人 日本乳がん検診精度管理中央機構	参加者2名
令和5年度診療放射線技師研修会	R6. 2. 28～R6. 3. 1 (全3日間) オンライン開催	公益財団法人 日本対がん協会 公益財団法人 結核予防会	参加者1名
令和5年度臨床検査制度管理調査報告会	R6. 3. 8	日本医師会	参加者1名

■ 上部団体等主催の大会・会議等	開催日・開催地	主催団体・参加人数
令和5年度第1回常任企画委員会	R5. 5. 23	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者1名
令和5年度第1回全国運営会議	R5. 7. 6	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者5名
2023年度全国支部事務局長会議	R5. 7. 14	公益財団法人 日本対がん協会 参加者2名
令和5年度 第1回複十字シール運動担当者オンライン会議	R5. 9. 15 オンライン開催	公益財団法人 結核予防会 参加者1名
2023年度 がん征圧全国大会	R5. 9. 7～9. 8 (全2日間)	公益財団法人 日本対がん協会 公益財団法人 山口県予防保健協会 参加者4名
令和5年度第3回常任企画委員会	R5. 10. 3 オンライン開催	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者1名
第68回予防医学事業推進全国大会	R5. 10. 26～10. 27 (全2日間)	公益財団法人 予防医学事業中央会 公益財団法人 島根県環境保健公社 参加者6名
令和5年度結核予防会関東甲信越支部ブロック会議	R5. 11. 10	公益財団法人 結核予防会 公益財団法人 神奈川県結核予防会 参加者3名
令和5年度予防医学事業推進関東甲信越地区会議	R5. 12. 7	公益財団法人 予防医学事業中央会 公益財団法人 長野県健康づくり事業団 参加者4名
令和5年度結核予防会全国支部事務連絡会議	R6. 1. 23	公益財団法人 結核予防会 参加者1名
第57回全国予防医学技術研究会・関連会議	R6. 3. 6～3. 8 (全3日間)	公益財団法人 予防医学事業中央会 参加者7名
第75回結核予防全国大会	R6. 3. 14～. 15 (全2日間)	公益財団法人 結核予防会 参加者5名

### 9-3 組織図



## 9-4 案内図

### <所在地>

協会本部は、県都水戸市の医療ゾーンにあります。ここ医療ゾーンには、茨城県中央保健所、衛生研究所、水戸市保健所などの公的機関や茨城県医師会などがあります。

また、茨城県内の各市町村との連携強化及び地域の皆様への利便性を図るため、県内2箇所にて地区センターを設置しています。また、茨城県の委託を受け、茨城県立健康プラザ内にシルバーリハビリ体操推進センターを設置しています。

### ■ 本部



〒310-8501 茨城県水戸市笠原町489-5

TEL:029-241-0011(代) FAX:029-241-0332

調整課	TEL:029-241-0044	(検体(腸内細菌・尿・血液等)回収)
渉外課	TEL:029-241-0542	(巡回健診・検査のお申込み)
精度管理課	TEL:029-241-0267	(がん検診要精密検査者追跡調査事業)
情報管理課	TEL:029-241-0569	(健診・検査の結果)
検査一課	TEL:029-241-0547	(血液、腸内細菌、先天性代謝異常等検査)
健康管理課	TEL:029-241-0053	(職場・個人の健康診断、人間ドック等)

### ○交通のご案内

#### ●バスをご利用の場合

水戸駅北口8番のりばから、関東鉄道バスまたは茨城交通バスで「本郷経由笠原行き」または「払沢経由笠原行き」で約15分、メディカルセンター前下車、徒歩約3分  
(所要時間:約18分)

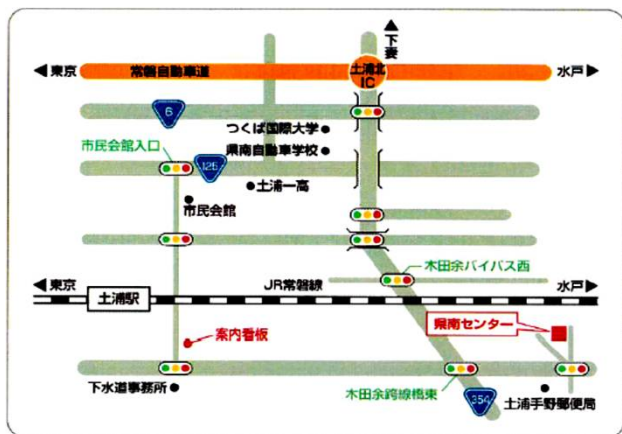
#### ●タクシーをご利用の場合

JR水戸駅北口または南口タクシーのりばから  
(所要時間:約10分)

### ■ シルバーリハビリ体操推進センター

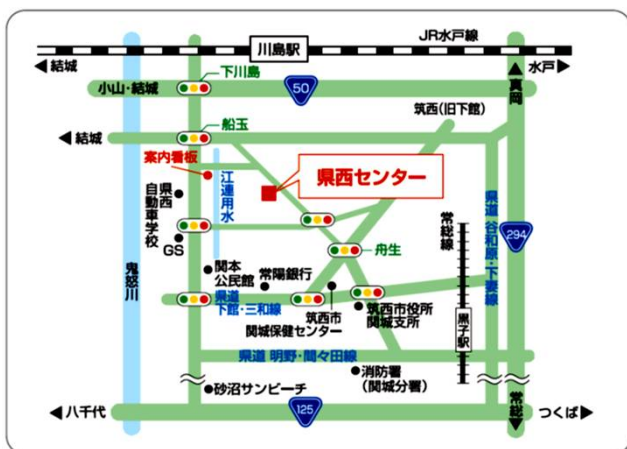
〒310-0852 茨城県水戸市笠原町993-2 いばらき予防医学プラザ内  
TEL:029-243-4217 FAX:029-244-4852

## ■ 県南センター



〒300-0025 茨城県土浦市手野町1-1  
TEL:029-830-3355 FAX:029-828-0985

## ■ 県西センター



〒308-0125 茨城県筑西市関本分中37-1  
TEL:0296-20-3480 FAX:0296-20-3482



---

# 事業年報

令和5年度

発行日 令和7年12月  
発行所 公益財団法人 茨城県総合健診協会  
〒310-8501 水戸市笠原町489-5  
TEL (029) 241-0011(代)  
編集発行人 事務局長 金澤 秀房

---



**けんこうりせつ**

**(公財) 茨城県総合健診協会**

水戸市笠原町489-5

TEL 029(241)0011

URL <http://www.ibasouken.org/>